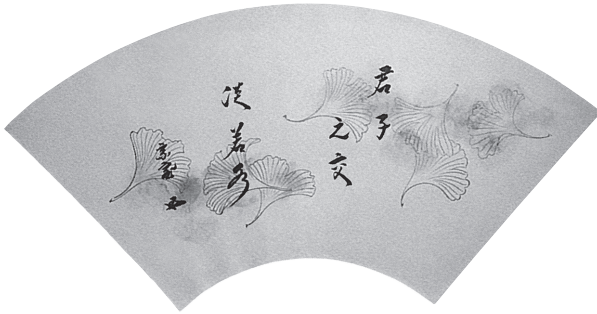


# 出版目錄

2021年11月發行

 淡交社

# 出版目錄



淡交社

☆この出版目録は、2021年8月までに刊行された図書で購入可能なものを収録し、絶版及び品切れは原則として除いてあります。

☆この出版目録に表記している価格は2021年10月現在のもので、すべて定価(10%消費税込)です。

☆**新**マークが付いた書籍は2020年7月以降に刊行された新刊、**英**マークは英文または英語キャプション付、**電**マークは電子書籍としても配信されている書籍です。

☆ご注文について

●小社の図書は全国の書店で販売しております。ご注文はなるべく最寄りの書店をご利用下さい。

●書店の店頭にご希望の本がない場合は、書店から取り寄せてもらうことができます。「淡交社の〇〇〇の本」とお申込み下さい。

●直接小社へご注文の場合は、代金引換にてお送りさせていただきます。電話、FAXにて書名、冊数ならびにご氏名、ご住所、お電話番号をご連絡いただき、現品到着時に書籍代金に送料(地域により異なる)を加えた金額を引換えにお支払い下さい。(代引手数料を含む。)

※商品合計額5,000円(税込)以上は送料無料となります。

なお、在庫などのお問合せは事前に小社まで電話でお願いいたします。

☆お買上げの書籍に万一、乱丁・落丁がございましたら、直接小社までお送り下さい。送料小社負担でお取りかえいたします。

☆ホームページでは、小社の発行書籍の紹介や事業概要の案内等を掲載しています。随時新しい情報をお届けしていますので、ご利用下さい。

インターネットでも注文できます [www.book.tankosha.co.jp](http://www.book.tankosha.co.jp)

☆プライバシーポリシー

お取り扱いする個人情報とは、ご注文いただいた商品の発送、お支払い確認等の連絡、および当社の商品案内・企画案内をお送りするためのみ利用し、その目的以外での利用はいたしません。

また、個人情報に変更が生じた場合は、速やかに当社までご連絡下さい。

## 株式会社 淡交社

京都本社 〒603-8588 京都市北区堀川通鞍馬口上ル  
営業局 京都営業部 TEL 075-432-5156 FAX 075-432-5152  
Eメール [eigy\\_kyoto@tankosha.co.jp](mailto:eigy_kyoto@tankosha.co.jp)  
東京支社 〒162-0061 東京都新宿区市谷柳町39-1 菅屋ビル  
営業局 東京営業部 TEL 03-5269-7941 FAX 03-5269-7949  
Eメール [eigy\\_tokyo@tankosha.co.jp](mailto:eigy_tokyo@tankosha.co.jp)

淡交社HP



## 出版目録 目次

裏千家茶道 点前教則・裏千家茶道教科・茶の湯実践講座	(裏千家茶道 点前教則・4 裏千家茶道教科・8 茶の湯実践講座・10)	4
茶道関連DVD		11
淡交テキスト		13
茶道書		18
淡交ムック (茶道)		56
淡交別冊		58
辞典・事典		66
建築・庭園		68
美術・工芸・デザイン		71
書・古筆		79
写真		80
花・園芸		81
宗教 (新版 古寺巡礼京都・82 新版 古寺巡礼奈良・84)		82
歴史・文化		87
伝統芸能 (歌舞伎・能・90 狂言・文楽・落語・92 芸道・香道・93 )		90
京都 (京都を愉しむ・新撰 京の魅力・98 )		95
	(京都12か月・100 奈良を愉しむ・102)	
旅		103
小説・随筆・文芸		104
料理・グルメ		107
趣味・生活		108
淡交ムック		111
書名索引		115
監修者及び著者名索引		126
電子書籍		135

## 裏千家茶道 点前教則・裏千家茶道教科・茶の湯実践講座

裏千家茶道 点前教則  
《全25巻》

千 宗室著

〈裏千家茶道 点前教則〉

1 入門 割稽古・客の心得

B5判・144頁 (オールカラー)

定価2,200円 (税込)

ISBN978-4-473-03701-5 C2376 ¥2000E

裏千家茶道の点前体系を再認識するための、新たな点前教則シリーズ。基本の所作を詳しくきめ細やかに、B5判オールカラーの見やすい誌面構成で編集された、茶道人必携の点前教則本。

入門の心得／裏千家の歴史／稽古を始める前に／割稽古／盆略点前／千歳盆点前／客の心得

〈裏千家茶道 点前教則〉

2 薄茶点前 風炉・炉

B5判・128頁 (オールカラー)

定価2,200円 (税込)

ISBN978-4-473-03702-2 C2376 ¥2000E

風炉 薄茶点前／炉 薄茶点前／客の心得

〈裏千家茶道 点前教則〉

3 濃茶点前 風炉・炉

B5判・144頁 (オールカラー)

定価2,200円 (税込)

ISBN978-4-473-03703-9 C2376 ¥2000E

風炉 濃茶点前／炉 濃茶点前／客の心得

〈裏千家茶道 点前教則〉

4 炭手前 風炉・炉

B5判・136頁 (オールカラー)

定価2,200円 (税込)

ISBN978-4-473-03704-6 C2376 ¥2000E

風炉 初炭手前／風炉 後炭手前／炉 初炭手前／炉 後炭手前／客の心得

〈裏千家茶道 点前教則〉

5 棚 風炉

B5判・152頁 (オールカラー)

定価2,200円 (税込)

ISBN978-4-473-03705-3 C2376 ¥2000E

薄茶点前／濃茶点前／初炭手前／後炭手前／棚の扱い－寒雲棚 霞棚 仕付二重棚 豊祥棚 丸卓 蛤卓 圓能卓 知足棚 方円卓 吉野棚 瓢棚 四方瓢棚 四方棚 円意棚 など

〈裏千家茶道 点前教則〉

6 棚 炉

B5判・144頁 (オールカラー)

定価2,200円 (税込)

ISBN978-4-473-03706-0 C2376 ¥2000E

薄茶点前／濃茶点前／初炭手前／後炭手前／棚の扱い－焼桐棚 三重棚 円融卓 寒雲卓 春狭間棚 猿臂棚 おつほ棚 など

〈裏千家茶道 点前教則〉

7 中置

B5判・128頁 (オールカラー)

定価2,200円 (税込)

ISBN978-4-473-03707-7 C2376 ¥2000E

薄茶点前／濃茶点前／初炭手前／後炭手前／大板の扱い／五行棚の扱い

〈裏千家茶道 点前教則〉

8 立礼

B5判・120頁 (オールカラー)

定価2,200円 (税込)

ISBN978-4-473-03708-4 C2376 ¥2000E

点茶盤 薄茶点前／点茶盤 濃茶点前／点茶盤 初炭手前／点茶盤 後炭手前／春秋棚の点前

〈裏千家茶道 点前教則〉  
9 小習事 一

B5判・176頁 (オールカラー)  
定価2,200円 (税込)  
ISBN978-4-473-03709-1 C2376 ¥2000E

貴人点 薄茶点前・濃茶点前／貴人清次 薄茶点前・濃茶点前

〈裏千家茶道 点前教則〉  
10 小習事 二

B5判・160頁 (オールカラー)  
定価2,200円 (税込)  
ISBN978-4-473-03710-7 C2376 ¥2000E

茶入荘／茶碗荘／茶杓荘／茶筌荘

〈裏千家茶道 点前教則〉  
11 小習事 三

B5判・124頁 (オールカラー)  
定価2,200円 (税込)  
ISBN978-4-473-03711-4 C2376 ¥2000E

長緒茶入／重茶碗

〈裏千家茶道 点前教則〉  
12 小習事 四

B5判・128頁 (オールカラー)  
定価2,200円 (税込)  
ISBN978-4-473-03712-1 C2376 ¥2000E

花所望／炭所望 風炉／初炭所望 炉／後炭所望／軸荘／壺荘

〈裏千家茶道 点前教則〉  
13 小習事 五

B5判・144頁 (オールカラー)  
定価2,200円 (税込)  
ISBN978-4-473-03713-8 C2376 ¥2000E

包帛紗／入子点／盆香合／大津袋

〈裏千家茶道 点前教則〉  
14 大炉

B5判・128頁 (オールカラー)  
定価2,200円 (税込)  
ISBN978-4-473-03714-5 C2376 ¥2000E

薄茶点前／濃茶点前／初炭手前／後炭手前

〈裏千家茶道 点前教則〉  
15 逆勝手 風炉・炉

B5判・152頁 (オールカラー)  
定価2,200円 (税込)  
ISBN978-4-473-03715-2 C2376 ¥2000E

薄茶点前／濃茶点前／初炭手前／後炭手前

〈裏千家茶道 点前教則〉  
16 台目

B5判・128頁 (オールカラー)  
定価2,200円 (税込)  
ISBN978-4-473-03716-9 C2376 ¥2000E

台目席風炉 薄茶点前・台目席風炉の点前 (濃茶点前・初炭手前・後炭手前)／台目出炉 薄茶点前・濃茶点前・初炭手前・後炭手前

〈裏千家茶道 点前教則〉  
17 向切

B5判・160頁 (オールカラー)  
定価2,200円 (税込)  
ISBN978-4-473-03717-6 C2376 ¥2000E

向切本勝手 薄茶点前・濃茶点前・初炭手前・後炭手前／向切逆勝手 薄茶点前・濃茶点前・初炭手前・後炭手前・内流し・外流し

〈裏千家茶道 点前教則〉  
18 隅炉

B5判・128頁 (オールカラー)  
定価2,200円 (税込)  
ISBN978-4-473-03718-3 C2376 ¥2000E

隅炉本勝手 薄茶点前・濃茶点前・初炭手前・後炭手前／隅炉逆勝手 薄茶点前・隅炉逆勝手の点前 (濃茶点前・炭手前)

6 ■ 裏千家茶道 点前教則

〈裏千家茶道 点前教則〉  
19 応用点前 趣向と工夫

B5判・176頁 (オールカラー)  
定価2,200円 (税込)  
ISBN978-4-473-03719-0 C2376 ¥2000E

続き薄茶／流し点／名水点／季節の点前 (釣釜・透木・葉蓋・洗い茶巾・絞り茶巾)／和親棚／座礼棚

〈裏千家茶道 点前教則〉  
20 茶箱 一

B5判・144頁 (オールカラー)  
定価2,200円 (税込)  
ISBN978-4-473-03720-6 C2376 ¥2000E

卯の花点前／和敬点前／色紙点前

〈裏千家茶道 点前教則〉  
21 茶箱 二

B5判・136頁 (オールカラー)  
定価2,200円 (税込)  
ISBN978-4-473-03721-3 C2376 ¥2000E

雪点前／月点前／花点前

〈裏千家茶道 点前教則〉  
22 長板 風炉

B5判・160頁 (オールカラー)  
定価2,200円 (税込)  
ISBN978-4-473-03722-0 C2376 ¥2000E

長板総荘 薄茶点前・濃茶点前・初炭手前・後炭手前／長板二つ置 薄茶点前・濃茶点前・初炭手前・後炭手前

〈裏千家茶道 点前教則〉  
23 長板 炉

B5判・120頁 (オールカラー)  
定価2,200円 (税込)  
ISBN978-4-473-03723-7 C2376 ¥2000E

長板総荘 薄茶点前・濃茶点前・初炭手前・後炭手前

〈裏千家茶道 点前教則〉  
24 台子 風炉

B5判・120頁 (オールカラー)  
定価2,200円 (税込)  
ISBN978-4-473-03724-4 C2376 ¥2000E

薄茶点前／濃茶点前／初炭手前／後炭手前

〈裏千家茶道 点前教則〉  
25 台子 炉

B5判・128頁 (オールカラー)  
定価2,200円 (税込)  
ISBN978-4-473-03725-1 C2376 ¥2000E

薄茶点前／濃茶点前／初炭手前／後炭手前／1～25巻課目一覧／1～25巻内容一覧

Urasenke Tea Procedure Guidebook 1

英

**Introductory Level**

[英文] 裏千家茶道 点前教則 一 入門 割稽古・客の心得  
千 宗室著 翻訳・一般社団法人茶道裏千家淡交会総本部国際部  
B5判・148頁 (オールカラー) 定価2,420円 (税込)  
ISBN978-4-473-04178-4 C2376 ¥2200E

『裏千家茶道 点前教則』第1巻を英訳。英語で茶道を学び、教える人たちに贈る待望の一書。入門の心得から割稽古、盆略点前、千歳盆点前、客の心得までを収録。

Urasenke Tea Procedure Guidebook 2

英

**Usucha Tea Procedure**

[英文] 裏千家茶道 点前教則 二 薄茶点前 風炉・炉  
千 宗室著 翻訳・一般社団法人茶道裏千家淡交会総本部国際部  
B5判・132頁 (オールカラー) 定価2,420円 (税込)  
ISBN978-4-473-04247-7 C2376 ¥2200E

好評の『裏千家茶道 点前教則』の第2巻「薄茶点前 風炉・炉」を英訳。英語で茶道を学び、教える人たちに贈る待望の一書。

Urasenke Tea Procedure Guidebook 3

英

**Koicha Tea Procedure**

[英文] 裏千家茶道 点前教則 三 濃茶点前 風炉・炉  
千 宗室著 翻訳・一般社団法人茶道裏千家淡交会総本部国際部  
B5判・152頁 (オールカラー) 定価2,420円 (税込)  
ISBN978-4-473-04290-3 C2376 ¥2200E

好評の『裏千家茶道 点前教則』の第3巻「濃茶点前 風炉・炉」を英訳。英語で茶道を学び、教える人たちに贈る待望の一書。

# 裏千家茶道 点前教則

## 七事式 《全8巻》

千 宗室著

〈裏千家茶道 点前教則〉  
26 七事式 一

B5判・176頁 (オールカラー)  
定価2,200円 (税込)  
ISBN978-4-473-03926-2 C2376 ¥2000E

裏千家茶道の点前階梯に則した全25巻の点前に続き、茶道の厳しい修練としてできた七事式。席中での全体の様子がわかり、また式の流れが理解しやすい頁構成の点前教則本。

平花月之式／炭付花月之式／濃茶付花月之式／結び帛紗花月之式

〈裏千家茶道 点前教則〉  
27 七事式 二

B5判・176頁 (オールカラー)  
定価2,200円 (税込)  
ISBN978-4-473-03927-9 C2376 ¥2000E

壺荘付花月之式／軸荘付花月之式／香付花月之式／投込み花月之式

〈裏千家茶道 点前教則〉  
28 七事式 三

B5判・168頁 (オールカラー)  
定価2,200円 (税込)  
ISBN978-4-473-03928-6 C2376 ¥2000E

貴人清次花月之式／貴人清次濃茶付花月之式／四畳半花月之式

〈裏千家茶道 点前教則〉  
29 七事式 四

B5判・176頁 (オールカラー)  
定価2,200円 (税込)  
ISBN978-4-473-03929-3 C2376 ¥2000E

且座之式／東貴人且座之式／貝茶之式

〈裏千家茶道 点前教則〉  
30 七事式 五

B5判・152頁 (オールカラー)  
定価2,200円 (税込)  
ISBN978-4-473-03930-9 C2376 ¥2000E

茶カブキ之式／一二三之式／廻り花之式／廻り炭之式

〈裏千家茶道 点前教則〉  
31 七事式 六

B5判・144頁 (オールカラー)  
定価2,200円 (税込)  
ISBN978-4-473-03931-6 C2376 ¥2000E

花寄之式／仙遊之式

〈裏千家茶道 点前教則〉  
32 七事式 七

B5判・128頁 (オールカラー)  
定価2,200円 (税込)  
ISBN978-4-473-03932-3 C2376 ¥2000E

雪月花之式／法磨之式

〈裏千家茶道 点前教則〉  
33 七事式 八

B5判・136頁 (オールカラー)  
定価2,200円 (税込)  
ISBN978-4-473-03933-0 C2376 ¥2000E

三友之式／唱和之式



# 裏千家茶道教科 点前編《全17巻》

15代千 宗室著

〈裏千家茶道教科・点前編〉  
1 初歩の茶道 割稽古

A5判・上製・142頁 (カラー4頁)  
定価1,320円 (税込)  
ISBN978-4-473-00000-2 C2376 ¥1200E

〈裏千家茶道教科・点前編〉  
2 初歩の茶道 風炉点前

A5判・上製・128頁 (カラー4頁)  
定価1,320円 (税込)  
ISBN978-4-473-00001-9 C2376 ¥1200E

〈裏千家茶道教科・点前編〉  
3 初歩の茶道 炉点前

A5判・上製・124頁 (カラー4頁)  
定価1,320円 (税込)  
ISBN978-4-473-00002-6 C2376 ¥1200E

〈裏千家茶道教科・点前編〉  
4 小習事全伝 上

A5判・上製・264頁 (カラー4頁)  
定価1,650円 (税込)  
ISBN978-4-473-00003-3 C2376 ¥1500E

〈裏千家茶道教科・点前編〉  
5 小習事全伝 中

A5判・上製・248頁 (カラー4頁)  
定価1,650円 (税込)  
ISBN978-4-473-00004-0 C2376 ¥1500E

〈裏千家茶道教科・点前編〉  
6 小習事全伝 下

A5判・上製・256頁 (カラー4頁)  
定価1,650円 (税込)  
ISBN978-4-473-00005-7 C2376 ¥1500E

〈裏千家茶道教科・点前編〉  
7 特殊点前 風炉

A5判・上製・272頁 (カラー4頁)  
定価1,650円 (税込)  
ISBN978-4-473-00006-4 C2376 ¥1500E

〈裏千家茶道教科・点前編〉  
8 特殊点前 炉

A5判・上製・268頁 (カラー4頁)  
定価1,650円 (税込)  
ISBN978-4-473-00007-1 C2376 ¥1500E

〈裏千家茶道教科・点前編〉  
9 棚点前

A5判・上製・256頁 (カラー4頁)  
定価1,650円 (税込)  
ISBN978-4-473-00008-8 C2376 ¥1500E 品切れ

本全集は、入門時の割稽古から習う順に構成した、裏千家茶人必携の基本書である。全巻それぞれの点前展開を、道具組で説明したカラー口絵4頁を加え、点前手続きを豊富な写真で詳細に解説。

入門の心得／裏千家歴代／割稽古／客の心得／盆略点前／千歳盆点前／水屋の心得

風炉について 薄茶点前／濃茶点前／初炭手前／後炭手前

炉について 薄茶点前／濃茶点前／初炭手前／後炭手前

小習事十六ヶ条について 貴人点 風炉 薄茶・濃茶点前／貴人清次 風炉 薄茶・濃茶点前／茶入荘 風炉点前／茶碗荘 風炉点前／茶杓荘 風炉点前／茶筌荘 風炉点前／長緒茶入 風炉点前／重茶碗 風炉点前

貴人点 炉 薄茶・濃茶点前／貴人清次 炉 薄茶・濃茶点前／茶入荘 炉点前／茶碗荘 炉点前／茶杓荘 炉点前／茶筌荘 炉点前／長緒茶入 炉点前／重茶碗 炉点前

包帛紗 風炉・炉点前／壺荘／炭所望 風炉／初炭所望炉／後炭所望／花所望／入子点 風炉・炉点前／盆香合風炉・炉／軸荘／大津袋 風炉・炉点前

特殊点前について 中置 薄茶・濃茶・初炭・後炭／逆勝手 薄茶・濃茶・初炭・後炭／立礼 薄茶・濃茶・初炭・後炭／流し点／名水点／続き薄茶／葉蓋の扱い／洗い茶巾／透木の扱い

逆勝手 薄茶・濃茶・初炭・後炭／向切本勝手 薄茶・濃茶・初炭・後炭／向切逆勝手 薄茶・濃茶・初炭・後炭／台目切 薄茶・濃茶・初炭・後炭／隅炉 薄茶・濃茶・初炭・後炭／大炉 薄茶・濃茶・初炭・後炭／向切逆勝手 内流し・外流し／続き薄茶／筒茶碗の扱い／釣釜の扱い／透木の扱い

棚点前について 棚点前 風炉／棚点前 炉／棚の扱い

〈裏千家茶道教科・点前編〉

## 10 台子・長板点前

A5判・上製・264頁(カラ4頁)

定価1,650円(税込)

ISBN978-4-473-00009-5 C2376 ¥1500E

台子・長板点前について 台子 風炉 薄茶・濃茶・初炭・後炭／台子 炉 薄茶・濃茶・初炭・後炭／長板 風炉薄茶・濃茶・初炭・後炭／長板 炉 薄茶・濃茶・初炭・後炭／長板二つ置 薄茶・濃茶点前

〈裏千家茶道教科・点前編〉

## 11 茶箱点前全伝

A5判・上製・240頁(カラ4頁)

定価1,650円(税込)

ISBN978-4-473-00010-1 C2376 ¥1500E 品切れ

茶箱について 卯の花点前／雪点前／月点前／花点前／和敬点前／色紙点前

〈裏千家茶道教科・点前編〉

## 12 茶事 上

A5判・上製・240頁(カラ4頁)

定価1,650円(税込)

ISBN978-4-473-00011-8 C2376 ¥1500E

茶事について 茶事への招待 茶事の準備 正午の茶事風炉／朝茶事

〈裏千家茶道教科・点前編〉

## 13 茶事 中

A5判・上製・232頁(カラ4頁)

定価1,650円(税込)

ISBN978-4-473-00012-5 C2376 ¥1500E

正午の茶事 炉 初炭手前 懐石 中立ち 濃茶点前 後炭手前 薄茶点前／夜咄の茶事 初炭手前 懐石 中立ち濃茶点前 続き薄茶

〈裏千家茶道教科・点前編〉

## 14 茶事 下

A5判・上製・240頁(カラ4頁)

定価1,650円(税込)

ISBN978-4-473-00013-2 C2376 ¥1500E

飯後の茶事／立礼の茶事／暁の茶事／臨時の茶事／跡見の茶事／口切りの茶事／一客一亭の茶事

〈裏千家茶道教科・点前編〉

## 15 七事式 上

A5判・上製・248頁(カラ4頁)

定価1,650円(税込)

ISBN978-4-473-00014-9 C2376 ¥1500E

七事式について 七事式に用いる道具 花月之式／炭付花月／濃茶付花月／貴人清次花月／壺荘付花月／結び帛紗花月／軸荘付花月／香付花月／投込み花月

〈裏千家茶道教科・点前編〉

## 16 七事式 中

A5判・上製・248頁(カラ4頁)

定価1,650円(税込)

ISBN978-4-473-00015-6 C2376 ¥1500E

且座之式／貝茶之式／茶カブキ之式／一二三之式／廻り花之式／廻り炭之式

〈裏千家茶道教科・点前編〉

## 17 七事式 下

A5判・上製・248頁(カラ4頁)

定価1,650円(税込)

ISBN978-4-473-00016-3 C2376 ¥1500E

花寄之式／仙遊之式／雪月花之式／法磨之式／三友之式／唱和式

## 茶の湯実践講座

B5判・平均170頁  
各巻定価2,200円(税込)  
各巻定価2,750円(税込)  
各巻定価2,776円(税込)

この「茶の湯実践講座」シリーズは、鵬雲斎家元の指導によって、知恵と感性の修行の場である茶事を中心に、その諸要素を検討分析。本シリーズによって、一人一人が自立した茶人として学習できるように編集されたテキスト。

正午の茶事 炉編	15代千 宗室著			
定価2,750円(税込)	ISBN978-4-473-00883-1	C2376	¥2500E	
正午の茶事 風炉編	15代千 宗室著			
定価2,750円(税込)	ISBN978-4-473-00916-6	C2376	¥2500E	
夜咄の茶事	15代千 宗室著			
定価2,750円(税込)	ISBN978-4-473-00967-8	C2376	¥2500E	
朝茶事	15代千 宗室著			
定価2,750円(税込)	ISBN978-4-473-01003-2	C2376	¥2500E	
茶花の入れ方	山藤宗山著			
定価2,200円(税込)	ISBN978-4-473-00896-1	C2376	¥2000E	
風炉の灰形	山藤宗山著			
定価2,750円(税込)	ISBN978-4-473-01002-5	C2376	¥2500E	
辻留 茶懐石 炉編	辻 義一著			
定価2,750円(税込)	ISBN978-4-473-01013-1	C2376	¥2500E	
辻留 茶懐石 風炉編	辻 義一著			
定価2,750円(税込)	ISBN978-4-473-01035-3	C2376	¥2500E	
水屋の心得	淡交社編集局編			
定価2,750円(税込)	ISBN978-4-473-00994-4	C2376	¥2500E	
客の心得	監修・15代千 宗室 指導・千 宗之			
定価2,750円(税込)	ISBN978-4-473-01062-9	C2376	¥2500E	
茶道具の心得と扱い	監修・15代千 宗室			
定価2,776円(税込)	ISBN978-4-473-01183-1	C2376	¥2524E	残部僅少
棚物の心得と扱い	監修・15代千 宗室 文・金澤宗也			
定価2,776円(税込)	ISBN978-4-473-01240-1	C2376	¥2524E	

## 茶道関連 DVD

NHK DVD 茶の湯 裏千家

### 初歩の点前《全3巻》

出演：千 宗室家元・伊住宗晃・倉斗宗覚  
協力：NHK京都放送局

企画制作：NHKエデュケーショナル

発行：NHKエンタープライズ

全3巻セット 定価11,550円(税込) 分売不可

第1巻 割りげいこ (59分)

第2巻 盆略点前 (48分)

第3巻 運び点前一炉・薄茶一 (59分)

第1巻では基本的な動作から点前に必要な割りげいこを指導。さらに盆略点前の模範をご覧いただきます。第2巻では、冒頭で裏千家今日庵など由緒ある茶室を紹介。割りげいこから一連の動作に結びつくよう、盆略点前の大事なポイントをくり返し解説します。また運びの点前に必要な柄杓の扱いなどの割りげいこを指導。第3巻では、亭主の座る位置、道具を置く(移動する)位置をポイントに解説します。大切な「点前の基本」をまとめたDVDです。

NHK DVD 茶の湯 裏千家

### 涼を見つける《全2巻》

講師：千 宗室家元 進行：羽田美智子

企画制作：NHKエデュケーショナル

発行販売：NHKエンタープライズ

全2巻セット 定価11,000円(税込) 分売不可

第1巻 朝茶事 (78分)

第2巻 名水点・葉蓋点前 (71分)

「朝茶事」、「名水点」、「葉蓋点前」など、夏ならではの茶の湯の世界を、体験しながら案内し、暑さの中に涼を感じさせるための道具組みや懐石、菓子などにこめられた工夫を詳しく解説します。季節を楽しむ茶の湯の世界の奥深さを堪能し、また、お点前をけいこできるDVDです。

NHK DVD 茶の湯 裏千家

### 点前を楽しむ《全2巻》

千 宗室家元

指導：倉斗宗覚

企画制作：NHKエデュケーショナル

発行販売：NHKエンタープライズ

全2巻セット 定価7,700円(税込) 分売不可

第1巻 割りげいこ

炉 薄茶点前／炉 濃茶点前  
客の作法  
(94分)

第2巻 炉 初炭手前

季節の点前 冬  
季節の点前 春  
炉 流し点  
(93分)

基本の割りげいこ、薄茶・濃茶の平点前はもちろんのこと、親しい人にお茶をお出しするための流し点、お茶会には欠かせない初炭手前、厳寒の時期の大炉と春の釣釜、透木釜のお点前まで幅広くご紹介します。はじめて茶道に触れる方から、少しお稽古が進んだ方まで、多くの方に楽しんでいただけるDVDです。また、女性の基本の所作や冬の道具も収録しています。

## NHK DVD 茶の湯 裏千家 茶の湯と出会う 《全2巻》

千 宗室家元

講師：奈良宗久

企画制作：NHKエデュケーショナル

発行販売：NHKエンタープライズ

全2巻セット 定価7,700円（税込） 分売不可

### 第1巻 今日庵を訪ねる

客の作法

薄茶を点てる（前編）

薄茶を点てる（後編）

### 第2巻 茶室の魅力

炭手前

濃茶

茶事を楽しむ

（全2巻 192分）

歴史ある裏千家の茶室と露地の紹介から始まり、客の作法では、座り方とお辞儀、干菓子と薄茶のいただき方、主菓子のいただき方などの基礎知識を。また、割稽古や、炉運び薄茶点前を紹介しします。第2巻では、茶室の魅力を数寄屋大工の棟梁に伺います。炉 初炭手前、炉 運び濃茶点前、濃茶のいただき方を紹介。茶事を楽しむでは、炉 正午の茶事を紹介しします。NHK教育にて2014年2から3月に放送された「NHK趣味DO楽」を再構成したDVD。

## 茶の湯 DVD ブック

茶の湯 DVD ブック

### 茶席のきもの入門

DVD でまなぶ、きものと袴の着付け

監修・木村 孝 山野愛子ジェーン

B5判変型・DVD付き・88頁（オールカラー） 定価2,420円（税込）

ISBN978-4-473-03868-5 C2076 ¥2200E

茶道を始めると、誰しもきものを着る必要にせまられる。そのさい、このDVDブックがあれば、ひとりできものや袴が着られるように。茶席のきものの品格やころもがえ、えらび方・あつらえ方についてはBOOKで解説。

茶の湯 DVD ブック

### 茶の結び

淡交社編集局編

B5判変型・DVD付き・88頁（オールカラー） 定価2,420円（税込）

ISBN978-4-473-03747-3 C2076 ¥2200E

茶壺の緒ほか茶道具に関わる「結び」を、DVDと本で解説。これまでわかりにくかった部分も、DVDの動画を見ながらナレーションに合わせて手を動かしていると、スムーズに結べるように。60分のDVD付きブック。

茶の湯DVDブック

### 金塚晴子さんをつくる茶席の和菓子

金塚晴子著

B5判変形・80頁（オールカラー） 定価2,420円（税込）

ISBN978-4-473-03941-5 C2077 ¥2200E

人気和菓子作家によるDVDレシピ集。コツがわからなかった人も、映像ならあんこや生地の上上がり具合が一目瞭然！ 茶席菓子に限らず基本の和菓子づくりが学べる。DVDには8種、ブックには特典として2種の菓子を追加収録。

## 淡交テキスト

〈淡交テキスト〉2021年1月より刊行中！

### 稽古と茶会に役立つ**絵の掛物**《全12巻》

茶席の取り合わせ・待合掛と画家

淡交社編集局編

B6判・各冊48頁（オールカラー）・各定価660円（税込）

1	ISBN978-4-473-04441-9	C2376	¥600E
2	ISBN978-4-473-04442-6	C2376	¥600E
3	ISBN978-4-473-04443-3	C2376	¥600E
4	ISBN978-4-473-04444-0	C2376	¥600E
5	ISBN978-4-473-04445-7	C2376	¥600E
6	ISBN978-4-473-04446-4	C2376	¥600E

〈淡交テキスト〉令和12年(2020年)

稽古と茶会に役立つ

### よむ・みる・掛ける**茶席の掛物**《全12巻》

淡交社編集局編

B6判・各冊48頁（オールカラー）・各定価660円（税込）

1	ISBN978-4-473-04381-8	C2376	¥600E
2	ISBN978-4-473-04382-5	C2376	¥600E
3	ISBN978-4-473-04383-2	C2376	¥600E
4	ISBN978-4-473-04384-9	C2376	¥600E
5	ISBN978-4-473-04385-6	C2376	¥600E
6	ISBN978-4-473-04386-3	C2376	¥600E

〈淡交テキスト〉令和元年(2019年)

稽古と茶会に役立つ

### やきものを知る**12のステップ**《全12巻》

淡交社編集局編

B6判・各冊48頁（オールカラー）・各定価660円（税込）

1	ISBN978-4-473-04301-6	C2376	¥600E
2	ISBN978-4-473-04302-3	C2376	¥600E
3	ISBN978-4-473-04303-0	C2376	¥600E
4	ISBN978-4-473-04304-7	C2376	¥600E
5	ISBN978-4-473-04305-4	C2376	¥600E
6	ISBN978-4-473-04306-1	C2376	¥600E

季節感あふれるモチーフや、豊かな色彩・墨の濃淡などで茶席をいろどる「絵」の掛物。絵の掛物をより楽しむために、取り合わせの要点、月々の画題と待合掛、茶席でよく見る画家紹介を軸に紹介。

7	ISBN978-4-473-04447-1	C2376	¥600E
8	ISBN978-4-473-04448-8	C2376	¥600E
9	ISBN978-4-473-04449-5	C2376	¥600E
10	ISBN978-4-473-04450-1	C2376	¥600E
11	ISBN978-4-473-04451-8	C2376	¥600E
12	ISBN978-4-473-04452-5	C2376	¥600E

一行物、画賛、古筆切といった、茶席に掛かるさまざまな掛物に親しむシリーズ。書画の内容を「よむ」、より深く鑑賞する「みる」、茶席に「掛ける」の三つの切り口で紹介。

7	ISBN978-4-473-04387-0	C2376	¥600E
8	ISBN978-4-473-04388-7	C2376	¥600E
9	ISBN978-4-473-04389-4	C2376	¥600E
10	ISBN978-4-473-04390-0	C2376	¥600E
11	ISBN978-4-473-04391-7	C2376	¥600E
12	ISBN978-4-473-04392-4	C2376	¥600E

やきもの基礎知識を知れば茶の湯はもっと楽しくなる！稽古や茶会でよくふれる「やきもの」茶道具の実用の要点・茶陶の歴史・技法や作り手の工夫を楽しく学ぶシリーズ。毎月役立つ、歳時記や季節のことばも充実。

7	ISBN978-4-473-04307-8	C2376	¥600E
8	ISBN978-4-473-04308-5	C2376	¥600E
9	ISBN978-4-473-04309-2	C2376	¥600E
10	ISBN978-4-473-04310-8	C2376	¥600E
11	ISBN978-4-473-04311-5	C2376	¥600E
12	ISBN978-4-473-04312-2	C2376	¥600E

新

〈淡交テキスト〉平成30年(2018年)

稽古と茶会に役立つ

**実践 取り合わせのヒント《全12巻》**

淡交社編集局編

B6判・各冊48頁(オールカラー)・各定価660円(税込)

1	ISBN978-4-473-04211-8	C2376	¥600E
2	ISBN978-4-473-04212-5	C2376	¥600E
3	ISBN978-4-473-04213-2	C2376	¥600E
4	ISBN978-4-473-04214-9	C2376	¥600E
5	ISBN978-4-473-04215-6	C2376	¥600E
6	ISBN978-4-473-04216-3	C2376	¥600E

歳時記・故事・物語や意匠・銘に関する知識は、取り合わせの土台になると同時に、主客いずれにとっても茶席を楽しむ力につながります。そのエッセンスを手軽に読める小さな一冊に詰めた、内容満載のシリーズです。

7	ISBN978-4-473-04217-0	C2376	¥600E
8	ISBN978-4-473-04218-7	C2376	¥600E
9	ISBN978-4-473-04219-4	C2376	¥600E
10	ISBN978-4-473-04220-0	C2376	¥600E
11	ISBN978-4-473-04221-7	C2376	¥600E
12	ISBN978-4-473-04222-4	C2376	¥600E

〈淡交テキスト〉平成29年(2017年)

**茶会記に親しむ《全12巻》**

淡交社編集局編

B6判・各冊48頁(オールカラー)・各定価628円(税込)

1	ISBN978-4-473-04151-7	C2376	¥571E
2	ISBN978-4-473-04152-4	C2376	¥571E
3	ISBN978-4-473-04153-1	C2376	¥571E
4	ISBN978-4-473-04154-8	C2376	¥571E
5	ISBN978-4-473-04155-5	C2376	¥571E
6	ISBN978-4-473-04156-2	C2376	¥571E

茶会の記録「茶会記」は茶の湯を深めるアイデアの宝庫。古今の茶会記を通して、茶の湯の歴史・茶道具・茶席の趣向を楽しく学びます。茶会記によく出ることばの解説もあり、初心の方からベテランの方まで楽しめるシリーズです。

7	ISBN978-4-473-04157-9	C2376	¥571E
8	ISBN978-4-473-04158-6	C2376	¥571E
9	ISBN978-4-473-04159-3	C2376	¥571E
10	ISBN978-4-473-04160-9	C2376	¥571E
11	ISBN978-4-473-04161-6	C2376	¥571E
12	ISBN978-4-473-04162-3	C2376	¥571E

〈淡交テキスト〉平成28年(2016年)

茶の湯

**銘と和歌《全12巻》**

淡交社編集局編

B6判・各冊48頁(オールカラー)・各定価628円(税込)

1	ISBN978-4-473-04061-9	C2376	¥571E
2	ISBN978-4-473-04062-6	C2376	¥571E
3	ISBN978-4-473-04063-3	C2376	¥571E
4	ISBN978-4-473-04064-0	C2376	¥571E
5	ISBN978-4-473-04065-7	C2376	¥571E
6	ISBN978-4-473-04066-4	C2376	¥571E

日本人の感性の源である和歌には、茶の湯を楽しむためのヒントが満載！ 毎月その季節の「歌銘」の茶道具を取り上げ、銘の由来歌を紹介します。さらに、和歌が背景にある取り合わせ、歌人による和歌基礎講座をお届けします。

7	ISBN978-4-473-04067-1	C2376	¥571E
8	ISBN978-4-473-04068-8	C2376	¥571E
9	ISBN978-4-473-04069-5	C2376	¥571E
10	ISBN978-4-473-04070-1	C2376	¥571E
11	ISBN978-4-473-04071-8	C2376	¥571E
12	ISBN978-4-473-04072-5	C2376	¥571E

〈淡交テキスト〉平成27年(2015年)

## 水屋しごと 《全12巻》

淡交社編集局編

B6判・各冊48頁(オールカラー)・各定価628円(税込)

1	ISBN978-4-473-04001-5	C2376	¥571E
2	ISBN978-4-473-04002-2	C2376	¥571E
3	ISBN978-4-473-04003-9	C2376	¥571E
4	ISBN978-4-473-04004-6	C2376	¥571E
5	ISBN978-4-473-04005-3	C2376	¥571E
6	ISBN978-4-473-04006-0	C2376	¥571E

稽古場での水屋しごと(準備・後片付け・箱に仕舞う)を、茶道具の種類ごとにやさしく紹介します。さらに「季節のはたらき」「作り手に聞く―茶道具の手入れと保管」「水屋のつくりを考える」など、役立つ内容が満載です。

7	ISBN978-4-473-04007-7	C2376	¥571E
8	ISBN978-4-473-04008-4	C2376	¥571E
9	ISBN978-4-473-04009-1	C2376	¥571E
10	ISBN978-4-473-04010-7	C2376	¥571E
11	ISBN978-4-473-04011-4	C2376	¥571E
12	ISBN978-4-473-04012-1	C2376	¥571E

〈淡交テキスト〉平成26年(2014年)

## 茶席の菓子 《全12巻》

和菓子のつくり方 盛り付け方 頂き方

淡交社編集局編

B6判・各冊48頁(オールカラー)・各定価628円(税込)

1	ISBN978-4-473-03901-9	C2376	¥571E
2	ISBN978-4-473-03902-6	C2376	¥571E
3	ISBN978-4-473-03903-3	C2376	¥571E
4	ISBN978-4-473-03904-0	C2376	¥571E
5	ISBN978-4-473-03905-7	C2376	¥571E
6	ISBN978-4-473-03906-4	C2376	¥571E

毎月その季節に寄り添いながら、みんながつくれる和菓子(主菓子・干菓子)のレシピを、茶道の先生がやさしく紹介します。さらに、茶会でこまらない菓子の盛り付け方・頂き方を取り上げ、茶事・茶会における菓子の「銘」の付け方も学んでゆきます。

7	ISBN978-4-473-03907-1	C2376	¥571E
8	ISBN978-4-473-03908-8	C2376	¥571E
9	ISBN978-4-473-03909-5	C2376	¥571E
10	ISBN978-4-473-03910-1	C2376	¥571E
11	ISBN978-4-473-03911-8	C2376	¥571E
12	ISBN978-4-473-03912-5	C2376	¥571E

〈淡交テキスト〉平成25年(2013年)

辻留

## 季節の点心をつくる 《全12巻》

淡交社編集局編 協力・辻留 平 晴彦

B6判・各冊48頁(オールカラー)・各定価628円(税込)

1	ISBN978-4-473-03821-0	C2376	¥571E
2	ISBN978-4-473-03822-7	C2376	¥571E
3	ISBN978-4-473-03823-4	C2376	¥571E
4	ISBN978-4-473-03824-1	C2376	¥571E
5	ISBN978-4-473-03825-8	C2376	¥571E
6	ISBN978-4-473-03826-5	C2376	¥571E

月釜や茶会はもちろん、ふだんのおもてなしにもお薦め、季節ごとの点心を辻留さんが伝授。「今月の献立」「点心の心得帖」「盛り付けのポイント」「私のお薦めの一品」など思わずつくりたくなる点心を毎月紹介。

7	ISBN978-4-473-03827-2	C2376	¥571E
8	ISBN978-4-473-03828-9	C2376	¥571E
9	ISBN978-4-473-03829-6	C2376	¥571E
10	ISBN978-4-473-03830-2	C2376	¥571E
11	ISBN978-4-473-03831-9	C2376	¥571E
12	ISBN978-4-473-03832-6	C2376	¥571E



〈淡交テキスト〉平成24年(2012年)

## 茶花《全12巻》

季節の花を入れる

淡交社編集局編

B6判・各冊48頁(オールカラー)・各定価628円(税込)

1	ISBN978-4-473-03771-8	C2376	¥571E
2	ISBN978-4-473-03772-5	C2376	¥571E
3	ISBN978-4-473-03773-2	C2376	¥571E
4	ISBN978-4-473-03774-9	C2376	¥571E
5	ISBN978-4-473-03775-6	C2376	¥571E
6	ISBN978-4-473-03776-3	C2376	¥571E

毎月その季節の花の入れ方を、写真で細やかに紹介するとともに、「茶会記に見る花、花入」や、「野の花を求めて」など、美しい写真を楽しみながら、茶花について学べるテキストです。

7	ISBN978-4-473-03777-0	C2376	¥571E
8	ISBN978-4-473-03778-7	C2376	¥571E
9	ISBN978-4-473-03779-4	C2376	¥571E
10	ISBN978-4-473-03780-0	C2376	¥571E
11	ISBN978-4-473-03781-7	C2376	¥571E
12	ISBN978-4-473-03782-4	C2376	¥571E

〈淡交テキスト〉平成21年(2009年)

## 棚の扱いと鑑賞《全12巻》

指導・今日庵業跡部

B6判・各冊48頁(オールカラー)・各定価628円(税込)

1	紹鷗棚	ISBN978-4-473-03541-7	C2376	¥571E
2	袋棚(志野棚)	ISBN978-4-473-03542-4	C2376	¥571E
3	誰ヶ袖棚	ISBN978-4-473-03543-1	C2376	¥571E
4	加寿美棚(霞棚)	ISBN978-4-473-03544-8	C2376	¥571E
5	荒磯棚	ISBN978-4-473-03545-5	C2376	¥571E
6	山雲棚	ISBN978-4-473-03546-2	C2376	¥571E

点前・手前の手順をすべて最新撮影。さまざまな棚の扱いがよくわかります。日々の稽古に、知識を深めるために、ぜひご購入ください。

7	佳辰棚	ISBN978-4-473-03547-9	C2376	¥571E
8	四方瓢棚	ISBN978-4-473-03548-6	C2376	¥571E
9	桑寿棚・四方卓	ISBN978-4-473-03549-3	C2376	¥571E
10	五行棚	ISBN978-4-473-03550-9	C2376	¥571E
11	四方棚	ISBN978-4-473-03551-6	C2376	¥571E
12	杉棚	ISBN978-4-473-03552-3	C2376	¥571E

〈淡交テキスト〉1986～1988年

## 新版 点前編《全36巻》

監修・15代千 宗室 指導・千 宗之  
B6判・各冊52頁(カラー8頁)・各定価438円(税込)

- ① 炉 濃茶点前・薄茶点前  
ISBN978-4-473-00941-8 C2376 ¥398E
- ② 大炉 濃茶点前・薄茶点前  
ISBN978-4-473-00942-5 C2376 ¥398E
- ③ 炉 初炭手前・後炭手前  
ISBN978-4-473-00943-2 C2376 ¥398E
- ④ 向切 濃茶点前・薄茶点前  
ISBN978-4-473-00944-9 C2376 ¥398E
- ⑤ 風炉 濃茶点前・薄茶点前  
ISBN978-4-473-00945-6 C2376 ¥398E
- ⑥ 風炉 初炭手前・後炭手前  
ISBN978-4-473-00946-3 C2376 ¥398E
- ⑦ 立礼 濃茶点前・薄茶点前  
ISBN978-4-473-00947-0 C2376 ¥398E
- ⑧ 風炉 長板二つ置 濃茶点前・薄茶点前  
ISBN978-4-473-00948-7 C2376 ¥398E
- ⑨ 風炉 長板二つ置 初炭手前・後炭手前  
ISBN978-4-473-00949-4 C2376 ¥398E
- ⑩ 盆略・千歳盆点前 春秋棚の点前  
ISBN978-4-473-00950-0 C2376 ¥398E
- ⑪ 台目切 濃茶点前・薄茶点前  
ISBN978-4-473-00951-7 C2376 ¥398E
- ⑫ 台目切 初炭手前・後炭手前  
ISBN978-4-473-00952-4 C2376 ¥398E
- ⑬ 炉 長板総荘り 濃茶点前・薄茶点前  
ISBN978-4-473-00974-6 C2376 ¥398E
- ⑭ 大炉 初炭手前・後炭手前  
ISBN978-4-473-00975-3 C2376 ¥398E
- ⑮ 炉 長板総荘り 初炭手前・後炭手前  
ISBN978-4-473-00976-0 C2376 ¥398E
- ⑯ 向切 逆勝手 濃茶点前・薄茶点前  
ISBN978-4-473-00977-7 C2376 ¥398E
- ⑰ 茶箱 卯の花点前・和敬点前  
ISBN978-4-473-00978-4 C2376 ¥398E
- ⑱ 風炉 棚点前  
ISBN978-4-473-00979-1 C2376 ¥398E

点前の三要素—位置・動作・順序—を軸にし、各点前についで、懇切に写真解説を展開して指導した、裏千家茶道を学ぶ方々の必携の書。

- ⑲ 立礼 初炭手前・後炭手前  
ISBN978-4-473-00980-7 C2376 ¥398E
- ⑳ 風炉 長板総荘り 濃茶点前・薄茶点前  
ISBN978-4-473-00981-4 C2376 ¥398E
- ㉑ 風炉 長板総荘り 初炭手前・後炭手前  
ISBN978-4-473-00982-1 C2376 ¥398E
- ㉒ 中置 濃茶点前・薄茶点前 五行棚・大板の扱い  
ISBN978-4-473-00983-8 C2376 ¥398E
- ㉓ 炉 棚点前  
ISBN978-4-473-00984-5 C2376 ¥398E
- ㉔ 炉 流し点 厳寒の扱い  
ISBN978-4-473-00985-2 C2376 ¥398E
- ㉕ 炉 台子の点前  
ISBN978-4-473-01021-6 C2376 ¥398E
- ㉖ 炉 逆勝手 濃茶点前・薄茶点前  
ISBN978-4-473-01022-3 C2376 ¥398E
- ㉗ 炉 続き薄茶 釣釜・自在・透木の扱い  
ISBN978-4-473-01023-0 C2376 ¥398E
- ㉘ 向切 初炭手前・後炭手前  
向切 逆勝手 内流し・外流し  
ISBN978-4-473-01024-7 C2376 ¥398E
- ㉙ 茶箱 色紙点前  
ISBN978-4-473-01025-4 C2376 ¥398E
- ㉚ 風炉 台子の点前  
ISBN978-4-473-01026-1 C2376 ¥398E
- ㉛ 風炉 流し点 酷暑の扱い  
ISBN978-4-473-01027-8 C2376 ¥398E
- ㉜ 風炉 逆勝手 濃茶点前・薄茶点前  
ISBN978-4-473-01028-5 C2376 ¥398E
- ㉝ 風炉 逆勝手 初炭手前・後炭手前  
ISBN978-4-473-01029-2 C2376 ¥398E
- ㉞ 中置 初炭手前・後炭手前  
風炉 続き薄茶  
ISBN978-4-473-01030-8 C2376 ¥398E
- ㉟ 炉 逆勝手 初炭手前・後炭手前  
ISBN978-4-473-01031-5 C2376 ¥398E
- ㊱ 隅炉 濃茶点前・薄茶点前  
ISBN978-4-473-01032-2 C2376 ¥398E

淡交社60周年記念出版

## 裏千家今日庵歴代 《全14巻》《特別巻》

監修・千 宗室

B5判・上製・174～96頁 (カラー88～56頁)

各巻定価2,724円 (税込)

千利休から十四代家元・無限斎(淡々斎)まで、裏千家今日庵の歴代を一人一冊に編集した、裏千家茶道の道統を知るシリーズ。

## ●本書の特色

- ①歴代宗匠ゆかりの茶室・茶会・消息・交友を通じて、茶に生きた足跡を紹介。
- ②カラー図版で歴代の遺芳・好み物を、初公開資料を含めて解説。

### 第1巻 利休宗易 (りきゅうそうえぎ)

監修・千 宗室

144頁 (カラー72頁) 定価2,724円 (税込)

ISBN978-4-473-03451-9 C0323 ¥2476E

千家茶道を大成した初祖利休宗易について、その生涯を茶人や大徳寺僧との交流を中心に解説し、さらに遺芳や好み道具、茶室、消息などからその美意識や茶境を偲ぶ。さらに、年表や利休周辺の系図も掲載。

### 第2巻 少庵宗淳 (しょうあんそうじゆん)

監修・千 宗室

130頁 (カラー56頁) 定価2,724円 (税込)

ISBN978-4-473-03452-6 C0323 ¥2476E

利休の茶を後世に向けてつないだ少庵の生涯を解説するとともに、幅広い識者との交流や、茶会記録、消息からその人となり、美意識や茶境を探る。年表や少庵周辺の系図も掲載するなど、少庵宗淳を多角的に紹介する一冊。

### 第3巻 元伯宗旦 (げんぱくそうたん)

監修・千 宗室

144頁 (カラー72頁) 定価2,724円 (税込)

ISBN978-4-473-03453-3 C0323 ¥2476E

利休より受け継いだ侘び茶を確固たるものとし、現在にまで続く三千家の礎を築いた三代元伯宗旦について、その生涯を茶人や大徳寺僧との交流を中心に解説。遺芳や好み道具、茶室、消息、年表や宗旦周辺の系図も掲載。

### 第4巻 仙叟宗室 (せんそうそうしつ)

監修・千 宗室

136頁 (カラー72頁) 定価2,724円 (税込)

ISBN978-4-473-03454-0 C0323 ¥2476E

加賀前田家の三代利常から五代綱紀に及ぶ三代の茶道茶具奉行として仕えた仙叟の生涯を、加賀とのかかわりを中心に、利休百回忌法要などについても解説。遺芳や好み道具などからその美意識や茶境を紹介する。

### 第5巻 不休斎常叟 (ふきゅうさいじょうそう)

監修・千 宗室

96頁 (カラー56頁) 定価2,724円 (税込)

ISBN978-4-473-03455-7 C0323 ¥2476E

五代不休斎常叟の生涯を父仙叟や金沢の茶人たちとの交流、加賀前田家や松山久松家での茶道奉行としての活躍を中心に解説し、さらに遺芳や好み道具、消息などからその美意識や茶境を紹介する。

### 第6巻 六閑斎泰叟 (りっかんさいたいそう)

監修・千 宗室

120頁 (カラー72頁) 定価2,724円 (税込)

ISBN978-4-473-03456-4 C0323 ¥2476E

五代常叟の早逝のため、若くして家元となった六閑斎。学問に精通し、その幅広い知識を以て茶の湯とともに生きた生涯を解説。また遺芳や好み道具などからその美意識や茶境を偲び、多角的に紹介する。

### 第7巻 最々斎竺叟 (さいさいさいちくそう)

監修・千 宗室

102頁 (カラー56頁) 定価2,724円 (税込)

ISBN978-4-473-03457-1 C0323 ¥2476E

表千家六代寛々斎原叟の次男として生を享け、裏千家七代として迎えられるも、わずか25年で早逝するまでの短すぎる生涯とともに、遺芳や好み道具などからその美意識や茶境を偲ぶ。年表や竺叟周辺の系図も掲載。

### 第8巻 又玄斎一燈 (ゆうげんさいいつとう)

監修・千 宗室

120頁 (カラー80頁) 定価2,724円 (税込)

ISBN978-4-473-03458-8 C0323 ¥2476E

兄である七代竺叟の早逝のため、表千家から迎えられた一燈。如心斎と大徳寺の無学宗行とともに七事式を制定するなど、後世に伝える偉業を遺した生涯を、その遺芳、好み道具、茶会などから多角的に紹介する一冊。

第9巻 不見齋石翁 (ふけんさいせきおう)

監修・千 宗室  
120頁 (カラー72頁) 定価2,724円 (税込)  
ISBN978-4-473-03459-5 C0323 ¥2476E

天明の大火により焼失した千家の復興や利休二百年遠忌に伴う法要、茶会などを中心に、不見齋石翁の生涯を追い、遺芳や好み道具などからその美意識や茶境を偲ぶ。年表や不見齋周辺の系図も掲載。

第10巻 認得齋柏叟 (にんとくさいはくそう)

監修・千 宗室  
140頁 (カラー80頁) 定価2,724円 (税込)  
ISBN978-4-473-03460-1 C0323 ¥2476E

35歳で家督を継ぎ、伊予松平家の茶道奉行となり、長崎に赴き、大名のみならず商人らとも交わって裏千家茶道の発展に尽力した人となり、その遺芳、好み道具、茶会、好み菓子などから多角的に紹介。

第11巻 玄々齋精中 (げんげんさいせいちゅう)

監修・千 宗室  
160頁 (カラー76頁) 定価2,724円 (税込)  
ISBN978-4-473-03461-8 C0323 ¥2476E

大給松平氏から婿養子として千家に入り、利休二百五十年遠忌を厳修するとともに、幅広く多彩な交友をもとに現代の裏千家茶道へと繋がる基盤を整えた生涯を紹介。また、遺芳や好み道具などから美意識や茶境を偲ぶ。年表や玄々齋周辺の系図も掲載。

第12巻 又妙齋直叟 (ゆうみょうさいじきそう)

監修・千 宗室  
142頁 (カラー72頁) 定価2,724円 (税込)  
ISBN978-4-473-03462-5 C0323 ¥2476E

角倉家から婿養子として迎えられて裏千家を継承し、十二代家元となった又妙齋。34歳で家督を譲るものの、66歳で生涯を閉じるまで茶道の振興に努めた事跡を、その遺芳、好み道具、茶会、好み菓子などから多角的に紹介。

第13巻 圓能齋鉄中 (えんのうさいてっちゅう)

監修・千 宗室  
144頁 (カラー72頁) 定価2,724円 (税込)  
ISBN978-4-473-03463-2 C0323 ¥2476E

茶道界の苦難の時期、「今日庵月報」の創刊や夏期講習会の創始により点前の統一を図るとともに、全国への普及や行脚により裏千家茶道の礎を築いた生涯を紹介。また、遺芳や好み道具などから美意識や茶境を偲ぶ。年表や圓能齋周辺の系図も掲載。

第14巻 無限齋碩叟 (むげんさいせきそう)

監修・千 宗室  
148頁 (カラー88頁) 定価2,724円 (税込)  
ISBN978-4-473-03464-9 C0323 ¥2476E

淡々齋の斎号が広く知られる無限齋。神社仏閣への献茶を数多く奉仕し、全国の社中をまとめ、流儀統一のため淡交会を組織したその事跡を、遺芳、好み道具、茶会、好み菓子などから偲ぶ。

特別巻 鵬雲齋汎叟宗室

(ほううんさいはんそうそうしつ)

編集・今日庵文庫  
174頁 (カラー80頁) 定価2,724円 (税込)  
ISBN978-4-473-03515-8 C0323 ¥2476E

昭和39年に裏千家十五代家元を継承してからの38年にわたる家元時代を中心に、国内外への茶道普及の軌跡と、自作の茶道具、好み物、好みの茶室などを収録。各界著名人によるエッセイや論文、著作も併せて紹介。

茶道具百科《全6巻》

一扱いと心得一

淡交社編集局編  
A5判・各144~192頁 (カラー136~184頁)

茶道具の歴史や、鑑賞に役立つ形状、種類などの基礎知識から、点前座・水屋での扱いまでがよくわかる、茶道具への理解を深める茶人必携のシリーズ。

第1巻 床の間の道具

掛物 花入 床荘り

160頁 (カラー149頁) 定価2,096円 (税込)  
ISBN978-4-473-03401-4 C2376 ¥1905E

掛物の掛けかた／巻紙のつくりかた／花入を床に荘る／空柱香炉の荘りかた／香炉の灰 (真行草)／書院荘りの心得 他

第2巻 釜と炉・風炉

釜 風炉 炉 五徳 炉縁

148頁 (カラー140頁) 定価2,096円 (税込)  
ISBN978-4-473-03402-1 C2376 ¥1905E

透木の扱い／釣釜のしかた／風炉の灰形の作りかた／瓶掛の灰と下火の入れかた／炉縁のはめかたとはずしかた／風炉の仕付鉤の扱い 他

## 第3巻 点前道具 上

台子 棚 風炉先屏風 皆具 水指 水次

144頁 (カラー136頁) 定価2,096円 (税込)  
ISBN978-4-473-03403-8 C2376 ¥1905E

台子の据えかたと荘りかた／立礼棚の準備 (点茶盤・御園棚)／皆具を置く位置／水指の蓋の扱い (風炉・炉・中置・大蓋・割蓋など)／名水点の扱い 他

## 第4巻 点前道具 下

茶碗 茶入・仕覆 薄茶器 茶杓  
建水・蓋置 茶筴・茶巾・柄杓192頁 (カラー184頁) 定価2,096円 (税込)  
ISBN978-4-473-03404-5 C2376 ¥1905E

貴人台の扱い／拝見の出しかたと返しかた／四滴茶器の扱い／七種の蓋置の扱い／平建水の扱い／柄杓の扱い 他

## 第5巻 炭道具・炭盆

香合 炭斗 羽箒 鉞 火箸 釜敷  
灰器・灰匙 炭 灰 炭盆160頁 (カラー152頁) 定価2,096円 (税込)  
ISBN978-4-473-03405-2 C2376 ¥1905E

香の準備／香合の荘りかた (棚・床)／炭の仕組みかた (炭台・炭斗)／響鉞の扱い／灰匙の持ちかた (風炉・炉)／炭盆の準備と後片付け 他

## 第6巻 菓子器と懐石道具

菓子器 懐石道具

160頁 (カラー136頁) 定価2,096円 (税込)  
ISBN978-4-473-03406-9 C2376 ¥1905E

縁高の扱い／高杯の扱い／爛鍋・盃・盃台の扱い／預け徳利と石盃／湯斗の扱い／汲み出し茶碗の扱い 他

## 茶陶の美 《全3巻》

茶の湯のやきもの

構成・赤沼多佳

A4判・上製・総160～168頁 (カラー96～112頁)

日本のやきものは、利休以来の各時代の茶人たちの感性によって、〈茶陶〉という伝統の継承と創造の営みを繰り返しながら、今日に至った。本書は、各時代の茶風に基調をおきながら、日本のやきものに果たした〈茶陶〉の軌跡をビジュアルに再見する。

## 第一巻 茶陶の創成

一唐物から和物へ

168頁 (カラー96頁)  
定価4,180円 (税込)  
ISBN978-4-473-03131-0 C0370 ¥3800E

唐物荘嚴から、珠光による備前・信楽など和物の美の発見。紹鷗による唐物・高麗物・南蛮物における見立て道具の展開と茶道具の和風化。利休によるわび茶の道具と、樂茶碗にいたる茶陶の美の完結への流れを再見。

## 第二巻 桃山の茶陶

一破格の造形と意匠

160頁 (カラー112頁)  
定価4,180円 (税込)  
ISBN978-4-473-03132-7 C0370 ¥3800E

利休の時代に続く慶長期は、純然たる日本の陶芸が確立した時代であった。伊賀花入や水指などにみる破格の造形、桃山茶陶の花といえる志野の誕生、緑釉を基調とした織部焼の装飾など、桃山陶の魅力を再見する。

## 第三巻 和物と海外陶磁

一装飾化と多様化

160頁 (カラー96頁)  
定価4,180円 (税込)  
ISBN978-4-473-03133-4 C0370 ¥3800E

江戸前期の瀬戸・高取・薩摩・萩など日本各窯の茶陶。古染付・祥瑞・呉須・交趾・南蛮物・御本・半使など、茶陶として登用された海外陶磁。江戸初期から幕末にいたる京焼 (仁清・乾山など) の多彩な流れを新編集。

# 茶の湯の茶碗 《全5巻》

監修・赤沼多佳 竹内順一 谷 晃  
 B5判・448~480頁 (オールカラー) 定価6,930円 (税込)  
 刊行記念特別定価6,380円 (税込) ※刊行後3カ月間

詳しくは、弊社ホームページ  
 『茶の湯の茶碗』特集をご覧ください。→



茶の湯の茶碗を「唐物」「高麗物」「和物」「樂」に分け、各巻約100碗を紹介するシリーズ。1碗につき3~4頁を使い、正面のほか掲載されることが少なかった側面や見込みなどの写真も収録し、明解な解説(茶碗の特徴・茶の湯との関係など)に法量や箱書・付属品、伝来などの詳細な情報も加え、最新の研究成果を踏まえて紹介。

## 第一巻 唐物茶碗

責任編集・徳留大輔  
 B5判・464頁 (オールカラー) 定価6,930円 (税込)  
 刊行記念特別定価6,380円 (税込) ※2021年9月30日迄

躍変を含むさまざまな唐物天目(油滴・建盞・玳瑁盞・灰被・黄天目など)のほか、白磁・青磁・絵高麗・染付・祥瑞・宋赤絵・安南・宋胡録・島物、阿蘭陀など、バラエティー豊かなラインナップ。

ISBN978-4-473-04431-0 C0376 ¥6300E

新

## 第二巻 高麗茶碗 2023年刊行予定

責任編集・降矢哲男

雲鶴・狂言袴・三島・刷毛目・粉引・堅手・雨漏・井戸・蕎麦・斗々屋・柿の帯・玉子手・熊川・呉器・割高台・高麗・御所丸・伊羅保・彫三島・金海・御本・半使などをさらに細別して紹介。

ISBN978-4-473-04432-7 C0376 ¥6300E

## 第三巻 和物茶碗 I 2022年刊行予定

責任編集・重根弘和

桃山期を代表する、瀬戸・美濃(黄瀬戸・瀬戸黒・志野・織部)・唐津・信楽・丹波・備前・萩・高取・上野・薩摩などの国焼茶碗を紹介。

ISBN978-4-473-04433-4 C0376 ¥6300E

## 第四巻 和物茶碗 II 2022年刊行予定

責任編集・梶山博史

仁清や乾山などの京焼のほか、諸国の茶陶窯の茶碗。朝日・瀬戸・古曽部・高原・吉向・膳所・赤膚・珉平・虫明・楽山・布志名・尾戸・須恵・柳原・志賀・八代・御深井などのやきものを紹介。

ISBN978-4-473-04434-1 C0376 ¥6300E

## 第五巻 樂茶碗

責任編集・樂 直入  
 B5判・496頁 (オールカラー) 定価6,930円 (税込)  
 刊行記念特別定価6,380円 (税込) ※2021年12月31日迄

樂家の歴代(長次郎・常慶・道入・一入・宗入・左入・長入・得入・了入・旦入・慶入・弘入・惺入・覚入・直入・吉左衛門)と田中宗慶の作品を主にして、大樋焼、玉水焼、本阿弥光悦の樂茶碗を紹介。

ISBN978-4-473-04435-8 C0376 ¥6300E

新

淡交社50周年記念出版

**茶道具の世界《全15巻》**

編集委員・池田 巖 小田榮一

矢部良明 樂吉左衛門

A5判・総160～176頁(オールカラー)

席中であって、席主の思いを体現し、茶席の雰囲気を出す上で欠くことのできない茶道具の数々。茶の湯の場であってこそその輝きや働きを見せる「茶道具」本来のすがたとその魅力を紹介。

## ●本書の特色

- ①全15巻オールカラーで、見やすく読みやすい頁構成。
- ②美術館収蔵の公開品を中心に、個人の秘藏品も含めて、現代の眼が見直す約1200点の茶道具を収録。
- ③各巻の巻頭には、斬新な切り口で茶道具の魅力を解きあかす特集頁を構成。

**第1巻 唐物茶碗**

責任編集・矢部良明

168頁(オールカラー) 定価1,572円(税込)

ISBN978-4-473-01701-7 C0376 ¥1429E 品切れ

茶の湯の世界で、高麗茶碗・和物茶碗とともに三大茶碗の一角を占める唐物茶碗。中国・日本双方の美意識が強く反映されたこれら唐物茶碗の名品60余点を収録。また巻頭では天目茶碗の魅力も余すことなく紹介。

**第2巻 高麗茶碗**

責任編集・小田榮一

164頁(オールカラー) 定価1,885円(税込)

ISBN978-4-473-01702-4 C0376 ¥1714E

高麗時代末から朝鮮半島で焼かれた日常雑器のうち、日本に渡来し、佐び茶の湯への変革を志した茶人に見立てられた高麗茶碗。その身近さ、素朴で銜いのないおほかさなど、まさに茶道具にかなった魅力の諸相を紹介。

**第3巻 和物茶碗**

責任編集・樂吉左衛門

160頁(オールカラー) 定価1,885円(税込)

ISBN978-4-473-01703-1 C0376 ¥1714E

樂焼当代にして現代陶芸をリードする樂吉左衛門氏と、日本を代表する茶道美術商でオピニオン・リーダーとして注目される戸田博氏が、その新鮮な視点で和物茶碗の新たな魅力に迫る。

**第4巻 楽茶碗**

責任編集・樂吉左衛門

162頁(オールカラー) 定価1,885円(税込)

ISBN978-4-473-01704-8 C0376 ¥1714E 品切れ

利休の創意を受けて生まれた楽茶碗は今日まで、樂家歴代によって連綿とつくり継がれてきた。本書では、初代長次郎の名碗9点をはじめ、歴代の代表作、さらに光悦の名品6点など51点を一挙収録。

**第5巻 茶入**

責任編集・小田榮一

162頁(オールカラー) 定価1,885円(税込)

ISBN978-4-473-01705-5 C0376 ¥1714E 品切れ

鎌倉時代の禅僧が天目茶碗とともに請来し、その後抹茶入れとして珍重された茶入は、茶席の主役として不動の位置をしめる。形容の変化、窯分の多彩、見所や銘など、そのさまざまな魅力の諸相を紹介。

**第6巻 棗 替茶器**

責任編集・池田 巖

160頁(オールカラー) 定価1,885円(税込)

ISBN978-4-473-01706-2 C0376 ¥1714E 品切れ

古格を誇る根来の茶器や紹興・利休時代の茶器、蒔絵茶器、好み茶器、そして近代に見立てられた唐物の茶器など50点以上の名品を紹介。併せて、大寄せの茶会の普及と共に登場してきた替茶器の優品約30点も収録。

**第7巻 茶杓**

責任編集・池田 巖

160頁(オールカラー) 定価1,885円(税込)

ISBN978-4-473-01707-9 C0376 ¥1714E

茶杓は茶人自らが専ら削る唯一の茶道具。一片の竹篋にすぎない茶杓に筒が添い、銘がつき、箱が添って伝来が生まれ、大きく豊かな茶の湯の世界がひろがる。本書では、こうした名杓、美杓の数々を紹介。

**第8巻 釜 炭道具**

責任編集・長野 裕

160頁(オールカラー) 定価1,885円(税込)

ISBN978-4-473-01708-6 C0376 ¥1714E

茶の湯にあつて、釜のはたす役割は大きい。芦屋、天命、京作を中心として、釜の優品を一挙紹介するとともに、産地や釜師、その歴史など、釜の諸知識も掲載。「席の主」といわれる釜の魅力にせまる。



## 第9巻 花入

責任編集・矢部良明  
168頁 (オールカラー) 定価1,885円 (税込)  
ISBN978-4-473-01709-3 C0376 ¥1714E

侘び茶の和風化のなかで、茶人たちが取り上げた備前や伊賀などの焼締め、唐津・高取といった施釉、そして竹や籠の花入。天正の利休から慶長の織部へと、時代の好みを色濃く反映する花入の造形の数々を紹介。

## 第10巻 香合

責任編集・池田 巖  
168頁 (オールカラー) 定価1,885円 (税込)  
ISBN978-4-473-01710-9 C0376 ¥1714E

香道具の一枚だった香合はやがて炭道具の主役となり、その拝見は茶事の流れの大きな山場をつくる。本書は漆香合、陶磁香合、鑑賞物の見立て香合に分類し、86点を一挙に紹介。

## 第11巻 水指 建水

責任編集・矢部良明  
164頁 (オールカラー) 定価1,885円 (税込)  
ISBN978-4-473-01711-6 C0376 ¥1714E

侘び茶とともに次第に注目を集め、個性的な造形へとむかう水指。桃山から江戸初期の美濃・伊賀・信楽・備前の優品を中心に、清めの水と湯の煮えを守るさまざまな水指の魅力を紹介。

## 第12巻 掛物 書 寄付掛

責任編集・小田榮一  
172頁 (オールカラー) 定価1,885円 (税込)  
ISBN978-4-473-01712-3 C0376 ¥1714E

茶の湯第一の道具、掛物。特に禅僧の墨跡からはじまる書の掛物は、時代とともに一行物、歌切を中心とする古筆切、茶にゆかりの人物消息など、その世界を豊かな鑑賞世界に変えてゆく。その魅力を余すところなく紹介。

## 第13巻 掛物 絵 寄付掛

責任編集・小田榮一  
176頁 (オールカラー) 定価1,885円 (税込)  
ISBN978-4-473-01713-0 C0376 ¥1714E

唐絵から山水画・狩野派、大和絵系や琳派の諸派、さらには江戸時代の諸流派と、日本の絵画史を語るに足る作品が床を飾り、豊かな鑑賞世界を繰り広げる。その魅力の諸相を紹介する。

## 第14巻 諸道具

香炉・茶壺・蓋置・炉縁・煙草盆・茶箱・名物裂  
責任編集・小田榮一  
164頁 (オールカラー) 定価1,885円 (税込)  
ISBN978-4-473-01714-7 C0376 ¥1714E

茶席の主である茶道具たちを、力強く支え彩りを添える諸道具は、かつて書院茶の湯の時代においては主役であったものもある。茶の湯が総合芸術である所以のその魅力と楽しさを紹介する。

## 第15巻 懐石道具 菓子器

責任編集・小田榮一  
164頁 (オールカラー) 定価1,885円 (税込)  
ISBN978-4-473-01715-4 C0376 ¥1714E

茶事は、総合芸術としての茶の湯の全てが集約された実践の場である。本書は、その茶事において食をになう折敷、四椀 (飯・汁・煮物・吸物)、飯器、湯桶、向付、鉢類、八寸、酒器など懐石道具の名品に菓子器を併載。

淡交社50周年記念出版

## 茶道学大系《全11巻》

監修・15代千 宗室  
A5判・上製・総360～560頁

斯界の次代をになう150余名の執筆陣を揃え、すべて書き下ろしの新論文のみを網羅した現在望みうる最高水準の茶の湯研究シリーズ。

## 第一巻 茶道文化論

熊倉功夫・田中秀隆編  
360頁 定価7,480円 (税込)  
ISBN978-4-473-01661-4 C3370 ¥6800E

茶の湯を通じて、日本の伝統文化の源流をさかのぼり歴史認識と近代の視点で、今に至る流れを熊倉功夫・田中秀隆他9名の諸氏が検証する。茶道文化の歴史的分析／茶道文化の現代的分析／煎茶文化論 他

## 第二巻 茶道の歴史

谷端昭夫編  
488頁 定価8,800円 (税込)  
ISBN978-4-473-01662-1 C3370 ¥8000E

茶道研究の支柱をなす茶道史研究の新論文12編を収録。全体を6分野に分け、それぞれに新知見を持つ好論を配置。特に「茶の湯の諸相」収録の論文は極めて刺激的な論となっている。公家の茶の湯／武家茶道の研究／豪商の茶の湯／地域茶道の研究 他



## 第三卷 茶事・茶会

戸田勝久編  
488頁 定価8,800円(税込)  
ISBN978-4-473-01663-8 C3370 ¥8000E

茶事、茶会、点前、そして稽古、茶の湯の実践を伴う諸要素に各流儀を代表する茶の湯者が取り組んだ本格的茶の湯論集。また茶花、茶事の構造、演劇性、遊興性など興味深い論を満載。茶の湯という不可思議な領域/中核を構成するもの/外周からの観察 他

## 第四卷 懐石と菓子

筒井紘一編  
424頁 定価7,480円(税込)  
ISBN978-4-473-01664-5 C3370 ¥6800E

精進料理と懐石の関係、千家茶道の懐石、小林一三が考案した洋風懐石、さらには懐石を取り込み日本料理に革命を起こした吉兆料理の秘密。そして菓子の歴史と職人の在りようなど、食文化としての茶道を解明。茶の湯の飲食/懐石の源流/懐石の展開/茶懐石と近代/茶菓子論 他

## 第五卷 茶の美術

谷 晃編  
528頁 定価8,800円(税込)  
ISBN978-4-473-01665-2 C3370 ¥8000E

総合芸術を標榜する茶道の美術は、その徹底した用の特質から、道具として、また美術品として様々な価値観をもって伝世してきた。本巻ではその茶道美術の世界をモノに添って多面的に解明する。茶道美術の特質/茶道具の多様性/茶道具の表情 他

## 第六卷 茶室・露地

中村利則編  
408頁 定価8,800円(税込)  
ISBN978-4-473-01666-9 C3370 ¥8000E

天皇・公家の数寄空間や大名の茶空間、千家の茶室・露地の変遷や初めての本格的煎茶建築論などを多角的に解明。さらに茶室・露地用語初一覧を付した利用度満点の数寄屋論文集。茶室・露地研究の過去と現在/茶の湯環境の歴史的視座/茶の湯環境の現代的視座/資料 他

## 第七卷 東洋の茶

高橋忠彦編  
456頁 定価8,800円(税込)  
ISBN978-4-473-01667-6 C3370 ¥8000E

アジア地域における茶の諸相は、現在の日本茶に多大な影響を与えている。朝鮮半島の茶の歴史や、東南アジアの茶の考察、また貿易としての茶、西欧への影響など、エキゾチックで多彩な茶の在り様を示される。東洋の茶—研究への視点/中国茶文化史/東洋の茶の地域性 他

## 第八卷 茶の湯と科学

堀内國彦編  
464頁 定価8,800円(税込)  
ISBN978-4-473-01668-3 C3370 ¥8000E

茶業、生化学、物性など「茶」本来の化学的探求に加え、光・水・道具といった環境への科学的考察、さらには医薬学的アプローチなど、伝統文化に科学のメスを入れた、初めての茶道科学論集。

## 第九卷 茶と文芸

戸田勝久編  
432頁 定価8,800円(税込)  
ISBN978-4-473-01669-0 C3370 ¥8000E

中世から近世、そして近代まで、日本の文芸は茶の湯をどのように捉え、また描き出しているのか。和歌、俳諧、話芸、能・狂言、戯作など、文芸と茶の湯の関わりをジャンル別に時代背景と共に読みとく総合的の湯文芸論。

## 第十卷 茶の古典

筒井紘一編  
480頁 定価7,480円(税込)  
ISBN978-4-473-01670-6 C3370 ¥6800E

書誌的な研究とともに、茶書を著わした茶人、茶書を収集した家と人の研究、さらには三点の新出資料の翻刻に加え、名物記と称される茶書の系譜を解明した、今後の茶書研究の基本となる論文集。

## 別 卷 海外の茶道

ポール・ヴァレー編  
560頁 定価8,800円(税込)  
ISBN978-4-473-01671-3 C3370 ¥8000E

「歴史編」では外国人の研究者が見た茶の湯の評価や交流の姿をひもとき、「展望編」では海外に躍進する裏千家茶道の足跡を位置づける。新世紀のグローバルな茶のあり方を問う。

## 茶書古典集成《全17巻》

江戸時代末までに日本及び中国で書かれた茶書約140件の原文を取録するシリーズ。

A5判・上製・総360~560頁

## 1 初期の和漢茶書

高橋忠彦 神津朝夫編

A5判・上製・548頁 定価8,800円(税込)

ISBN978-4-473-04331-3 C3370 ¥8000E

『茶書古典集成』全17巻シリーズの第1回配本。中国の「茶」について書かれた『茶経』と、日本最古の茶書『喫茶養生記』に始まる茶書15件を取録。漢文書については、訓読と詳細な註釈付き。

## 5 神屋宗湛日記

筒井紘一編

A5判・上製・660頁 定価11,000円(税込)

ISBN978-4-473-04335-1 C3370 ¥10000E

博多の劉家に長く秘蔵されていた『神屋宗湛日記』の「神屋宗湛日記」二冊、「神屋宗湛日記献立」二冊、「宗湛慶長元和日記并献立」一冊、「宗湛日記見聞書」一冊、計六冊を底本に編集。当時の京都、堺、博多の茶会(人物、道具、点前、懐石)の様相がつぶさにわかる。

新

## 13 茶話と逸話

谷 晃編

A5判・上製・688頁 定価11,000円(税込)

ISBN978-4-473-04343-6 C3370 ¥10000E

表千家不審菴所蔵の『茶湯逸話集』、江戸中期の逸話集『茶湯古事談』と後期の『松風雑話』、藪内流五代竹心の『源流茶話』と関竹泉の『正統・茶話真向翁』、江戸千家の祖川上不白の『不白筆記』と弟子の『茶話抄』、以上七件を取録。江戸時代の茶話とその変遷がわかる索引付き。

新

## 鵬雲齋千宗室好物聚成《全5巻》

A4判・上製・196～212頁(カラー148～160頁)  
各巻定価9,077円(税込)

### 第1巻 茶道具篇・乾

ISBN978-4-473-01369-9 C0376 ¥8252E

### 第2巻 茶道具篇・坤

ISBN978-4-473-01370-5 C0376 ¥8252E

### 第3巻 茶室篇

ISBN978-4-473-01371-2 C0376 ¥8252E

## 鵬雲齋千宗室好物聚成 《別巻Ⅰ・Ⅱ》

A4判・上製・144～176頁(カラー88～112頁)  
各巻定価6,942円(税込)

### 別巻Ⅰ 自作・手造り道具篇

ISBN978-4-473-01436-8 C0376 ¥6311E

### 別巻Ⅱ 茶事・茶会・事蹟篇

ISBN978-4-473-01437-5 C0376 ¥6311E

裏千家15代家元として歩んだ鵬雲齋30年間の集大成。

第1巻では、千家十職十家の作品を紹介。

第2巻では、今日庵職方をはじめ各地の専門作家の作品を紹介。

第3巻では、国内外37件の茶室を紹介。

別巻Ⅰは、裏千家15代鵬雲齋が、若宗匠時代から家元時代に手ずから成形された茶碗や水指、香合などの道具をはじめ、絵付けあるいは直書されたもの、さらには自作の竹花入、竹茶杓なども合わせて収録。

別巻Ⅱは15代家元自ら亭主となってもてなされた茶事や、節目の名茶会の数々を、会記や道具、懐石料理の復元と共に紹介。さらに大正12年のご誕生から1996年までの詳細な年譜を豊富な写真をもとに作成。茶道家元としてのその巨大な足跡を通覧。

## 今日庵文庫本三冊名物記 影印・翻刻

監修・茶道資料館

A4判・上製・ケース入・320頁(カラー288頁) 定価22,000円(税込)  
ISBN978-4-473-04326-9 C0076 ¥20000E

江戸時代中期に編纂された茶道具の名物記である『三冊名物記』は、茶道具の伝来・形状・寸法や付属品などの情報と彩色図が整理して掲載されている。本書は同書写本のうち、資料価値が高い今日庵文庫本の全丁をカラー図版で掲載、その下に忠実に翻刻した原文を掲載し構成。

## 風興集

14代千 宗室著

B5判・上製・380頁 定価3,850円(税込)

ISBN978-4-473-01587-7 C0076 ¥3500E 品切れ

「永く後世に伝えて当流の制規」とすべく書き下ろされた淡々齋宗匠の祈りと情熱とが、平明な解説の行間に側々として感じられる、教本としての古典。

## 新版 茶の湯読本

井口海仙著

四六判・240頁 定価1,540円(税込)

ISBN978-4-473-03754-1 C0076 ¥1400E

裏千家13代圓能齋の三男として生まれた井口海仙宗匠が、折にふれメモしていた茶道周辺の様々な事柄をまとめた一冊。飄逸・洒脱な茶風と、茶道ジャーナリズムを牽引したことで知られる著者が綴る魅力に溢れる話題の数々。

## 一盃からピースフルネスを

千 玄室著 井上隆雄写真

A5判・192頁(カラー16頁) 定価1,980円(税込)

ISBN978-4-473-01995-0 C0023 ¥1800E

茶道宗家の立場から、村田珠光による草庵茶の創始、武野紹鷗によるその深化、そして千利休によって完成され、その後今日に至るまでの茶道の歴史を振り返りながら、明日の茶道を見据えた茶道史読本。

## 千玄室 あゆみ草

千 玄室著

四六判・上製・304頁 定価2,090円(税込)

ISBN978-4-473-03991-0 C0095 ¥1900E

裏千家15代・鵬雲齋玄室大宗匠が平成21年から26年にかけて書きためた原稿を、少年時代から近年に至る貴重な写真とともに収録した自伝風隨想集。数々のエピソードに、老いの境涯ならではの視点を加えた、赤裸々な回想記。

## グランド・ティー・マスター

15代千宗室家元の茶道

ヘルベルト・ブルチョウ著

A5判・上製・282頁(口絵2頁) 定価3,080円(税込)

ISBN978-4-473-01959-2 C0023 ¥2800E

UCLA教授で、日本の文化と民俗を研究する著者が、15代家元が受け継いだ茶道の本質を解明しつつ、その人生の軌跡をたどる。また、家元自らが設計した茶室や好んだ道具を取り上げ、その茶道の実際を具体的に解説。

## 裏千家の四季

千 宗室序文 山上直子著  
B5判・上製・144頁 (オールカラー) 定価2,750円 (税込)  
ISBN978-4-473-03200-3 C0076 ¥2500E

## 千家今日庵 うちと 内外の日々

千 登三子著 15代千 宗室跋  
A5判・上製・200頁 定価1,885円 (税込)  
ISBN978-4-473-01674-4 C0095 ¥1714E

## 茶の湯と陰陽五行

淡交社編集局編  
B5判・112頁 (カラー・80頁) 定価1,980円 (税込)  
ISBN978-4-473-01634-8 C0076 ¥1800E

## 茶の湯と易と陰陽五行

関根宗中著  
A5判・144頁 定価1,980円 (税込)  
ISBN978-4-473-03243-0 C0076 ¥1800E

## 総合藝術としての茶道と易思想

関根宗中著  
A5判・上製・252頁 定価4,400円 (税込)  
ISBN978-4-473-03568-4 C0076 ¥4000E

## 利休のかたち

好み道具と「利休形」  
伊住禮次朗 三笠景子編  
B5判変型・164頁 (カラー・120頁) 定価2,200円 (税込)  
ISBN978-4-473-04365-8 C0070 ¥2000E

## 定本 樂歴代

宗慶・尼焼・光悦・道楽・一元を含む  
監修・樂美術館 樂吉左衛門、樂 篤人著  
B5判変型・328頁 (カラー・240頁) 定価3,080円 (税込)  
ISBN978-4-473-03862-3 C0072 ¥2800E

## 光悦考

十五代 樂吉左衛門著  
A5判・320頁 (カラー・120頁) 定価3,520円 (税込)  
ISBN978-4-473-04229-3 C0072 ¥3200E

樂焼創成

## 樂ってなんだろう

樂吉左衛門著  
B5判・112頁 (カラー・96頁) 定価1,980円 (税込)  
ISBN978-4-473-01825-0 C0072 ¥1800E

## 玉水焼 歴代の作品とその歴史

樂 直入著  
B5判・248頁 (カラー・104頁) 定価3,960円 (税込)  
ISBN978-4-473-04471-6 C0072 ¥3600E

16代家元継承という一大イベントの年をはさみ、家元での大きな行事や日常の行事、なにげない茶家の風景、四季折々のしきたりや道具へのまなごしを、新聞記者の鋭い視線と新鮮な感動を以て伝えるフォトエッセイ。

裏千家15代家元に嫁して44年。茶道家元今日庵の内外に流れゆく歳時と行事、家族や本のこと、夢にも似た優しい人生の日日を深い思索と詩心をもって織り上げる、珠玉の遺作エッセイ集。

7世紀初頭に中国より伝来したといわれる陰陽五行説は、政治、社会、文芸、民俗、芸能など、様々な分野で日本独自の展開を遂げた。本書は特に茶道具にみられる陰陽五行の世界をビジュアルに編集。

茶事において初座は陰、後座は陽を、また茶道具にも陰陽五行や易の思想がとり入れられている。本書は豊富な図版を交えて、茶の湯に込められた易と陰陽五行の関係を、初心者にも分かりやすく解説する。

易と喫茶の関係を、茶道を実践する著者ならではの視点から論述。茶道の火相や湯相、南方録のカネ割論を易の影響はもとより陰陽五行との関係を展開しながら初心者にも分かりやすく解説。

展覧会「利休のかたち——継承されるデザインと心」の公式図録。利休が直接関わったとされる道具を中心とした「利休の道具」と、利休が好んだ寸法やデザインなどの「利休形」で構成。作品写真を多数収録。千家十職によるコラム、研究者の論考を交えながら、利休のかたちを一望する。

樂美術館監修のもと、樂美術館所蔵作品を中心に200余点の代表作をカラー図版で紹介。作品解説はもとより、特色・業績・交友・歴史などを詳細に執筆・解説。利休と長次郎の出会いにはじまり、茶の湯とともに430年余歴史を重ねた樂家歴代の人と作品をかつてない規模で紹介。

「光悦を語ることは私自身を語ること」。光悦にもっとも影響を受け、敬愛の深い著者が、光悦その人、本阿弥家に脈々と流れる精神、そして光悦茶碗への想いを語り尽くす。これまでの作陶生活の集大成ともいえる新たな光悦論。

千家十職の当代吉左衛門が樂焼の誕生から今日までを自ら解説した決定版。豊富な名碗写真などを駆使して、わかりやすくまとめた内容。技法・歴代作者・時代との関わりから手入れの方法まで、樂茶碗のすべてがわかる一冊。

樂家四代・一人の庶子である一元が開窯した玉水焼は、樂焼の血をひく唯一の脇窯として近代まで代を数えた。本書は、樂家に伝わる初公開の文書を交えながら玉水焼の歴史を分析。これまでにない規模で玉水焼の作品写真を掲載。

新

## 永樂家 京焼の精華

十七代永樂善五郎著

B5判・112頁(カラー80頁) 定価2,200円(税込)  
ISBN978-4-473-03222-5 C0072 ¥2000E

千家十職の一家・永樂家は土風師から始まり、さらに京焼を代表する家として代を重ねてきた。永樂家歴代の技の粋を、意匠と歴代の足跡をたどりつつ多数の作品を紹介、鑑賞する。

## 千家十職 黒田正玄と竹の茶道具

黒田正玄著

B5判・104頁(カラー96頁) 定価2,420円(税込)  
ISBN978-4-473-03810-4 C0076 ¥2200

千家十職の竹細工柄杓師・黒田正玄家の柄杓作り、竹花入の制作、茶杓の下削りについて、13代正玄が詳細に伝えるとともに、ふつうは竹を素材に用いることが少ない各種茶道具、加えて黒田正玄歴代を紹介。

## 漆の美・中村宗哲家の歴代

意匠を匠み、技を重ねる

中村宗哲著

B5判・128頁(カラー80頁) 定価2,420円(税込)  
ISBN978-4-473-01948-6 C0070 ¥2200E

千家十職の塗師として、十二代を数える中村宗哲家歴代の珠玉の作品によって、利休の確立した不易の美と千家の歴代家元の感性を加味して生まれた好み物のながれを通観。茶の湯の塗り物の世界をビジュアルで紹介する。

## 茶の湯の釜

大西清右衛門著

B5判・112頁(カラー56頁) 定価2,200円(税込)  
ISBN978-4-473-03143-3 C0072 ¥2000E

千家十職の釜師、大西家の当代が、茶の湯釜の鑑賞のために歴史、技術、見所について解説する茶の湯釜入門書。釜の鑑賞ポイントとその魅力を実作者の観点から歴史や技術を踏まえて紹介。

英

## 極 茶の湯釜 一茶席の主ー

監修・原田一敏 企画編集・MIHO MUSEUM  
B5判変型・336頁(カラー184頁) 定価2,547円(税込)  
ISBN978-4-473-04094-7 C0072 ¥2315E

日本における釜の起源である奈良時代から近世までの釜の全体像を、重要文化財を含む芦屋釜・天明釜を中心とした名品をはじめ、与次郎作などの京釜や江戸釜にいたる代表作100余点を通して紹介。

## 大樋長左衛門窯の陶芸

加賀百万石の茶陶

大樋長左衛門著

B5判・144頁(カラー104頁) 定価3,080円(税込)  
ISBN978-4-473-01775-8 C0070 ¥2800E

金沢藩主前田家に迎えられて以来、加賀の茶陶として活躍する大樋長左衛門窯の当代が、「大樋焼歴代と作品」「作陶五十年」「わたしの古陶鑑賞」の三部構成によって、その魅力を総編集した待望の書。

## 茶席の香

執筆・戸田宗安 目片宗弘 蜂谷宗玄

畑正高 太田清史

B5判・128頁(オールカラー) 定価2,096円(税込)  
ISBN978-4-473-03228-7 C2076 ¥1905E

茶の湯の中での香のすがたを、風炉の香、炉の香、席中での香にまつわる場面など、実用的に紹介。茶人ならば知っておきたい茶と香の歴史、茶と香にちなむ用語集など、基礎教養面でも活用できる待望の入門書。

## 茶の湯の曲物

木具師の仕事、そのわざと美

橋村萬象著

B5判・96頁(カラー56頁) 定価2,420円(税込)  
ISBN978-4-473-03851-7 C0076 ¥2200E

杉や檜の板を薄く削り、曲げて形づくる「曲物(まげもの)」。本書は建水など茶の湯の曲物について、実作者が様々な角度から紹介。古くは禁裏御用の木具を制作した「有職御木具師」の歴史を持つ同家の貴重な資料も満載。

英

## 百の手すさび 近代の茶杓と数寄者往来

監修・池田瓢阿 企画・編集・MIHO MUSEUM  
A4判変型・400頁(カラー216頁) 定価3,056円(税込)  
ISBN978-4-473-04271-2 C0072 ¥2778E

三井財閥を支えた益田鈍翁を中心とする東西の近代数寄者が削った茶杓のほか、女性や文化人・芸術家などの作を含め、54名100余点の近代茶杓とゆかりの品々を掲載。2018年秋にMIHO MUSEUMで開催された同展の展覧会図録。

## 茶道具の名工・作家名鑑

淡交社編集局編

B5判・424頁(オールカラー) 定価5,500円(税込)  
ISBN978-4-473-04264-4 C0076 ¥5000E

茶道具の職工・作家工芸作家840名のプロフィールを、分野・生没年・経歴・作風などの項目で簡潔に紹介。茶会記に頻出する作者をはじめ、利休時代の伝説的名工から近現代の作家にいたるまで、茶の美を創出してきた人々を掲載。

## 高麗茶碗

茶人に愛された名碗の誕生

谷 晃 申翰均著

B5判・160頁(カラー80頁) 定価3,520円(税込)  
ISBN978-4-473-03448-9 C0072 ¥3200E

## わかりやすい高麗茶碗のはなし

谷 晃著

A5判・184頁(カラー80頁) 定価1,980円(税込)  
ISBN978-4-473-03935-4 C0072 ¥1800E

## 天下の茶道具、鑑定士・中島の眼

『へうげもの名品名席』実見記

中島誠之助著

四六判・上製・208頁(カラー96頁) 定価2,090円(税込)  
ISBN978-4-473-03818-0 C0076 ¥1900E

伝来がわかる、歴史がみえる

## 名物茶入の物語

矢野 環著

四六判・上製・200頁(カラー24頁) 定価2,420円(税込)  
ISBN978-4-473-03540-0 C0076 ¥2200E

## マボロシの茶道具図鑑

依田 徹著

四六判・192頁(オール色) 定価1,760円(税込)  
ISBN978-4-473-04330-6 C0072 ¥1600E

## 茶の裂地名鑑

淡交社編集局編

B5判・上製・336頁(カラー301頁) 定価5,238円(税込)  
ISBN978-4-473-01816-8 C2676 ¥4762E

## 茶の裂地入門

淡交社編集局編

A5判・160頁(カラー144頁) 定価1,923円(税込)  
ISBN978-4-473-01488-7 C0072 ¥1748E

## 北村徳齋の仕事 裂地爛漫

北村徳齋著

B5判・168頁(オールカラー) 定価2,420円(税込)  
ISBN978-4-473-04191-3 C0076 ¥2200E

袋師が見る

## 数寄の名脇役 茶の裂

三浦和子著

B5判・上製・128頁(オールカラー) 定価2,860円(税込)  
ISBN978-4-473-04258-3 C0076 ¥2600E

## 茶の袋物

一手作りを楽しむー

大澤和子 小林実千世共著

B5判・112頁(オールカラー) 定価2,090円(税込)  
ISBN978-4-473-01528-0 C5076 ¥1900E

茶の湯の世界において最高のものと愛玩されてきた高麗茶碗。名碗紹介に留まらず、近年解明されつつある産地分布の考え方、韓国と日本での高麗茶碗に対する意識の違いを明らかにし、最新の研究成果をわかりやすく紹介。

古くから茶人に愛されてきた、高麗茶碗。「井戸」「蕎麦」などの複雑な分類を整理し、写真と共に特徴や見所、名称の由来などをわかりやすく解説。高麗茶碗の基礎を知る章や、渡韓経験豊かな著者ならではのコラムも充実。

古美術鑑定士・中島誠之助氏が、人気漫画『へうげもの』にも登場する名高い茶道具30点余りを実見。「作品を直に手にとった」著者にしか言い表せない臨場感を疑似体験することのできる一冊。

織田信長ら戦国の雄をはじめ、数多の時代の寵児たちに愛された「名物茶入」を、文献解析のスペシャリストが解説。名物にまつわる流転の物語を伝える。名物茶入20点の実寸大カラー写真付き。

失われた名品、あるいは、所蔵者不明のどこかの蔵にねむる名品など、もう「見られない」=「マボロシ」の茶道具をイラストを交え図鑑風に紹介。茶道具の歴史の失われた部分を現代につなぎあわせ、ビジュアルにも訴えかける。

様々な茶の湯の場で用いられている裂地について、名物裂を中心に、現在、仕覆や古帛紗に仕立てられている裂類を、千家十職土田友湖家、龍村美術織物、北村徳齋帛紗店等の協力を得て822点収録。索引も充実。

茶の湯で使われる裂地は茶入・棗を包み込む為の小道具であつたり、帛紗として使われたりと広範囲にわたる。数多くの裂地を織り方、紋様などに分類し、裂地の基礎知識が学べるよう構成。

金襴・緞子・錦・間道……、名物裂やオリジナル裂地など、茶道帛紗を専門に扱う北村徳齋帛紗店の裂地の写真200点以上を収録！ 茶道帛紗の専門家、当代北村徳齋氏ならではの視点で裂地の世界を紹介。

茶道具と裂の関係、あまり知られていない箱の中の裂の数々、袋物の修復についてなど、袋師である三浦和子氏が手掛けた仕覆や袋とその道具を中心に紹介しながらひととく。裂の約束事をまとめた一冊。

茶の袋物にふさわしい裂地の選び方から袋物作りの基礎とコツ、用具・用材についてやさしく解説。作品作りは、茶入の仕覆を中心に帛紗・茶約入れ・懐紙入れ・楊枝入れ・茶扇子入れなどのほか、手さげ袋等も収録。

電

電



茶席に役立つ

**袋物手づくりBOOK【型紙付き】**

大澤和子 小林実千世著

B5判・104頁(オールカラー) 定価2,090円(税込)

ISBN978-4-473-03487-8 C5076 ¥1900E

基本とアレンジ

**茶の仕覆と袋もの**

大澤実千世著

B5判・112頁(オールカラー) 定価2,200円(税込)

ISBN978-4-473-04376-4 C5076 ¥2000E

**茶の結び緒**

淡交社編集局編

B5判・80頁(オールカラー) 定価1,602円(税込)

ISBN978-4-473-01504-4 C2076 ¥1456E

**花結び**

—美しい紐あそび—

永井百合子著

B5判・88頁(オールカラー) 定価1,650円(税込)

ISBN978-4-473-01576-1 C2076 ¥1500E

茶の湯 手づくりBOOK

**茶杓・共筒**

指導・池田瓢阿

AB判・40頁(オールカラー) 定価1,100円(税込)

ISBN978-4-473-01896-0 C2076 ¥1000E

茶の湯 手づくりBOOK

**竹花入**

指導・池田瓢阿

AB判・40頁(オールカラー) 定価1,100円(税込)

ISBN978-4-473-01905-9 C2076 ¥1000E

茶の湯 手づくりBOOK

**おけいこ着・水屋着**

淡交社編集局編 製作・木村幸夫 協力・ちい茶な会

AB判・40頁(オールカラー) 定価1,100円(税込)

ISBN978-4-473-01929-5 C2076 ¥1000E

茶の湯 手づくりBOOK

**手びねりの茶碗**

指導・日本陶芸倶楽部

AB判・40頁(オールカラー) 定価1,100円(税込)

ISBN978-4-473-01979-0 C2076 ¥1000E

茶の湯 手づくりBOOK

**茶席の籠**

指導・池田瓢阿

AB判・40頁(オールカラー) 定価1,100円(税込)

ISBN978-4-473-01993-6 C2076 ¥1000E

**茶の竹芸 籠花入と竹花入** その用と美

池田瓢阿著

B5判・128頁(カラー80頁) 定価2,420円(税込)

ISBN978-4-473-01737-6 C0072 ¥2200E

便利な野点セット用の新案「茶数寄」、「茶席用小物収納バック」や「数寄屋バック」、大切なものが品よく包み込める「緑袋」などの作り方を指導。すべて50%縮小の型紙を取録、拡大コピーをするだけで気軽にはじめられる。

どなたでも楽しく手づくりできる、袋ものの入門書。仕覆や帛紗にはじまり、多彩で応用しやすい12作品の作り方を分かりやすい工程写真でご紹介。茶席に便利な小物を多数掲載。

茶壺をはじめ仕覆の紐結び、道具の箱の紐結び、関守石の結びなど、茶における様々な結びを誰にでも結べるよう、手順を写真でわかり易く紹介。結びの文化と歴史、組紐や真田紐も取り上げ、茶の結びのすべてがわかる一冊。

茶器から暮らしの小物まで、自製の袋に通した絹紐を鳥から花・果物・動物まで、自在に愛らしく結びあげて、誰にでもできるよう写真とイラストで詳しく指導。基本から初級結び・中級クラス、暮らしの応用篇まで多数紹介。

初めて茶杓づくりにチャレンジする人のための本。基本の形である「利休形」の茶杓と「行」の筒を作るための小刀の持ち方、青竹の油抜きの方法、共筒の書き付け方にいたるまで詳しく解説。

茶席で使える竹花入(尺八・一重切・二重切)を作ってみよう。材料さえそろってれば、短時間でできあがるのがうれしいところ。バランスよく見える寸法の取り方、花窓の開け方、受筒の作り方など写真満載。

洋服の上から簡単に着られるおけいこ着や、お茶会などの時に役立つ水屋のエプロンを、好みの生地で作ってみよう。基本のおけいこ着(二部式)をはじめ、十数種を紹介。手縫い派・ミシン派、どちらにも対応。

自宅で陶間にチャレンジしたい初心者の方のために、比較的容易につくれる赤楽茶碗の全プロセスを徹底紹介。茶碗の残り土で、おそろいの香合と蓋置も作れる。自宅に据えられる小型窯などの情報頁も充実。

初級・中級のレベルで編める「六目籠花入」「鶴首籠花入」「菜籠」。どれも使い勝手のよい大きさで、茶席で活躍することまちがいない。「ひご」づくりから編み上げのポイントまで、プロのコツが満載。

茶の湯の花入としての籠と、竹の歴史の解説とその美を鑑賞。新しい用の美の提案などをビジュアルで紹介し、古来の名品も多数掲載。また、竹花入の作り方を写真とともにわかりやすく解説し、手入れと保存の心得も併載。

## 籠と竹のよもやまばなし

池田瓢阿著  
A5判・288頁 定価2,750円(税込)  
ISBN978-4-473-03742-8 C0072 ¥2500E

## 茶の湯の羽箆

知られざる鳥の文化誌  
下坂玉起著  
四六判・416頁(カラー8頁) 定価1,980円(税込)  
ISBN978-4-473-04265-1 C0076 ¥1800E

## くらべて覚える 風炉の茶道具 炉の茶道具

小澤宗誠・大西清右衛門・黒田正玄・前庭雅峯著 淡交社編集局編  
B5判・104頁(オールカラー) 定価1,676円(税込)  
ISBN978-4-473-03303-1 C2076 ¥1524E

## 茶道具の手入れ

—お道具屋さんへ聞く—  
東京美術青年会編  
四六判・136頁 定価1,068円(税込)  
ISBN978-4-473-01429-0 C2076 ¥971E

## イラストでわかる水屋の準備と後かたづけ

監修・入江宗敬  
B5判変型・72頁(2色刷) 定価1,320円(税込)  
ISBN978-4-473-03802-9 C0076 ¥1200E

## 茶会のよろこび「拜見」の基礎知識

大寄せから夜咄、正客から末客まで  
小澤宗誠著  
B5判・144頁(オールカラー) 定価1,760円(税込)  
ISBN978-4-473-03961-3 C0076 ¥1600E

## 茶道具の鑑賞と基礎知識

茶道資料館編  
B5判・184頁(カラー92頁) 定価2,420円(税込)  
ISBN978-4-473-01862-5 C0072 ¥2200E

## 新版・茶道具鑑賞便利帳

黒田宗光著  
A5判・120頁(カラー80頁) 定価1,650円(税込)  
ISBN978-4-473-03140-2 C2076 ¥1500E

## 吟松庵 茶道具よもやま噺

目片宗弘著  
四六判・208頁(カラー16頁) 定価1,980円(税込)  
ISBN978-4-473-04313-9 C0076 ¥1800E

## 茶道具の銘のはなし

和歌や漢詩、古典芸能から探る、茶人の想い  
目片宗弘著  
A5判・224頁 定価1,980円(税込)  
ISBN978-4-473-03921-7 C0076 ¥1800E

籠師の著者が、竹に携わる者として、「籠」と「竹」を見つめ直し、その歴史や扱われ方などを再考察しつつ、自筆のイラストや思い出話などを交えながらエッセイ風にまとめた短編集。

羽箆の研究をただ1人続けてきた著者が、20年余りの調査を通して「発見」した羽箆に関する数々の事実や興味深い情報をまとめた一冊。茶の湯の歴史と茶人の美意識、鳥たちの魅力をイラストを交えて紹介。

水屋で点前の準備をしているとき、また点前中に、迷いがちな風炉と炉の茶道具の違い、扱いの違いが、写真でくらべて即座にわかる。茶道初心者には必携。覚えをはっきりと確認したい人のための、心強い手引書。

茶道具は、素材によって扱いや手入れは様々。本書は、茶道具の専門家集団による初心者向けのテキスト。水屋での取り扱いを中心に、道具別・素材別の手入れと保存、収納の工夫までを、豊富な写真を用いてやさしく指導。

「軸を掛ける時、床の間の畳に上がってもいいの?」「茶碗の水を切るとき、伏せて置いてはいけないの?」水屋仕事のポイントを、イラストでわかりやすく伝授! 初心者はもちろん、中級者の復習にも最適の「水屋虎の巻」。

道具の拜見は茶事茶会の楽しみの一つ。拜見する際の正しい形と心構え、また道具の見どころを踏まえたうえで、大寄せ・正午・口切・朝茶・夜咄での拜見の流れを写真で解説。正客と末客の役割もわかりやすく指南する。

茶席や点前作法により、さまざまなかたちと種類をもつ茶道具について、掛物・花入から煙草盆、火入や懐石道具にいたるまで、できるかぎり写真で紹介。さらに形状、技法、歴史など茶道具の基礎知識を満載。

実際の茶席で客になった場合を想定し、待合から本席、床、点前座、客の座…と具体的な茶会の流れにそってそれぞれの茶道具の見どころをわかりやすく解説した茶人必携の鑑賞ガイド。

古来大切に扱われ、愛されてきた道具を参照しながら、道具とは何か、茶道とは何かを、茶道具についての由来や沿革などをよく知る著者が、茶人としての視点からその心を語る。次世代の茶人たちに伝えておきたいいいにしえからの教え。

茶杓をはじめ茶碗や竹花入など茶道具に付けられる銘は茶席を豊かにするスパイスでもある。本書では、銘について、出典となる和歌や古典、能・狂言、歌舞伎などをもとに解説し、銘の奥深さや茶人たちの教養の深さを紹介。

電



## 茶道具と銘 十二ヵ月

大塚宗香著  
四六判・272頁 定価1,760円(税込)  
ISBN978-4-473-04300-9 C0076 ¥1600E

約190種の茶道具につけられた銘150種を紹介するとともに、その銘の由来や周辺のいわれを考え、銘に対する理解を深める。同時に『大正名器鑑』等をひもとき、その茶道具の形状や箱書などを解説。お稽古に茶会に役立ち、また知識の蓄積のための一冊。

新

## 茶席の雪月花

室礼と道具の取り合わせ  
白波瀬宗幸著  
B5判変型・160頁(オールカラー) 定価2,200円(税込)  
ISBN978-4-473-04355-9 C2076 ¥2000E

道具の歴史や茶事・茶会での取り合わせ、また目には見えない五感についてなどを、写真と今日庵業跡の白波瀬宗幸氏によって書かれた解説とともに分かりやすく紹介。道具や室礼という大きなくくりから茶の湯の姿をとらえる一冊。

## 茶道具の箱と箱書

小田榮一著  
B5判・112頁(オールカラー) 定価2,090円(税込)  
ISBN978-4-473-01974-5 C0076 ¥1900E

茶道具の箱は中身と共に評価され愛玩される大切なもの。本書は、箱の歴史、役割、用途別に使い分けられる仕上げや書付の方法、箱書の達人、箱の扱い方など、茶道具と箱の関係が全体を通して語られる待望の入門書。

## 箱書で学ぶくずし字の基礎

茶会・稽古で迷わないコツ  
橋 倫子著  
四六判・176頁 定価1,540円(税込)  
ISBN978-4-473-03886-9 C0076 ¥1400E

茶道具の箱書を解説しながら、くずし字を読むための基礎知識や箱書に頻出する言い回しなどをわかりやすく解説。箱書でよく目にするくずし字約300字を取録した、これからくずし字の勉強を始める方に必携の入門書。

## 茶道具に見る 日本の文様と意匠

森川春乃著  
A5判・216頁(オールカラー) 定価3,080円(税込)  
ISBN978-4-473-03801-2 C0076 ¥2800E

茶道具に施された主な文様・意匠を動物・植物・自然・風物・吉祥に分類し、写真とともにその意味や由来について解説。茶席で見たお道具の文様、また道具に込めた亭主の思いを知るためにも役立つ茶人必読の書。

## 文様を読む

茶の湯を彩る四季のデザイン  
木下明日香著  
四六判・160頁(カラー-144頁) 定価1,760円(税込)  
ISBN978-4-473-04324-5 C0076 ¥1600E

茶道具には桜や紅葉、雪などさまざまな文様が施されている。文様の持つ意味や歴史的背景、デザイン性などを写真やイラストでわかりやすく解説しつつ、同じ主題でもさまざまな種類があるという文様の奥深い世界を紹介。

## 茶器とその扱い

佐々木三味著  
A5判・374頁 定価3,080円(税込)  
ISBN978-4-473-00739-1 C2076 ¥2800E

床の間の掛物・香炉・花入などの装飾用品から、炭事前用品、点茶用品に水屋用品を加え、茶道具全般にわたって45項目の章立てで構成。それぞれ種類・製法・好み物・心得と扱いなどを常識的、実際的な立場から詳しく解説。

## 茶の湯の基本 灰と灰形

作り方、炉・風炉のすべて  
淡交社編集局編  
B5判・上製・256頁(オールカラー) 定価5,238円(税込)  
ISBN978-4-473-01984-4 C2076 ¥4762E

風炉の灰形、炉中の灰形、火入や香炉の灰形など、灰と炭またはその周辺に関するあらゆる場面を詳細に解説する、茶の湯の灰と灰形のための実用書。灰形各種の作り方の全プロセスを、オールカラーで徹底紹介。

## 実用 灰形をつくる 1

二文字押切  
淡交社編集局編 灰形作成・文 中尾宗勢  
B5判変型・56頁(オールカラー) 定価1,320円(税込)  
ISBN978-4-473-03971-2 C2376 ¥1200E

1巻は、基本となる二文字押切のつくり方。釜合わせの仕方や灰匙の使い方から完成までの過程をやさしく解説する。

## 実用 灰形をつくる 2

丸灰押切 火入 聞香炉  
淡交社編集局編 灰形作成・文 中尾宗勢  
B5判変型・56頁(オールカラー) 定価1,320円(税込)  
ISBN978-4-473-03972-9 C2376 ¥1200E

2巻は、二文字押切の次によくつくられる丸灰押切を主に、茶事・茶会には欠かせない火入と、七事式でも用いられる聞香炉のつくり方をあわせて紹介。

## 実用 灰形をつくる 3

遠山 (一つ山 二つ山) 向一文字前谷 向山

淡交社編集局編 灰形作成・文 中尾宗勢  
B5判変型・56頁 (オールカラー) 定価1,320円 (税込)  
ISBN978-4-473-03973-6 C2376 ¥1200E

3巻は、遠山や二つ山など、風景をイメージした灰形や、

中置にふさわしい向山を紹介。

## 実用 灰形をつくる 4

二文字搔上 丸灰搔上 藁灰 風炉の仕舞い方 五徳の手入れ

淡交社編集局編 灰形作成・文 中尾宗勢  
B5判変型・56頁 (オールカラー) 定価1,320円 (税込)  
ISBN978-4-473-03974-3 C2376 ¥1200E

4巻は、名残りの風情に合う二文字搔上、丸灰搔上、そして藁灰のつくり方。藁灰は準備から完成まで順をおって解説。風炉、五徳の片付け方も紹介。

## 実用 灰形をつくる 5

湿し灰の作り方 炉・大炉の準備 巴半田 筋半田 火鉢・手焙り

淡交社編集局編 灰形作成・文 中尾宗勢  
B5判変型・56頁 (オールカラー) 定価1,320円 (税込)  
ISBN978-4-473-03975-0 C2376 ¥1200E

5巻は、湿し灰のつくり方や炉・大炉、火鉢・手焙りなど、炉の時に欠かせない準備と手順を紹介。

## 実用 茶道具のあつかい 1

茶入・仕覆 棗・薄茶器

淡交社編集局編 指導・文 藤井宗悦  
B5判変型・72頁 (オールカラー) 定価1,540円 (税込)  
ISBN978-4-473-04031-2 C2376 ¥1400E

基本的な道具のあつかいを見つめなおす「茶道具のあつかい」シリーズ全6巻の第1巻。茶入・仕覆は肩衝や大(内)海、棗を用いた場合の準備、棗・薄茶器は茶のはり方などを紹介し、それぞれ点前中での特徴となるあつかいを解説。

## 実用 茶道具のあつかい 2

茶杓 茶碗

淡交社編集局編 指導・文 藤井宗悦  
B5判変型・64頁 (オールカラー) 定価1,540円 (税込)  
ISBN978-4-473-04032-9 C2376 ¥1400E

茶杓は基本的な準備から、持ち方、置き方、拝見の出し方を。茶碗は準備段階での茶碗の選び方や、正面の向き、基本的な仕組み方から、点前ごとの茶碗のあつかいや持ち方を、それぞれ項目別に紹介、解説。

## 実用 茶道具のあつかい 3

風炉先屏風 棚物 水指 水次

淡交社編集局編 指導・文 藤井宗悦  
B5判変型・72頁 (オールカラー) 定価1,540円 (税込)  
ISBN978-4-473-04033-6 C2376 ¥1400E

風炉先屏風は点前座の据え方や棚物とのバランスの取り方を。棚物は小棚のあつかいを中心に。水指は、水をはるときの注意点や、平水指や葉蓋、釣瓶など。水次は葉籠と片口の準備、風炉・炉のあつかいの違いを紹介、解説。

## 実用 茶道具のあつかい 4

蓋置 建水 柄杓 茶巾 茶筌 菓子器 火入 萆盆

淡交社編集局編 指導・文 藤井宗悦  
B5判変型・72頁 (オールカラー) 定価1,540円 (税込)  
ISBN978-4-473-04034-3 C2376 ¥1400E

蓋置は七種を中心に建水への仕組み方や席中でのあつかい、建水・柄杓・茶巾・茶筌は水屋での準備を中心に。また、菓子器は基本となる縁高と干菓子器の準備やあつかい、萆盆は火入の灰形のつくり方を解説。

## 実用 茶道具のあつかい 5

釜 風炉 炉 炭道具

淡交社編集局編 指導・文 藤井宗悦  
B5判変型・72頁 (オールカラー) 定価1,540円 (税込)  
ISBN978-4-473-04035-0 C2376 ¥1400E

釜は水屋での準備や席中での蓋のあつかいや釣釜、透木など季節ごとに使うものを。風炉は敷板の据え方や透木や仕付銀などあつかいのあるものを紹介。炭道具は風炉・炉の違い、道具そのものの基本的な持ち方やあつかい方を解説。

## 実用 茶道具のあつかい 6

掛物 花入・薄板 茶壺

淡交社編集局編 指導・文 藤井宗悦  
B5判変型・72頁 (オールカラー) 定価1,540円 (税込)  
ISBN978-4-473-04036-7 C2376 ¥1400E

掛物は基本となる掛け方、巻き方。掛物を保護する巻き紙のつくり方も解説。花入は薄板の組み合わせや置く場所、諸荘や香合を置く場合などをイラストを交えながら紹介。また壺莊の真・行・草の紐の結び方も順を追って解説。

**実用 茶事 亭主のはたらき客のころえ 1**

正午の茶事 [炉] 一客一亭の茶事

淡交社編集局編 指導・文 藤井宗悦  
B5判変型・160頁 (オールカラー) 定価2,750円 (税込)  
ISBN978-4-473-04121-0 C2376 ¥2500E

「実用 茶事 亭主のはたらき 客のころえ」シリーズ全4巻。1巻は、茶事の基本となる正午の茶事 [炉] をポイント交えながら流れにそって紹介するとともに、一客一亭の茶事と併せることで、もてなし方の違いを解説する。

**実用 茶事 亭主のはたらき客のころえ 2**

夜咄の茶事 夕去りの茶事

淡交社編集局編 指導・文 藤井宗悦  
B5判変型・160頁 (オールカラー) 定価2,750円 (税込)  
ISBN978-4-473-04122-7 C2376 ¥2500E

厳冬の時季に行う夜咄の茶事とともに、夕去りの茶事を紹介。夜咄の茶事で基本的な燈火具のあつかいを学び、応用となる夕去りの茶事では、通常とは異なる陽から陰に移ろう姿や、燈火具のあつかいを解説する。

**実用 茶事 亭主のはたらき客のころえ 3**

正午の茶事 [風炉] 立礼の茶事

淡交社編集局編 指導・文 藤井宗悦  
B5判変型・168頁 (オールカラー) 定価2,750円 (税込)  
ISBN978-4-473-04123-4 C2376 ¥2500E

正午の茶事 [風炉] では、炉の茶事との違いや、雨が降ったときに用いる露地笠や露地駄のあつかいも紹介。また、立礼の茶事では、客の所作はもちろん半東の働きなどもわかりやすく紹介。

**実用 茶事 亭主のはたらき客のころえ 4**

朝茶事 飯後の茶事

淡交社編集局編 指導・文 藤井宗悦  
B5判変型・160頁 (オールカラー) 定価2,750円 (税込)  
ISBN978-4-473-04124-1 C2376 ¥2500E

夏の日中の暑気を避けて早朝に行う朝茶事と、飯後の茶事 (菓子茶事) を紹介。朝茶事では、客に涼気を感じて頂けるもてなし方のヒントも紹介。飯後の茶事は炉の流れで解説し、特徴も紹介する。

**実用 茶事 応用編 1**

茶釜釜の茶事 夕去りの茶事 (炉) 暁の茶事

淡交社編集局編 指導・文 藤井宗悦  
B5判変型・160頁 (オールカラー) 定価2,750円 (税込)  
ISBN 978-4-473-04371-9 C2376 ¥2500E

茶事にはさまざまな形があり、茶釜釜の茶事や夕去りの茶事のように、季節や天候によって臨機応変の運びをするため、定石がないものもある。本シリーズでは、各茶事の準備、亭主のはたらきと客の所作の要点を解説しつつ、見せ場も紹介。実際に茶事を体験したくなる一冊。

**新 実用 茶事 応用編 2**

口切の茶事 香の茶

淡交社編集局編 指導・文 藤井宗悦  
B5判変型・176頁 (オールカラー) 定価2,750円 (税込)  
ISBN 978-4-473-04372-6 C2376 ¥2500E

「口切の茶事」では必要な道具をはじめ、席入り前や中立の際に亭主が行う席中の準備、また席中で主客が進める口切の所作も解説。また定石がない「香の茶」は、三者三様の進め方があるため、ここでは一つの例として紹介。

**新 実用 茶事 応用編 3**

名水点のもてなし (風炉) 雪・月・花の会

淡交社編集局編 指導・文 藤井宗悦  
B5判変型・160頁 (オールカラー) 定価2,750円 (税込)  
ISBN 978-4-473-04373-3 C2376 ¥2500E

「名水点の趣向」では、茶事の流れのほか、釣瓶水指の準備や紙垂のつくり方、男結びの手順、そして葉蓋の準備も紹介し、解説。また「雪・月・花の茶」は定石がなく、ここでは一つの例として、それぞれのテーマにそった茶会の楽しみ方を紹介。

**実用 覚えておきたい客の所作 1**

茶の湯の基礎、立ち居振る舞い

淡交社編集局編 指導・文 飯島宗照  
B5判変型・152頁 (オールカラー) 定価1,760円 (税込)  
ISBN978-4-473-04209-5 C2376 ¥1600E

茶席に行く前にそろえておく基本的な持ち物はもちろん、お辞儀の仕方から席入り、お茶の頂き方まで丁寧に解説。また巻末には、点心でもてなされたときに、困らないための作法も収録。

**実用 覚えておきたい客の所作 2**

炭手前、小習事、続き薄茶、茶箱点前

淡交社編集局編 指導・文 飯島宗照  
B5判変型・152頁 (オールカラー) 定価1,760円 (税込)  
ISBN978-4-473-04210-1 C2376 ¥1600E

風炉・炉の炭手前、小習事は十六ヶ条の道具の拝見の仕方などを紹介。茶事などでよく行われる続き薄茶や茶箱点前の客の所作も収録。少し稽古の経験を積まれた方に向けた内容。

## 実用 自分でつくる茶懐石 1

基礎編 茶懐石をつくる前に

淡交社編集局編 料理文・清 真知子  
B5判変型・128頁 (オールカラー) 定価2,200円 (税込)  
ISBN978-4-473-04231-6 C2376 ¥2000E

## 実用 自分でつくる茶懐石 2

Spring 2月 3月 4月

淡交社編集局編 料理文・清 真知子  
B5判変型・144頁 (オールカラー) 定価2,200円 (税込)  
ISBN978-4-473-04232-3 C2376 ¥2000E

## 実用 自分でつくる茶懐石 3

Summer 5月 6月 7月

淡交社編集局編 料理文・清 真知子  
B5判変型・136頁 (オールカラー) 定価2,200円 (税込)  
ISBN978-4-473-04233-0 C2376 ¥2000E

## 実用 自分でつくる茶懐石 4

Autumn 8月 9月 10月

淡交社編集局編 料理文・清 真知子  
B5判変型・144頁 (オールカラー) 定価2,200円 (税込)  
ISBN 978-4-473-04234-7 C2376 ¥2000E

## 実用 自分でつくる茶懐石 5

Winter 11月 12月 1月

淡交社編集局編 料理文・清 真知子  
B5判変型・136頁 (オールカラー) 定価2,200円 (税込)  
ISBN978-4-473-04235-4 C2376 ¥2000E

## 点前の準備

茶の湯の基礎から茶箱まで

淡交社編集局編 監修・執筆 藤井宗悦  
B5判変型・96頁 (オールカラー) 定価1,540円 (税込)  
ISBN978-4-473-04208-8 C2076 ¥1400E

## 茶道具のかたづけ方の基本

監修・入江宗敬

B5判変型・112頁 (オールカラー) 定価1,760円 (税込)  
ISBN978-4-473-04323-8 C2076 ¥1600E

茶懐石の構成と流れ、必要となる茶懐石の器類と料理を盛り付ける前のあつかい、基本となる調理器具などをはじめ、調味料の種類や分量の量り方、菜味の種類、出汁のとり方や一文字飯のつくり方など調理に必要な下準備を紹介。



春は魚介類や蕨、筍など山菜が美味しい季節。2月は節分・立春、3月は上巳の節句、4月は桜の趣向で各食材を活かし、各月、食材や調理方法をかえて、2種類の献立を紹介。

初夏を迎える5月、水無月の献え・暑気払いの趣向に合わせた6月、そして7月は朝茶事の趣向。夏はアユやカツオ、アジ、エビなどの魚介類や夏野菜が美味しい季節。各月、食材や調理方法をかえて、2種類の献立を提案。

残暑厳しい8月は「夕去り」の趣向、月や菊が美しい9月は「重陽の節句」、そして10月は「名残り」の趣向に合わせて献立を紹介。各月ごとに食材や調理方法をかえた2種類の献立や、あまった食材を使ったまかない料理も提案。

11月は「開炉」、12月は「夜咄の茶事」、1月は「初釜」の趣向に合わせて献立を紹介。客に温まって頂けるように、あつあつの深向や鍋仕立て、また初釜のお祝いに合わせて三種盛りの八寸などを収録。各2種類の献立、まかない料理も提案。

はじめに、点前の基本となる濃茶・薄茶点前、炭手前の準備の仕方を紹介。次の小習事から茶箱点前までの準備は、「要点」をおさえ見やすく読みやすい構成で紹介。お稽古をはじめられた方は予習と復習に、長く続けている方もおさらいができるような一冊。

大切なお道具を自信をもってきちんとかたづけられるよう、釜・炉・風炉など火の周りの道具、軸・花入・香合など床の間の道具、茶碗ほか点前道具にいたるまで、手順にしたがい詳しく解説。

## 花月風雅集 (改訂版)

監修・14代千 宗室 濱本宗俊編  
B6判・120頁 定価1,650円 (税込)  
ISBN978-4-473-00965-4 C2076 ¥1500E

—裏千家茶道—

### 七事式の手引き 諸道具の準備と扱い

淡交社編集局編  
B5判・128頁 (オールカラー) 定価2,750円 (税込)  
ISBN978-4-473-03584-4 C0076 ¥2500E

—裏千家茶道—

### 立礼の点前と茶事

15代千 宗室著  
B5判・160頁 (オールカラー) 定価2,750円 (税込)  
ISBN978-4-473-01542-6 C2076 ¥2500E

## 立礼と野点のくふう十二ヶ月

秋山宗和著  
A5判・112頁 (オールカラー) 定価1,760円 (税込)  
ISBN978-4-473-03435-9 C0076 ¥1600E

—裏千家茶道—

### 茶箱の鑑賞と点前

監修・15代千 宗室 今日庵業跡部指導  
B5判・160頁 (オールカラー) 定価2,724円 (税込)  
ISBN978-4-473-01761-1 C2076 ¥2476E

## 口切茶事のこころみ

淡交社編集局編  
B5判・160頁 (オールカラー) 定価2,724円 (税込)  
ISBN978-4-473-03263-8 C0076 ¥2476E

ちやはんがま

### 茶飯釜の楽しみ

まぼろしの茶事、茶飯釜のさまざま

淡交社編集局編  
B5判・128頁 (カラー104頁) 定価2,096円 (税込)  
ISBN978-4-473-01718-5 C0076 ¥1905E

## お茶事

佐々木三味著  
A5判・上製・424頁 定価4,058円 (税込)  
ISBN978-4-473-00050-7 C1070 ¥3689E 残部僅少

## 実践! はじめての茶会

入江宗敬著  
B5判・96頁 (オールカラー) 定価1,760円 (税込)  
ISBN978-4-473-03956-9 C0076 ¥1600E

基礎を経た方の点前作法実践用として、炭付、濃茶付、貴人清次付、貴人清次濃茶付、軸荘付、壺荘付、香付、結び帛紗、投込み、茶箱付、茶通箱付の花月と東貴人且座、二人貴人且座、五事式を簡条書に綴ったポケット版。

茶の湯の修練である七事式を行うときに用いる諸道具についての基礎知識と、準備のしかたを解説する実用書。一つの式を行うために必要な準備を式ごとに紹介。写真、リスト、一覽でわかりやすく紹介。

裏千家11代玄々齋精中宗室が考案した椅子式点前「立礼式」。点茶盤と円椅による立礼の点前と茶事をオールカラーで懇切に指導。裏千家茶道を学ぶ方々必携の書。

見立ての棚で立礼の一席を設けたり、アウトドアで茶箱を楽しんだり、立礼と野点をより活用するためのさまざまな工夫やアイデアがいっぱいの一冊。

裏千家の好み茶箱の鑑賞に加え、玄々齋考案による雪・月・花、卯の花点、淡々齋の創案された色紙点、和敬点と大切に守り続けられている茶箱の点前作法を豊富な写真とともに平易に解説。

口切茶事の流れとさまざまな楽しみを写真で紹介。茶壺の紐の結びかたや、小習事の壺荘、口切の茶事特有的お道具の準備と後始末のしかた、必要なお道具のチェックリストや進行表など実践に役立つ一冊。

簡素な献立をもって席中でご飯を炊くという趣向に楽しみを求めてか、最近とみに関心が寄せられている「茶飯釜」。佗び茶の極意ともされるこの「茶飯釜」の魅力と実際に、さまざまに紹介する。

茶道の眼目は茶事にある。茶事の準備、茶事七式の詳細、懐石の順序作法、口切り・時外れ・茶飯釜など15種の特殊の茶事について、文章のみで詳述した古典的名著。

亭主なんて無理、という初心者や若い方でも、薄茶一服を点てられれば、工夫と演出次第で茶味のあるもてなしはできる。本書では実践に役立つ工夫と、趣向の異なる12ヵ月の茶会例を紹介。



## まんが 茶会入門

監修・千 宗之  
作・小池一夫・池本 朗 画・やまさき拓味  
A5判・224頁 定価1,068円 (税込)  
ISBN978-4-473-01151-0 C0076 ¥971E

### 「はじめて茶会に招かれました。」

客の作法がわかるイラストガイド

イラスト・田淵正敏  
A6判・144頁 (オール2色刷) 定価1,100円 (税込)  
ISBN978-4-473-04148-7 C0076 ¥1000E

### もしも茶会の正客に招かれたら。

作法と会話例がわかるイラストガイド

監修・小澤宗誠 イラスト・田淵正敏 淡交社編集局編  
A6判・128頁 (オール2色刷) 定価1,100円 (税込)  
ISBN978-4-473-04377-1 C0076 ¥1000E

### もしも茶会のお話をつとめることになったら。

「末客の作法」がわかるイラストガイド

監修・小澤宗誠 イラスト・田淵正敏 淡交社編集局編  
A6判・128頁 (オール2色刷) 定価1,100円 (税込)  
ISBN978-4-473-04378-8 C0076 ¥1000E

毛筆で書く

### 茶の湯の手紙お手本帖

淡交社編集局編  
B5判・88頁 定価1,760円 (税込)  
ISBN978-4-473-04017-6 C2076 ¥1600E

### 茶の湯の手紙文例集

茶事・茶会の案内状から会記まで

淡交社編集局編  
A5判・128頁 定価1,650円 (税込)  
ISBN978-4-473-01956-1 C2076 ¥1500E

### 続・茶の湯の手紙文例集

毛筆・巻紙で手紙を書く

淡交社編集局編  
A5判・128頁 定価1,650円 (税込)  
ISBN978-4-473-03185-3 C2076 ¥1500E

### 贈答のしきたりと茶の湯の手紙

淡交社編集局編  
A5判・112頁 (カラー16頁) 定価1,650円 (税込)  
ISBN978-4-473-03484-7 C2076 ¥1500E

### 茶席の会話集

亭主の言葉・客の言葉

三田富子著  
A5判・144頁 定価1,980円 (税込)  
ISBN978-4-473-03122-8 C2076 ¥1800E

### 続・茶席の会話集

言葉えらびと心くばり

三田富子著  
A5判・144頁 定価1,980円 (税込)  
ISBN978-4-473-03215-7 C2076 ¥1800E

茶会に行ってみたくは心配で…。お茶事に招かれたけれどもどうしたらよいかわからない…。そんな不安を解消し、茶会を楽しむための入門書。お茶やお菓子のいただき方や席入りの仕方などが、まんがでわかる。

「はじめてお茶会に招かれたとき」の客の作法を、シミュレーション型の内容でわかりやすく解説する初心者のための茶会ガイド本。イラストと四コマで親しみやすく、視覚的に客の作法を紹介。

正客の作法の勘どころをイラストでわかりやすく紹介。大寄せ茶会で正客に指名された場合の作法と心得を載せるほか、正午の茶事の流れにそった正客のはたらきも伝える。また、正客としての会話の実例集も掲載。

お話 (末客) の作法の勘どころをイラストでわかりやすく紹介。大寄せ茶会でのお話は、どのようなふるまいをすれば亭主側の助けとなるか、その作法と心得を掲載。正午の茶事でのお話のはたらきどころのポイントも伝える。

「毛筆」で「茶の湯の手紙」を、なるべく上手に、失礼の無いよう書いてみたいという方が茶事の「案内状」「前礼」「後礼」を、本書をお手本に練習できる本。実寸大の茶事の案内状お手本付き。

茶会の案内状やお礼状は、茶会を催すには欠かせないもの。茶の湯における様々な場面を想定し、どんなタイミングで、どんな内容を書けばいいのかを例文で詳しく紹介。

毛筆で書くための準備や筆の持ち方から、巻紙の書き方や手紙でよく使われる毛筆の文字の見本まで細やかに解説。また、茶事・茶会でやりとりされる手紙の文例を、茶事が行われる前後の流れに沿って数多く紹介。

贈り物やお金を渡す際の、熨斗袋・水引の使い分けから、中袋の書き方・渡し方、そして返し方まで丁寧な解説。また、茶事・茶会を催す際の手紙のやりとりについても、さまざまな場面の参考になるような内容を紹介。

著者自身の経験をもとに、師などへの挨拶の言葉やそれぞれの茶会における席中の会話のはこび方や心に残った会話を紹介。会話に花が咲くような表現、言葉のつかい方を知ることのできる一冊。

『茶席の会話集—亭主の言葉・客の言葉』の続編。著者自身の経験をもとに、席中での主客の問答、「教える」「学ぶ」という稽古の場での師弟の会話などを紹介。心と心を結ぶ言葉のすばらしさを伝える。

電

電

電

電

## 色えんぴつで塗るかわいい和菓子

絵はがき付き

稲月ちぼ著

B5判変型・72頁(カラー32頁) 定価1,320円(税込)  
ISBN978-4-473-04250-7 C0072 ¥1200E

老舗の逸品や郷土の銘菓など、和菓子を題材とした大人のぬりえブック。誰でも簡単に美味しそうなぬり絵が描けるよう、描き方のコツも教えます。そのまま使えるカラー絵はがき8枚、ぬりえの絵はがき8枚を収録。

## 亀屋伊織の仕事

相変わりませずの菓子

山田和市著 写真・川勝 幸

四六判・120頁(カラー64頁) 定価1,650円(税込)  
ISBN978-4-473-03697-1 C0076 ¥1500E

小さな暖簾の奥で

## 御粽司・川端道喜とわたし

川端知嘉子著

四六判・144頁(カラー8頁) 定価1,650円(税込)  
ISBN978-4-473-04356-6 C0076 ¥1500E

京都の菓子司で日々茶席のための干菓子調製に携わる著者が、四季折おりの仕事や菓子、暮らし、また店の歴史について綴る。伊織の菓子はあくまでお薄の味を引き立てるためのものという代々の教えをかたく守る思いにふれる。

室町時代の創業以来、長きにわたり御所御用を承ってきた「御粽司」の川端道喜。同家の代表を務める川端知嘉子氏が、歴史や作り続けられてきた菓子の紹介を交えつつ、自身と川端道喜との縁や、伝統を受け継ぐこと、菓子や菓子作り、描き続ける日本画などへの想いを綴る。

## 京菓子のしおり

塩芳軒 季節のいろどり

高家啓太著

A5判・160頁(カラー100頁) 定価2,200円(税込)  
ISBN 978-4-473-04430-3 C0076 ¥2000E

西陣の地で、京菓子をあきなう老舗・塩芳軒。茶の湯や歳時など、伝統の色濃く残る京都ならではの菓子作りのこだわりとともに、美しい菓子の写真をカラーでふんだんに盛り込む。また、二十四節気にあわせて調製された96点の菓子を掲載。お茶人にとって茶会の参考にもなる一書。

## 和菓子職人 一幸庵 水上方

いっこうあん みずかみちから

水上 力著 文・千葉 望 写真・堀内 誠

B5判変型・192頁(カラー16頁) 定価1,980円(税込)  
ISBN978-4-473-04227-9 C0076 ¥1800E

東京・小石川の住宅街に佇む菓子舗「お菓子調進所 一幸庵」。パティシエとのコラボレーションや海外でのワークショップなど、活躍の場を広げる水上氏にとつての「和菓子」とは——。稀代の和菓子職人の半生と哲学に迫る。

## 今月使いたい茶席の和菓子 270品

淡交社編集局編 執筆・中島久枝

A5判・184頁(カラー144頁) 定価1,760円(税込)  
ISBN978-4-473-03766-4 C0077 ¥1600E

「近々釜を懸けるけれど、まだお菓子が決まっていない！」そんなときに役立つ月別、茶菓子のカタログ。定番から新作まで270品を収録。

## 干菓子 250

茶席からおもたせまで

淡交社編集局編

B5判変型・144頁(カラー128頁) 定価1,870円(税込)  
ISBN978-4-473-04405-1 C0076 ¥1700E

京都を中心に、全国各地の菓子舗が手がける四季折々の干菓子を紹介。また、干菓子で著名な鎌倉・富山・金沢・松江・香川の老舗を菓子舗ごとに取り上げるとともに、新しいデザインの干菓子も収録。器や客の人数による盛り方や客への出し方、いただき方など、様々な角度から迫る。

## つくってみたい茶席の和菓子十二か月

清 真知子著

B5判変型・128頁(オールカラー) 定価1,650円(税込)  
ISBN978-4-473-04203-3 C2077 ¥1500E

毎月の主菓子、干菓子、半生菓子のレシピ56点をやさしく紹介。きんとんやねりきりに代表される「主菓子」だけでなく、打ち物や煎餅といった「干菓子」や、すはま・松風などの「半生菓子」も多数収録。

## キッチンでつくる茶席の和菓子

金塚晴子著

B5判変型・112頁(オールカラー) 定価1,980円(税込)  
ISBN978-4-473-01895-3 C2077 ¥1800E

和菓子は大好きだけど、ほんとうに自分でつくれるのかしらと思っている人のための、身近な道具と材料を使って、とにかく簡単につくれるホームメイドの和菓子レシピブック。

## 花の和菓子のつくりかた

金塚晴子著

B5判・104頁(オールカラー) 定価1,760円(税込)  
ISBN978-4-473-04015-2 C2077 ¥1600E

草花をモチーフとした創作和菓子を紹介する、人気和菓子作家のレシピ集。桜、菜の花、紫陽花、紅葉、菊、椿など、四季を代表するさまざまな花の和菓子の作り方とその着想法を掲載。めぐるだけで四季を満喫できる一冊。

電子レンジで手軽にカンタン

## おうちで作る和菓子レシピ 12か月

鳥居満智栄著

B5判・64頁(オールカラー) 定価1,430円(税込)  
ISBN978-4-473-03799-2 C2077 ¥1300E

電子レンジで簡単!

## 季節を遊ぶねりきり和菓子

鳥居満智栄著

B5判・64頁(オールカラー) 定価1,430円(税込)  
ISBN978-4-473-03872-2 C2077 ¥1300E

電子レンジで簡単!

## 笑顔こぼれるデコ和菓子

鳥居満智栄著

B5判変型・64頁(オールカラー) 定価1,320円(税込)  
ISBN978-4-473-04189-0 C2077 ¥1200E

電子レンジで簡単!

## ひんやり夏和菓子

鳥居満智栄著

B5判変型・64頁(オールカラー) 定価1,430円(税込)  
ISBN978-4-473-04254-5 C2077 ¥1300E

## 透明和菓子ごよみ

鳥居満智栄著

B5判変型・64頁(オールカラー) 定価1,650円(税込)  
ISBN978-4-473-04474-7 C2077 ¥1500E

楽しく学べる

## 茶の湯菓子イラストブック

淡文社編集局編 イラスト・井上るりこ 協力・俵屋吉富  
A6判・176頁(オールカラー) 定価1,430円(税込)  
ISBN978-4-473-04296-5 C0076 ¥1300E

## 瓢亭の点心入門

瓢亭の料理に学ぶ、おもてなしの基礎とコツ

高橋英一著 矢野正善写真

A5判・112頁(カラー96頁) 定価1,650円(税込)  
ISBN978-4-473-01756-7 C0077 ¥1500E

## 水屋でみる夢 料理人の茶懐石

小山裕久著

B5判変型・120頁(カラー80頁) 定価2,200円(税込)  
ISBN978-4-473-04397-9 C0076 ¥2000E

## 京都 辻留 季節の煮物碗

平 晴彦著

B5判・176頁(カラー152頁) 定価3,520円(税込)  
ISBN978-4-473-03643-8 C2077 ¥3200E

## 辻留の盛り付け

茶懐石からお弁当まで

平 晴彦著

B5判変型・136頁(オールカラー) 定価2,200円(税込)  
ISBN978-4-473-04454-9 C2076 ¥2000E

季節をうつす美しく楽しい和菓子を提案。電子レンジを使って、手軽に和菓子を作ってみませんか。オーソドックスなもの、今風にアレンジしたものなど身近で楽しめる和菓子をレシピとともに紹介。

電子レンジを使い、ねりきり技法ひとつで、定番の和菓子と今風にアレンジした和菓子をいろいろいっぱいのかたちにして、簡単に作れるレシピを紹介。日本人の心と感性を伝え、より豊かな楽しみを提案。

「簡単! 可愛い! 楽しい!」をキーワードに、「かわいい」に特化した、花や動物、和物などを粘土細工感覚で作る和菓子を紹介。加賀手毬・鬼とお多福・お雛さま・鯉のぼり・ことり・マーガレット・チューリップ・バラ籠など。

和菓子の定番、葛牡丹・蕨もち・琥珀羹に加えて、インスタ映えする透明な世界にカラフルなあんこを閉じ込めた透明な和菓子、涼感誘うストロベリー生羊羹・甘酒羹など、スタイリッシュな和菓子のレシピをご紹介します。

透明感のある、見た目も綺麗で思わず作りたくなる透明和菓子を紹介。材料は手に入れやすい海藻由来の寒天や植物由来のアガーを使用しヘルシーに、電子レンジで簡単に作れるレシピ集。

京都の菓子文化は、伝統行や四季を通じて京都の暮らしに深く根付いてきた。本書はその中でも「茶の湯菓子」に焦点をあて、季節の菓子をイラストで紹介、説明とともに茶の湯でも役立つ複数の銘を提案。一年を通じ季節の和菓子を楽しめる「和菓子帳」。

京料理の第一人者である瓢亭主人が、ダシ・ご飯の準備から、魚の下ごしらえ、向付から吸物までの一品例、そして四季折々の趣向別献立など、楽しい点心づくりを基礎から説いた入門書。

日本料理「青柳」主人が考える茶の湯の料理を伝えることを主眼としてまとめた1冊。多様な「懐石」をグラビアで紹介。また、茶事や茶会でさまざまに思いを巡らせる茶の料理人としての思いとかたちを紹介。

季節の煮物碗を、毎月二品、十二か月にわたって紹介。料理人はもちろん、家庭でもチャレンジできるよう作り方も掲載。さらには、煮物碗を取り入れた十二月の点心や、食材を最大限に生かす「懐石の下ごしらえと調理」も収録。

京都 辻留の主、平晴彦氏による美しく盛り付けるための指南書。写真とイラストを交えながら具体的な盛り付け方を満載。茶懐石の基本から、点心の盛り付け方、お弁当やお重の詰め方、そしてお気に入りの箱などに詰めるアイデアまで、盛り付けのコツを分かりやすく解説。



## ほーむめいど茶懐石でおもてなし

藤野幸子著

B5判・112頁(オールカラー) 定価2,090円(税込)  
ISBN978-4-473-03600-1 C0077 ¥1900E

本格的な茶事はもちろん、茶懐石でおもてなしをしたい人のために、季節別茶懐石と、応用の料理例を集めたレシピ本。お茶の料理とお客様料理の垣根を越えた、おもてなししたい人のための、茶懐石作りがよくわかる本。

## 茶懐石 美しい盛りつけのポイント

後藤紘一良著

B5判変型・96頁(オールカラー) 定価1,540円(税込)  
ISBN978-4-473-04048-0 C0076 ¥1400E

プロの料理人のように美しい懐石料理でもてなしたくて、うまくいかなかった経験のある人は多いはず。本書では「向付」「飯と汁」「椀盛」「焼物」「進肴」「八寸」「香の物」「主菓子」まで、それぞれ盛りつけ方のイロハを解説。

## 実用 茶懐石の頂き方と作法

淡交社編集局編

A5判・96頁(オールカラー) 定価1,540円(税込)  
ISBN978-4-473-03794-7 C2076 ¥1400E

日本人であればできて当然の箸のあげおろしから椀の扱いまで、日本食の基礎となる食作法を茶懐石の形式で紹介。また、頂く時に少し迷ってしまうような器の扱いや、料理、菓子などの頂き方もあわせて紹介。

## イラストでわかる 茶懐石のいただき方

淡交社編集局編 イラスト・貴木まいこ

A5判短辺綴じ・96頁(オール2色刷) 定価1,320円(税込)  
ISBN978-4-473-04090-9 C0076 ¥1200E

約束事が多い茶懐石の流れといただき方を、豊富なイラストでおさらいできる実用本。客の目線(真俯瞰)から、手の動きや器の移動などの手順を描き、茶懐石を実際に体験しているようなわかりやすさを実現。最大の難所「千鳥の盃」や忘れがちな「末客の働き」も丁寧に解説。

決定版 茶席の花

## 椿をいける 百種百様

永井宗圭著

B5判・上製・264頁(オールカラー) 定価5,238円(税込)  
ISBN978-4-473-03190-7 C2076 ¥4762E

年の季節の代表花・椿は、11月の開炉から4月の名残まで、主役となって床の間をかざる。多種多様な椿の中から、茶花に好まれる100種を選りすぐり、入れた姿を紹介。椿図鑑や、失敗しない挿し木の方法など実用頁も充実。

## 茶花がたり 心の花を入れる

泉本宗悠著

B5判・176頁(オールカラー) 定価2,860円(税込)  
ISBN978-4-473-04097-8 C0076 ¥2600E

「茶花とは私たち茶人に、自然の尊さや生命の輝きを通して、人としての生き方を教えてくれるものなのです」。今日庵業跡の泉本宗悠氏が、花と真摯に向き合い到達した「心のことば」を添えた一冊。120点以上の茶席の花を掲載。

茶席の花

## 季節の花を入れる

花・文 北川宗澄

B5判変型・128頁(オールカラー) 定価1,980円(税込)  
ISBN978-4-473-03983-5 C2076 ¥1800E

茶事の基本となる小間の花や、大寄せの茶会にふさわしい広間の花、また稽古や自宅のインテリアまで、四季折々の茶花の姿を学べて参考になる一冊。

## 初心者のための茶花の入れ方

小澤宗誠著

A5判横・104頁(オールカラー) 定価1,650円(税込)  
ISBN978-4-473-04253-8 C0076 ¥1500E

「廻り花之式」「花寄之式」の稽古を通して、茶花の入れ方のコツを学ぼう！ ビフォー「やってしまいがちな弟子の入れ方」とアフター「師匠の美しい入れ方」を比較できる、初心者向けの茶花実用本。

## おてがる茶花ガーデニング

斉藤吉一著 監修・野の花 司

A5判・152頁(カラー64頁) 定価1,650円(税込)  
ISBN978-4-473-03994-1 C2076 ¥1500E

茶席で使う茶花・山野草を、なるべく手軽に自宅で育てたいという人向けのノウハウ本。「やらなくてよいこと」と「最低やったほうがよいこと」をまずおさえて、無理のない園芸の第一歩を後押しする。

## 古典と楽しむ茶花

ひろがる花の取り合わせ

森川宗春著

A5判・216頁(カラー16頁) 定価1,980円(税込)  
ISBN978-4-473-04295-8 C0076 ¥1800E

著者がこれまで目にした茶席の花の姿から思いを馳せ、和歌、漢詩、物語、随筆、謡曲など、古典の世界に記されたさまざまな花の記述を紹介。古典を軸とした茶花の楽しみ方を探りつつ、茶の湯の取り合わせのヒントを提案。

## 茶花の文化史

横内 茂著  
四六判・304頁(カラー-32頁) 定価2,200円(税込)  
ISBN978-4-473-04176-0 C0076 ¥2000E

四季折おり

## 茶の湯ごよみ《全2巻》

監修・15代千 宗室  
B5判・上製・各巻384頁(カラー-320頁)  
各巻定価9,219円(税込)

炉の季節

ISBN978-4-473-01922-6 C0076 ¥8381E

風炉の季節

ISBN978-4-473-01923-3 C0076 ¥8381E

## 茶能歳時記

茶と幽玄の出会い

筒井絃一・筒井曜子著 写真・大木 明  
B5判・200頁(カラー-56頁) 定価3,520円(税込)  
ISBN978-4-473-01802-1 C0076 ¥3200E

茶友のもてなし

## 茶趣をめぐる十二の旅

北野宗道 森田宗圓著  
B5判変型・160頁(オールカラー) 定価2,090円(税込)  
ISBN978-4-473-04050-3 C0076 ¥1900E

## 北村美術館 四季の茶道具

茶友への誘い

木下 收著  
B5判・154頁(オールカラー) 定価2,640円(税込)  
ISBN978-4-473-03812-8 C0076 ¥2400E

## 茶道具が語る年中行事

取り合わせの知恵十二ヶ月

目片宗弘著  
B5判・160頁(カラー-80頁) 定価1,980円(税込)  
ISBN978-4-473-03513-4 C0076 ¥1800E

## 平成のちゃかぼん

## 有斐斎弘道館 茶の湯歳時記

濱崎加奈子 太田宗達著  
A5判・184頁(カラー-128頁) 定価2,200円(税込)  
ISBN978-4-473-04167-8 C0076 ¥2000E

親子で学ぶ

## クロスワード 和の歳時記

町田宗隆著  
B5判・128頁(オールカラー) 定価1,980円(税込)  
ISBN978-4-473-04286-6 C0076 ¥1800E

## 日本の美 茶の美 THE ART OF TEA

監修 文・北見宗幸 写真・酒 忠之  
B5判変型・152頁(オールカラー) 定価3,850円(税込)  
ISBN978-4-473-04466-2 C0076 ¥3500E

古会記に登場する茶花33種を取り上げ、植物学的な視点ではなく、文化史的、また茶道史的な側面から紹介。古会記の亭主はどのような花を好み、鑑賞し、用いてきたのかをひもとき、茶花についての知識を広げる。

お茶に親しみ、茶趣あふれる暮らしを楽しむためにと綴られた茶の湯歳時記。主な内容：茶道歳時記／今月の茶趣／季節の点前／今月の取り合わせ／折おりの茶席の禅語／茶花十二カ月／茶席の菓子／茶懐石十二カ月／点心十二カ月／月々の銘／茶道具の手入れと保存の心得／露地の仕事／茶席のきもの など

四季折々の茶の趣向を能曲に求め、侘びの世界へといざなう美しい一冊。茶と能の出会い、面・装束解説など内容も充実し、趣向茶の魅力と楽しさ、そして茶のもつ奥深さをあらためて知る一冊。

淡交会青年部のOBが、全国各地の茶趣を取り入れたしつらえて、北野宗道、森田宗圓両氏を迎える。主客の情感溢れるやり取りとともに、地域性豊かな取り合わせを取録。あわせて道具組の参考になる、ご当地の茶趣も紹介。

昭和の数寄者・北村謹次郎氏が蒐集した茶道具と、名石・石仏を配する数寄屋建築・四君子苑。北村美術館の薫り高い茶の湯世界と12ヶ月折々の茶道具を現館長の含蓄あるエッセイとともに紹介。

京都在住の茶道家が、京の町でおこなわれる毎月の年中行事をテーマに、その取り合わせによる茶席のしつらえを披露。毎月の茶席の道具組を考える良き参考書にもなる一書。

儒者・皆川淇園が京都に開いた私塾「弘道館」の址地に建つ数寄屋建築を舞台に開かれる一期一会の茶会。ページをめぐるごとに、日本人の教養の基盤を培ってきた「茶・和歌・能」に着目し、場と人とモノが織りなす様々な茶会の、豊かで奥の深い世界に惹き込まれていく。

行事やお祭り、自然、文様、和菓子。親から子へと伝えたい日本の暮らしを、クロスワードでひと月ごとに楽しみながら学ぶ本。旧暦や二十四節気など、知っているようで意外と説明できない歳時記をわかりやすく紹介。

茶の庭・露地、そぎ落とされた極限の空間・茶室。茶の湯の空間で繰り上げられる一期一会の出会いを美しい写真と簡潔な文章で紹介。英文訳付。

電

新

## 英 茶の湯英会話

淡交社編集局編  
四六判・141頁 定価1,602円 (税込)  
ISBN978-4-473-01286-9 C2076 ¥1456E

社会・文化が国際化するなか、茶道に興味を抱く海外の人も多い。本書では茶道で使われる道具や言葉の英語をまず基礎から紹介、茶の湯の英語を学ぶ第一歩となる書。

## 英 茶の湯六カ国語会話

淡交社編集局編  
四六判・173頁 定価2,136円 (税込)  
ISBN978-4-473-01493-1 C2076 ¥1942E

茶の湯の基本的な用語およびフレーズを、中国・英・仏・独・西・露語の六カ国語でわかりやすく紹介。日常の会話の中で参考となるよう、イラストも添えて編集。茶の湯を通じて国際交流の第一歩を。

## 英 茶席で話す英会話

淡交社編集局編  
四六判・136頁 定価1,760円 (税込)  
ISBN978-4-473-03130-3 C2076 ¥1600E

英語でお茶を教えたり、海外で茶道を紹介する際の手引きとして、すぐに使える英語表現を豊富なイラストとともに紹介。素朴な疑問に答えるためのQ&Aや割稽古・盆略点前などの手順のフレーズも英語と日本語の対訳で収録。

## 英 Urasenke Chadō Textbook

[英文] 裏千家 茶道文化入門  
監修・千 文室 千 宗室 翻訳・裏千家インターナショナルアソシエーション  
A5判・232頁 (オールカラー) 定価2,200円 (税込)  
ISBN978-4-473-03696-4 C0076 ¥2000E

「茶道の意義」「茶の歴史」「茶室・露地・道具」など、裏千家茶道を知るための初歩の内容で構成された英文書籍。初めて英語で茶道を学ぶ、また茶道を教える人に向けた格好の冊子。

## 新 英 バイリンガル利休百首

Rikyū's Hundred Verses in Japanese and English  
井口海仙著 翻訳監修・裏千家淡交会国際部  
四六判・248頁 定価1,650円 (税込)  
ISBN978-4-473-04428-0 C2076 ¥1500E

井口海仙師による和歌の解説と、その英訳を一首ずつ見開きで掲載。英語で茶道を教えたい人にも、海外で茶道を学ぶ人にも見やすく、わかりやすい茶人必携の書。巻末に用語別索引を収録。

英 電 ランディー・チャネル宗榮の  
バイリンガル茶の湯 BOOK

茶の湯は日本文化のマスターキー  
ランディー・チャネル宗榮著  
B5判・96頁 (カラー80頁・2色刷16頁) 定価1,650円 (税込)  
ISBN978-4-473-04147-0 C0076 ¥1500E

奥深さと美で外国人をひきつける茶の湯。けれどもそれは、多くの外国人はもとより日本人にとっても疑問や謎が多いもの。何のために集まってお茶を飲むのか? 何故、ルールがあるのか? インターナショナルな視点で要点を読み解き、紹介する英文併記のバイリンガルブック。

英 電 プレケル・オスカルの  
バイリンガル日本茶 BOOK

プレケル・オスカル著  
B5判・96頁 (カラー80頁) 定価1,650円 (税込)  
ISBN978-4-473-04261-3 C0076 ¥1500E

スウェーデン出身の日本茶インストラクター、プレケル・オスカル氏の解説により、成分や効能、製法による種類、単一茶葉のシングルオリジン、全国の産地、煎茶や玉露などの種類ごとの淹れ方など、日本茶の魅力を幅広く紹介。

## 英 イラストで覚える! 茶の湯英単語

監修・ブルース・濱名宗整 イラスト・木村明美  
四六判・112頁 (オール2色) 定価1,320円 (税込)  
ISBN978-4-473-04192-0 C2076 ¥1200E

茶席で外国人を迎えた際や、海外旅行先、留学先などで茶道を伝えたいけれど英語に自信がない……。本書は、そんな茶席の英会話初心者のために、茶の湯でよく使われる基本的な英単語をイラストとともに収録。

## 新 英 英語で伝える 茶の湯の銘 100

100 Beautiful Words in the Way of Tea  
ブルース・濱名宗整著  
四六判・112頁 (カラー16頁・2色刷96頁) 定価1,650円 (税込)  
ISBN978-4-473-04400-6 C2076 ¥1500E

茶の湯と切っても切り離せない関係にある「銘」。本書は茶の湯の銘をバイリンガル表記で紹介。ひとつの銘につき5文程度のシンプルな解説で読みやすく、海外の方に説明する際はそのまま読んでも伝わる。

## 英 電 外国人に茶道を伝える英会話例文集

Explaining Tea Ceremony Through English Conversation  
高橋絹子 新崎隆子著  
四六判・176頁 定価1,650円 (税込)  
ISBN978-4-473-04238-5 C2076 ¥1500E

茶道に通じた通訳のプロフェッショナル2人が、茶道体験に興味のある外国人をガイドする方法を、東京のホテル、鎌倉のお寺、京都のお茶屋さんなど、具体例に則してダイアログ形式で指南。抹茶やお菓子について、また簡単な茶道の歴史も学べる。

## 英語 DE 茶の湯

こんなとき、どうする?!

保科眞智子著  
四六判・96頁 定価1,430円(税込)  
ISBN978-4-473-04260-6 C2076 ¥1300E

海外の方をもてなす際の「こんなとき、どうする?!」をたのしい4コマ漫画に。実体験をもとにした全18話に、すぐに使える中学校卒業レベルのやさしい英文つき。詳しい解説や真似しやすい例文ももちろん充実。

## What Is Chanoyu? 茶の湯ってなに?

谷 晃著 グレッチェン・ミトワ訳 和英対訳式  
四六判・176頁(カラー24頁) 定価1,760円(税込)  
ISBN978-4-473-03467-0 C0076 ¥1600E

「日本人なのになぜ茶道のこと知らないの?」外国人の人にそういわれないように、日本語で、あるいは英語で、茶の湯のことをざっと説明できるようにしておくための一冊。

## 英訳付 What Is Zen? 禅ってなんだろう

藤原東演著 ジェフリー・ハンター訳  
四六判・160頁(カラー8頁) 定価1,760円(税込)  
ISBN978-4-473-03648-3 C0076 ¥1600E

「What Is Zen?」と聞かれて、あなたは答えられますか? 本書はその思想、修行の内容、文化、歴史など、「禅」の基本を和文と英文の対訳でレクチャー。日本語でも、英語でも学べる画期的な入門書。

## これで大丈夫 禅語百科

沖本克己、竹貴元勝著  
A5判・上製・328頁 定価1,980円(税込)  
ISBN978-4-473-01586-0 C0015 ¥1800E

禅語と禅の知識をまとめた一冊。禅語約580を厳選して解説。約210名の禅僧を略伝で紹介。禅宗の歴史や僧堂の一日、禅語出典一覧、禅の用語集や禅機画、索引も充実させた便利で解かりやすい禅入門書。

## 茶席の禅語句集

朝山一玄著  
B6判・392頁 定価2,750円(税込)  
ISBN978-4-473-01954-7 C0015 ¥2500E

茶席で見る約1600語の禅語を抄出し、禅語の字数ごとに分類・配列して、各々にわかりやすい語釈を加えた軽量で使いやすい禅語辞典。茶席で役立つ知識を得るだけでなく、書道の用語集や名言集としても便利の一冊。

## 新版一行物《上・下巻》

一行物の茶掛一

芳賀幸四郎著  
A5判・上製・上巻624頁 下巻608頁 各巻 定価3,418円(税込)  
(上) ISBN978-4-473-01474-0 C0015 ¥3107E (下) ISBN978-4-473-01475-7 C0015 ¥3107E

茶席で見かける「一行物」の出典、語意、禅旨をわかりやすく解説した茶席の禅語の決定版解説書。1字～5字の禅語を上巻、6字以上の禅語を下巻に収録、また下巻巻末に音読索引、読み下し索引、文字別索引等を付加。

卓上日めくり

## こころを励ます禅語

有馬頼底著  
A5判・タテスタンド式リング綴り・64頁(32枚) 定価1,320円(税込)  
ISBN978-4-473-04078-7 C0476 ¥1200E

全31語の卓上日めくり禅語集。選び出された禅語は、日々を前向きに生きていこうというメッセージのこめられたものばかり。禅語の選定、揮毫、解説は臨済宗相国寺派管長有馬頼底氏下。収録の禅語それぞれに50～80字のわかりやすい解説付き。

## 大徳寺塔頭 聚光院

聚光院編  
A4判・上製・224頁(カラー104頁) 定価22,000円(税込)  
ISBN978-4-473-03223-2 C0070 ¥20000E

千利休の菩提所として茶人の崇敬を受ける聚光院をさまざまな角度より紹介。建築と茶室、本堂障壁面(狩野松栄・永徳筆、国宝)をはじめ、大徳寺文化の精髓というべき寺宝、さらに伊東市の「伊東別院」を図版紹介し、歴史、美術、茶道とのかかわりについて詳しく解説。

## 画題でみる禅画入門

白隠・仙厓を中心に  
浅井京子著  
四六判・240頁 定価1,760円(税込)  
ISBN978-4-473-04174-6 C0071 ¥1600E

禅僧たちはなぜ、たくさんの禅画を描いたのか? 禅画を通して、何を伝えようとしたのか? 寒山拾得や布袋をはじめ、有名な画題ごとに禅画を分類・比較し、やさしく解説。

## 茶席からひろがる 漢詩の世界

諸田龍美著  
四六判・224頁(オール2色刷) 定価1,650円(税込)  
ISBN978-4-473-04198-2 C0076 ¥1500E

陶淵明や白楽天、李白、寒山、蘇軾に至るまで、作者のエピソード、彼らが生きた時代の出来事やその文化など、「漢詩」の世界をより深く理解するための情報が満載。やさしく、そして楽しく学べる一冊。

## 南方録

校訂解題・久松真一  
A5判・上製・500頁 定価3,080円(税込)  
ISBN978-4-473-00058-3 C1070 ¥2800E

## 南方録を読む

熊倉功夫著  
A5判・上製・416頁 定価3,850円(税込)  
ISBN978-4-473-00852-7 C1070 ¥3500E

## 南方録の行方

戸田勝久著  
A5判・300頁(カラー4頁) 定価2,860円(税込)  
ISBN978-4-473-03433-5 C0070 ¥2600E

## 電 まんがで学ぶ 利休の逸話

淡交社編集局編 作画・英賀千尋  
A5判・128頁 定価1,320円(税込)  
ISBN978-4-473-03986-6 C0076 ¥1200E

## 利休の逸話

筒井紘一編  
四六判・424頁 定価2,090円(税込)  
ISBN978-4-473-03853-1 C0076 ¥1900E

## 電 利休の風景

山本兼一著  
四六判・208頁(カラー24頁) 定価1,650円(税込)  
ISBN978-4-473-03847-0 C0095 ¥1500E

## 利休と戦国武将

十五人の「利休七哲」  
加来耕三著  
四六判・240頁 定価1,430円(税込)  
ISBN978-4-473-04246-0 C0021 ¥1300E

## 茶の湯の逸話

横田八重美著  
四六判・224頁 定価1,540円(税込)  
978-4-473-03807-4 C0076 ¥1400E

## 知られざる目利き 白酔庵吉村観阿

宮武慶之著  
A5判・上製・328頁(カラー16頁) 定価3,520円(税込)  
ISBN978-4-473-04370-2 C0076 ¥3200E

## 電 図解 茶の湯人物案内

八尾嘉男著  
四六判・224頁 定価1,320円(税込)  
ISBN978-4-473-03897-5 C0076 ¥1200E

『南方録』は、堺南宗寺の僧南坊宗啓が、師千利休に親しく接し習得見聞した茶道の奥義を書きとめたものとされる。茶道に関心を持つ人、茶道を研修しようとする人の、バイブルとして座右にすべき最高の古典。

千利休の高弟南坊宗啓が深遠な茶の境地を模索し、師にたずねて綴ったとされる利休茶湯伝書『南方録』。原文に現代語訳・語釈・解説を付してわかりやすく解説。

利休侘茶の神髄を伝える古典『南方録』。「茶会」「草庵」など、新たに主題を立てた上で章分けし、訳文とわかりやすい解説を加え、「南坊流茶道」継承者によるこれまで未翻刻の関連文献も採録。資料価値の高い一冊。

利休にまつわるエピソードを「茶話指月集」「南方録」などの史料をもとに、まんが化。亭主・客の心構えや「おもいやりの心」など、利休が大切にしてきたことを楽しく学べる一冊。

現代文でつづる決定版の利休茶話集。利休の生涯、家族、好み、茶友、弟子、道具、茶席、茶庭、茶花、茶の湯観など、324の逸話を紹介。さらに逸話の原文を巻末に収録。学究の貴重な資料としても役立つ。

小説『利休にたずねよ』（PHP研究所刊）の取材を通して出会った利休ゆかりの茶道具、茶室などについて綴ったエッセイ集。これまで誰も語らなかつた利休の恋とは？ 死の真相とは？ 十五代樂吉左衛門氏との対談も収録。

千利休の弟子と呼ばれた武将たち——「利休七哲」の足跡を辿る！ 時代によって入れ替わった彼ら15人は、なぜ「利休七哲」に選ばれたのか。細川忠興、蒲生氏郷、古田織部をはじめ15人の素顔に迫る人物評伝。

桃山・江戸時代から、茶人たちが後世に伝えた茶の湯の逸話を、茶会・点前・茶道具・花・茶室・露地その他のテーマ別に構成し、現代語でわかりやすく紹介。各逸話は出典の茶書を明記し、それら茶書の紹介も収載。

江戸時代後期の茶人であり、道具の目利きとして活躍した吉村観阿は、松平不味らに重用され当時の茶の湯文化を語る上で欠かせない人物。本書は観阿に関する資料を丁寧に紐解いた初の評伝。

世の中に茶人伝は数あれど、こちらの本はちょっと違う。多数の図解やイラストを駆使し、茶道界の歴史を切り開いた人物の事跡や道具、交友録などを紹介。“読んで納得・見て楽しい”ありそうでなかった茶人伝ここに登場！



## 近代数寄者の名茶会三十選

熊倉功夫編  
A5判・上製・312頁 定価3,080円(税込)  
ISBN978-4-473-03217-1 C0070 ¥2800E

益田鈍翁・高橋箒庵・小林逸翁・松永耳庵など、近代の数寄者を代表する伝説的リーダーたちが、明治43年から昭和13年に催した茶会を厳選し、秀逸な解説を加えて、高尚な趣向の競演を読みやすく紹介した茶会評伝集。

## 近代数寄者の茶会記

谷 晃著  
A5判・上製・496頁 定価5,390円(税込)  
ISBN978-4-473-04287-3 C0070 ¥4900E

近代の数寄者たち総勢29名の茶会記を読み解くとともに、その特徴をあぶり出し、その意義を考察。充実した資料編(人名・文献・茶会・茶会記などの一覧)も必見!

## 茶会記を読み解く

茶人の工夫と茶会の変遷  
神津朝夫著  
四六判・240頁 定価1,870円(税込)  
ISBN978-4-473-04464-8 C0076 ¥1700E

松屋会記、天王寺屋会記をはじめとする記録は、歴史上の茶人たちが自ら書き留めた貴重な肉声といえる。本書は初期から近代まで23の茶会記原文を読解、茶会の成立と変遷をたどる。

新

## 平成茶道記

現代数寄者の茶事・茶会  
簡井紘一著  
A5判・256頁(カラー16頁) 定価2,530円(税込)  
ISBN978-4-473-04076-3 C0076 ¥2300E

著者が参加した思い出の茶事・茶会について、一会の趣向や道具組はもとより、席中の会話などを紹介する、客の視点で綴る文学的会記。平成の茶事・茶会はどのようなものなのかうかがえる。

## 皇室と茶の湯

依田 徹著  
A5判・上製・144頁(カラー64頁) 定価2,640円(税込)  
ISBN978-4-473-04297-2 C0076 ¥2400E

嵯峨天皇にはじまる、皇室と茶との関わりを、歴史を追って解説。花園天皇の闘茶、秀吉の禁裏茶会などを経て、江戸期から近代にかけ、歴代皇室と茶の湯との関わりから見えてくる日本文化の受容の変遷。

## 尾張の茶

歴史・茶人・茶室・道具を知る  
神谷宗銀著  
B5判・144頁(カラー104頁) 定価2,750円(税込)  
ISBN978-4-473-04348-1 C0076 ¥2500E 残部僅少

古来、お茶好きの集うまちとして知られる尾張(名古屋を中心とした地域)の「茶人と茶室」「ゆかりの茶道具」を紹介するほか、茶に関する情報(美術館・美術商・菓子舗・料亭など)も盛り込み、茶どころ名古屋を解き明かす。

## 女性と茶の湯のものがたり

依田 徹著  
四六判・208頁 定価1,760円(税込)  
ISBN978-4-473-04082-4 C0095 ¥1600E

「かつて茶の湯は男性のものだった」。では、女性の茶はどのようなものだったのか? 「数奇な運命」というに相応しい生涯をすごし、自身の立場や境遇の中で、茶の湯を愛した女性たちの、知られざる物語。

## 日本史のなかの茶道

谷端昭夫著  
A5判・232頁 定価2,200円(税込)  
ISBN978-4-473-03668-1 C0021 ¥2000E

平安時代から昭和初期にいたるまでの茶の湯の歴史を、日本史のなかで通覧。政治・経済・文化・外交史など、日本の歴史のあらゆる面に垣間見える茶の湯の姿を、日本の歴史をもう一度学びながら、捉えることができる一冊。

## よくわかる茶道の歴史

谷端昭夫著  
B5判・256頁 定価2,420円(税込)  
ISBN978-4-473-03399-4 C0020 ¥2200E

豊富な茶道具や歴史資料の写真と年表などの図表で、茶道の歴史をわかりやすく立体的にまとめた一冊。日本の歩みの中で茶道がどのように文化として成熟していったかが理解できる、茶道史の基幹図書。

## 1日5分 茶の湯の歴史

谷端昭夫著  
A6判・248頁 定価1,320円(税込)  
ISBN978-4-473-04368-9 C0021 ¥1200E

茶の湯の歴史の要点を通史的に学ぶための一冊。75のテーマを、1日1話、5分で読めるようにそれぞれ見開きでコンパクトに解説。新たな知見も取り入れつつ、重要なトピックを説明。巻末には関連年表、関連用語集、索引付き。

歴史上の人物たちがガイド役！

## 古典で旅する茶の湯 八〇〇年史

竹本千鶴著

四六判・224頁 定価1,760円(税込)

ISBN978-4-473-04424-2 C0076 ¥1600E

茶の湯を知る上で欠かせない古典24冊と、それらに関わる人物22名をガイド役に、先人たちの茶の湯愛を体感できる全50話を収録。鎌倉時代から近代に至るまでの茶の湯悠久の歴史約800年を駆け抜ける。

新  
電  
電

## 茶の湯と日本文化

飲食・道具・空間・思想から

神津朝夫著

四六判・224頁 定価1,980円(税込)

ISBN978-4-473-03849-4 C0076 ¥1800E

日本文化の氷山の一角である茶の湯が、日本文化の様々な分野とどのように関わりをもってきたのか。「茶の湯の側から立つて」日本文化史を考察する一冊。

## 茶の湯と仏教

僧侶の事跡から辿る

筒井紘一著

A5判・上製・352頁 定価4,400円(税込)

ISBN978-4-473-04284-2 C0076 ¥4000E

茶の湯と仏教のかかわりについて、主に日本の僧侶の事跡を通じて時代順に論じる一冊。仏教伝来の古代から献茶・供茶が始まる近代まで、各宗の僧侶たちがどのように喫茶文化や茶の湯に関わったかを考察。

## わかりやすい茶の湯の文化

谷 晃著

四六判・184頁 定価1,760円(税込)

ISBN978-4-473-03218-8 C1076 ¥1600E

日本文化と茶の湯文化、茶の湯の歴史、道具や茶室のこと、茶の湯独特の表現や考え方、日本美術と茶の湯美術の違いなどがよくわかる、外国人向け講義録をもとに作られた平易な茶の湯読本。

新

## 茶粥・茶飯・奈良茶碗

全国に伝播した「奈良茶」の秘密

鹿谷 勲著

四六判・240頁(カラ4頁) 定価2,420円(税込)

ISBN978-4-473-04285-9 C0076 ¥2200E

米を茶で炊いた「茶粥」は、奈良では郷土料理として古くから親しまれてきた。それは、明暦の大火後の江戸に流入し「奈良茶飯」となって人気を博した。また、それを食べるための「奈良茶碗」も生まれて全国に広がった。その過程を、民俗・史料、文学などから多面的に追跡。

## 新版・茶道美術手帳

村井康彦 筒井紘一 赤沼多佳編

A6判・416頁 定価1,650円(税込)

ISBN978-4-473-01858-8 C2070 ¥1500E

お茶人の強い要望によって生まれた、歴史・古筆・道具・禅・茶人系譜などの諸分野をコンパクトに編集した茶道百科小事典。

## 茶の湯の科学入門

堀内國彦著

四六判・160頁 定価1,650円(税込)

ISBN978-4-473-01927-1 C0040 ¥1500E

茶道文化には、日本人の智慧が結集されていた！極めて科学的でまったく無駄のない茶の湯の手続きがいま解明される。茶事の流れに沿って一つ一つの茶の湯の動きを検証。目から鱗の茶人必読の書。

電

茶道心講

## 茶道を深める

岡本浩一著

A5判・232頁(カラ8頁) 定価1,980円(税込)

ISBN978-4-473-03524-0 C0076 ¥1800E

心理学者でもある著者が、茶の湯の様々な部分について独自の視点から解説した約50話を七つの章にわけて掲載。さらに、自身が催したタザグリー茶事の模様をカラーグラビアで併載し、茶事への想いを語る。

## 茶の湯のことば

監修・筒井紘一 文・鈴木皓詞

A5判・160頁(オールカラー) 定価2,750円(税込)

ISBN978-4-473-03418-2 C0076 ¥2500E

「服加減」「一客一亭」「関守石」「手なり」など、茶の湯の世界で親しまれている言葉を、[もてなし][しつらい][よそおい][ふるまい][うつろい]の五章に分け、簡潔な解説と多彩なイメージ写真とで紹介。

## ポケット 茶人必携

淡交社編集局編

縦17cm×横9cm・ビニール表紙・168頁 定価1,100円(税込)

ISBN978-4-473-04099-2 C2070 ¥1000E

お茶会で出会う、「とり急ぎ今知りたい」事項をコンパクトにまとめた必携の一冊。茶会の心得、金封の書き方など実践的なことから、茶道具のかたち、工芸作家、工芸用語などの知識まで幅広く掲載。



## お稽古ノート 炉編・風炉編

A5判・64頁  
各定価524円（税込）  
（炉）ISBN978-4-473-03136-5 C2076 ¥476E  
（風炉）ISBN978-4-473-03137-2 C2076 ¥476E

お茶のお稽古や各種講習会に利用できる書き込み式ノート。稽古場用のページには道具組表と四畳半・広間の図面、付録に「季節のことば」と「復習のための漢字お助け帳」もあって、利用度満点。

## 茶道お稽古 おさらい帖 濃茶点前

淡交社編集局編  
A5判・96頁 定価990円（税込）  
ISBN978-4-473-04440-2 C2076 ¥900E

濃茶点前の習熟に役立つノートブック。仕覆の緒の結び方、四方さばきに加え、炉の運び点前・棚点前、風炉の運び点前・棚点前を収録。イラスト、畳図などを付し、各服点や自服などの所作も書き込みやすく、展開図を使ったイメージトレーニング（空点前）がしやすいレイアウト。

新

## 茶道お稽古 おさらい帖 薄茶点前

淡交社編集局編  
A5判・96頁 定価990円（税込）  
ISBN978-4-473-04375-7 C2076 ¥900E

薄茶点前の習熟に役立つノートブック。炉の運び点前・棚点前・風炉の運び点前・棚点前の流れにイラスト、展開図、畳図などを付し、気づきや学びが書き込みしやすいレイアウト。巻末にはお稽古メモや季節のことばも収録。

## MY茶の湯 NOTEBOOK

淡交社編集局編  
A5判・80頁（2冊組24頁） 定価990円（税込）  
ISBN978-4-473-04417-4 C2076 ¥900E

茶会の思い出をイラストで残したり、美術館で出会った道具を整理しながら記録したり、ふだんの稽古でみる茶花や禅語をサッと書きとめたり、使い方は自由自在。巻末には主要国焼一覧や工芸用語集など役立つ情報を収録。

新

## 茶会の覚え帳

淡交社編集局編  
A6判（ビニール表紙、ポケット付）・136頁 定価880円（税込）  
ISBN978-4-473-03751-0 C0076 ¥800E

茶事・茶会や講演会の記録を付ける、道具の取り合わせを考えるなど、茶の湯の様々な場面を記録するための便利な一冊。また「茶道六家元の系譜」「茶の湯の工芸作家」「国焼一覧」をはじめとする付録頁も充実。

## 書いて覚える 利休百首

毛筆で味わう、茶の湯のこころ  
綾村捷子書 淡交社編集局編  
A4判・112頁 定価1,047円（税込）  
ISBN978-4-473-03395-6 C0076 ¥952E

筆を持って「利休百首」を書き、味わうことを繰り返せば、利休の教えにまた一步近付くことができる。本書は左頁に綾村捷子氏の書を手本として見ながら、右頁でなぞる構成。一首ずつに読み下しと解釈文も付く。

## 壁掛け 利休道歌

綾村捷子書  
縦38cm×横13cm・52頁 定価1,572円（税込）  
ISBN978-4-473-03423-6 C0076 ¥1429E

茶の湯の心とかたちを教える「利休道歌」百首を、二首ずつリング綴じに。書は、裏千家学園書道講師で綾村坦園氏の子女・綾村捷子さん。和紙の風合いで、お稽古場や水屋の壁に掛けてお使いいただくのにぴったり。

## はな、茶の湯に出会う

はな著  
A5判・192頁（カラ-96頁） 定価1,760円（税込）  
ISBN978-4-473-04276-7 C0076 ¥1600E

幅広いジャンルで活躍するモデルのはなさんが、茶道を構成する各分野のプロフェッショナルとの対談や実際の体験を通して、日本文化の奥深さを読者にお届けする一冊。また、はなさん自身が席主となりおもてなしをする「茶会をひらく」は必見。

## お茶をはじめてみよう

～ようこそ茶の湯の世界へ～  
淡交社編集局編  
A5判・96頁（カラ-80頁） 定価1,047円（税込）  
ISBN978-4-473-03397-0 C2076 ¥952E

茶道に入門したことのない人が、お茶を習ってみようと思いついたときに抱く疑問や不安を解消するための案内書。師となる先生の探し方、稽古を始める前に知っておきたい知識、心がまえなどをわかりやすく解説。

## チャノユ!

お茶のお稽古、始めました。  
冬川智子著  
A5判・128頁（カラ-8頁） 定価1,320円（税込）  
ISBN978-4-473-03737-4 C0076 ¥1200E

敷居が高そうなお茶の世界に、フツ-の女子が飛び込んでみたら??? これから茶道を始めてみたい方必見! 経験ゼロのずばらさんが、ゼロからの茶道体験を、コミックエッセイでレポート。基本の所作など役立つ情報も満載。

電

**おしゃれさんの茶道はじめて物語**

永井郁子著  
A5判・上製・80頁(カラー40頁) 定価1,540円(税込)  
ISBN978-4-473-03895-1 C0076 ¥1400E 品切れ

人気絵本『わかったさん』シリーズ作者による茶道の児童書。今どき女子が稽古中に不思議な世界にワープ、出会ったお姫様はけんかした友だちそっくりで…。思いやりの大切さなど茶道の教えをやさしく伝授。点前の解説付き。

**おしゃれさんの茶道はじめて物語2**

りゅうぐう編  
永井郁子著  
A5判・上製・80頁(カラー40頁) 定価1,540円(税込)  
ISBN978-4-473-03957-6 C0076 ¥1400E

人気絵本『わかったさん』の作者による茶道の児童書第2弾。今どき女子が今回も不思議な世界へ、そこで会った竜宮城のオトヒメさまはひどくご機嫌なため…。茶道の教えを通して思いやりの大切さを伝える。立礼の点前の解説付き。

**おしゃれさんの茶道はじめて物語3**

ひなまつり編  
永井郁子著  
A5判・上製・80頁(カラー40頁) 定価1,540円(税込)  
ISBN978-4-473-03993-4 C0076 ¥1400E

人気絵本『わかったさん』の作家による茶道の児童書第3弾。今回主人公がワープしたのは、「ひなまつり茶会」の場。茶会を手伝う体験を通し、もてなしの大変さと楽しさを伝える。薄茶(炉)の点前の解説付き。

**おしゃれさんの茶道はじめて物語4**

たけとり編  
永井郁子著  
A5判・上製・80頁(カラー40頁) 定価1,540円(税込)  
ISBN978-4-473-04046-6 C0076 ¥1400E

今回主人公がワープしたのは、「かぐや姫」が住む月の世界。かぐや姫として暮らし、月に帰る前に、育ての親に感謝のお茶会を聞くことに。巻末には道具の名前や掛け物の言葉など、おさえておきたいプチ情報付き。

**おしゃれさんの茶道はじめて物語5**

うめのせんにん編  
永井郁子著  
A5判・上製・80頁(カラー40頁) 定価1,540円(税込)  
ISBN978-4-473-04077-0 C0076 ¥1400E

シリーズ最終巻。稽古場に掛けられていた山水画の世界に迷い込んだ主人公は、そこで出会った「梅の仙人」さまの勧めで、茶会で濃茶点前をふるまうことに。巻末には知っておきたいお客様の作法を収録。

**ねこじたなのにお茶がすき**

文・今江祥智 絵・ささめやゆき  
A4判変型・上製・36頁(オールカラー) 定価1,650円(税込)  
ISBN978-4-473-03649-0 C8771 ¥1500E

熱いものが苦手な「ねこじた」のねこが、もしお茶好きになったとしたら？ 今江祥智&ささめやゆき、絵本界の巨匠2人のはじめてのタッグでおくる、ちょっとふしぎな「茶の湯」がテーマの物語。

**サミーとサルのはじめてのおまっちゃん**

永井郁子作 絵・くすはら順子  
B5判・32頁(オールカラー) 定価1,650円(税込)  
ISBN978-4-473-04177-7 C8771 ¥1500E

3・4歳児対象の茶道をテーマとした絵本。お茶がはじめての子にもわかりやすいよう、子ども目線の素朴な疑問を軸に話が進む。子ども向け茶道体験教室や、よみきかせの教材としても活用できる。

## 裏千家学園公開講座・PELシリーズ

〈裏千家学園公開講座・PELシリーズ〉

## 利休道歌に学ぶ

阿部宗正著

四六判・192頁 定価1,257円(税込)

ISBN978-4-473-01776-5 C0076 ¥1143E 品切れ

和歌の形を借りて、茶の精神、規矩作法などを表した利休道歌の要諦を、一首ごとに図版・イラストを添えてわかりやすく解説。上の句・下の句索引、用語別索引等、索引も充実。

〈裏千家学園公開講座・PELシリーズ〉

## 香と茶の湯

太田清史著

四六判・192頁 定価1,257円(税込)

ISBN978-4-473-01794-9 C0076 ¥1143E

香の歴史や香道の成立、精神性や手前、道具、組香を紹介しつつ、茶道や仏教との深い関わりについてわかりやすく語る。

〈裏千家学園公開講座・PELシリーズ〉

## 能と茶の湯

種田道一著

四六判・192頁 定価1,362円(税込)

ISBN978-4-473-01900-4 C0076 ¥1238E

幽玄と佗——通底する能と茶の湯の世界を、自然観や精神面の共通性や、謡い・仕舞・能面など能への知識を紹介しながらわかりやすく解説する。能にゆかりの茶道具や四季別の能楽一覧表など茶の湯に役立つ情報も併載。

## 茶道教養講座

茶道教養講座 1

## 伝統文化

野村朋弘著

新書判・228頁(カ-4頃) 定価1,320円(税込)

ISBN978-4-473-04131-9 C2376 ¥1200E

「伝統」という言葉の定義や語彙史を考えることをふりだしに、中国の影響を受けながら発達してきた日本文化の歩み、「風流」「佗びと寂び」「型」「見立て」といった言葉に象徴される日本文化の独自性を考える。

電

茶道教養講座 2

## 喫茶の歴史

木村栄美著

新書判・248頁(カ-8頃) 定価1,320円(税込)

ISBN978-4-473-04132-6 C2376 ¥1200E

喫茶の歴史は日本だけ、茶の湯だけでは語れない。従来の茶道史研究では見落とされがちであった中国の文人茶や煎茶にも注目しながら、日本の喫茶文化の長い歴史を語る。

茶道教養講座 3

## 歌・花・香と茶道

井上 治著

新書判・248頁(カ-8頃) 定価1,320円(税込)

ISBN978-4-473-04133-3 C2376 ¥1200E

武野紹鷗は、連歌師であったといわれ、初期の茶の湯には連歌の思想が色濃く反映されている。かつて、今以上に茶の湯と相関関係があった「和歌・連歌」「花」と「香」それぞれを知れば茶の湯はもっと深まる。

電

茶道教養講座 4

## 茶を好んだ人

依田 徹著

新書判・220頁(カ-4頃) 定価1,320円(税込)

ISBN978-4-473-04134-0 C2376 ¥1200E

茶人の美意識の基礎を形成した平安時代の慶滋保胤から、民芸論という視点で茶を論じた近代の柳宗悦まで、多種多様な茶人たちの足跡を辿ることで、生き生きとした茶道の歴史が立ち上がる。

電

茶道教養講座 5

## 千利休

八尾嘉男著

新書判・260頁(カ-4頃) 定価1,320円(税込)

ISBN978-4-473-04135-7 C2376 ¥1200E

現在の千利休はあまりにも神聖化され、真相が見えないところもある。本書では、「同時代史料からみる等身大の利休の茶の湯」を中心にすえ、利休以前、利休時代、利休以降の茶の湯の変化をたどる。

茶道教養講座 6

## 茶事・茶会

中村 幸著

新書判・200頁(カ7-8頁) 定価1,320円(税込)  
ISBN978-4-473-04136-4 C2376 ¥1200E

茶道教養講座 7

## 茶の掛物

宮武慶之著

新書判・236頁(カ7-4頁) 定価1,320円(税込)  
ISBN978-4-473-04137-1 C2376 ¥1200E

茶道教養講座 8

## 日本の陶磁器

張替清司著

新書判・272頁(カ7-8頁) 定価1,320円(税込)  
ISBN978-4-473-04138-8 C2376 ¥1200E

茶道教養講座 9

## 中国朝鮮の陶磁器

降矢哲男著

新書判・248頁(カ7-16頁) 定価1,320円(税込)  
ISBN978-4-473-04139-5 C2376 ¥1200E

茶道教養講座 10

## 釜と金工品

新郷英弘著

新書判・208頁(カ7-8頁) 定価1,320円(税込)  
ISBN978-4-473-04140-1 C2376 ¥1200E

茶道教養講座 11

## 茶と漆のかたち

福島 修著

新書判・200頁(カ7-8頁) 定価1,320円(税込)  
ISBN978-4-473-04141-8 C2376 ¥1200E

茶道教養講座 14

## 日本茶の歴史

橋本素子著

新書判・220頁(カ7-4頁) 定価1,320円(税込)  
ISBN978-4-473-04144-9 C2376 ¥1200E

茶道教養講座 15

## 和食と懐石

櫻井信也著

新書判・276頁(カ7-4頁) 定価1,320円(税込)  
ISBN978-4-473-04145-6 C2376 ¥1200E

茶道教養講座 16

## 茶書は語る

原田茂弘著

新書判・228頁(カ7-4頁) 定価1,320円(税込)  
ISBN978-4-473-04146-3 C2376 ¥1200E

織田信長の時代の茶会から、近代教寄者の茶会、大寄せの茶会にいたるまで、様々な茶会の様相を紹介するとともに、現在、定型として習い伝えられている茶事は、いつ頃いかに形成され、さらに変容、定着したものを探る。

なぜ、茶室に掛物をかけるようになったのか？ 素朴な疑問を出発点にして、その歴史、種類などの基本を概観するとともに、「茶人と掛物をめぐる物語」の章を設けて、茶人が愛した茶掛けと取り合わせについて語る。

知っておきたいやき物の分類や呼称、代表的な茶陶の生産地等の基礎知識はもちろん、茶陶が誕生した背景や、茶陶に反映された当時の価値観まで幅広く解説。やき物を鑑賞するための知識がたっぷり詰まった一冊。

中国や朝鮮半島よりもたらされた茶碗は、唐物や高麗物などと呼ばれ、珍重されてきた。本書では、茶碗を種類別にとらえながら、茶道具における唐物、高麗物の歴史的な流れを見る。

「芦屋釜の里」学芸員の著者が、意外に知られていない釜の鑑賞ポイント・扱い方・つくり方・起源まで、体系的にわかりやすく説明。そのほか、中国伝来の古銅の花入など、茶道具のなかの金工品の数々を見る。

刀の鞘や調度品・文具を飾るために発展した蒔絵や螺鈿、禅宗とともに伝来し憧憬された彫漆はやがて茶の湯と出会い、今なお茶室のなかで活躍している。漆という素材の特徴を生かした、それら漆芸品の諸相を見る。

中国からチャという植物と、それを飲む方法が伝来し、日本で茶の生産が始まり、茶を飲む文化が「茶の湯」や「煎茶道」として形づくられていく過程を、最新の研究成果をふまえて、詳細にたどる。

和食の特徴にあげられる「多様で新鮮な食材」「一汁三菜」「季節の移ろいの表現」は懐石の精神そのもの。では、和食の歴史のなかで、懐石はどのように成立したのか。いくつかの時代の響応を採り上げながら考察する。

『茶経』『南方録』『山上宗二記』『天王寺屋会記』…茶道をしていると、何となく耳にすることの多い茶書の名前。茶会記、名物記、開書や覚書、逸話集など多岐にわたる茶書を分類・整理し、ていねいに読み解く。

## 現代語でさらりと読む茶の古典

現代語でさらりと読む茶の古典

### 茶経・喫茶養生記・茶録・茶具図贊

高橋忠彦著

新書判・256頁 定価1,320円(税込)

ISBN978-4-473-03867-8 C0076 ¥1200E

中国唐時代に陸羽が書いた『茶経』、鎌倉時代に禅僧栄西が著し將軍源実朝に献じた『喫茶養生記』のほか、中国の『茶録』『茶具図贊』は中日最初期の茶書。原典の漢文を読み解くのは至難の業だが、本書ならばさらりと読める。

現代語でさらりと読む茶の古典

### 山上宗二記

竹内順一著

新書判・240頁 定価1,320円(税込)

ISBN978-4-473-03787-9 C0076 ¥1200E

『山上宗二記』とは、利休の弟子山上宗二が書いた、当時の茶の湯界で「これこそ最高の茶道具である」と太鼓判が捺された名物212点の所在リスト。宗二の簡略な記述を、道具に精通した著者が豊かな現代語に置き換える。

現代語でさらりと読む茶の古典

### 長闇堂記 茶道四祖伝書(抄)

神津朝夫著

新書判・256頁 定価1,320円(税込)

ISBN978-4-473-03765-7 C0076 ¥1200E

江戸時代初期に成立した『長闇堂記』は春日大社の久保権大輔による茶の湯回想録、『茶道四祖伝書』は松屋による利休・織部・三斎・遠州の4人についての見聞録。南都奈良に関わる2冊を現代語で紹介。

電

現代語でさらりと読む茶の古典

### 茶話指月集 江岑夏書

谷端昭夫著

新書判・224頁 定価1,320円(税込)

ISBN978-4-473-03755-8 C0076 ¥1200E

利休の孫千宗且が語った利休に関する茶話を、藤村庸軒が書き綴った『茶話指月集』と、宗且から聞いた茶話を、三男の江岑宗左が記した『江岑夏書』。宗且が実際に見聞きした利休の言動が書かれた2冊を現代語で読める一冊。

電

現代語でさらりと読む茶の古典

### 南方録(覚書・減後)

筒井紘一著

新書判・216頁 定価1,320円(税込)

ISBN978-4-473-03785-5 C0076 ¥1200E

茶の古典の筆頭にあげられる『南方録』7巻のうち、利休の茶話と茶法を総合的に伝える「覚書」「減後」の2巻を採録。「掛物ほど第一の道具はなし」などおなじみの名言に出会える一冊。

電

現代語でさらりと読む茶の古典

### 源流茶話

岩田明子著

新書判・216頁 定価1,320円(税込)

ISBN978-4-473-03786-2 C0076 ¥1200E

江戸時代前期の茶人・藪内竹心が、問答体、いまでいうQ&Aのスタイルで、初心者に「茶の湯の源流」すなわち利休の茶についてわかりやすく解説した古典の一冊。

現代語でさらりと読む茶の古典

### 茶窓閑話

筒井紘一著

新書判・208頁 定価1,320円(税込)

ISBN978-4-473-03925-5 C0076 ¥1200E

茶席で話題にしてもよい「数寄雑談」130話を選んで1804年に版行されたのが『茶窓閑話』です。江戸時代の新興茶人向けに編まれたので、やさしく読めるのがうれしいところ。現代の茶席での話のたねにもなるでしょう。

現代語でさらりと読む茶の古典

### 茶湯一会集

筒井紘一著

新書判・208頁 定価1,320円(税込)

ISBN978-4-473-03788-6 C0076 ¥1200E

幕末の大名井伊直弼が安政の大獄の直前に成立させたとされる『茶湯一会集』には、「一期一会」「独座観念」といった、茶事における主客の心得が子細に示されている。茶の湯の名著の全篇を現代語に訳し、要所に注釈を加えた。

電

現代語でさらりと読む茶の古典

### 岡倉天心 茶の本

THE BOOK OF TEA

田中秀隆著

新書判・216頁 定価1,320円(税込)

ISBN978-4-473-03891-3 C0076 ¥1200E

岡倉天心の名著『茶の本』は、英語で書かれた本であり、解釈は訳者にゆだねられます。多数の翻訳がある中で、茶道家が手がけた初めての本です。60ページにおよぶ解説と、岡倉天心略年譜付き。

電



## 淡交新書

電

淡交新書

## 茶の湯の銘 季節のことは

淡交社編集局編

新書判・240頁 定価1,100円(税込)

ISBN978-4-473-03819-7 C0076 ¥1000E

茶道具の銘になっているもの、俳句の季語になっているものはもちろん、これから銘にしたい美しいことはを約千語、選りすぐって季節別に収録。お稽古に向かうバッグにぜひ一冊。

新

淡交新書

## 茶の湯の銘 和歌のことは

淡交社編集局編

新書判・240頁 定価1,100円(税込)

ISBN978-4-473-03914-9 C0076 ¥1000E

茶道具の銘の多くが、古歌から採られています。その数が最も多い『古今和歌集』と、『万葉集』『新古今和歌集』から、美しい歌のことは約680語を取り上げ、代表的な歌と、ことばの解説でページを紡ぐ。

電

淡交新書

## 茶の湯あいうえお

“88の言葉が語る「わび・数寄」”

森 恭彦著

新書判・192頁 定価1,320円(税込)

ISBN978-4-473-03850-0 C0076 ¥1200E

平成22～24年に読売新聞で連載された「茶の湯あいうえお」「続 茶の湯あいうえお」の単行本化。茶道具、茶室、点前、茶人など茶の湯の用語・キーワード(合計88語)を現代の茶道界や関連事項とからめてわかりやすく解説。

電

淡交新書

## 一億人の茶道教養講座

岡本浩一著

新書判・216頁 定価1,320円(税込)

ISBN978-4-473-03866-1 C0076 ¥1200E

「侘び」の概念を外国人にわかりやすく教えるには? 樂歴代の特徴を効率的に覚えるには? など、茶道を習う人はもちろん、興味はあるという程度の人にも視野に入れ、わかりやすい語り口でその効果的な学び方を伝える書。

電

淡交新書

## 一億人の茶道講座 心を耕す

岡本浩一著

新書判・224頁 定価1,320円(税込)

ISBN978-4-473-04022-0 C0076 ¥1200E

『一億人の茶道教養講座』に続く第二弾。日常の稽古で再認識する所作の意味、道具と向き合って得た美をみる眼、異分野の体験で確信する茶の心の普遍性など、茶の湯の修練が人格の「成熟」を高めていく諸相を解き明かす。

新

淡交新書

## 心理学者の茶道発見

岡本浩一著

新書判・224頁 定価1,320円(税込)

ISBN978-4-473-04225-5 C0076 ¥1200E

心理学者である著者が、「癒し」や「情動」「自我」「普遍」「練達」「成熟」などのテーマを切り口にして心理学的視点で茶道を分析する一冊。新書化に際し、初版刊行以降の社会心理学の研究成果と、著者の茶の湯の深まりを反映して加筆・訂正。

新

淡交新書

## 百万人の茶道コーチング講座

心のつうじる稽古のために

岡本浩一著

新書判・320頁 定価1,540円(税込)

ISBN978-4-473-04455-6 C0076 ¥1400E

人が劇的に成長するのは、目標を自発的に見つけた時。その実現に向け、稽古での具体的なコーチング技術の伝授を中心に、教える人自身のさらなる進歩をサポート。一方、教わる側に向けては「自分なりの目標の見つけ方」の大切さを伝えるなど、教え手、習い手双方にとって有用な書。

淡交新書

**「和漢のさかいをまぎらかす」**

茶の湯の理念と日本文化

島尾 新著

新書判・264頁(カラ-8頭) 定価1,430円(税込)

ISBN978-4-473-03883-8 C0076 ¥1300E

「和漢のさかいをまぎらかす」。すなわち、和=日本と、漢=中国の境界がわからないようにする、という茶祖珠光の言葉をキーワードに書画、禅、そして茶の湯を考察。4ページの口絵カラー付き。

淡交新書

**茶道の稽古場 役立つ100の知恵**

黒田宗光著

新書判・208頁 定価1,320円(税込)

ISBN978-4-473-03942-2 C0076 ¥1200E

新書判、見開き一話読み切りの体裁で、初心の方がお稽古場で疑問に感じることなど100項目を掲載。「なぜ」という疑問が、「なるほど」という得心に変わる一冊。

淡交新書

**逸話に学ぶ 茶室と露地**

飯島照仁著

新書判・280頁 定価1,320円(税込)

ISBN978-4-473-03960-6 C0076 ¥1200E

「通い口に驚いた豊臣秀吉」「叱られた豊屋」「無用心だった雪隠」などなど、茶の古典に残された茶室と露地に関する興味深い逸話128話を現代語でやさしく紹介するとともに、関連した話なども補足・解説。

淡交新書

**近代茶人の肖像**

依田 徹著

新書判・216頁 定価1,320円(税込)

ISBN978-4-473-03992-7 C0076 ¥1200E

豊富なエピソードとともに、近代に茶道を楽しんだ人物20名を紹介。激変する世相を生きた、大正天皇妃・貞明皇后、悲運の宰相・近衛文麿、西本願寺連枝・大谷尊由など、日本の近代史を飾る人物たちの茶の湯を追えば、知られざる日本の歴史がほの見えてくる。

淡交新書

**知って得する 茶道のいろは**

筒井紘一著

新書判・192頁 定価1,320円(税込)

ISBN978-4-473-03966-8 C0076 ¥1200E

茶道のさまざまな習いや決まりが、いったいいつから始まったのか、誰が始めたのか、どういう理由でそうなったのか、などなど、「はじまり」を中心にした話題が約60話。今日庵文庫長が茶書を典拠に語る。

淡交新書

**茶の湯百人一首**

筒井紘一著

新書判・240頁 定価1,320円(税込)

ISBN978-4-473-04199-9 C0076 ¥1200E

茶の湯の心をうたった百人の百首を紹介。茶道の教えのみならず、古今東西を問わず武士、歌人、僧侶、公家、学者、実業家など幅広い人々の生活の中で詠まれた茶まつわる歌を逸話などをまじえて読み解く。『茶の湯百人一首』の新書版。

淡交新書

**茶の湯を愛したお殿さま**

八尾嘉男著

新書判・192頁 定価1,320円(税込)

ISBN978-4-473-04016-9 C0076 ¥1200E

茶の湯に執心した江戸時代の大名27名を各藩から選び、その生涯や治績をたどる。ゆかりの茶道具や自筆の書などを紹介しながら、お殿さまたちの心をいやした茶の湯の多様性をさぐる一冊。

淡交新書

**中国・韓国 やきものと茶文化をめぐる旅**

谷 晃著

新書判・240頁 定価1,320円(税込)

ISBN978-4-473-04027-5 C0076 ¥1200E

中国・韓国・ベトナム・タイの地で焼成された茶の湯をベースとしたやきものとその窯跡のほか、各地に生育する古茶樹や現地で飲まれる茶とその文化のあり様について、豊富な写真を用いながら易しく軽快に語る。

淡交新書

**唐物と日本のわび**

彭 丹著

新書判・232頁(カラ-8頭) 定価1,540円(税込)

ISBN978-4-473-04060-2 C0076 ¥1400E

日本文化を外からの視点で描くことに定評ある若き中国人研究者による、唐物と茶の湯のわびに関する試論的エッセー。「わびとは何か」という視点で「唐物」を論じ、日本にある中国文化とわびの美を読み解く。

淡交新書

**外国人は日本文化の「何」を知りたがっているのか**

—そのエッセンスは茶道の中に—

山崎武也著

新書判・208頁 定価1,320円(税込)

ISBN978-4-473-04085-5 C0076 ¥1200E

外国人(=異文化の人)に、茶道とそれまつわる日本文化をよりの確に伝えるには、どのような心がまえ・方法が必要・有効かをわかりやすく説く書。一部の重要な英語例文や単語などは別枠に取り出して掲載。

電

電

電

電



淡交新書

**名物茶入の履歴書**

木塚久仁子著

新書判・224頁 定価1,430円(税込)

ISBN978-4-473-04281-1 C0076 ¥1300E

名物茶入の来歴や見所、逸話などをイラストや表を多用して紹介するとともに、中興名物を選定した小堀遠州に私淑し、数多くの中興名物を蒐集した土浦藩主・土屋政直を通して茶人が名物茶入に対して抱いた想いについても概観。付録などを豊富に掲載した実践にも役立つ一冊。

電

淡交新書

**茶の湯ブンガク講座** 近松・芭蕉から漱石・谷崎まで

石塚 修著

新書判・272頁 定価1,320円(税込)

ISBN978-4-473-04102-9 C0076 ¥1200E

文学に通じ、自身も茶道の稽古を積む著者が、軽妙な筆致で茶の湯ブンガクの世界を案内。「江戸のサムライにとって茶の湯は出世のツールだった!?'など、思わぬ茶の湯のあり様や文学者の姿、現代に通じる教訓も読み取れる。

淡交新書

**茶道史ゆかりの地を歩く**

森 恭彦著

新書判・208頁 定価1,320円(税込)

ISBN978-4-473-04316-0 C0076 ¥1200E

古代の喫茶文化導入から近代の数寄者まで、時代順に日本の茶道史にまつわる日本全国56か所を訪ねながら、その歴史・地理・人物についてわかりやすく紹介。各所ごとに交通情報を掲載。巻末には、本書と関連する博物館・美術館情報を収録。

新

淡交新書

**茶の湯のトリビア**

中村 幸著

新書判・224頁 定価1,320円(税込)

ISBN978-4-473-04459-4 C0076 ¥1200E

茶の湯の蘊蓄や雑学のなかでも意外なトリビア100話を収録。斬新な視点で初心者だけでなくベテランの茶の湯巧者の疑問を解決し、お稽古やお茶会がさらに楽しくなる一冊。

新

淡交新書

**茶人のたしなみ 和歌・俳句に学ぶ**

11人の「文遊び」

石塚 修著

新書判・216頁 定価1,430円(税込)

ISBN978-4-473-04463-1 C0076 ¥1300E

江戸時代から近代まで茶人11名が詠んできた文芸の世界を紹介し、そこに詠まれたおもむきを丁寧に読み解く。収録する茶人は、小堀遠州、川上小白、田上菊翁、千鶴鹿(真精院)、山縣有朋、高橋帚庵、原三溪、横井夜雨、小林逸翁、佐々木三味、鈴木宗保。

**もう一度読みたい**

もう一度読みたい

**辻留 辻嘉一 懐石の手ほどき**

辻 嘉一著

四六判・256頁 定価1,650円(税込)

ISBN978-4-473-04255-2 C2077 ¥1500E

昭和44年(1969)発行の『裏千家懐石』を基に再編集。懐石料理の泰斗・辻嘉一が、氏独自の語り口で懐石料理の要諦と代表的なレシピをお茶事の流れに沿って紹介。日本料理に関心のある方必読の一冊。

もう一度読みたい

**鈴木宗保 茶の湯随想**

鈴木宗保著

四六判・306頁(カバー2頁) 定価1,760円(税込)

ISBN978-4-473-04325-2 C0076 ¥1600E

昭和50年(1975)刊行の『茶の湯随想』を再録して刊行。著者は大正5年(1916)に業継となり、裏千家五代にわたって家元に仕えた。明治・大正・昭和の茶のありようと、当時の出来事が、読みやすく洒落な文章で語られている。

もう一度読みたい

**風流紳士録** 籠師が見た昭和の粋人たち

池田瓢阿著

四六判・320頁 定価1,650円(税込)

ISBN978-4-473-04328-3 C0076 ¥1500E

新装復刊した本書は、直接益田鈍翁から薫陶を受け、多くの数寄者や美術商たちと交遊のあった、故・2代池田瓢阿(瓢翁)によるその人たちとの回想録である。加えて、当時の貴重な写真や登場人物の略歴なども掲載。

もう一度読みたい

**茶の湯 取り合わせのくふう**

三田富子著

四六判・288頁 定価1,760円(税込)

ISBN978-4-473-04393-1 C0076 ¥1600E

茶の湯における道具の取り合わせについて、「自分の分に応じた取り合わせ」「自分の手に入るものでもお茶の美をつくることができる」というアドバイスが、春夏秋冬の季節の流れに沿いつつ実例を解説しながら、著者ならではの読みやすい文体で綴られる。

もう一度読みたい

## 京都・炭屋の茶の湯ごよみ 風韻余滴

堀部公允著  
四六判・272頁(カラ-32頁) 定価1,980円(税込)  
ISBN978-4-473-04412-9 C0076 ¥1800E

平成二年に弊社より刊行の『風韻余滴 京・炭屋の四季』**新**を復刊。今日庵老分を務め、数寄者として茶の湯を楽しんだ堀部公允氏の茶に寄り添った一年と、「ふだん着の茶の湯」を語った茶の湯雑文を収録。佳き時代の茶の湯の姿を現代に伝える一冊。

もう一度読みたい

## 佐々木三味が語る 茶事・茶会の心得

佐々木三味著 解説・石塚 修  
四六判・304頁 定価1,980円(税込)  
ISBN978-4-473-04406-8 C0076 ¥1800E

茶道具研究・茶会批評で昭和茶道界を牽引した、佐々木三味の知られざる名著『お茶の取合せ』『お茶の主と客』の2冊を1冊にまとめて復刊。茶道具の取り合わせの方法を、「純粹」「調和」「対照」など原理から説き、茶会の亭主と客の心得るべき機微を丁寧に説きほぐす。**新**

## 淡交ハンドブック

### 茶道具ハンドブック

淡交社編集局編  
A6判・192頁(カラ-176頁) 定価1,320円(税込)  
ISBN978-4-473-03796-1 C2070 ¥1200E

茶道具の歴史、道具の拝見、鑑賞に役立つ形状と種類を、床の間の道具・釜と炉、風炉・点前道具・炭道具などに分けて紹介、茶道具の基礎知識がコンパクトにまとまった一冊。つねに携帯したいハンドブック。**電**

### 利休百首ハンドブック

淡交社編集局編  
A6判・232頁(2巻別16頁) 定価880円(税込)  
ISBN978-4-473-03874-6 C2070 ¥800E

昭和48年初版の井口海仙師による底本を元に、現代の習いに沿って読みやすくアレンジ。いつ、どこでも茶道の原点を学ぶことができるハンドブック。覆った箇所の手を消せ暗記に便利、しおりにもなるカラーシート付。**電**

### 茶席で役立つ禅語ハンドブック

朝山一玄著  
A6判・320頁 定価1,540円(税込)  
ISBN978-4-473-03888-3 C2070 ¥1400E

禅語の意味を知るとは難しいもの。状況や人によってその解釈はさまざまである。本書では茶の湯の視点から禅語を読み解き、わかりやすく解説。普段のお稽古や茶会でも役立つ、茶人必携の書。**電**

### 名物裂ハンドブック

淡交社編集局編  
A6判・184頁(カラ-176頁) 定価1,320円(税込)  
ISBN978-4-473-03918-7 C2070 ¥1200E

名物茶道具に添う「名物裂」の中でも代表的な100点を掲載したハンドブック。初心者にもわかりやすく、裂地の色・文様・織り方などの基礎知識も紹介。名物裂の名称・意匠をなかなか覚えることができないという方必見。**電**

### 茶趣12ヵ月ハンドブック

佐方宗礼著  
A6判・240頁 定価1,100円(税込)  
ISBN978-4-473-03949-1 C2070 ¥1000E

茶会や稽古に役立つ、12ヵ月の「行事」「言葉」「道具」「取り合わせ三題」を紹介し、行事の歴史や言葉の由来などをやさしく解説する便利帖。作法や点前だけのお茶から一歩進み、日本古来の趣を感じ取ることの魅力に触れる。**電**

### 茶花ハンドブック 炉編

淡交社編集局編  
A6判・176頁(オールカラー) 定価1,430円(税込)  
ISBN978-4-473-04125-8 C2070 ¥1300E

月刊誌『淡交』の茶会記頁などを参考に、よく使われる約250種類の茶花をピックアップ。花、実・照葉、椿に分けて、月別にわかりやすく掲載。稽古にも茶会にも役立つ解説付きで、流派に関係なく使える茶人必携のハンドブック。**電**

### 茶花ハンドブック 風炉編

淡交社編集局編  
A6判・208頁(オールカラー) 定価1,430円(税込)  
ISBN978-4-473-04126-5 C2070 ¥1300E

風炉編では約350種類を花、実、木槿に分けて項目立てし、月別にわかりやすく掲載。開花時季や名前の由来など、稽古や茶会に役立つ情報が満載の、持ち運びに便利なハンドブック。

## 茶室の名席ハンドブック

神谷宗猷著

A6判・352頁 (カラー8頁) 定価1,650円 (税込)  
ISBN978-4-473-03978-1 C2070 ¥1500E

一畳台目から十六畳、立礼の茶室61席を厳選して、端的な解説と豊富な写真に加え、炉の位置 (点前座) がわかる見取り図を掲載。「茶室の歴史」や「茶人の工夫」「用語解説」を加え、茶室を知りたい人必携のハンディーな一冊。

## 茶湯人物ハンドブック

淡交社編集局編

A6判・296頁 定価1,320円 (税込)  
ISBN978-4-473-04224-8 C2070 ¥1200E

茶の湯に関わる人物 (職方や作家以外) について、要所を簡潔にまとめた虎の巻。平安時代から近代までの人物350人余を掲載。巻末付録には主要茶人系譜・各流派家元・名物道具の伝来系譜などを収録。

## 淡交ムック (茶道)

淡交ムック

### 決定版 茶道入門

監修・15代千 宗室

A4判・160頁 (カラー80頁) 定価2,670円 (税込)  
ISBN978-4-473-01460-3 C9476 ¥2427E 雑誌コード 66020-17

茶道の利休七則から、その歴史と美術、茶花と茶懐石・茶菓子、そして基本点前 (立礼も含む) まで、これだけは知っておきたい茶道の心得を一冊に集約。巻末にこれから茶道を学ぶ人のための入門の手引きを詳しく編集。

淡交ムック 入門した人、したい人のための

### 茶道 chado BOOK

淡交社編集局編

A5判・128頁 (カラー112頁) 定価1,320円 (税込)  
ISBN978-4-473-02133-5 C9476 ¥1200E 雑誌コード 66021-33

お茶のお稽古を始めようか迷っている人には、どんなお稽古をするのか、お稽古を始めてとまどっている方には、これからどんな新しい世界がひらけるのか、茶道の基本と魅力を伝える一冊。

電

淡交ムック

### お茶事ができる懐石レシピ

小澤宗誠 小澤宗香著

B5判・128頁 (カラー96頁) 定価1,760円 (税込)  
ISBN978-4-473-02113-7 C9477 ¥1600E 雑誌コード 66021-13

日々の食事をちょっと懐石風にしなが、いつか手作り懐石でお茶事をしてみませんか。本書では60種の料理の作り方 (レシピ) と、料理の出し方を指南。「茶事別、水屋の行程表」「十二月の献立例」も併載。

淡交ムック 基本と着こなし

### 茶席のきもの 炉の季節 (11月から4月)

監修・市田ひろみ 淡交社編集局編

A4判・144頁 (オールカラー) 定価2,640円 (税込)  
ISBN978-4-473-02121-2 C9476 ¥2400E 雑誌コード 66021-21

炉の季節の茶事や茶会、稽古でのきもの選びかた、TPOに応じた着こなしかた、きものを着るための基礎知識、炉の季節のきもの暦、さらにきもの知識だけではなく茶席でのマナー・心得も紹介。

淡交ムック 基本と着こなし

### 茶席のきもの 風炉の季節 (5月から10月)

監修・市田ひろみ 淡交社編集局編

A4判・144頁 (オールカラー) 定価2,640円 (税込)  
ISBN978-4-473-02122-9 C9476 ¥2400E 雑誌コード 66021-22

風炉の季節の茶事や茶会、稽古でのきもの選びかた、TPOに応じた着こなしかた、茶席にふさわしい着かた、きもの基礎知識、風炉の季節のきもの暦、きもの文様や色の知識、おすすめのきものまわりなどを紹介。

淡交ムック 至福の茶の湯体験

### 日本全国なごみ旅

淡交社編集局編

A4判・144頁 (オールカラー) 定価1,870円 (税込)  
ISBN978-4-473-02125-0 C9426 ¥1700E 雑誌コード 66021-25

全国各地の茶の湯どころを豊富な写真で紹介するガイド。大特集では、多種多彩な茶の湯旅のプランを企画している文化事業部 (淡交社の旅行事業部門) のツアーに同行取材。茶席、観光、食事、宿といった見どころを詳しくレポート。

淡交ムック・茶の湯入門シリーズ

### はじめての茶の湯

A4判・144頁 (カラー88頁)

定価2,724円 (税込)  
ISBN978-4-473-02067-3 C9476 ¥2476E 雑誌コード 66020-67

お茶のお稽古をはじめようと思っているけれど、なにかから揃えればいいのか、どのようなところに気をつければいいのか。そんな不安や疑問に答えるべく、お道具や小物、心得事など、細部にわたりビジュアルに解説。

淡交ムック・茶の湯入門シリーズ

「お茶事」をしてみませんか 正午から口切まで15のかたち

小澤宗誠著

A4判・144頁(カラー128頁) 定価2,724円(税込)

ISBN978-4-473-02091-8 C9476 ¥2476E 雑誌コード 66020-91

淡交ムック お茶の先生に教わる

きちんときもの手ほどき帖

北見雅子著

B5判変型・120頁(オールカラー) 定価1,760円(税込)

ISBN978-4-473-02128-1 C9476 ¥1600E 雑誌コード 66021-28

淡交ムック ベテラン店長がおしえる、  
きものラクチン着付け術

淡交社編集局編

B5判・112頁(オールカラー) 定価1,650円(税込)

ISBN978-4-473-02149-6 C9476 ¥1500E 雑誌コード 66021-49

淡交ムック

茶の湯足運びブック 日々のお稽古からお茶会まで

淡交社編集局編

B5判変型・48頁(2色刷) 定価990円(税込)

ISBN978-4-473-02150-2 C9476 ¥900E 雑誌コード 66021-50

薄茶と手料理でもてなす茶事の試み2例のほか、一年十二ヵ月にふさわしい茶事のかたちと季節の工夫を紹介。家庭料理に少し手をくわえて懐石に仕立てる技も伝授。自分に合ったかたちをみつめて、ぜひ一度。

さまざまな茶席のシーンに対応したコーディネートを季節ごとに紹介。きもの基本から茶席ならではの決まりごとやNGポイントまで丁寧に解説し、初心者でも安心。また、苦しくない着付け方や着姿をきれいに仕上げるコツなど着付けの手順も掲載。

カンタン、キレイ、ラクチンにきものを着る術について紹介。きもので働きながらも常に美しい着姿を保つ淡交社物販営業部のベテラン店長が、そのワザと便利アイテムを大公開! 体型や季候、TPOに応じた着付けのコツも満載。

茶室での足の運びに焦点をしばり、普段の稽古の予習・復習に役立つ広間や四畳半及び台目席での足運びを、風炉・炬ともそれぞれに見やすく紹介。また、客としての席入りから退出までの進みかたも掲載。

## 淡交臨時増刊

淡交臨時増刊 保存版データ集

全国茶の湯の旅 西日本編

淡交社編

B5判・266頁(カラー32頁) 定価1,362円(税込)

雑誌コード 05918-5

全国の茶の湯に関わる名所・史跡・工芸・美術館・名店・名産などのデータを、所在地、連絡先、交通アクセスなどの詳細情報にまとめ、情緒あふれる紀行文「茶の湯紀行」とともに紹介。

淡交臨時増刊 保存版データ集

全国茶の湯の旅 東日本編

淡交社編

B5判・272頁(カラー32頁) 定価1,362円(税込)

雑誌コード 05918-5

北海道・東北・関東・中部の1都1道22県に点在する茶の湯ゆかりの名所・史跡や、郷土色豊かな工芸、名産、名店の数々を紹介、それぞれに所在地と連絡先を含めたデータを掲載。

淡交12月号 臨時増刊

All about Rikyu 今、日本人が学べべき人  
千利休

B5判・132頁(オールカラー)

定価660円(税込)

雑誌コード 05918-12

茶の湯の大成者として今なお数多くの逸話とともに語り継がれ、人々を魅了する千利休について、わかりやすく噛み砕いて解説し、その人物像に迫る。利休が求めた美のすがたについてビジュアルに解説した利休入門のための一冊。

## 淡交別冊

淡交別冊 第26号

**茶会の取合せ**——季節の趣向・風炉

A4判変型・112頁(カラー64頁)

定価1,676円(税込)

雑誌コード 05918-5

茶会を催すときにどのような道具を用いればよいのか。初夏から晩秋にかけてのさまざまな道具組やそのために必要な懐石・花・菓子などのポイントをビジュアルに紹介。道具組の極意とされる「調和の美」について再考。

淡交別冊 第28号

**茶会の取合せ**——季節の趣向・炉

A4判変型・112頁(カラー64頁)

定価1,676円(税込)

雑誌コード 05918-12

茶人の正月とされる口切、冬季に日没から催す夜咄の茶事、厳冬の曙の風趣を味わう暁の茶、釣釜を用いた茶飯釜など、炉の季節は変化に富んだ茶会を楽しめる。名茶会の再現や郷土色豊かな取合せなど、様々な茶会を紹介。

淡交別冊 第29号

**利休**——茶のすがたところ

A4判変型・112頁(カラー64頁)

定価1,676円(税込)

雑誌コード 05918-2

わが国の文化において常に論じられる千利休。本特集では、復元待庵の茶室における「千利休時代の茶会再現」や「千利休の茶室空間」、また道具にみる美意識、点前作法の考証など、利休の茶の実相と不易の美に迫る。

淡交別冊 第30号

**京焼の美**——多彩な陶芸美の潮流

A4判変型・112頁(カラー64頁)

定価1,676円(税込)

雑誌コード 05918-5

古都の伝統に生まれ常に新しい陶芸の美を開拓してきた京焼。その「伝統と前衛」の創作の軌跡を、仁清以降の名工と現代作家たちの作品を中心に紹介しながら、茶の湯や料理との取り合わせなど、多彩な京のやきものの魅力を満載。

淡交別冊 第31号

**茶会を楽しむ**——一期一会のさまざま

A4判変型・112頁(カラー64頁)

定価1,676円(税込)

雑誌コード 05918-8

桐蔭席の春夏秋冬の茶会をはじめ、小間の茶会、野点、雪の茶など様々な茶会をビジュアルに紹介しながら、今日の茶の湯の可能性をさぐる。また、学校茶道の現場を紹介しながら教育における茶道のもつ意義も考える。

淡交別冊 第32号

**千宗旦**——千家三世・わび茶の真髄

A4判変型・112頁(カラー64頁)

定価1,676円(税込)

雑誌コード 05918-11

わび茶の極北にその生涯を徹し、祖父・利休のめざしたわび茶を完成させた千宗旦。本号では、宗旦の人物像や時代背景、茶室や道具を拝見しながら、利休から宗旦へ、茶の湯の道統をビジュアルに再現。

淡交別冊 第34号

**名水**——茶席で味わう水のおもむき

A4判変型・112頁(カラー64頁)

定価1,676円(税込)

雑誌コード 05918-6

茶席における水は、その味わい、趣がもてなしのごちそうとして重要な役割を担っている。そこで、名水点をはじめ、春を告げるお水送りとお水取りの茶会、また各地の名水や名産品も紹介し、水の持つ魅力に迫る。

淡交別冊 第35号

**名物裂**——憧れの裂地のすべて

A4判変型・112頁(カラー64頁)

定価1,676円(税込)

雑誌コード 05918-10

小堀遠州が収集した名物裂鑑「文龍帖」を全て掲載。密庵威傑の法語と表具全体の拝見、北村謹次郎の裂地のコレクション、当代奥村吉兵衛の表具裂、当代土田友湖の仕覆裂、近衛家・陽明文庫伝来品の裂地などを鑑賞。

淡交別冊 第36号

**精進料理**——茶懐石の原形を訪ねる

A4判変型・112頁(カラー64頁)

定価1,676円(税込)

雑誌コード 05918-12

辻留がつくる精進懐石・精進点心をはじめ、家庭で応用できる精進おせちの献立36品とお雑煮をレシピ付きで紹介。茶会での精進のおもてなしのほか、最新情報を盛り込んだ一冊。



淡交別冊 第37号

**茶人ごよみ**——茶趣と水屋の仕事十二ヶ月A4判変型・112頁(カラ-64頁)  
定価1,676円(税込)  
雑誌コード 05918-3

淡交別冊 第38号

**立礼で茶会**——四季折々・趣向を楽しむA4判変型・112頁(カラ-64頁)  
定価1,676円(税込)  
雑誌コード 05918-6

淡交別冊 第39号

**茶の湯 炭と灰**——風炉・炉中の主役A4判変型・112頁(カラ-72頁)  
定価1,676円(税込)  
雑誌コード 05918-10

淡交別冊 第40号

**春夏秋冬 茶花づかい**——和の花と暮らすA4判変型・112頁(カラ-72頁)  
定価1,676円(税込)  
雑誌コード 05918-12

淡交別冊 第41号

**茶**——口切茶事と、お茶のいろいろA4判変型・112頁(カラ-72頁)  
定価1,676円(税込)  
雑誌コード 05918-6

淡交別冊 第42号

**茶のあかり**——和風照明の工夫A4判変型・112頁(カラ-64頁)  
定価1,676円(税込)  
雑誌コード 05918-12

淡交別冊 第43号

**茶籠と茶箱**——使う喜び、組む楽しみA4判変型・112頁(カラ-64頁)  
定価1,676円(税込)  
雑誌コード 05918-6

淡交別冊 第44号

**織部**——時代の風をリードした人とやきものA4判変型・112頁(カラ-64頁)  
定価1,676円(税込)  
雑誌コード 05918-11

淡交別冊 第45号

**木地の茶道具**——清らかな木地道具とその扱いA4判変型・112頁(カラ-64頁)  
定価1,676円(税込)  
雑誌コード 05918-6

淡交別冊 第46号

**干支の茶道具**——取合せと趣向の楽しさA4判変型・112頁(カラ-64頁)  
定価1,676円(税込)  
雑誌コード 05918-12

茶人の日々の仕事や月々の茶事・茶会の準備を、写真と文章でビジュアルに解説。必ず役立つ水屋心得帳と客の心得帳では、掃除の仕方から茶席の着物の常識までを紹介する、便利な実用本。

立礼の茶事・茶会の華やかな趣の数々を紹介すると共に、「立礼式Q&A」「腰掛けていただく茶席・茶会一覧」「立礼席のある貸茶席」等、亭主・客ともに実際に楽しめるもてなしのかたちをビジュアルに総編集。

炭手前のうち、風炉の茶事における炭所望、七事式の廻り炭之式、大炉の初炭・後炭を取り上げ、それぞれの見所を紹介。また、炭と灰の種類、風炉と灰形、炭道具の種々のほか、炭焼きと枝炭作りのルボを取録。

花を主人公とする点前の中から「花所望」を取り上げ、紹介。また、茶花の百花三様と一器三様を、炉・風炉の代表花4種ずつを例にして学び、茶席に入れたものと同じ花を日常に生かす実例を多彩に取録。

茶人にとって厳粛かつ喜びあふれる口切茶事を、茶師が茶壺に碾茶を詰め届けるところから、亭主が濃茶を練る姿まで、つぶさに取録。また、御家元・若宗匠の御好み茶銘と詰、おいしい日本茶のいれ方なども紹介。

灯具(短檠・手燭・竹繁・行灯・膳燭・灯籠)の準備の仕方と、灯具の必需品(すずめ瓦・ろうそく・なたね油・灯心・油注など)について詳しく解説。灯具の扱いと心得がよくわかる。和の照明器具のカタログも併載。

気軽に持ち運べて、どこでも行える茶箱による茶会のいろいろと、茶箱を組む際の心得を満載した一冊。裏千家で行われている茶箱の6つの点前の準備の仕方、そして瓶掛の灰形などを豊富な写真と文で解説。

桃山時代から江戸初期にかけて、茶陶の世界に斬新な意匠で新風を送り込んだ「ヲリベ」。その立役者古田織部の像にせまり、今日なお人気の高い織部焼の魅力を、名品を鑑賞することで徹底的に探る。開炉の茶事での用例も紹介。

白木の美しさは古来日本人が貴ぶところ。その心を茶の湯に取り入れた利休居士以来、用と美の極致ともいべき木地の好み物は数多く作られている。その取り合わせを鑑賞し、木地の茶道具の魅力を探る。Q&Aの頁が充実。

干支の12種の動物が、茶道具にどう意匠され、どのように使われているかを紹介。各干支の意味の解説やエッセイにも、干支の茶道具を取り合わせるヒントがいっぱい。初釜をはじめ、茶会の趣向に役立つ本。

淡交別冊 第47号

**茶入**——名物茶入の鑑賞と逸話

A4判変型・112頁(カラー64頁)

定価1,676円(税込)

雑誌コード 05918-7

大名物や中興名物などの名品をこころゆくまで鑑賞するとともに、「利休物相」茶入の次第を余すところなく紹介。また由緒ある茶入を用いて「茶入荘」の点前で行う初風炉の集いを追体験。茶入のことがよく分かる一冊。

淡交別冊 第48号

**茶の湯と禅**——茶禅一味のこころとかたち

A4判変型・112頁(カラー64頁)

定価1,676円(税込)

雑誌コード 05918-12

鵬雲斎大宗匠が語られる修行の思い出と、後藤瑞巖、梶浦逸外、盛永宗興各師との交流。また、茶の湯の練磨、七事式、一休宗純追慕の茶事と臘八接心を趣向とした茶会の模様を紹介。さらには茶人の宗名や斎号の由来や禅画の解説も掲載。

淡交別冊 第49号

**茶室をつくる**——茶の湯空間の工夫あれこれ

A4判変型・112頁(カラー64頁)

定価1,676円(税込)

雑誌コード 05918-6

茶会や茶事、稽古の場として茶の湯にとって必要な茶室。しかし昨今の住環境に鑑みると、理想の茶室を手に入れることは至難の業。本書は茶室の各部分の意味や役割りを解説し、さらにビルやマンションなどで営まれた例や工夫の数々を紹介した、現代「茶室考」

淡交別冊 第50号

**茶碗を愉しむ**——掌中におさまる茶の湯の美の結晶

A4判変型・112頁(カラー64頁)

定価1,676円(税込)

雑誌コード 05918-12

北村美術館所蔵の名品をもとに、茶碗の歴史や見所を解説。茶碗荘の茶会の模様や故堀部公允氏の茶碗観、益田鈍翁ら近現代の数寄者たちによる手造りの茶碗、現代作家名鑑など、名品から新作まで100点余りの茶碗を紹介。

淡交別冊 第51号

**現代の数寄**——受け継がれる不易流行のこころ

A4判変型・112頁(カラー64頁)

定価1,676円(税込)

雑誌コード 05918-6

坐忘齋御家元が好まれた和親棚を用いた三つの茶会の模様を紹介。現代の数寄者のことば、見立て茶道具の取り合わせや取り上げる際のコツ、若手作家の紹介など、現在の茶の湯のすがたに様々な角度から迫る。

淡交別冊 第52号

**香合**——多彩なデザインと創造性

A4判変型・112頁(カラー64頁)

定価1,676円(税込)

雑誌コード 05918-12

素材や形状、色彩などが多種多様な香合は、まさに「小粒ながらピリリと辛い」という表現が似合う存在。特に炭手前では主役級の存在感を示す。万人に愛され、茶席に欠くことのできない香合の魅力を紹介。

淡交別冊 第53号

**茶の湯と和歌**——歌切と歌銘の世界

A4判変型・112頁(カラー64頁)

定価1,676円(税込)

雑誌コード 05918-7

和歌は、掛軸として、また道具の銘として、茶の湯と深く関わってきた。日本人の精神性に大きな影響を与えてきた茶の湯と和歌との関わりについて、「小倉色紙」をはじめ、様々な茶道具を通して紹介。

淡交別冊 第54号

**棗**——変わらない形とその魅力

A4判変型・112頁(カラー64頁)

定価1,676円(税込)

雑誌コード 05918-3

利休、宗旦によって棗が千家の茶の代名詞となって以降、歴代の家元方によって好みの棗(茶器)が生み出されてきた。本書は裏千家歴代の好みの棗を紹介するとともに、棗のすべてがわかる一冊。

淡交別冊 第55号

**伝来の茶道具**——受け継がれる感性と理念

A4判変型・112頁(カラー64頁)

定価1,676円(税込)

雑誌コード 05918-8

茶会記を見るとそこかしこに記載される「〇〇家伝来」の文字。その由緒があるだけで茶道具の格や質がより鮮明となる。本書はそれらの茶道具がどのような運命をたどり、現存するのかなど、伝来する有名な茶道具を通して紹介。

淡交別冊 第57号

**茶の湯と絵画**——趣向を奏でる絵掛物を中心に

A4判変型・112頁(カラー64頁)

定価1,676円(税込)

雑誌コード 05918-7

茶の湯と絵画の世界を多方面から紹介。巻頭特集では、近代の数寄者たちが愛蔵した絵画について探り、また、茶掛けとして時候に合う掛物をピックアップ。そして、洋画を用いた新しく幻想的な茶の世界に誘う。



淡交別冊 第58号

## 花入——花を愛で、いつくしむために

A4判変型・112頁(カラ-64頁)  
定価1,676円(税込)  
雑誌コード 05918-1

淡交別冊 第59号

## 仁清・乾山——いま明かされる、名工の真実

A4判変型・112頁(カラ-64頁)  
定価1,676円(税込)  
雑誌コード 05918-8

淡交別冊 第60号

## 京の茶の湯——お茶人のための京都案内

A4判変型・112頁(カラ-64頁)  
定価1,676円(税込)  
雑誌コード 05918-1

淡交別冊 第61号

## 利休と七哲——それぞれの茶風を知る

A4判変型・112頁(カラ-64頁)  
定価1,676円(税込)  
雑誌コード 05918-8

淡交別冊 第62号

## 床の間を知る——茶席にみる床かざりの基本

A4判変型・112頁(カラ-64頁)  
定価1,676円(税込)  
雑誌コード 05918-1

淡交別冊 第63号

## 陰陽五行——茶の湯のなかの易思想

A4判変型・112頁(カラ-64頁)  
定価1,676円(税込)  
雑誌コード 05918-7

淡交別冊 第64号

## 仕覆の愉しみ——再発見、茶道具を包む袋物

A4判変型・112頁(カラ-64頁)  
定価1,676円(税込)  
雑誌コード 05918-1

淡交別冊 第65号

## 五節句に遊ぶ——茶の湯の趣向に役立つヒント

A4判変型・112頁(カラ-64頁)  
定価1,676円(税込)  
雑誌コード 05918-7

淡交別冊 第66号

## 茶懐石の器づかい——基本の道具から見立てまで

A4判変型・112頁(カラ-64頁)  
定価1,676円(税込)  
雑誌コード 05918-1

淡交別冊 第67号

## 茶の漆——真塗・蒔絵・鎌倉彫・根来など

A4判変型・112頁(カラ-64頁)  
定価1,676円(税込)  
雑誌コード 05918-8

花入は、唐物・和物の焼物、籠物、金物のほか、竹製、木  
工品などがあり、形状もさまざま。茶人が花入をどのよう  
に工夫して用いてきたのをさぐるとともに、荘り方や現代  
における見立てなどについても考察。

近世初頭、京焼が生んだ名工、野々村仁清と尾形乾山。そ  
の伝統やデザインは今日まで受け継がれ、今なお人気を博  
している。その仁清と乾山にクローズアップし、その魅力  
の謎に迫る。

京都は「茶の湯のメッカ」。茶の湯に関わる名跡や文化が  
点在する場所を紹介するガイドだけではなく、茶人であら  
ば知っていて得する情報や散策コースのほか、歴史と伝統  
を踏まえながら京都における茶の湯を考察。

『江岑夏書』に記される「利休弟子衆七人衆」(蒲生氏郷・  
高山右近・細川三斎・芝山監物・瀬田掃部・牧村兵部・古  
田織部)、つまり、のちに「利休七哲」とも呼ばれる千利  
休の高弟について多方面から考察。

東京国立博物館の至宝で知る「床の間とは何か(文=泉田  
玉堂)」、「保存版・茶席の床百科」、また銀閣慈照寺東求堂  
の書院飾りを花方・珠寶氏に案内していただくなど、床の  
間の基本を知る情報満載。

茶の湯にみる陰陽五行を、茶室空間・道具・茶会などを通  
して紹介し、茶の湯への理解をさらに深める。そのほか「み  
やこの陰陽をめぐる」、「伝統芸能のなかの『陰陽』と『五  
行』」、「旧暦を知る」など、盛りだくさんに紹介。

茶の湯の仕覆を知る一冊。巻頭特集「鴻池家伝来の名物裂  
筆筒」のほか、「これだけは覚えておきたい織物の文様」「茶  
人と仕覆」「袋師に教わる、仕覆の見かた」「取り合わせの  
なかで仕覆を考える」等、仕覆の基礎知識が満載。

「茶席のなかの五節句の趣向」、「近衛家の宮美」、老舗旅館・  
俵屋の主による「日常で楽しむ五節句の飾り」などを収録。  
また行事本来の意味を分かり易く解説する「宮廷の年中行  
事」など、知っているようで知らない五節句を紹介。

茶の湯の懐石の基本の流れと、その器づかいを大特集。正  
午茶事の一汁三菜を例に基本となる器のラインナップを徹  
底解説。また朝茶事や夜咄茶事の例、酒器や菓子器の楽し  
み、現代作家の器を見立てた懐石の例なども紹介する。

茶席の漆を特集。巻頭では室町・桃山時代の名品を通して  
茶の湯の漆の見どころを解説。ほか、漆の文様と絵画、千  
家十職の中村宗哲・飛来一閑・黒田正玄各氏のインタ  
ビュー、歴史的な塗師・蒔絵師、日本各地の漆器など。

淡交別冊 第68号

**大徳寺とその塔頭**——茶の湯ゆかりの禅刹

A4判変型・112頁(カラ・64頁)

定価1,676円(税込)

雑誌コード 05918-1

利休居士の墓所であり千家との縁の深い聚光院を紹介するとともに、住職・小野澤虎洞師と小山薫堂氏の対談を収録。各塔頭についても歴史や文化財をそれぞれに紹介。大徳寺を訪れた際に役立つ周辺ガイド付き。

淡交別冊 第69号

**茶杓の魅力**——茶人の心を映す

A4判変型・112頁(カラ・64頁)

定価1,676円(税込)

雑誌コード 05918-8

茶杓箆筒(陽明文庫蔵)に収められた茶杓を特別公開。後西天皇宸作から紹興・利休・織部・遠州・宗旦などの茶人の茶杓を鑑賞。また、千家十職の黒田正玄氏による茶杓の基本知識、扱いや拝見の仕方なども紹介。

淡交別冊 第70号

**利休の美意識**——わび茶のかたちを考える

A4判変型・112頁(カラ・64頁)

定価1,676円(税込)

雑誌コード 05918-1

利休形といわれる利休のデザイン、そして樂茶碗をはじめ、利休の塗師や釜師の茶道具などを鑑賞するとともに、そこに見える利休の美意識をクローズアップ。利休の求めた「美」とはどのようなものかをさまざまな角度から検証。

淡交別冊 第71号

**茶の湯と物語**——主客で楽しむ取り合わせ

A4判変型・112頁(カラ・64頁)

定価1,676円(税込)

雑誌コード 05918-7

『源氏物語』の取り合わせを鑑賞。また『伊勢物語』や『平家物語』他、テーマ別に物語を紹介する項で取り合わせを考える際の一助となる構成。さらに、古典にとどまらず、もっと身近に物語のお茶を楽しむ試みも紹介。

淡交別冊 第72号

**茶の湯釜を知る**——鑑賞と使う楽しみ

A4判変型・112頁(カラ・64頁)

定価1,676円(税込)

雑誌コード 05918-12

芦屋釜、天命釜、京釜の名品鑑賞と、歴史や引き継がれてきた技術にふれる。席中でご飯を炊いて戴く茶飯釜の趣向も掲載。そして釜、風炉の現代作家を紹介。作り手からの釜の手入れについてのアドバイスも掲載した、釜のことを広く知ることができる一冊。

淡交別冊 第73号

**松平不味**——茶の湯を極めた松江の名君

A4判変型・112頁(カラ・68頁)

定価1,676円(税込)

雑誌コード 05918-6

松平不味公没後200年の節目にあたり、その人物及び事績を改めて知るとともに、茶人としての功績を顕彰する一冊。巻頭では松平不味の茶道具を特集。また松江藩の歴史をたどり、不味の茶室や茶会、不味の育てた美術工芸、不味をめぐる人々についてなど幅広く解説。

淡交別冊 第74号

**炭道具入門**——炭斗に仕組む道具と灰器・灰匙など

A4判変型・112頁(カラ・64頁)

定価1,760円(税込)

雑誌コード 05918-12

炭斗をはじめ、羽箆、鏝、火箸、香合、釜敷及び灰器・灰匙のお道具としての美しさに迫るとともに、それぞれの種類をグラフィカルに紹介し、鑑賞、実用の両面からお道具への理解を深める。

淡交別冊 第75号

**唐物**——茶の美を創った舶来品

A4判変型・112頁(カラ・64頁)

定価1,760円(税込)

雑誌コード 05918-05

巻頭では、大徳寺龍光院の寺宝として伝わる国宝「密庵戒傑墨蹟」を国宝茶室「密庵」で特別撮影するほか、約400年伝え継がれてきた唐物を撮り下ろし。研究者による唐物研究最新線など、多角的な視点から唐物の魅力に迫る。

淡交別冊 第76号

**茶席の蒔絵**——漆と金のおりなす華

A4判変型・112頁(カラ・64頁)

定価1,760円(税込)

雑誌コード 05918-12

巻頭では、伝来最古の蒔絵棗とされる「亀甲蒔絵棗」を茶席に取り合わせて特別撮影。名品鑑賞、「蒔絵」をめぐる旅、稽古や茶事茶会で蒔絵の茶道具を扱うときの準備やしまい方、主な装飾技法の鑑賞ガイドや蒔絵と茶の湯の400年史など、蒔絵にまつわるトピックが満載。

淡交別冊 第77号

**水指**——鑑賞と取り合わせ

A4判変型・112頁(カラ・64頁)

定価1,760円(税込)

雑誌コード 05918-09

茶席の立役者でもある茶道具「水指」に注目し、茶道具になるまでの歴史と歩み、時季ごとの取り合わせ、多岐にわたる素材や形状の種類などを紹介。また、古来尊ばれた名水の湧く京都のスポットも紹介。

淡交別冊 第78号 裏千家十一代

## 玄々斎の茶と時代

—変革の世に問う、茶の湯の真価

A4判変型・112頁(カラ64頁)

定価1,760円(税込)

雑誌コード 05918-01

幕末から明治にかけて活躍し、激変する時代のなかで茶道を日本の伝統文化として守り伝え、近代への橋渡しを果たした茶匠、裏千家十一代・玄々斎精中。立礼式の創案などあまたの業績をあらためて認識するとともに、広範な素養に基づく自作・好みの茶道具や、多彩な交友関係を紹介。

(第1号 数寄/第2号 茶碗/第3号 掛物/第4号 懐石/第5号 漆の美/第6号 茶室/第7号 和菓子/第8号 やきもの/第9号 点心/第10号 書の美/第11号 和紙/第12号 庭/第13号 竹/第14号 ガラス/第15号 染/第16号 織/第17号 日本の料理/第18号 茶懐石一風炉/第19号 数寄に生きる一茶人伝/第20号 茶懐石一炉/第21号 千家十職/第22号 茶花一炉/第23号 近代の数寄者一統・茶人伝/第24号 茶花一風炉/第25号 京菓子/第27号 光悦・光琳・乾山/第33号 大徳寺と茶道/第56号 天目 は、品切れです)

## 茶道文化検定

### 茶の湯をまなぶ本

改訂版 茶道文化検定公式テキスト 1級・2級

監修・一般財団法人今日庵 茶道資料館

A5判・384頁(カラ128頁) 定価2,530円(税込)

ISBN978-4-473-04467-9 C0076 ¥2300E

初版から十年余を経て贈る改訂版。茶の湯各分野の研究成果を反映させ、一部で内容の増補も施し、より広範な知識を読者に提供。構成は「茶の歴史」「茶事・茶会」「茶道具」「茶と禪」「茶席の花」「懐石」「菓子」「茶室・露地」「茶業」の9章と、茶道史年表その他の巻末付録。

新

### 茶の湯がわかる本

改訂版 茶道文化検定公式テキスト 3級

監修・一般財団法人今日庵 茶道資料館

A5判・168頁(カラ160頁) 定価1,650円(税込)

ISBN978-4-473-04468-6 C0076 ¥1500E

茶道文化検定公式テキストの改訂版。「茶の湯について少し知っているけれどもっと知識を広げたい」という人にとっても役立つ一冊。構成は「茶のこころ」「茶の歴史」「茶事・茶会」「茶道具」「茶室・露地」の5章および巻末付録。

新

### 茶の湯をはじめめる本

改訂版 茶道文化検定公式テキスト 4級

監修・一般財団法人今日庵 茶道資料館

A5判・96頁(オールカラー) 定価1,100円(税込)

ISBN978-4-473-04469-3 C0076 ¥1000E

茶道をはじめたばかりの人やこれから茶道を学んでみたいと思っている人にも役立つ、茶の湯の知識についての入門編となる一冊。構成内容は「茶のこころ」「茶の歴史」「茶事・茶会」「茶道具」「茶室・露地」の5章。

新

## 茶道文化検定 公式問題集 1

監修・(財)茶道文化振興財団

A5判・144頁 定価1,100円(税込)

ISBN978-4-473-03596-7 C0076 ¥1000E

《茶道文化検定》第1回検定の問題と解答を一冊に収録。2～4級の問題の傾向と受験準備のための勉強のポイントを紹介し、さらに試験を想定し難易度を示したジャンル別練習問題と解答・解説を掲載。

## 茶道文化検定 公式問題集 2

練習問題と第2回検定問題・解答

1級・2級用

監修・(財)茶道文化振興財団

A5判・128頁 定価1,320円(税込)

ISBN978-4-473-03657-5 C0076 ¥1200E

第2回検定2級の試験問題と解答を収録。1級受験にむけては問題形式の紹介と練習問題を解答・解説付きで掲載。2級受験者に向けてはさらなる練習問題を解答・解説付きで掲載。

## 茶道文化検定 公式問題集 2

練習問題と第2回検定問題・解答

3級・4級用

監修・(財)茶道文化振興財団

A5判・96頁 定価1,100円(税込)

ISBN978-4-473-03658-2 C0076 ¥1000E

第2回検定の3級と4級の試験問題と解答を収録。練習問題にはそれぞれに解答・解説を付す。付録頁には、検定に向けての情報が満載。

## 茶道文化検定 公式問題集 3

練習問題と第3回検定問題・解答

1級・2級用

監修・(財)今日庵 茶道資料館

A5判・152頁 定価1,320円(税込)

ISBN978-4-473-03748-0 C0076 ¥1200E

第3回検定の1級・2級の問題と解答を収録。さらに上級受験者に向けての練習問題を解答・解説付きで掲載。付録頁には、次回検定に向けて知識を増やす情報が満載。

**茶道文化検定 公式問題集3**練習問題と第3回検定問題・解答 **3級・4級用**監修・(財)今日庵 茶道資料館  
A5判・104頁 定価1,100円(税込)  
ISBN978-4-473-03749-7 C0076 ¥1000E

第3回検定の3級と4級の問題と解答を収録。練習問題にはそれぞれに解答・解説を付し、付録頁には、次回検定に向けての新たな知識を増やす情報が満載。

**茶道文化検定 公式問題集4**練習問題と第4回検定問題・解答 **1級・2級用**監修・(財)今日庵 茶道資料館  
A5判・144頁 定価1,320円(税込)  
ISBN978-4-473-03833-3 C0076 ¥1200E

第4回検定の1級・2級の検定問題と解答を収録。上級受検者に向けての練習問題は解答と解説付きで掲載。さらに付録頁には新たな知識を増やす情報が満載。

**茶道文化検定 公式問題集4**第1回～第4回検定問題・解答 **3級・4級用**監修・(財)今日庵 茶道資料館  
A5判・224頁 定価1,100円(税込)  
ISBN978-4-473-03834-0 C0076 ¥1000E

3級・4級の第1回から第4回までの過去の検定問題と解答を全て収録。さらに付録頁には、次の検定に向けての新たな知識を増やす情報が満載。

**茶道文化検定 公式問題集5**練習問題と第5回検定問題・解答 **1級・2級**監修・一般財団法人今日庵 茶道資料館  
A5判・152頁 定価1,320円(税込)  
ISBN978-4-473-03880-7 C0076 ¥1200E

2012年に実施された第5回検定の1級・2級過去問題と解説に加え、9つのジャンル別に構成された練習問題を掲載。

**茶道文化検定 公式問題集5**練習問題と第5回検定問題・解答 **3級・4級**監修・一般財団法人今日庵 茶道資料館  
A5判・112頁 定価1,100円(税込)  
ISBN978-4-473-03881-4 C0076 ¥1000E

2012年に実施された第5回検定の3級・4級の過去問題と解答に加えて、第6回検定に合わせてリニューアルされた新版テキストから5つのジャンル別に構成された練習問題を掲載。

**茶道文化検定 公式問題集6**練習問題と第6回検定問題・解答 **1級・2級**監修・一般財団法人今日庵 茶道資料館  
A5判・160頁 定価1,320円(税込)  
ISBN978-4-473-03953-8 C0076 ¥1200E

2013年に実施された第6回検定の1級・2級過去問題と解説に加え、9つのジャンル別に構成された練習問題を掲載。

**茶道文化検定 公式問題集6**練習問題と第6回検定問題・解答 **3級・4級**監修・一般財団法人今日庵 茶道資料館  
A5判・104頁 定価1,100円(税込)  
ISBN978-4-473-03954-5 C0076 ¥1000E

2013年に実施された第6回検定の3級・4級の過去問題と解答に加え、第6回検定に向けてリニューアルした新版テキストを標準に5つのジャンル別に練習問題を作成。検定対策を万全にするための一冊。

**茶道文化検定 公式問題集7**練習問題と第7回検定問題・解答 **1級・2級**監修・一般財団法人今日庵 茶道資料館  
A5判・160頁 定価1,320円(税込)  
ISBN978-4-473-04023-7 C0076 ¥1200E

茶道に関する知識を深めるための茶道文化検定。2014年に実施された第7回検定の1級・2級の過去問題と解説に加え、9つのジャンル別に構成された練習問題を掲載。

**茶道文化検定 公式問題集7**練習問題と第7回検定問題・解答 **3級・4級**監修・一般財団法人今日庵 茶道資料館  
A5判・104頁 定価1,100円(税込)  
ISBN978-4-473-04024-4 C0076 ¥1000E

第7回検定の3級・4級の過去問題と解答に加え、新版テキストを標準に5つのジャンル別に練習問題を作成。検定の対策を万全に準備するための一冊。

**茶道文化検定 公式問題集8**練習問題と第8回検定問題・解答 **1級・2級**監修・一般財団法人今日庵 茶道資料館  
A5判・160頁 定価1,320円(税込)  
ISBN978-4-473-04092-3 C0076 ¥1200E

茶道に関する知識を深めるための茶道文化検定。2015年に実施された第8回検定1級・2級の過去問題と解説に合わせ、ジャンル別に構成された練習問題を掲載。

**茶道文化検定 公式問題集 8**練習問題と第8回検定問題・解答 **3級・4級**監修・一般財団法人今日庵 茶道資料館  
A5判・112頁 定価1,100円(税込)  
ISBN978-4-473-04093-0 C0076 ¥1000E

2015年に実施された第8回検定3級・4級の過去問題と解答に加え、第9回検定に向けて「茶のこころ」「茶の歴史」「茶事・茶会」「茶道具」「茶室・露地」の5章のジャンル別に練習問題を掲載。

**茶道文化検定 公式問題集 9**練習問題と第9回検定問題・解答 **1級・2級**監修・一般財団法人今日庵 茶道資料館  
A5判・160頁 定価1,320円(税込)  
ISBN978-4-473-04184-5 C0076 ¥1200E

茶道に関する知識を深めるための茶道文化検定。2016年に実施された第9回検定1級・2級の過去問題と解説に合わせ、ジャンル別に構成された練習問題を掲載。検定の合格へ向けて万全に準備するための一冊。

**茶道文化検定 公式問題集 9**練習問題と第9回検定問題・解答 **3級・4級**監修・一般財団法人今日庵 茶道資料館  
A5判・112頁 定価1,100円(税込)  
ISBN978-4-473-04185-2 C0076 ¥1000E

2016年に実施された第9回検定3級・4級の過去問題と解答に加え、第10回検定に向けて「茶のこころ」「茶の歴史」「茶事・茶会」「茶道具」「茶室・露地」の5章のジャンル別に練習問題を掲載。

**茶道文化検定 公式問題集 10**練習問題と第10回検定問題・解答 **1級・2級**監修・一般財団法人今日庵 茶道資料館  
A5判・160頁 定価1,320円(税込)  
ISBN978-4-473-04251-4 C0076 ¥1200E

茶道に関する知識を深めるための茶道文化検定。2017年に実施された第10回検定1級・2級の過去問題と解説に合わせ、ジャンル別に構成された練習問題を掲載。次回検定の合格へ向けて万全に準備するための一冊。

**茶道文化検定 公式問題集 10**練習問題と第10回検定問題・解答 **3級・4級**監修・一般財団法人今日庵 茶道資料館  
A5判・112頁 定価1,100円(税込)  
ISBN978-4-473-04252-1 C0076 ¥1000E

2017年に実施された第10回検定3級・4級の過去問題と解答に加え、次回検定に向けて「茶のこころ」「茶の歴史」「茶事・茶会」「茶道具」「茶室・露地」の5つのジャンル別に練習問題を掲載。

**茶道文化検定 公式問題集 11**練習問題と第11回検定問題・解答 **1級・2級**監修・一般財団法人今日庵 茶道資料館  
A5判・160頁 定価1,320円(税込)  
ISBN978-4-473-4317-7 C0076 ¥1200E

茶道に関する知識を深めるための茶道文化検定。2018年に実施された第11回検定1級・2級の過去問題と解説に合わせ、ジャンル別に構成された練習問題を掲載。次回検定の合格へ向けて万全に準備するための一冊。

**茶道文化検定 公式問題集 11**練習問題と第11回検定問題・解答 **3級・4級**監修・一般財団法人今日庵 茶道資料館  
A5判・112頁 定価1,100円(税込)  
ISBN978-4-473-04318-4 C0076 ¥1000E

2018年に実施された第11回検定3級・4級の過去問題と解答に加え、次回検定に向けて「茶のこころ」「茶の歴史」「茶事・茶会」「茶道具」「茶室・露地」の5つのジャンル別に練習問題を掲載。

**茶道文化検定 公式問題集 12**第12回検定問題と解答・解説 **1級・2級・3級・4級**監修・一般財団法人今日庵 茶道資料館  
A5判・152頁 定価1,540円(税込)  
ISBN978-4-473-04476-1 C0076 ¥1400E

第12回検定問題と解答・解説(2019年実施)について、1級から4級までの全てを収録。巻末付録も「季節のことば」「代表的な茶道具の各部名称」「日本陶磁窯分布図」「茶室の平面図」「抹茶ができるまで」など多彩な内容を収録。

新



## 辞典・事典

## 新版 茶道大辞典

監修・井口海仙 末 宗廣 永島福太郎 編集・筒井紘一  
B5判・上製・本編1304頁(オールカラー) 別巻304頁 定価24,200円(税込)  
ISBN978-4-473-03603-2 C0570 ¥22000E

総項目数は、同種辞典としては最大の1万2500項目。新発見の資料や茶道関連の最新情報を反映し、図版も多数収録。また、別巻では多目的索引に加え、茶道具や茶室などをイラストで詳解。茶道辞典の決定版。

## 茶道辞典

監修・井口海仙 永島福太郎  
A5判・上製・851頁 定価4,950円(税込)  
ISBN978-4-473-00106-1 C0570 ¥4500E

茶道は日本人の生活に密接なつながりをもっている。この茶道に関する事項・人名はもとより、茶道具・茶室・茶庭・絵画・墨蹟・料理・菓子に至るまで、茶道のことならなんでもわかるポータブルな茶道大百科。

## 実用 茶道用語辞典

淡交社編集局編  
B6判・393頁 定価2,670円(税込)  
ISBN978-4-473-01303-3 C2576 ¥2427E

本書は、いわゆる『茶道辞典』とは異なり、点前用語・茶道具鑑賞用語・茶室茶庭用語・水屋用語・いろいろな名称などをできるだけ集め、イラストを添えてわかりやすく解説。

英 A CHANOYU VOCABULARY  
英語版 実用・茶道用語辞典

淡交社編集局編 U1A 翻訳  
A5判・280頁 定価2,096円(税込)  
ISBN978-4-473-03398-7 C2576 ¥1905E

海外での茶道紹介や海外からのお客さまを茶道でもてなす際に、特に必要と思われる用語1,600余項目を選び、多数のイラストを添えて分かりやすい英語で翻訳。U1A(裏千家インターナショナル・アソシエーション)設立20周年記念出版。

## 新版 茶花大事典

監修・塚本洋太郎 B5判・上製・上下巻総1256頁  
(上巻カラー・632頁・下巻カラー・624頁) 分売不可 定価22,000円(税込)  
ISBN978-4-473-03887-6 C0570 ¥20000E

約1800項目におよぶ茶花図鑑に加え、花入に入れられた茶花のすがたや、花入の扱いなどを解説する実用頁を設ける。また写真やイラストを豊富に用いた付録頁も充実しており、まさに「茶花の百科事典」ともいべき一冊。

## 茶室露地大事典

監修・中村昌生  
B5判・1008頁(オールカラー) 定価25,300円(税込)  
ISBN978-4-473-04188-3 C0552 ¥23000E

総項目数約4,900、本文図版約850点、茶室の平面図約150点ほか合計約1,300点の図版・イラストを収録し、これまでの類書にない充実の内容。日本各地の茶室・露地を中心に、近代和風建築や煎茶室、そして建築・造園の技法や部材など「造る側」の視点に立った項目も網羅。

## 原色陶器大辞典

加藤唐九郎編  
B5判・上製・1044頁(カラー1038頁) 定価16,500円(税込)  
ISBN978-4-473-00090-3 C0572 ¥15000E 品切れ

日本陶芸界の重鎮加藤唐九郎氏の編著。総項目数約1万。技術・史実・鑑賞各分野にわたってやきものすべてを収録。原色写真図版、イラストをふんだんに配し、視覚的にも容易に理解できるように編集。

## 利休大事典

監修・千 宗左 千 宗室 千 宗守  
B5判・上製・831頁(カラー760頁) 定価19,224円(税込)  
ISBN978-4-473-01110-7 C0501 ¥17476E

千利休の時代・生涯・茶友・茶事・茶具・茶室・書状・伝書・遺響の9章に分割、各家元・社寺・研究機関・所蔵家の全面協力を得て、多数の初公開・新規撮影物件を含めて約800項目に700点のオールカラー図版で構成。

## 充実 茶掛の禅語辞典

監修・有馬頼底  
A5判・1112頁(カラー8頁) 定価11,000円(税込)  
ISBN978-4-473-04052-7 C1515 ¥10000E

収録項目数、5300余項目。知識が広がる、軽量コンパクトな「充実」の辞典。分厚くても机上でゆったり広がる扱いやすい造本で、茶席で出会った禅語の意味を調べるだけでなく、読んで、見て、知識を広げることのできる一冊。



## 茶席の禅語大辞典

監修・有馬頼底

B5判・上製・952頁(カラ-64頁) 定価17,160円(税込)  
ISBN978-4-473-01855-7 C1515 ¥15600E

これで読める

## 茶席の禅語くずし字辞典

淡文社編集局編

A5判・336頁(2色刷304頁) 定価2,860円(税込)  
ISBN978-4-473-03571-4 C0076 ¥2600E

## 茶の湯の銘大百科

監修・有馬頼底 稲畑汀子 筒井紘一

B5判・上製・768頁(カラ-368頁・2色刷64頁) 定価11,000円(税込)  
ISBN978-4-473-03212-6 C0076 ¥10000E

## 茶趣をひろげる歳時記百科

監修・筒井紘一

A5判・888頁(オールカラー) 定価11,000円(税込)  
ISBN978-4-473-04350-4 C0076 ¥10000E

項目数、4500余語の禅語を収録! 茶席で拝見する「一行物」(掛物)の語意・禅旨を、約800点の墨蹟写真とともにやさしく解説。「禅」の智慧・生き方のヒント満載の一冊。見出し語やキーワードなど検索も便利。

禅語で頻出する100文字を選び、それぞれのくずし字を掲載。その字を含む禅語を簡単に検索できる。今まで読めなかった難解な一行物も、これで簡単に読むことができる、茶人必携の便利な辞典。

茶道各流派の機関誌の会記欄を過去30年間にさかのぼり、実際に付けられた銘をひろいあげ、約7000語の銘を収録。検索しやすい索引と、茶道具の名品鑑賞も充実した永久保存版。

祭や行事、四季の風物を中心に、70以上の項目を取り上げ、茶道具を取り合わせたり、銘を考えたりする時のヒントとなるよう解説し、それにまつわる歴史や伝承、能などを紹介。教養が高まる、まさに「茶趣」をひろげるための一冊。

電

## 建築・庭園

## 茶室集成

中村昌生著

B5判・上製・ケース入・608頁 定価22,000円(税込)  
ISBN978-4-473-03379-6 C0052 ¥20000E

名席として知られる茶室、約110席を「草庵以前」「草庵風茶室」「武家の好み」「貴族の好み」「数寄者の好み」「茶家の茶室」に分類し、全景から細部や用材まで約1000点の図版で紹介。茶室そして日本建築の精神を知るための好著。

## 谷口吉郎建築作品集

監修・谷口吉生

B4判変型・276頁 定価5,500円(税込)  
ISBN978-4-473-04294-1 C0052 ¥5000E 品切れ

1981年刊行の『谷口吉郎作品集』の復刊。旧本に収録されていた竣工当時の作品写真をほぼそのまま忠実に再録、現存していない建築や当時の状況を知ることのできる、資料価値の高い一冊。

## 私の履歴書—谷口吉生

谷口吉生著

A5判・128頁 定価1,650円(税込)  
ISBN978-4-473-04349-8 C0023 ¥1500E 品切れ

葛西臨海水族園、豊田市美術館、ニューヨーク近代美術館(MoMA) やGINZA sixなどの設計で知られる世界的建築家・谷口吉生氏の初の自伝。自身の半生について、公に語ることの少なかった著者の肉声を集めた貴重な一冊。

## 新 谷口吉生の建築

Yoshio Taniguchi Architect

谷口吉生著

B4判変型・292頁(カラー240頁) 定価13,200円(税込)  
ISBN978-4-473-04401-3 C0052 ¥12000E 品切れ

建築家、谷口吉生の仕事の集大成ともいべき建築作品集。「GINZA SIX」(2017年)、「谷口吉郎・吉生記念 金沢建築館」「The Okura Tokyo」(2019年)などの近作と主要作品を含めた計26件を収録。竣工写真、端的な解説文、詳細建築データとアクセスメ図などを掲載。英訳付。

## 図説・茶室の歴史

基礎がわかるQ &amp; A

中村昌生著

A5判・200頁(写真と図版約130点) 定価2,090円(税込)  
ISBN978-4-473-01614-0 C0052 ¥1900E

茶室研究の第一人者であり、製作・復原にも数多くの業績を示す著者が、茶室に関しての70の質問に、Q&amp;Aの形式で解りやすく解説。充実した写真・図面で、茶室の疑問はたちまちに解決。

## 茶室に学ぶ

日本建築の粹

日向 進著

A5判・144頁 定価1,980円(税込)  
ISBN978-4-473-01901-1 C0052 ¥1800E

弥生時代の高床式住居を出発点に、慈照寺東求堂同仁齋から妙喜庵待庵、桂離宮など、数寄空間の変遷を追いながら、床や窓といったディテールを中心に茶室のさまざまな意匠や構成を解説する。

## 近代の茶室と数寄屋

茶の湯空間の伝承と展開

桐浴邦夫著

A5判・152頁 定価1,980円(税込)  
ISBN978-4-473-03176-1 C0052 ¥1800E

移築や古材の転用、写しなどの手法を用いて「歴史」を伝承してきた近代の茶室・数寄屋を自然環境的視点と文化環境的視点から考察した近代建築物語。

佐川美術館 楽吉左衛門館

## 茶室をつくった。5年間の日々を綴った建築日記

楽吉左衛門著

B5判変型・480頁(カラー48頁・2色刷432頁) 定価2,934円(税込)  
ISBN978-4-473-03566-0 C0052 ¥2667E

現代にあるべき茶室の創造をめざし、前代未聞の建築は動き出した。「茶室とはなにか」を自問しつつける楽吉左衛門その人が、「ものづくり」へのあくなき挑戦を克明に綴った、異色の建築ドキュメント。

## ほんとうに使いやすい茶室をつくる

戸建・ビル・新改築 タイプ別プラン 13件

監修・淡交社建築部

A4判・132頁(オールカラー) 定価2,970円(税込)  
ISBN978-4-473-04169-2 C0052 ¥2700E

茶室の設計・施工ノウハウ集。淡交社建築部が手がけた物件(一般住宅、店舗、学校、ビル内など)を、詳細図面と写真をふんだんに用いて紹介し、茶室建築のアイデアと約束事・知識を伝える。

## 茶室手づくりハンドブック

はじめての茶の湯空間

岡本浩一 飯島照仁著

A5判・160頁 定価1,980円(税込)

ISBN978-4-473-03605-6 C0076 ¥1800E

## 茶の匠

茶室建築三十六の技

文・飯島照仁 写真・竹前 朗

A5判・176頁(カラー88頁) 定価2,420円(税込)

ISBN978-4-473-01913-4 C0052 ¥2200E

## 茶室を感じる

中村義明 前田圭介著

B5判・160頁(カラー80頁) 定価3,520円(税込)

ISBN978-4-473-04268-2 C0052 ¥3200E

## 名茶室の工夫

茶室建築のアイデアを学ぶ

飯島照仁著

A5判・192頁 定価2,200円(税込)

ISBN978-4-473-04083-1 C0052 ¥2000E

## 水屋の研究

茶書から見る成立と変遷

飯島照仁著

A5判・264頁 定価2,640円(税込)

ISBN978-4-473-04429-7 C0076 ¥2400E

## ここから学ぶ 茶室と露地

飯島照仁著

A5判・296頁 定価2,090円(税込)

ISBN978-4-473-03753-4 C0052 ¥1900E

## 京都迎賓館

現代和風と京の匠の調和

監修・迎賓館京都事務所

A5判・128頁(カラー80頁) 定価1,676円(税込)

ISBN978-4-473-03322-2 C0072 ¥1524E

## 京の町家 杉本家

杉本秀太郎著 写真・西川 孟 解説・中村利則

A5判・216頁(カラー48頁) 定価1,980円(税込)

ISBN978-4-473-04280-4 C0070 ¥1800E

## 京の町家案内

暮らしと意匠の美

淡交社編集局編

A5判・144頁(カラー72頁) 定価1,760円(税込)

ISBN978-4-473-03610-0 C0070 ¥1600E

京町家カルテが解く

## 京都人が知らない京町家の世界

大場 修著

B5判・176頁(オールカラー) 定価2,970円(税込)

ISBN978-4-473-04352-8 C0052 ¥2700E 残部僅少

空間的に制限の多いマンションや住宅において、誰でも手軽に茶の湯空間を創出できる工夫を紹介。自宅マンションに低価格で茶室を営む岡本氏が自らの工夫を披瀝しつつ、茶室を持つ素晴らしさを語り、飯島氏が茶室の基礎について解説。

茶室と露地づくりに必要な数寄屋の伝統技法を「茶室」「内装」「素材」「露地」に分類し、屋根・壁・窓・欄干・炉壇・飛石・延段…など36項目について、文と写真でまとめた平成の匠たちの技の集大成。

日本随一の数寄屋大工棟梁・中村義明氏と新進気鋭の建築家・前田圭介氏が実際に茶室を訪ね、それぞれの茶室のディテールに迫る。国宝茶室「待庵」「如庵」「密庵廂」を含む十一の茶室すべてを撮り下ろし。数寄屋建築の美に迫る。

「名茶室」とうたわれる茶席を誌上訪問し、その特徴的な意匠を写真とともに解説。その作意に凝らされた茶匠たちの工夫のあとを紹介する。茶室拝見入門書にして、茶室を作りたい現代の茶人にとって役立つヒントも満載の一書。

茶室に隣接して設けられ、道具を清め整えて飾り、点前や炭、花、茶、菓子などの準備を行うための「水屋」。その水屋および勝手成立過程、変遷、またそこに込められた茶人の理念などを時代を追いながら考察する研究書。

「茶室の空間構成」や「床の間・窓の名称」「屋根の構造」「露地の役石」など、難しい、わかりにくいと思われがちな「茶の湯の空間」を一から学ぶための一冊。茶室や露地の仕組み・きまりを知ることによって茶の湯はもっと楽しくなる。

京都の自然の恵みを生かし、京都の土地に適した「やかた」、現代和風の粋と伝統技能の素晴らしさを結集させた京都迎賓館。その魅力を建築や工芸品を含めて広く紹介。工芸品を納めた作家にもふれる。

現存する最大にして最古、数ある京町家の頂点のひとつとされる重要文化財「杉本家住宅」。150年の時を経て輝く銀の輝きを放つその魅力に写真と解説で迫る。杉本家前当主である故杉本秀太郎氏の随筆「町家住まいの記」も収録。

町家の構成要素である玄関、坪庭、ダイドコなどを、またデザイン性に優れた虫籠窓、格子、犬矢来、建具、欄間などのディテールをカラー写真で解説。食事処など町家ショップ20軒へご案内。京町家を陰で支える職人技も紹介。

間取りや広さもさまざまな町家308件について詳細なデータを集積。これを元に、まだ広く知られていない京町家の多様な歴史性や地域性、魅力や価値をあらためて解説。近世・近代の京都における住宅事情やまちづくりの歴史についても考察。

新

電

## 民芸運動と建築

藤田治彦・川島智生・石川祐一・濱田琢司・猪谷 聡著  
B5判・160頁(カラ-48頁) 定価4,180円(税込)  
ISBN978-4-473-03655-1 C0052 ¥3800E

民芸運動の同人やその影響を受けた人々が建設・施工にかかわった、「柳宗悦邸」「河井寛次郎記念館」など現存する主な建築約30作品について、外観や室内・細部を図版で紹介し、作品の出来た背景を解説する。

## 藤森照信×山口晃 日本建築集中講義

藤森照信 山口 晃著  
A5判・288頁 定価2,090円(税込)  
ISBN978-4-473-03885-2 C0070 ¥1900E 残部僅少

先生役に建築家・藤森照信氏、聞き手に画家・山口晃氏。二人が日本各地の名建築13件を見学し、発見や建築の魅力を語り合う対談&エッセイ漫画。時に大マジメに、時にユーモアたっぷりに、教養と雑談を交じえた「爆笑講義」。

## 横浜洋館散歩

山手とベイエリアを訪ねて

A5判・128頁(カラ-64頁)  
定価1,760円(税込)  
ISBN978-4-473-03225-6 C0076 ¥1600E

みなとみらい線沿線は洋館やモダン建築の宝庫であり、周辺は観光スポットが集中する地域でもある。本書は、沿線の各駅ごとに、昭和初期までの歴史的建造物約40件を写真と簡潔な見どころの解説と地図で紹介する。

## 境界

世界を変える日本の空間操作術

監修・隈 研吾 寄稿・藤本壮介 石上純也 写真・高井 潔  
B5判・144頁(カラ-128頁) 定価3,300円(税込)  
ISBN978-4-473-03645-2 C0052 ¥3000E

日本には、世界中の建築家が刮目するデザインソースがある。重文級の伝統建築を取めた写真を基に、縁側・のれんなど、「日本の間仕切り的美」を紹介。写真は長年古民家を撮り続けてきた高井潔氏。英文対訳付き。

## 広場

Hiroba: All about "Public Spaces" in Japan

監修・隈 研吾 陣内秀信 写真・鈴木知之  
B5判・168頁(カラ-112頁) 定価2,970円(税込)  
ISBN978-4-473-04014-5 C0052 ¥2700E

先鋭の建築家作品など、現代日本の様々な公共空間の具体事例を紹介。西洋都市の教会前広場の代わりとなるような公共の場は、日本においてどう独自の進化を遂げたのか検証する。全篇英文対訳付。

## 露地のきまり

植熊の茶庭づくりとその手入れ

植熊 小河正行著 写真・竹前 朗  
A5判・136頁(カラ-68頁) 定価1,980円(税込)  
ISBN978-4-473-03700-8 C0076 ¥1800E

露地が一年を通して自然な姿を維持するためには手をかけることが大切。使いやすい露地、手入れしやすい庭づくりのための茶庭師の技を豊富な写真とともに解説。自身の茶庭、露地の演出と日常の手入れの一助となる一冊。

## 茶庭・小庭づくり

施工プランと実例 21

淡交社編集部編  
B5判・88頁(オールカラー) 定価2,090円(税込)  
ISBN978-4-473-03337-6 C0076 ¥1900E

ささやかな敷地でも、工夫次第でrippにお茶事の稽古ができるようになる茶庭づくりの方法と実例を紹介。庭の隅を二重露地に仕立てたり、ペランダを一重露地に仕立てた例など、事細かなアドバイスや図面を収録。

ベテラン庭師が教える

## 庭いじりの楽しみとコツ

監修・高取忠彦  
四六判・288頁 定価1,430円(税込)  
ISBN978-4-473-03488-5 C2076 ¥1300E

熟練の庭師が、いちばん身近な縁である庭の手入れ＝「庭いじり」のすばらしさを伝授。プロならではのノウハウから、ちょっと気になる費用の仕組みまでわかりやすく解説。これからはじめたい人にもお薦めの実用・入門書。

謎深き庭

## 龍安寺石庭

十五の石をめぐる五十五の推理  
細野 透著  
四六判・280頁 本体1800円+税  
ISBN978-4-473-03987-3 C0070 ¥1800E

京都でも屈指の観光スポットである龍安寺の石庭は謎深き庭としても知られている。本書では、ここ数百年の間に多くの識者が提示した諸説と共に、著者が新たな説を提示。新旧「五十五の推理」を集大成して、石庭の核心に迫った。

電

英

英

電

## 美術・工芸・デザイン

## 鑑別ガイド 日本のやきもの《全11巻》

A5判・128頁(カラー80頁)  
各定価1,980円(税込)

## 有田・伊万里

文・大橋康二 写真・松尾宏也  
ISBN978-4-473-01931-8 C0072 ¥1800E 残部僅少

## 備前

文・上西節雄 写真・中村昭夫  
ISBN978-4-473-01932-5 C0072 ¥1800E 残部僅少

## 瀬戸

文・唐澤昌宏 写真・林 達雄  
ISBN978-4-473-01933-2 C0072 ¥1800E

## 萩

文・石崎泰之 写真・下瀬信雄  
ISBN978-4-473-01934-9 C0072 ¥1800E

## 信楽・伊賀

文・大槻倫子 写真・杉本賢正  
ISBN978-4-473-01935-6 C0072 ¥1800E

## 薩摩

文・渡辺芳郎 写真・熊本 隆  
ISBN978-4-473-01936-3 C0072 ¥1800E

## 鑑定への入り口

## やきもの百科

中島誠之助著  
四六判・上製・232頁(カラー16頁) 定価1,980円(税込)  
ISBN978-4-473-03609-4 C0072 ¥1800E

## 夢境 北大路魯山人の作品と軌跡

山田 和著  
B5判・384頁(カラー272頁) 定価6,600円(税込)  
ISBN978-4-473-04030-5 C0072 ¥6000E

## 京焼 伝統と革新

中ノ堂一信著  
A5判・上製・328頁(カラー8頁) 定価2,860円(税込)  
ISBN978-4-473-04257-6 C0026 ¥2600E

## 仁清 金と銀

監修・西田宏子 岡 佳子 編集・MOA美術館  
A5判・192頁(カラー112頁) 定価1,870円(税込)  
ISBN978-4-473-04354-2 C0076 ¥1700E

## 古染付と祥瑞

その受容の様相  
善田のぶ代著  
B5判・上製・400頁(カラー88頁) 定価4,950円(税込)  
ISBN978-4-473-04366-5 C0072 ¥4500E 残部僅少

やきもの名品を鑑賞するとともに、製作工程・歴史と技法・使う楽しみ・やきものQ&A、さらに窯元を訪れたときの「見る・買う・作る」場所などを紹介し、特色と魅力を多角的に解説するやきものシリーズ決定版。

## 九谷

文・寺尾健一 写真・加藤賢津三  
ISBN978-4-473-01937-0 C0072 ¥1800E

## 唐津

文・大橋康二 写真・松尾宏也  
ISBN978-4-473-01938-7 C0072 ¥1800E

## 京都

文・岡 佳子 写真・渡部 巖  
ISBN978-4-473-01939-4 C0072 ¥1800E

## 美濃

文・伊藤嘉章 唐澤昌宏 写真・林 達雄  
ISBN978-4-473-01940-0 C0072 ¥1800E

## 益子・笠間

文・青木 宏 写真・乾 剛  
ISBN978-4-473-01941-7 C0072 ¥1800E

中島誠之助氏が、やきものの魅力を余すところなく語る。それぞれ図版とともに、日本人が愛してきたやきもの成り立ちや人のかかわり、鑑賞のポイントなどを紹介、読者をやきもの鑑賞の入り口にいざなう一書。

魯山人の芸術活動を編年体でとらえた初めての本。若い頃から、戦中戦後を経て晩年にいたり、どのような芸術を完成させていったのか、各時代の作品と論考によってその芸術活動の軌跡と作風の変遷を一望する。巻末には、星岡茶寮関連の写真や手紙など多くの資料を取録。

京焼研究の第一人者が、京焼の歴史を著述。第一章で京都のやきものの歴史を述べ、第二章で江戸時代後期から現代までの代表的な陶工・作家を紹介。陶芸の関係者や愛好家のみならず、幅広い読者へ向けて発信する。

御室窯における作風の展開をたどりつつ、多岐にわたる作例の中でも特に金彩や銀彩を施した色絵陶器を中心に紹介。また、京極家伝来の色絵茶壺を取り上げ、その図柄と共通する屏風や工芸を併せて紹介し、絵画や意匠との関連性を探る。

茶の湯の美意識にかない、賞玩され続ける「古染付(こそめつけ)」「祥瑞(しよんずい)」。16~17世紀の日本における青花磁器受容の様相を文化的な視点を中心に、数多くの伝世品・文献資料・出土資料などを用いて、最新の研究成果とともに紹介。

## 高麗青磁・李朝白磁へのオマージュ

伊藤郁太郎著

A5判・508頁(カラー12頁) 定価3,080円(税込)  
ISBN978-4-473-04172-2 C0072 ¥2800E 残部僅少

## 韓国のやきもの

先史から近代、土器から青磁・白磁まで

姜敏淑著 山田貞夫訳

A5判・240頁(カラー208頁) 定価2,640円(税込)  
ISBN978-4-473-03676-6 C0072 ¥2400E

古美術商にまなぶ

## 中国・朝鮮古陶磁の見かた、選びかた

浦上 満著

B5判・168頁(カラー160頁) 定価2,750円(税込)  
ISBN978-4-473-03693-3 C0072 ¥2500E

## 煎茶道具 名品集

小川後楽著

A4判・上製・192頁(カラー144頁) 定価9,900円(税込)  
ISBN978-4-473-03104-4 C0072 ¥9000E

## 年譜でたどる 琳派400年

監修・河野元昭 奥平俊六・中部義隆・玉蟲敏子・並木誠士著

A5判・112頁(カラー96頁) 定価2,090円(税込)  
ISBN978-4-473-03988-0 C0071 ¥1900E

## 良寛遺墨集 全三巻 その人と書

序・泉田玉堂 執筆・小島正芳 企画 編集・関谷徳衛

A4判変型・3巻セット・ケース入・総464頁

(1巻カラー156頁・2巻カラー100頁・3巻カラー8頁) 定価17,600円(税込)  
ISBN978-4-473-04175-3 C3071 ¥16000E 分売不可

## 新 続 良寛遺墨集 全二巻 その名筆とゆかりの人々

序・泉田玉堂 執筆・小島正芳 企画 編集・関谷徳衛

A4判変型・2巻セット・ケース入・総400頁

(1巻カラー196頁・2巻カラー16頁) 定価17,600円(税込)  
ISBN978-4-473-04460-0 C3071 ¥16000E 分売不可

植物画の至宝

## 花木真寫

監修・執筆 源 豊宗 北村二郎 解説・今橋理子

A4判変型・192頁(カラー152頁) 定価4,180円(税込)  
ISBN978-4-473-03276-8 C0071 ¥3800E

## 復刻 伊勢貞丈「包結記」

荒木真喜雄著

B5判・総344頁(I・II巻セット組・ケース入) 定価7,920円(税込)  
ISBN978-4-473-03407-6 C0076 ¥7200E 分売不可

## 四季をよそおう折形

荒木真喜雄著

B5判・136頁(カラー64頁・2色16頁) 定価3,080円(税込)  
ISBN978-4-473-03165-5 C0076 ¥2800E

安宅コレクションを育て、守りつづけた著者による朝鮮陶磁関連論考・随筆の集大成で、今後の研究に資する内容を目指した渾身の一書。名品をカラーで収録、本篇は「高麗篇」「朝鮮篇」「資料篇」の三部構成。

日本でも馴染み深い白磁や青磁のみならず、先史時代の土器、貯蔵用の甕器(オンギ)まで、あらゆる韓国のやきものの歴史・技法をやさしく解説する、画期的な入門書。図版には韓国国内の美術館蔵品も豊富に掲載。

中国・朝鮮半島の古陶磁を時代と種類別に取り上げ、それぞれの特性・魅力・値打ち・相場などを古美術商としての経験と眼識をまじえて紹介し、今までにないやきもの見かた・選びかたを中心とした古陶磁の啓蒙書。

隆盛期の煎茶人の美意識に立ち返った著者が、伝来の唐物から現代にいたる煎茶の五器を中心に厳選した、歴史の評価に堪える煎茶道具の決定版。近現代作家の作品も視野に入れ、これからの鑑賞の手引きとしても必携の書。

本阿弥光悦が鷹峯の地を拝領して400年。俵屋宗達、尾形光琳、酒井抱一と連なる絵師の系譜をたどり、現代のグラフィックデザインにも影響を与えた琳派の流れを年譜と美しいカラー図版で解説。琳派がわかる近世絵画の入門書。

江戸後期の僧・良寛の、新出作品を含む漢詩や和歌の書・書簡・屏風などを中心に、ゆかりの人々の作品も入れた150余点を紹介し、良寛の生い立ちや事蹟について最新の研究成果を収録。年譜や関係者一覧などの付録も充実。

『良寛遺墨集』全3巻に続く第2弾。良寛作品の真贋にかけては当代随一と称される関谷氏が心血を注いで新たに蒐集した作品を中心に良寛の作品を時代別に80点収録、加えて良寛の周辺を彩った人々、良寛を信奉してやまなかったその後の芸術家の作品60有余点を掲載。

江戸時代前期第一級の文化人近衛豫楽院家熙が、春・夏・秋の草花125点を精細優雅な筆致で細密に描いた、ボタニカルアートの先駆的作品、陽明文庫収蔵の「花木真寫」を普及版として復刻。

伊勢貞丈は江戸中期の博覧強記の人。本書は包み結びのエキスパートが、古典を翻刻し読み解くI巻、貞丈の原因を、実際の復元可能な展開図に書き直し、現在の用にこたえるII巻の2冊セット。

折形とは、物を贈るために包む和紙の造形。四季おりおりの行事や、部屋のしつらえ、慶弔の金封など、贈答に役立つ折形のかずかずを展開図でわかりやすく紹介。心を込めて品物をさしあげる時に役立つ和の実用書。



## かんたん 金つくりのブック

こわれた器を手軽に直す方法、おしえます。

指導・大野雅司 野上忠男

B5判・80頁(オールカラー) 定価1,650円(税込)

ISBN978-4-473-03694-0 C0076 ¥1500E

## 藁の力 一民具の心と形

佐藤健一郎 田村善次郎著 写真・工藤員功

四六判・240頁 定価1,923円(税込)

ISBN978-4-473-01461-0 C0039 ¥1748E

## 日本人形の美

伝統から近代まで、浅原コレクションの世界

監修・執筆 是澤博昭

B5判・160頁(カラー・136頁) 定価2,724円(税込)

ISBN978-4-473-03527-1 C0072 ¥2476E

## 決定版 日本の雛人形

江戸・明治の雛と道具六〇選

是澤博昭著

B5判・144頁(カラー・80頁) 定価2,200円(税込)

ISBN978-4-473-03852-4 C0072 ¥2000E

## 雛人形と武者人形

飾る知識と楽しみ方

監修・林 駒夫 人形制作・大橋式峰

AB判・48頁(オールカラー) 定価1,320円(税込)

ISBN978-4-473-03628-5 C2076 ¥1200E

## 有職の色彩図鑑

由来からまなぶ日本の伝統色

八條忠基著

B5判変型・208頁(カラー・192頁) 定価2,970円(税込)

ISBN978-4-473-04423-5 C0672 ¥2700E

## 仏像さんを師とせよ

仏像修理の現場から

八坂寿史著

四六判・232頁(カラー・8頁) 定価1,870円(税込)

ISBN978-4-473-04409-9 C0071 ¥1700E

## 仏像彫刻 鑑賞と彫り方

監修・松久宗琳佛所 写真・宮野正喜

A4判変型・上製・216頁(カラー・144頁) 定価7,700円(税込)

ISBN978-4-473-01770-3 C2071 ¥7000E

仏像彫刻

## 阿弥陀如来を彫る

監修・松久宗琳佛所 写真・宮野正喜

B5判・112頁(カラー・88頁) 定価3,080円(税込)

ISBN978-4-473-03763-3 C2071 ¥2800E

仏像彫刻

## 毘沙門天を彫る

監修・松久宗琳佛所 松久佳遊 写真・大道雪代

B5判・112頁(カラー・88頁) 定価3,080円(税込)

ISBN978-4-473-03814-2 C2071 ¥2800E

ちょっと欠けてしまって「戸棚の肥やし」になっている器が、もういちど人前に出せるようになるかも？ 手順を追える大きな写真と、手で押さえなくても本がよく開く特殊加工。器のかんたんな手直しは、これ一冊あれば大丈夫！（平成13年刊『やさしい金つくり入門』の新装改訂版）

ホウキ・ヒフキダケ・マス・ミノ……。かつての暮らしの中の道具たちは、用と美を兼ねそなえた造形美とともに、過去の生活や記憶を反映している。本書は、そうした道具にまつわる民俗の記憶を、文と写真で読み解く。

偏向なく幅広く、日本人形の流れを網羅する浅原コレクションには、日本を代表する名品が必ず含まれ、各領域の人形が幅広く蒐集されている。その審美眼に支えられた数々の人形を約180点収録。日本人形の歴史と流行、伝統技術にいたるまで、詳しく解説。

厄門跡に慈しまれた雛、大名家の嫁入り道具である雛、町衆の雛、奢侈禁止令の下で小ささを極めた雛、江戸と京都の雛人形、明治の雛人形まで、日本各地に残る優品約60点を選びすぐって紹介し、専門家が的確に雛の歴史を解説。

上巳(じょうし)の節句と、端午(たんご)の節句を祝う人形の飾り方は、地方や家によって異なるが、本書では一つの基本形として、京都風の飾り方をビジュアルで紹介。雛人形と武者人形の飾り方の基本がわかるコンパクトな一冊。

平安時代から伝わる伝統的な80色の色と、それらを組み合わせたかさね色目や織色など装束の色目約290項目を文献資料に基づいて再現。色の由来や用例、典拠文献などを詳しく解説。さらに、色彩のモデルとなった植物や動物、染料などのあざやかな写真資料を付した画期的な色の図鑑。

岡倉天心によって創設され、仏像修理を専門に120年以上国内外のあらゆる仏像の修理を行ってきた美術院国宝修理所。本書は、現在修理工房のトップを務め、数多くのお像を修理してきた著者が、公には語られることのなかった仏像をめぐる様々なドラマを、ユーモアの溢れる言葉で綴る。

「瑠璃観音」を彫る工程を約320点の写真と文でわかりやすく解説。また、宗琳作の仏像4体を紹介し、鑑賞の手引だけでなく、彫るポイントをアドバイス。朋琳の作品や下図も掲載。教室や道具類の入手先などの案内付き。

阿弥陀如来の彫り方について、的確な文章と細部にいたる鮮明な写真を豊富に使って、実際に仏像を彫る人の立場に立った内容で紹介。また、仏像を彫る前の心構えや基礎知識のほか、下図も掲載した指南書。

毘沙門天像の彫り方について、仏像本体は、塑像(粘土でつくった像)づくり→用材→木取り→荒彫り→小造り→仕上げの工程を、懇切に順を追いつながり、ポイントを明確にアドバイス。台座(岩座)・光背(火炎光背)の彫り方も詳細に紹介。下図も掲載。

電

美術・工芸・デザイン

新

新

仏像彫刻

## 地蔵菩薩を彫る

監修・松久宗琳佛所 松久佳遊 写真・大道雪代  
B5判・112頁(カラー88頁) 定価3,080円(税込)  
ISBN978-4-473-03837-1 C2071 ¥2800E

仏像彫刻

## 愛染明王を彫る

監修・松久宗琳佛所 松久佳遊 写真・大道雪代  
B5判・112頁(カラー88頁) 定価3,080円(税込)  
ISBN978-4-473-03838-8 C2071 ¥2800E

仏像彫刻

## 阿弥陀如来 [立像] を彫る

監修・松久宗琳佛所 松久佳遊 写真・大道雪代  
B5判・112頁(カラー88頁) 定価3,080円(税込)  
ISBN978-4-473-04230-9 C2071 ¥2800E

仏像彫刻

## 不動明王を彫る

監修・松久宗琳佛所 松久佳遊 写真・大道雪代  
B5判・112頁(カラー88頁) 定価3,080円(税込)  
ISBN978-4-473-04272-9 C2071 ¥2800E

きりかね

## 截金 金箔芸術の美と技法

松久真や著

A4判変型・上製・128頁(カラー96頁) 定価7,370円(税込)  
ISBN978-4-473-02000-0 C2072 ¥6700E

## 好きです、近江の仏像

田中ひろみ著

四六判・148頁(カラー4頁) 定価1,540円(税込)  
ISBN978-4-473-04149-4 C0026 ¥1400E

## 明治の刺繍絵画 名品集

清水三年坂美術館コレクション

村田理如著 解説・松原 史

A4判・104頁(カラー96頁) 定価3,300円(税込)  
ISBN978-4-473-03963-7 C0071 ¥3000E

英

世界を魅了した日本の技と美

## 幕末・明治の工芸

村田理如著

B5判・168頁(カラー120頁) 定価3,740円(税込)  
ISBN978-4-473-03299-7 C0072 ¥3400E

## 日本刀工 刀銘大鑑

飯田一雄著

B5判・968頁 定価27,500円(税込)  
ISBN978-4-473-04075-6 C3572 ¥25000 E

## "超絶技巧"の源流 刀装具

内藤直子著

B5判変型・120頁(オールカラー) 定価1,980円(税込)  
ISBN978-4-473-04206-4 C0072 ¥1800E

地藏菩薩像の彫り方について、仏像本体は寄せ木造りで、  
用材→木取り→荒彫り→小造り→仕上げの工程を懇切に順  
を追いながら、ポイントを明確にアドバイス。台座(大仏  
座)・光背(針光背)の彫り方も詳細に紹介。下図も掲載。

愛染明王像の彫り方について、的確な文章と細部にいたる  
鮮明な写真を豊富に使って、実際に仏像を彫る人の立場に  
立った内容で紹介。仏像を彫る前の心構えや基礎知識のほか  
下図も掲載。新たな仏像彫刻を目指す人の最良の指南書。

上品下生印の阿弥陀如来立像に、台座は基本的な大仏座、  
光背は宝相華唐草の舟形光背。それぞれに的確な文章、細  
部にいたる鮮明な写真を豊富に使用し解説。仏像を彫る前  
の心構えや基礎知識のほか、下図も掲載した指南書。

京都・東寺(教王護国寺)の国宝・不動明王坐像を仏像本  
体の参考とし、天地眼・二牙交出の面相も紹介。光背は舟  
形火焰光背、台座は岩座とするが瑟々座についても解説。  
彫る前の心構えや基礎知識のほか、下図も掲載した指南書。

金箔を切って貼る截金の技法を、名工・松久真やが現代に  
蘇らせた。截金の基本技法を救世観音で、瑠璃観音・雛人形  
で着色した上に截金を施す応用技法を、さらに仏画で平面  
に施す技法を示す。伝統文様、創作文様の図案も多数収録。

人気の女流仏像イラストレーターが、みずから訪ね歩いた  
近江地方(滋賀、琵琶湖周辺)の仏像70体以上をイラスト  
で紹介。寺院へのアクセス法、地域マップなどのガイド  
要素や、仏像の基礎知識が学べるコラムも加えた一冊。

作品の素晴らしさを生かすため印刷にも工夫をこらし、細  
部まで鮮明にご覧いただけます。現在では再現不可能とま  
で言われる明治の刺繍の技術の高さ、絵画作品であるかの  
ような細密さを存分に味わってください。

明治維新という大きな時代の転換期にあって、最高の技と  
美を極めた日本の工芸品。清水三年坂美術館の世界屈指の  
コレクションから選りすぐりの名品を一挙紹介。英文テキス  
ト付。

日本刀研究の第一人者、その50年におよぶ研究成果と取  
集資料の集大成。古刀・新刀・新々刀・新作刀(現代刀)、  
日本刀史に名を残す代表工のみならず二・三流工まで加え  
た約4000人の刀工の経歴を詳細解説。約3000点におよ  
ぶ押形図版、索引や用語解説等を付して構成する大辞典。

鐔や目貫などの刀装具を一般向けに紹介する本格的なビジ  
ュアル書籍。作品鑑賞を楽しみつつ、要所に刀装具を見る  
ための技術解説等を織り込み、鑑賞しながら自然と知識が  
身に付く。刀装具初心者だけでなく、愛好者にも魅力の一冊。

## 硯箱の美

蒔絵の精華

内田篤鳥著

B5判・152頁(カラー80頁) 定価3,850円(税込)  
ISBN978-4-473-03305-5 C0072 ¥3500E

古くから、貴族や武家など上層社会の調度として発達し、華麗な蒔絵技術が駆使された硯箱の世界を、室町・江戸の硯箱を主としながら、平安時代からの名品を紹介。光琳と光悦蒔絵の意匠の違いにも迫る。

英

## 小品絵画の魅力

日本画の愉しみ

川崎正継著

A5判・152頁(オールカラー) 定価1,980円(税込)  
ISBN978-4-473-03857-9 C0071 ¥1800E

現代の生活空間の中で絵画を楽しむ一つの方法として、はがきサイズ(1号)から色紙・扇面程度の「小品」にスポットを当て、明治から平成までの近代日本画家の作品と値段の目安を紹介。京都・東京画壇の日本画を中心に掲載。

## 工芸の見かた・感じかた

感動を呼ぶ、近現代の作家と作品

東京国立近代美術館工芸課編

B5判・168頁(カラー144頁) 定価2,750円(税込)  
ISBN978-4-473-03656-8 C0072 ¥2500E

東京国立近代美術館工芸館の名品(陶磁・漆工・木工・竹工・金工・染織・ガラス・人形など)を通して、多岐にわたる工芸作品の見かた・感じかたを、細部・素材・師弟・古典・茶器といったさまざまな視点で紹介・解説。

## 藤森照信×山口晃 探検! 東京国立博物館

藤森照信 山口 晃著 協力・東京国立博物館

A5判・144頁(オールカラー) 定価1,870円(税込)  
ISBN978-4-473-04049-7 C0070 ¥1700E

日本最古の博物館として質・量ともに日本一を誇る東京国立博物館。建築家の藤森照信氏と画家の山口晃氏が案内役に、「美術」「建築」の二本柱から、館の魅力を徹底解剖。お気に入りの展示品解説、茶室での收藏品鑑賞、保存修復の舞台裏や館長室まで、発見とユーモアたっぷりに紹介。

電

## 鳥獣戯画のヒミツ

宮川禎一著

四六判・192頁 定価1,870円(税込)

ISBN978-4-473-04457-0 C0070 ¥1700E 残部僅少

絵解き

## 「江戸名所百人美女」江戸美人の粋な暮らし

山田順子著

四六判・224頁(カラー104頁) 定価1,760円(税込)

ISBN978-4-473-04073-2 C0021 ¥1600E

鳥獣戯画全四巻のうちの甲巻について、「月が舞台」「『大唐西域記』にヒントがある」「明恵上人の真意」の3つをキーワードに、絵巻に込められた明恵上人の仏教への篤い信仰心や釈迦に対する尊敬と憧れの気持ちなどを読み解く。

新

3代歌川豊国(国貞)の代表作「江戸名所百人美女」。100の名所を背景に100人の美女が描かれた、揃い物の浮世絵全点を収録。テレビドラマなどの時代考証を手がける著者が、わかりやすく楽しく、江戸時代の女性の暮らしぶりを浮世絵から読み解く。

電

暮らしに息づく手工芸

## 京の遺伝子・職人II

山本良介著

A5判・208頁 定価1,980円(税込)

ISBN978-4-473-04089-3 C0072 ¥1800E

建物の内部空間を彩る様々なものを手がける約24の業種に携わる職人、作家たちを紹介。職人たちの人物像やその道具、仕事ぶりを、軽快な語り口の文章と「生きた写真」を軸に、建築家・山本良介の視点で綴る。

## 更紗

いのちの華布

写真・松本路子 文・佐藤留実

A5判・160頁(カラー144頁) 定価2,530円(税込)

ISBN978-4-473-04084-8 C0072 ¥2300E

インド更紗、古渡り更紗、ジャワ更紗、ヨーロッパ更紗、中央アジアとベルシャの更紗、和更紗の6章で構成。古渡りものやミュージアムピースのほか、袋物、ショール、帯やきもの、衣など、身近に楽しめる更紗を紹介。

和の意匠にみる

## 文様の名の物語

木村 孝著 写真・世良武史

B5判・112頁(オールカラー) 定価2,619円(税込)

ISBN978-4-473-03275-1 C2070 ¥2381E

和の意匠、とりわけ和装の各素材にしばしば用いられるなじみの深い文様約50項目を取り上げ、その名前の意味、用いるTPO、ヴァリエーションなどについて物語る、平明な文様の解説書。美しい写真とともに紹介。

四季を楽しむ

## 京友禅ぬりえ

宮元政治著

A4判・88頁(カラー8頁) 定価1,430円(税込)

ISBN978-4-473-04096-1 C0072 ¥1300E

江戸時代に京都で生まれ育まれた友禅模様。美しくきものを彩ってきた京友禅の型染めの柄をぬりえて楽しむ一冊。草花文様・吉祥文様・花鳥風月文様など、多くの女性に愛されてきたさまざまな絵柄を難易度別に構成。

## 喉禽抄 れい きん しょう 上村淳之が語る花鳥画・京都・松園と松篁

木村未来編著  
A5判・上製・296頁(カラー24頁) 定価3,300円(税込)  
ISBN978-4-473-04353-5 C0071 ¥3000E

## 玄皎想 げん こう そう

松尾敏男著  
A5判・194頁(カラー10頁) 定価2,200円(税込)  
ISBN978-4-473-04087-9 C0095 ¥2000E

現代の日本画・花鳥画の代表的作家として活躍中の上村淳之画伯が語る、貴重な証言・提言を集めた一書。故郷・京都の伝統文化に寄せる想い、鳥に囲まれて暮らす奈良の自邸・喉禽荘での制作余話、また日本画の巨星である祖母・松園、父・松篁との豊富なエピソードなどを満載。

前日本美術院理事長・故松尾敏男画伯の最初で最後の自伝。17歳で堅山南風に弟子入りし、戦後の「日本画滅亡論」に立ち向かい、第100回再興院展に絶筆「玄皎想」を出品するまでの90年の生涯は、そのまま日本画壇の歴史でもある。

## 美しいものを、美しく

定家垂由子が描く日本画の世界

定家垂由子著  
A5判・144頁(オールカラー) 定価2,420円(税込)  
ISBN978-4-473-04274-3 C0071 ¥2200E

美しいものを、美しく描きつづけた。新進気鋭の日本画家・定家垂由子氏が、自作と共に、作品制作への想いや、対象となる花や草木に対する眼差し、日本画の素晴らしさを綴った初の画文集。

トラリんと学ぶ 日本の美術①

## 王朝の雅

監修・京都国立博物館  
A5判・112頁(カラー80頁) 定価1,650円(税込)  
ISBN978-4-473-04361-0 C0070 ¥1500E

京都国立博物館のPR大使・トラリんが生徒、京博の学芸員が先生になって、日本美術の歴史と魅力を基礎から学習。第1巻は大和絵などの都の絵画、公家装束、書といった、宮廷文化をはぐくんだ京都ならではの所蔵品を紹介。

トラリんと学ぶ 日本の美術②

## 神仏への祈り

監修・京都国立博物館  
A5判・112頁(カラー80頁) 定価1,650円(税込)  
ISBN978-4-473-04362-7 C0070 ¥1500E

神社に納められた神への献上品や、仏教の広まりとともに生み出された仏像や仏画、仏典など、日本の宗教美術を学ぶ。京博創立当初より続く文化財の修復についても紹介。京博所蔵の貴重な作品も多数収録。

新 新 トラリんと学ぶ 日本の美術③

## 暮らしの意匠

監修・京都国立博物館  
A5判・112頁(カラー80頁) 定価1,650円(税込)  
ISBN978-4-473-04363-4 C0070 ¥1500E

第3巻となる本書のテーマは「暮らしの意匠」。器や着物、暮らしを描いた絵巻など、生活に息づく美しいデザインが施された調度類を取り上げる。巻末には美術作品・文化財の調査や修理保存において重要な役割を果たす科学調査の取り組みを紹介。

新 新 トラリんと学ぶ 日本の美術④

## 異国への憧れ

監修・京都国立博物館  
A5判・112頁(カラー80頁) 定価1,650円(税込)  
ISBN978-4-473-04364-1 C0070 ¥1500E

シリーズ最終巻のテーマは「異国への憧れ」。中国からもたらされた水墨画や陶磁器を手本とした作品、西洋人のリクエストを受けて発展しヨーロッパに輸出された南蛮漆器など、海外からの影響を受けた日本の美術を学ぶ。

## 堂本印象 創造への挑戦

京都府立堂本印象美術館編  
B5判・296頁(カラー208頁) 定価2,750円(税込)  
ISBN978-4-473-04243-9 C0071 ¥2500E 品切れ

代表作はもとより、初期のスケッチや画技盛りの壮年期に描いた障壁画・宗教画、また西洋へ接近しつつ編み出した独自の抽象表現、そして抽象・具象を超えた円熟期に至る作品の数々を網羅。堂本印象の世界を多面・多角的に紹介。

## 京都の空間遺産

社寺に隠された野望のかたち、夢のあと

大森正夫著  
四六判・128頁 定価1,650円(税込)  
ISBN978-4-473-03604-9 C0070 ¥1500E

東寺・清水寺・金閣寺をはじめとする京都の世界文化遺産8社寺に見られる、美の作法をひもとくための芸術空間ガイド。本書では当時を再現したCGと解説から、そこに隠された決まり事を造形学的手法から解き明かす。

## 図案からデザインへ 近代京都の図案教育

並木誠士 松尾芳樹 岡 達也著  
B5判変型・144頁(オールカラー) 定価2,200円(税込)  
ISBN978-4-473-04101-2 C0070 ¥2000E

近代化の波を受けた京都の伝統産業に新たな活路を見出していった「図案教育」の軌跡を、指導にあたった神坂雪佳、浅井忠、武田五一ら関係者と、生徒による多くの作品紹介を中心に、資料やコラムを織り交ぜながら辿る。



## なぜ、これがアートなの？

アメリカ・アレナス著 福のり子訳  
A5判・200頁(カラー40頁) 定価2,750円(税込)  
ISBN978-4-473-01578-5 C0070 ¥2500E

どこからそう思う？

### 学力をのばす美術鑑賞 ヴィジュアル・シンキング・ストラテジーズ

フィリップ・ヤノヴィン著 京都造形芸術大学アート・コミュニケーション研究センター翻訳  
A5判・240頁 定価2,750円(税込)  
ISBN978-4-473-03979-8 C0070 ¥2500E

## ウィリアム・ド・モーガンとヴィクトリアン・アート

吉村典子著  
A5判・上製・256頁(カラー16頁) 定価2,530円(税込)  
ISBN978-4-473-04179-1 C0072 ¥2300E

## モローとルオー 聖なるものの継承と変容

企画・パナソニック汐留ミュージアム  
監修・執筆 後藤新治 NHKプロモーション編  
B5判変型・264頁(カラー96頁) 定価2,409円(税込)  
ISBN978-4-473-03892-0 C0071 ¥2190E

オノ・ヨーコ

## 頭の中で組みたてる絵

オノ・ヨーコ著  
縦17.8cm×横17.8cm・上製・64頁 定価2,350円(税込)  
ISBN978-4-473-01412-2 C0070 ¥2136E

増補版

## ゲルハルト・リヒター 写真論／絵画論

清水 穰訳  
A5判・上製・280頁(カラー16頁) 定価3,080円(税込)  
ISBN978-4-473-03255-3 C0070 ¥2800E 品切れ

## イサム・ノグチの空間芸術

危機の時代のデザイン

松木裕美著  
A5判・256頁(カラー48頁) 定価2,970円(税込)  
ISBN978-4-473-04422-8 C0071 ¥2700E

## イラスト伝記 スティーブ・ジョブズ

世界を変えたすごい男！

ジェシー・ハートランド著 翻訳 杉山絵美  
A5判・240頁 定価1,430円(税込)  
ISBN978-4-473-04095-4 C0023 ¥1300E

## 名画を読み解くアトリビュート

木村三郎著  
A5判・168頁(カラー口絵8頁・2色136頁) 定価1,980円(税込)  
ISBN978-4-473-01951-6 C0071 ¥1800E

## 京菓子と琳派

食べるアートの世界

監修 濱崎加奈子 編集 勝持真美  
A5判・96頁(カラー72頁) 定価1,760円(税込)  
ISBN978-4-473-04039-8 C0077 ¥1600E

ニューヨーク近代美術館で長年美術館教育に携わってきた著者が、「美術は好きだが現代アートはどうも」という日本人のために書き下ろした美術鑑賞の名著。美術愛好家はもとより、全ての教育者にとって必読の一冊。

アート鑑賞を通じて子どもの「観察力」「批判的思考力」「コミュニケーション力」を育成するVTSは、美術はもちろん算数、社会、理科など他教科へも応用できるメソッドです。その実践法と、実際にあがった成果がわかります。

電

ヴィクトリア女王統治時代(1837～1901)の英国において、盟友ウィリアム・モリスとともに歩み、製陶家・デザイナーとして活躍したウィリアム・ド・モーガン。その生涯と芸術活動を辿るとともに、当時の美術界の様相を浮かび上がらせる一書。

仏象徴主義の巨匠ギュスターヴ・モローと、その愛弟子ジョルジュ・ルオーの作品と交流を紹介する図録。本邦初公開を含む油彩画やデッサン、往復書簡等により、モローの芸術性が如何にルオーへと継承され変容したかをたどる。

英

'62年のオノ・ヨーコの展覧会はコンセプチュアル・アートを実現した先駆者の記録となった。画期的な試みを紙上収録し、いま再び日本でも注目を集めているオノの芸術の想像力と魂に迫る。

英

世界最高峰の画家ゲルハルト・リヒターの対談と日記を収録。1996年刊行の旧版に近年の重要な対談(ロバート・ストア他)と作品図版を加えた増補版。画家の言葉と代表作によって、多様なスタイルを通覧する。

不況や戦争、環境破壊や移民増加など問題が続出するアメリカの危機の時代に対応するため、世界的な彫刻家イサム・ノグチ(1904～1988)がどのような芸術を生み出したかを、様々なプロジェクトを年代順に取り上げ、多数の図版とともに検討。

新

アメリカ在住のイラストレーター、ジェシー・ハートランドが、アップル社創業者のスティーブ・ジョブズの生涯をイラストコミック風に描いた『Steve Jobs Insanely Great』の日本語版。一冊でジョブズと彼の生きた時代がつかめる。

薔薇はヴィーナス、百合は聖母マリア…、絵の中の小道具(＝アトリビュート)を手がかりに西洋名画を解説する入門書。基本アトリビュート58項目の小辞典、読書案内など初心者から愛好家までが楽しめる一冊。

琳派が従来どのように京菓子里に表現されているのかを鑑みるとともに、現代ではどのように琳派を捉え、菓子の意匠として創造されているか、京菓子職人の発想と手法が存分に発揮された作品が楽しめる。

美術・工芸・デザイン

**英** 久保修 切り絵画家の半生

The Life and Work of Kirié Artist KUBO Shu

久保 修著

B5判変型・112頁 (カラ-84頁) 定価2,200円 (税込)

ISBN978-4-473-04293-4 C0071 ¥2000E

だるま商店作品集

**極彩色絵巻**

だるま商店著

A4判・112頁 (カラ-96頁) 定価2,640円 (税込)

ISBN978-4-473-03913-2 C0071 ¥2400E

**女の子のための現代アート入門**

MOTコレクションを中心に

長谷川祐子著

A5判・160頁 (カラ-68頁) 定価2,200円 (税込)

ISBN978-4-473-03644-5 C0070 ¥2000E

**英** 福本繁樹作品集 愚のごとく、然りげなく、生るほどに

TO DYE, PERCHANCE TO DREAM FUKUMOTO SHIGEKI COLLECTED WORKS 1983-2017

福本繁樹著

A4判変型・256頁 (カラ-176頁) 定価11,000円 (税込)

ISBN978-4-473-04193-7 C0070 ¥11000E

切り絵作品を紹介するPart1「日本を巡って」、Part2「海を渡って」につづくPart3では、「縁を紡いで」と題して、久保修が生まれてから現在に至るまでの出会いで紡がれた半生を文章と当時の作品で綴る。Part3は対訳英文付。

わびも、さびも、スキマもない。京都を拠点に伝統とグラフィックが融合した独自の世界観を生み出し続けるグラフィックアートユニット・だるま商店、10年の軌跡。描きおろしの新作を含む46点を掲載した、初めての画集。

1950-2010年制作の現代アートから、MOT（東京都現代美術館）コレクションを中心に約60点取り上げ、「美術館は感性のエステサロン」と唱える国際派キュレーターが「顔」「物語」「宇宙」等の切り口で語る、新スタイルの入門書。

さまざまな染色技法をうみだし、創作活動を続けてきた京都の染色家・福本繁樹の作品集。すべてに英文が付く完全バイリンガルブック。表紙には《百華千態万象》シリーズの染色作品1000点のうち1点を貼付。



## 書・古筆

## 古筆鑑定必携 古筆切と極札

監修・村上翠亭・高城弘一  
A4判変型・144頁(カラ・口総8頁) 定価2,096円(税込)  
ISBN978-4-473-03147-1 C0071 ¥1905E

極札とは、古筆の筆者の鑑定結果を証する小さな札。本書では古筆切と極札61点を原寸大の写真で紹介。極札の真贋、古筆家歴代の筆跡と印譜、極印など、斯界の第一人者5名が総力をあけて取り組んだ決定版。

一週間で読めるくずし字  
古今集・新古今集

兼築信行著  
B5判・120頁 定価1,760円(税込)  
ISBN978-4-473-03266-9 C0071 ¥1600E

『古今集・新古今集』の江戸時代の「八代集抄」や「二十一代集」の写本を素材に、1日2題のマス目問題を読み解いてゆけば、7日間で「くずし字」があれよあれよと読めてしまう！ひとめでわかる主要仮名変体表付。姉妹本の『伊勢物語』編とあわせて、くずし字読解のコツを短期間で確実にマスター。

## 書を味わう

鑑賞の手引きとくずし字解  
笠嶋忠幸著  
A5判・224頁(カラ・24頁) 定価2,090円(税込)  
ISBN978-4-473-03669-8 C0076 ¥1900E

書(文字)は「読むもの」という観念を捨て、「読まない」ことを意識し、字形や書風、筆づかいの特徴や線の趣などという「書の表情」を見て感じ、楽しく鑑賞するためのコツを伝授。また、漢字からくずされた「仮名」や、「変体仮名」について、その姿が変わっていく工程を具体的に示して紹介。

## 名僧の書

歴史をつくった50人  
石川九楊著  
A5判・288頁 定価2,750円(税込)  
ISBN978-4-473-03835-7 C0071 ¥2500E

日本文化に影響をもたらした傑僧・奇僧50名それぞれの書を一字一字なぞることで、書としての評価を下すだけではなく、『筆蝕』から筆者の人物像までも読み取り、通説と照らし合わせながら、新しい人物像を提起する。

## 万葉の四季

和歌を学び、書を楽しむ  
樋口百合子 藤田朱雀著  
B5判・128頁(カラ・40頁) 定価1,980円(税込)  
ISBN978-4-473-03920-0 C0076 ¥1800E

『万葉集』の中より、四季を詠んだ50首の和歌を選定し、その意味や心を読み解くとともに、書の描き方を紹介。万葉歌の研究者と書家のコラボレーションにより、一冊の本から、より深く万葉の世界を堪能・理解できる。

## 万葉の恋

和歌を学び、書と篆刻を楽しむ  
樋口百合子 藤田朱雀 松本舂風著  
B5判・104頁(カラ・40頁) 定価1,980円(税込)  
ISBN978-4-473-04168-5 C0076 ¥1800E

『万葉集』の中から恋歌を40首選び、各歌について、さまざまな料紙、着物や帯などにちらし書きした作品のほか、篆刻作品もちりばめて、その心を読み解き、解説。和歌の解説と書き方・彫り方を楽しく同時に学ぶことができる。

## 京都名筆散歩

古都で「書」にひたる  
中村史朗著  
A5判・128頁(カラ・56頁) 定価2,200円(税込)  
ISBN978-4-473-04357-3 C0076 ¥2000E

美術館・博物館、街角や公園、老舗の店舗など、京都市とその周辺に収蔵される、あるいは屋外において見ることができる日本・中国各時代の書作品(掛幅、石碑、看板、額などまで)について、筆者や時代背景を地域別に紹介。

名前がきれいに書ける！

## 筆ペン・ペン字手習帳

清高院月蓮著  
B5判変型・88頁 定価990円(税込)  
ISBN978-4-473-04456-3 C2076 ¥900E

「筆文字の基本は他の筆記用具で書く文字の全てに通じる」という考えをもとに、筆ペンで文字を書く際の基本点画や線の配置方法を視覚的に紹介。カタカナ・漢字・ひらがなの基本編と、読みやすい名前を書くことを目標とする応用編の二部構成。

新

## 写 真

写真

京都府書店商業組合推薦図書

**京都写真館** なつかしの昭和20年～40年代

監修・白幡洋三郎

A4判・上製・256頁(オールカラー) 定価10,450円(税込)

ISBN978-4-473-03663-6 C0072 ¥9500E

誰もが懸命に生きたあの時代を500余点の圧倒的写真点数でたどる。多くの皆様からご提供いただいた、風俗から街並みまで、当時を物語る貴重な写真を厳選、他の類書を圧倒する豪華永久保存版!

**英** 京都/KYOTO 本城直季写真集

写真・本城直季

A4判短辺綴じ・104頁(オールカラー) 定価2,750円(税込)

ISBN978-4-473-04127-2 C0072 ¥2500E

木村伊兵衛写真賞受賞の写真家・本城直季が、愛され続けてきた京都のランドマークを上空から撮影。京都市内の寺社仏閣を中心に、四季折々の風景を収めた「京都」写真集。京都の新たな一面や魅力を発見できる。英訳付。

**英** わび

十文字美信著

B4判変型・上製・ケース入り・272頁(カラー248頁) 定価25,300円(税込)

ISBN978-4-473-01944-8 C0072 ¥23000E

わび・自然の章、わび・茶の章、わび・現代の章からなる177点のカラー写真に加えて、千宗室(現・玄室)、伊藤俊治、十文字美信の随筆(翻訳英文付)を収録。「わび」と真正面から対峙した、極め付きの美しい写真集。

**鈴木理策：熊野・雪・桜**

企画・監修 東京都写真美術館

B5判変型・136頁(カラー96頁) 定価2,724円(税込)

ISBN978-4-473-03432-8 C0072 ¥2476E

風景写真の新騎手として国際的に活躍する木村伊兵衛賞作家。ライフワークである「熊野」、代表作「桜」、新作「雪」の3シリーズより、約80点を掲載。エッセイは鷲田清一(哲学者)ほか。

**庭の小鳥**

写真・文 中西貴美子

B4判変型・104頁(オールカラー) 定価3,740円(税込)

ISBN978-4-473-04164-7 C0072 ¥3400E

自宅の庭にくる20数種の野鳥を撮影。木々に溶け込むようにしてお気に入りの枝やバードバスで遊ぶ小鳥の姿の魅力的な瞬間を、著者の鋭い観察力と愛情深いまなざしがとらえた写真集。

## 花・園芸

人もペットも気をつけたい

## 園芸有毒植物図鑑

土橋 豊著

A5判・280頁(カラー248頁) 定価2,530円(税込)  
ISBN978-4-473-03959-0 C0045 ¥2300E 残部僅少

電

人やペットに身近な有毒園芸植物・約350種の正しい情報と知識を提供する図鑑。一般家庭や栽培農家、教育現場などで、身近な植物の危険性を認知してもらい、より安全で豊かな園芸活動、観賞を楽しんでいただくための一冊。

## 最新 園芸・植物用語集

土橋 豊著

B5判変型・264頁(オールカラー) 定価2,750円(税込)  
ISBN978-4-473-04266-8 C0045 ¥2500E

園芸学と植物学の用語を正確に学ぶための基本図書。最新の情報に基づいた約700項目1300用語を、「植物の生活と環境」「植物の分類」「植物の形態」「植物の名前」「植物の栽培管理」「植物の利活用」の6テーマに分け、豊富なカラー写真とイラストで解説。

花と緑と、20の情熱

## 日本園芸界のパイオニアたち

椎野昌宏著

四六判・240頁(カラー120頁) 定価1,980円(税込)  
ISBN978-4-473-04187-6 C0045 ¥1800E

明治から昭和にかけて、日本園芸界の近代化と発展に尽力した先駆者20人を紹介。アサガオ、アジサイ、ユリ、サボテンをはじめとする園芸植物に込められた人々の愛情、身近な植物の姿に隠された近代園芸の歩みを明らかにする。

## 現代花菖蒲図鑑

古花から最新花まで

清水 弘 椎野昌宏著

A5判・304頁(カラー240頁) 定価3,520円(税込)  
ISBN978-4-473-04402-0 C0061 ¥3200E

新

古典園芸種や昭和の名花、さらには平成以降に生み出された現代の花菖蒲も多く採り上げ、品種系統別、生産年代順に約500点掲載。野生の花菖蒲や国内の人気品種のほか、外国品種なども掲載しその花姿の比較を可能とする。

野の花でおもてなし

## 無法庵 花往来

田中昭光著

A5判・216頁(カラー168頁) 定価2,200円(税込)  
ISBN978-4-473-03900-2 C0076 ¥2000E

電

毎日、季節の花と古器で客人を迎える奈良の古美術店主が、自ら入れた素朴で彩り豊かな十二月にわたる茶花の数々を紹介。また茶の湯の取り合わせや、多くの数寄者との交流を偲ぶ「無法庵昔語り」も併せて収録。

## 造化自然

銀閣慈照寺の花

珠 實著

B5判変型・112頁(カラー80頁) 定価3,080円(税込)  
ISBN978-4-473-03894-4 C0076 ¥2800E

英

銀閣慈照寺研修道場の花方教授・珠寶氏による花の入門書。約3年にわたり写真家・消忠之氏が撮影した最新写真と、著者の短い文章でいけばなの伝統と現在を伝える。随所に花の理論もわかりやすく記載。全文、英・仏訳が付く。

## 花の果て、草木の果て

命をつなぐ植物たち

田中 徹著

四六判・128頁(オールカラー) 定価1,650円(税込)  
ISBN978-4-473-04165-4 C0045 ¥1500E

自然のなかで枯れ、朽ちていく植物のすがた約100種を美しいカラー写真で紹介。よく目にする植物の普段との違いや、種子散布など、次へ命をつなげるための工夫も解説。貴重な植物の最期が詰まった一冊。

## 東京 桜 100 花

写真・文 松本路子 監修・大場秀章

A5判・144頁(オールカラー) 定価1,980円(税込)  
ISBN978-4-473-04018-3 C0026 ¥1800E

新宿御苑・多摩森林科学園の約100種類の桜を中心に、「早咲きの桜」「江戸時代の桜」「変わり咲きの桜」などさまざまな切り口で紹介。全国各地の桜風景を添え旅情も誘う。花期の長い種など、多様な桜情報が満載!

見る、育てる、味わう

## 五感で楽しむ蓮図鑑

高畑公紀著

A5判・160頁(カラー112頁) 定価1,980円(税込)  
ISBN978-4-473-04226-2 C0045 ¥1800E

電

真言宗の僧侶として、また蓮の研究者として、精神世界と科学世界の二つの世界に住む筆者がまとめた蓮の本。蓮の育て方・食べ方、さらには蓮を用いた瞑想方法まで、幅広く蓮の魅力を伝える渾身の一冊。

## 宗 教

新版 古寺巡礼 京都 第一期  
《全20巻》

監修・梅原 猛  
A5判・144頁(カラ-64頁)  
各巻定価1,760円(税込)

## 第1巻 東寺

執筆・砂原秀遍 梅原 猛 ほか  
ISBN978-4-473-03351-2 C0372 ¥1600E

## 第2巻 浄瑠璃寺

執筆・佐伯快勝 立松和平 ほか  
ISBN978-4-473-03352-9 C0372 ¥1600E

## 第3巻 東福寺

執筆・福島慶道 檀 ふみ ほか  
ISBN978-4-473-03353-6 C0372 ¥1600E

## 第4巻 三千院

執筆・小堀光詮 黛 まどか ほか  
ISBN978-4-473-03354-3 C0372 ¥1600E

## 第5巻 六波羅蜜寺

執筆・川崎純性 高城修三 ほか  
ISBN978-4-473-03355-0 C0372 ¥1600E

## 第6巻 醍醐寺

執筆・麻生文雄 永井路子 ほか  
ISBN978-4-473-03356-7 C0372 ¥1600E

## 第7巻 禅林寺

執筆・小木曾善龍 安部龍太郎 ほか  
ISBN978-4-473-03357-4 C0372 ¥1600E

## 第8巻 相國寺

執筆・有馬頼底 真野響子 ほか  
ISBN978-4-473-03358-1 C0372 ¥1600E

## 第9巻 天龍寺

執筆・平田精耕 玄侑宗久 ほか  
ISBN978-4-473-03359-8 C0372 ¥1600E

## 第10巻 曼殊院

執筆・半田孝淳 赤瀬川原平 ほか  
ISBN978-4-473-03360-4 C0372 ¥1600E

日本人のこころのふるさと、名刹を訪ねる古寺巡礼。建築、庭園、寺宝などの文化財を一挙収録。浅田次郎、五木寛之氏ら一流の著者が古寺を訪ね、その魅力を珠玉のエッセイで紹介！

## 第11巻 銀閣寺

執筆・有馬頼底 久我なつみ ほか  
ISBN978-4-473-03361-1 C0372 ¥1600E

## 第12巻 延暦寺

執筆・半田孝淳 瀬戸内寂聴 ほか  
ISBN978-4-473-03362-8 C0372 ¥1600E

## 第13巻 平等院

執筆・神居文彰 志村ふくみ ほか  
ISBN978-4-473-03363-5 C0372 ¥1600E

## 第14巻 鞍馬寺

執筆・信樂香仁 道浦母都子 ほか  
ISBN978-4-473-03364-2 C0372 ¥1600E

## 第15巻 神護寺

執筆・谷内弘照 川上弘美 ほか  
ISBN978-4-473-03365-9 C0372 ¥1600E

## 第16巻 知恩院

執筆・坪井俊映 浅田次郎 ほか  
ISBN978-4-473-03366-6 C0372 ¥1600E

## 第17巻 大徳寺

執筆・高田明浦 千 宗室 ほか  
ISBN978-4-473-03367-3 C0372 ¥1600E

## 第18巻 妙法院・三十三間堂

執筆・菅原信海 みうらじゅん ほか  
ISBN978-4-473-03368-0 C0372 ¥1600E

## 第19巻 萬福寺

執筆・仙石泰山 夢枕 獺 ほか  
ISBN978-4-473-03369-7 C0372 ¥1600E

## 第20巻 西本願寺

執筆・大谷光真 五木寛之 ほか  
ISBN978-4-473-03370-3 C0372 ¥1600E

## 澤庵

犀の角のごとく一人歩め

泉田宗健著  
A5判・上製・ケース入・436頁(カラ-4頁) 定価3,080円(税込)  
ISBN978-4-473-03677-3 C0021 ¥2800E

江戸初期にあって京都紫野の大徳寺を牽引し、一級の文化人としても活躍したその生涯を辿りつつ、著者が同じ禅僧としての立場から、澤庵禅師の人となり、境涯、交流の実像を探る。

## 新版 古寺巡礼 京都 第二期 《全20巻》

監修・梅原 猛  
A5判・144頁(カラー64頁)  
各巻定価1,760円(税込)

### 第21巻 金閣寺

執筆・有馬頼底 梅原 猛 ほか  
ISBN978-4-473-03491-5 C0372 ¥1600E

### 第22巻 仁和寺

執筆・佐藤令宜 草野満代 ほか  
ISBN978-4-473-03492-2 C0372 ¥1600E

### 第23巻 建仁寺

執筆・小堀泰巖 竹西寛子 ほか  
ISBN978-4-473-03493-9 C0372 ¥1600E

### 第24巻 南禅寺

執筆・中村文峰 児玉 清 ほか  
ISBN978-4-473-03494-6 C0372 ¥1600E

### 第25巻 法界寺

執筆・岩城秀親 井上章一 ほか  
ISBN978-4-473-03495-3 C0372 ¥1600E

### 第26巻 清水寺

執筆・森 清範 田辺聖子 ほか  
ISBN978-4-473-03496-0 C0372 ¥1600E

### 第27巻 泉涌寺

執筆・上村貞郎 芳賀 徹 ほか  
ISBN978-4-473-03497-7 C0372 ¥1600E

### 第28巻 大覚寺

執筆・下泉恵尚 山折哲雄 ほか  
ISBN978-4-473-03498-4 C0372 ¥1600E

### 第29巻 智積院

執筆・阿部龍文 横尾忠則 ほか  
ISBN978-4-473-03499-1 C0372 ¥1600E

### 第30巻 青蓮院

執筆・東伏見慈晃 藤本義一 ほか  
ISBN978-4-473-03500-4 C0372 ¥1600E

建築、庭園、寺宝などの文化財をカラーで紹介するとともに、各寺院の管長、住職方からの宗教的メッセージと作家によるエッセイを取録。

### 第31巻 妙心寺

執筆・東海大光 長田 弘 ほか  
ISBN978-4-473-03501-1 C0372 ¥1600E

### 第32巻 高山寺

執筆・小川千恵 阿川佐和子 ほか  
ISBN978-4-473-03502-8 C0372 ¥1600E

### 第33巻 龍安寺

執筆・道浦母都子 杉本秀太郎 ほか  
ISBN978-4-473-03503-5 C0372 ¥1600E

### 第34巻 等持院

執筆・川勝承哲 今谷 明 ほか  
ISBN978-4-473-03504-2 C0372 ¥1600E

### 第35巻 法然院

執筆・梶田真章 道浦母都子 ほか  
ISBN978-4-473-03505-9 C0372 ¥1600E

### 第36巻 西芳寺

執筆・藤田秀岳 下重暁子 ほか  
ISBN978-4-473-03506-6 C0372 ¥1600E

### 第37巻 高台寺

執筆・小堀泰巖 飯星景子 ほか  
ISBN978-4-473-03507-3 C0372 ¥1600E

### 第38巻 寂光院

執筆・瀧澤智明 坪内稔典 ほか  
ISBN978-4-473-03508-0 C0372 ¥1600E

### 第39巻 清凉寺

執筆・嶋飼光昌 瀬戸内寂聴 ほか  
ISBN978-4-473-03509-7 C0372 ¥1600E

### 第40巻 東本願寺

執筆・大谷暢顯 井沢元彦 ほか  
ISBN978-4-473-03510-3 C0372 ¥1600E

## 森清範法話集 こころの姿

森 清範著  
四六判・上製・312頁(カラー8頁) 定価2,200円(税込)  
ISBN978-4-473-04477-8 C0015 ¥2000E

いにしへの祈りのかたち

## 四国の仏像

青木 淳著 撮影・大屋孝雄  
B5判・188頁(カラー112頁) 定価2,640円(税込)  
ISBN978-4-473-04074-9 C0071 ¥2400E

## 福島<sup>まがいぶつ</sup>の磨崖仏、鎮魂の旅へ

青木 淳著 写真・文・大屋孝雄  
B5判・208頁(カラー112頁) 定価2,310円(税込)  
ISBN978-4-473-04197-5 C0071 ¥2100E

清水寺住職の著者が自らの体験や寺の教義である「唯識」の視点を通して、人間としての「こころ」のあり方、持ち方についてわかりやすく説く。毎年12月に清水寺で「今年の漢字」を書かれることで有名な森師の法話集。

新

四国4県の32か寺、約50体の仏像を撮りおろした圧倒的な迫力のある写真と、その魅力を語る文章を中心に据えながら、仏像を通じて八十八ヶ所霊場を形成した四国地方の宗教文化の深層に迫る。

自然の岩壁などに彫像された石仏＝「磨崖仏」をめぐる旅。福島各地に点在する、古人の祈りの象徴である磨崖仏50体以上を渾身の撮り下ろし写真で紹介。一千年余眠っていた「忘れられた石仏」群に迫る。

## 新版 古寺巡礼 奈良《全10巻》

監修・梅原 猛

A5判・144頁(カラー64頁)

各巻定価1,760円(税込)

### 第1巻 法隆寺

 執筆・大野玄妙 立松和平 ほか  
 ISBN978-4-473-03631-5 C0372 ¥1600E

### 第2巻 長谷寺

 執筆・小野塚幾澄 梅原 猛 ほか  
 ISBN978-4-473-03632-2 C0372 ¥1600E

### 第3巻 東大寺

 執筆・狭川宗玄 吉岡幸雄 ほか  
 ISBN978-4-473-03633-9 C0372 ¥1600E

### 第4巻 西大寺

 執筆・大矢實圓 道浦母都子 ほか  
 ISBN978-4-473-03634-6 C0372 ¥1600E

### 第5巻 興福寺

 執筆・森谷英俊 いたうせいこう ほか  
 ISBN978-4-473-03635-3 C0372 ¥1600E

心の奥底に問いかけてくる仏の教え。奈良・大和路の古寺を巡るシリーズ。各寺院のご住職が、宗教者として混迷する現代へメッセージを発信。作家、歌人、芸術家が古寺を訪れ、その魅力をエッセイで紹介。また、建築、庭園、寺宝などの文化財を豊富なカラー写真で紹介し、歴史の解説とともに寺院通史の理解の助けとする。

### 第6巻 室生寺

 執筆・網代智等 河野裕子 ほか  
 ISBN978-4-473-03636-0 C0372 ¥1600E

### 第7巻 當麻寺

 執筆・松村實昭 さだまさし ほか  
 ISBN978-4-473-03637-7 C0372 ¥1600E

### 第8巻 唐招提寺

 執筆・西山明彦 滝田 栄 ほか  
 ISBN978-4-473-03638-4 C0372 ¥1600E

### 第9巻 薬師寺

 執筆・山田法胤 平山郁夫 ほか  
 ISBN978-4-473-03639-1 C0372 ¥1600E

### 第10巻 新薬師寺

 執筆・中田定観 末木文美士 ほか  
 ISBN978-4-473-03640-7 C0372 ¥1600E

## 英 壬生狂言鑑賞ガイド

壬生寺編

 B6判・144頁(カラー68頁) 定価1,540円(税込)  
 ISBN978-4-473-04394-8 C0074 ¥1400E

壬生狂言は、ユーモラスな仮面劇の形をとりながら勧善懲悪・因果応報の理を教える宗教劇。京の古刹・壬生寺で傳承される「壬生狂言」の魅力や、30曲に及ぶ全演目のあらすじと見所、最新の舞台写真により紹介。英文付き。

## 日本の民俗信仰を知るための30章

八木 透著

 四六判・208頁 定価1,980円(税込)  
 ISBN978-4-473-04321-4 C0014 ¥1800E

鬼、道祖神、火の神、オダイシサマ——五節句などの年中行事や日本各地の四季の祭りの中で表象される諸々の神・仏に焦点を絞り、庶民の暮らしと神仏への祈りの形態について、民俗学の立場から30の章立てでアプローチする。

## 新 奇祭巡礼

北條秀司著

 四六判・288頁 定価2,200円(税込)  
 ISBN978-4-473-04438-9 C0095 ¥2000E

無類の祭り好きであった劇作家・北條秀司氏が、実際に訪れて体験した祭りの紀行文。「うじ虫祭り」や「笑い祭り」、「蛙飛び」、「野馬追い」……軽妙な文体で描き出された祭りの臨場感と趣が感じられる。昭和44年(1969)の刊行そのままに、巻頭口絵は当時の写真を掲載。

## 梅棹忠夫の「日本人の宗教」

梅棹忠夫著 中牧弘允編著

 四六判変型・240頁 定価2,420円(税込)  
 ISBN978-4-473-04398-6 C0039 ¥2200E

民族学者梅棹忠夫(1920~2010)の梅棹資料室に残されている、執筆のメモ書きに相当する「ござね」約350を手掛かりに、生前に執筆が叶わなかった梅棹忠夫『日本人の宗教』の筋立てを中牧氏が推理、既存の原稿の中から対談、エッセイ、論考を選抜収録。

## 電 禅とジブリ

鈴木敏夫著

 四六判・224頁 定価1,760円(税込)  
 ISBN978-4-473-04259-0 C0015 ¥1600E

スタジオジブリプロデューサー鈴木敏夫氏が禅僧と奔放対談。『もののけ姫』『火垂るの墓』などジブリの名作から、死生観や人生哲学などを禅的に読みとき、宮崎駿・高畑勲両監督との映画制作の経験に照らして禅を語る。

## 新 「負の感情」とのつき合い方

鎌田東二著

 四六判・264頁 定価1,980円(税込)  
 ISBN978-4-473-04427-3 C0014 ¥1800E

宗教や芸能は、人類が悲しみや痛みに立ち向かってきた「ケア」の集積と捉えることができる。本書ではこうした視点から、痛ましい出来事・経験がもたらす怒りや悲しみなどの「負の感情」とのつき合い方を、宗教、芸能、伝統芸能などから探る。



## 日本の古社《全6巻》

撮影・三好和義ほか 執筆・岡野弘彦ほか  
B5判・セミハード製本・総144～152頁(カラー80頁)  
各巻定価3,080円(税込)

伊勢神宮  
ISBN978-4-473-03108-2 C0372 ¥2800E  
春日大社  
ISBN978-4-473-03109-9 C0372 ¥2800E  
伏見稲荷大社  
ISBN978-4-473-03110-5 C0372 ¥2800E

自然と神々を感じる聖域・日本人の心のオアシスへといざなうシリーズ。

- 景観、建物、祭礼、宝物をカラー図版で収録。ふだん目にする機会の少ない日々の祭りや神饌なども特別の許可を得て掲載。
- エッセイは、政財界・文学界など幅広い分野から人選。各神社への思いを綴る。
- 「年間行事・祭礼案内」をカラー写真と解説文で紹介。「周辺散策の案内」は旅の充実に便利。

大神神社  
ISBN978-4-473-03111-2 C0372 ¥2800E  
住吉大社  
ISBN978-4-473-03112-9 C0372 ¥2800E  
賀茂社 上賀茂神社・下鴨神社  
ISBN978-4-473-03113-6 C0372 ¥2800E

## 世界文化遺産 賀茂御祖神社 下鴨神社のすべて

賀茂御祖神社編  
四六判上製・312頁(カラー8頁) 定価1,980円(税込)  
ISBN978-4-473-04019-0 C0014 ¥1800E

平成27年4月27日、式年遷宮を迎えた賀茂御祖神社(下鴨神社)。神社の御祭神・鎮座の由来、歴史、境内礼の森や社殿群の紹介、祭、式年遷宮についてなど、下鴨神社をあらゆる角度からとらえて紹介。

## 松尾大社 神秘と伝承

丘 眞奈美著 監修・松尾大社  
四六判・236頁(カラー4頁) 定価1,980円(税込)  
ISBN978-4-473-04351-1 C0014 ¥1800E

「平成の御遷宮」記念出版。平安遷都以前、渡来系氏族の秦氏による創建以来、洛西総氏神、醸造祖神として仰がれる松尾大社(京都市西京区)の歴史と伝承、年中行事、文化財などを解説。

## 神饌 供えるところ

奈良大和路の祭り与人  
写真・野本唾房 文・倉橋みどり 序・鹿谷 勲  
A5判・136頁(カラー112頁) 定価1,980円(税込)  
ISBN978-4-473-04240-8 C0026 ¥1800E

奈良県内各地の神社の祭礼で、神前に献じられる「神饌」のさまざまなを紹介する一書。写真をふだんに用いながら、神饌のすがた・かたち、また神饌の製作に関わる人々の活動や、神饌のお下がりをいただく直会の様子などを通じて、それぞれの地に息づく信仰のありようも明らかにする。

## 決定版 御朱印入門

淡文社編集部編  
A5判・136頁(カラー96頁) 定価1,760円(税込)  
ISBN978-4-473-03539-4 C0026 ¥1600E

西国三十三所、四国八十八ヶ所など、神社仏閣で頂ける御朱印。その魅力を伝えるこれまでになかった入門書。百数十社寺の御朱印を掲載し、頂き方や集め方、霊場の歴史などを解説する。掲載御朱印の印と字の読み下し付き。

## 愛蔵版 御朱印巡礼

淡文社編集部編  
A5判・144頁(カラー112頁) 定価1,760円(税込)  
ISBN978-4-473-03745-9 C0026 ¥1600E

『決定版 御朱印入門』の続編として、前作以上に御朱印を掲載。全都道府県の社寺を網羅したほか、複数いただける社寺の御朱印を境内図で紹介。海龍王寺住職石川重元師より寄稿いただいた「心のコもった御朱印」も収録。

## 近江湖西・湖北・湖東・湖南二十七名刹 びわ湖百八霊場公式ガイドブック

監修・木村至宏 協力・びわ湖百八霊場会  
A5判・172頁(カラー8頁) 定価1,760円(税込)  
ISBN978-4-473-03698-8 C0026 ¥1600E

平成21年に開創された「びわ湖百八霊場」の公式ガイドブック。霊場案内のみならず、滋賀県の歴史や風土の魅力を再認識できる、近江再発見の書。

## 熊野、修験の道を往く

「大峯奥駈(おおみねおくがけ)」完全踏破  
藤田庄市著  
A5判・216頁(カラー8頁) 定価1,980円(税込)  
ISBN978-4-473-03250-8 C0014 ¥1800E

宗教取材を続けるフォトジャーナリストが、聖護院が140年ぶりにおこなった12日間の「大峯奥駈修行」に参加。吉野から熊野に到る240キロの修行ルポをベースに、考古・歴史・文学を踏まえながら、修験道の今昔を描く。



## 京都・宗祖の旅

京都・宗祖の旅

## 栄西〔臨済宗〕

高野 澄著

新書判・212頁(カウ4頁) 定価1,320円(税込)  
ISBN978-4-473-03936-1 C0315 ¥1200E

新版「京都・宗祖の旅」シリーズの第1冊目。鎌倉時代、禪宗による当時の仏教界の刷新をはかった日本臨済宗の開祖、明庵栄西の生涯と教えと、京都の代表的な臨済宗寺院について、優しい語り口の文体でわかりやすく描きます。

京都・宗祖の旅

## 親鸞〔浄土真宗〕

澤田ふじ子著

新書判・204頁(カウ4頁) 定価1,320円(税込)  
ISBN978-4-473-03952-1 C0315 ¥1200E

浄土真宗の開祖・親鸞(1173~1262)は9歳で出家すると20年間にわたり比叡山で修行し、やがて法然のもとで専修念仏の門に入る。本書は親鸞の生涯と教えを語り口の文体で描くとともに、親鸞に縁のある京都の寺院などを紹介。

京都・宗祖の旅

## 法然〔浄土宗〕

左方郁子著

新書判・204頁(カウ4頁) 定価1,320円(税込)  
ISBN978-4-473-03964-4 C0315 ¥1200E

念仏による「平等の往生」を説き、日本仏教史に革命的な業績をのこした浄土宗の開祖、法然(1133-1212)の生涯と教え、法然ゆかりの史跡、京都の代表的な浄土宗の寺院について3章構成で、わかりやすく解説。

京都・宗祖の旅

## 空海〔真言宗〕

澤田ふじ子著

新書判・208頁(カウ4頁) 定価1,320円(税込)  
ISBN978-4-473-03958-3 C0315 ¥1200E

空海の生きた時代は、平城京から平安京への遷都という時代の転換点であった。入唐し、正統な密教を継承して帰国した空海は、新京平安京に相応しい仏教をもたらした。空海の波瀾に満ちた生涯を著者独自の視点で展開。

京都・宗祖の旅

## 最澄〔天台宗〕

百瀬明治著

新書判・196頁(カウ4頁) 定価1,320円(税込)  
ISBN978-4-473-03969-9 C0315 ¥1200E

最澄は、平安京に遷都した桓武天皇の信任を受け、遣唐使として入唐し、天台教学を深く学んで帰朝しました。奈良仏教との論争、正統な密教をもたらした空海との交流など、その生涯に著者が独自の解釈で迫る。

京都・宗祖の旅

## 道元〔曹洞宗〕

百瀬明治著

新書判・200頁(カウ4頁) 定価1,320円(税込)  
ISBN978-4-473-03982-8 C0315 ¥1200E

道元は、24歳で宋に渡って革新的な禅を鎌倉時代の日本にもたらしました。その生涯を著者が独自の解釈で紹介。越前永平寺を拠点に活動するが、京都には生誕地や終焉地など、多くの足跡があり、遺跡も詳しく紹介。

京都・宗祖の旅

## 日蓮〔日蓮宗〕

藤井寛清著

新書判・220頁(カウ4頁) 定価1,320円(税込)  
ISBN978-4-473-03989-7 C0315 ¥1200E

混迷の世に「法華経」の教えを広めた日蓮は、京都への布教を遺言して入滅しました。激しい布教活動によって苦難に満ちた生涯であった日蓮の、その一生に加えて、没後に弟子によって京都で広まった日蓮宗の姿までを描く。

## 歴史・文化

### 王朝のかたち

宮廷文化を伝える風物たち

文・猪熊兼樹 有職彩色・林 美木子

A5判・160頁(カラ-72頁) 定価2,200円(税込)

ISBN978-4-473-03783-1 C0070 ¥2000E

「重陽節」「ぶりぶり」など、宮廷文化にまつわる行事や風物を、平易な解説と色鮮やかな有職彩色で紹介する新しい有職故実の入門書。わかりやすい文章と色鮮やかな作品を通し、読者を宮廷文化の世界へといざなう。

### 正倉院 あぜくら通信

宝物と向き合う日々

杉本一樹著

A5判・240頁(カラ-16頁) 定価2,090円(税込)

ISBN978-4-473-03760-2 C0070 ¥1900E

「正倉院」が日常であること30年。正倉院事務所長が語る、宝物と守り伝えた人と場所をめぐる1200年の物語。御開封の儀式、正倉院展、修復の途中での思わぬ発見など、裏方たちの仕事や日常を、数々のエピソードを織り交ぜつづる。

電

歴史・文化

### 奈良大和路の年中行事

写真・文 田中真人

A5判・216頁(オールカラー) 定価1,980円(税込)

ISBN978-4-473-03597-4 C0026 ¥1800E

奈良県内100ヶ所以上の行事についての詳細な解説文と、著者がライフワークとして撮り続けてきた貴重な行事写真をオールカラーで一挙紹介。1月から12月まで開催日順に配置し、歳時記としても見られる充実の一冊。

奈良で出会う

### 天皇になった皇女たち

生駒あさみ著 イラスト・上村恭子

A5判・112頁(オールカラー) 定価1,760円(税込)

ISBN978-4-473-04190-6 C0026 ¥1600E

日本が国家として形成された古代、時代を牽引していたのは女性たちであった。古代の女帝(推古天皇、皇極[斉明]天皇、持統天皇、元明天皇、元正天皇、孝謙[称徳]天皇)をテーマに、ゆかりの地をイラストと写真で紹介。

### 奈良の古墳

まりこふん著

A5判・120頁(カラ-112頁) 定価1,650円(税込)

ISBN978-4-473-04043-5 C0026 ¥1500E

「古墳をゆるく楽しく愛でる」をモットーに設立された「古墳にコーフン協会」会長のまりこふん氏が、実際に奈良の古墳をめぐり、その素晴らしさについてじっくりと、わかりやすく語る。古墳の聖地・奈良の約50基を網羅。

### 実録 天誅組の変

舟久保 藍著

A5判・272頁(カラ-8頁) 定価2,530円(税込)

ISBN978-4-473-03856-2 C0021 ¥2300E

幕府の直轄領であった大和五條で決起した天誅組は諸藩の包囲を受け、約40日にわたって転戦し壊滅。しかし彼らが目指した倒幕は5年後に実現し、明治維新を迎える。「維新の魁」とも呼ばれる天誅組の実態を詳細にまとめた一冊。

### 幕末維新の師弟学

出会いが生んだ近代日本

加来耕三著

四六判・244頁 定価1,870円(税込)

ISBN978-4-473-04426-6 C0021 ¥1700E

幕末維新から明治期に活躍した人物は、どのような師に出会い、師からどのような教育を受けたのか? 残された彼らの逸話や行動から見えてくる" 師匠と弟子とのかかわり " から近代日本の歴史を探る。

新

### 幕末維新伝

今、その史実が明かされる

木村幸比古著

A5判・420頁 定価2,200円(税込)

ISBN978-4-473-04256-9 C0021 ¥2000E

幕末維新期に活躍し、その後の日本に影響を与えた吉田松陰、坂本龍馬、西郷隆盛、徳川慶喜、近藤勇などさまざまな人々の生き方を通して、彼らが目指した「維新」とは何だったのかを、幕末維新ミュージアム・靈山歴史館副館長の著者が探る一冊。

### 新島八重 ハンサムな女傑の生涯

同志社同窓会編

A5判・128頁(カラ-32頁) 定価1,320円(税込)

ISBN978-4-473-03839-5 C0021 ¥1200E

同志社大学創立者の夫・新島襄をして「ハンサム」と言わしめた八重。いつまでも会津の魂を忘れない保守性と、真っ先に洋服に身をまとい、洗礼を受ける進取性。その狭間にある八重の生涯に豊富な図版で迫る。

## 乳房の文化論

乳房文化研究会編  
四六判・328頁 定価2,090円(税込)  
ISBN978-4-473-03980-4 C0030 ¥1900E

### 電 江戸→TOKYO なりたちの教科書

一冊でつかむ東京の都市形成史

岡本哲志著  
四六判・300頁(カ-4頁) 定価1,870円(税込)  
ISBN978-4-473-04170-8 C0025 ¥1700E

20年以上の歴史をもつ乳房文化研究会で発表された研究のうち、特に人文科学の面における優れた論考12本をまとめた1冊。ヒトを育み、惹きつけ、時に惑わせてきた「乳房」に、あらゆる角度から迫る。

江戸がわかれば、東京はもっと面白い！江戸の町と現在の町の利点・難点を比較し、「プラタモリ」にも出演した都市形成史の専門家がわかりやすく解説。未来の町づくりを考えるきっかけとなる一冊。

### 電 江戸→TOKYO なりたちの教科書2

丸の内・銀座・神楽坂から東京を解剖する

岡本哲志著  
四六判・276頁(カ-4頁) 定価1,870円(税込)  
ISBN978-4-473-04239-2 C0025 ¥1700E

江戸の中心的な武家地だった丸の内と、江戸時代に町割りされた時の基本骨格を色濃く残す稀少な街・銀座、そして古い路地が保たれた神楽坂。これらの街を比較することによって、「これぞ日本の近代都市空間」という、都市の独自性を捉えやすく考察。

### 電 江戸→TOKYO なりたちの教科書3

東京の基盤をつくった「武家屋敷物語」

岡本哲志著  
四六判・324頁(カ-8頁) 定価1,870円(税込)  
ISBN978-4-473-04270-5 C0025 ¥1700E

関ヶ原の合戦を経て、家康はどのように家来に領地を与えたのかなど、時代・エリア別に武家屋敷のなりたちと変遷を詳細に追い、またその際に起こったお家騒動のドラマなども紹介。著者みずから作成した豊富な図版を多数掲載。

### 江戸→TOKYO なりたちの教科書4

東京の古層を探る パワースポット寺社巡り

岡本哲志著  
四六判・252頁(カ-4頁) 定価1,870円(税込)  
ISBN978-4-473-04360-3 C0025 ¥1700E

徳川家康が幕府の繁栄を願った江戸の都市計画が、現代においてもどう影響を与えているかを探る。東京に散らばる幾多の重要寺社の履歴を読み解くことで、江戸東京の新たな側面を描く。ビジュアル的にもわかりやすい造本。

### 電 東京「多叉路」散歩

交差点に古道の名残をさぐる

荻窪 主著  
四六判・176頁(カ-144頁) 定価1,760円(税込)  
ISBN978-4-473-04396-2 C0025 ¥1600E

東京には古道と新道が交わる特徴的な多叉路が多くある。タモリ倶楽部出演の古道研究者による辻・多叉路・追分がテーマの歴史ガイド。新しい切り口で「歴史地形散歩」をしたい方必見の書。

### 戦国おもてなし時代

信長・秀吉の接待術

金子 拓著  
四六判・192頁 定価1,760円(税込)  
ISBN978-4-473-04202-6 C0021 ¥1600E

日本人に受け継がれる「おもてなし」の精神を、「御成記」や「茶会記」、宣教師の記録、寺社の算用状、公家の日記など多様な史料から探る。「信長のお城自慢」「秀吉の華麗なる贈り物」など、天下人の接待や贈答も紹介。

北海道と名づけた男

### 松浦武四郎の生涯

史料源蔵著 解説・山本 命  
四六判・220頁 定価2,200円(税込)  
ISBN978-4-473-04278-1 C0021 ¥2000E

外交問題で緊迫した幕末期、未知の地であった北海道各地の探検を行い、数多の著作・地図を著して北方の現状を紹介した松浦武四郎(1818~88)の偉業と生涯について、北海道を代表する詩人でアイヌ文化研究家の著者が、独自の視点で描き出した一冊。

### 日本の旅人 在原業平

池田彌三郎著

四六判・196頁 定価2,200円(税込)  
ISBN978-4-473-04292-7 C0023 ¥2000E

昭和48年刊行『日本の旅人 在原業平 東下り』の復刊。在原業平の東下りを「旅人」としての観点で読み解く。博識の国文学者・池田彌三郎による『伊勢物語』の解釈も興味深い。

### 日本の旅人 西行

富士正晴著

四六判・172頁 定価2,200円(税込)  
ISBN978-4-473-04315-3 C0023 ¥2000E

昭和48年刊行『日本の旅人 西行 出家の旅』の復刊。「竹林の隠者」と称された作家・富士正晴が見つめる西行の人生と旅。錯綜する政治世界に背を向けるかにして旅する西行の後姿に、独自一人間像を展開していく。

## 日本の旅人 日蓮

紀野一義著  
四六判・192頁 定価2,200円(税込)  
ISBN978-4-473-04319-1 C0023 ¥2000E

昭和48年刊行『日本の旅人 日蓮 配流の道』の復刊。ふるさと安房をあとにして、鎌倉、佐渡、身延へと歩きつづけた日蓮の生涯。多くの人を仏教の道へと導いた宗教学者・紀野一義が日蓮の旅を追体験し、その人生を語る。

## 日本の旅人 菅江真澄

日常生活を取材した旅人  
秋元松代著  
四六判・192頁 定価2,200円(税込)  
ISBN978-4-473-04416-7 C0023 ¥2000E

昭和48年刊行『日本の旅人 菅江真澄 常民の発見』の復刊。菅江真澄は、その生涯のほとんどを旅の空に過ごし、その先々で人々の暮らしを丹念に記録した。柳田国男が「日本民俗学の開祖」と称えた菅江を、日本の民俗に取材した戯曲を著わした秋元松代が読み解く。

## 日本の旅人 高山彦九郎

寛政三奇士の一、京都をゆく  
野間光辰著  
四六判・168頁 定価2,200円(税込)  
ISBN978-4-473-04410-5 C0023 ¥2000E

昭和48年刊行『日本の旅人 高山彦九郎 京都日記』の復刊。「寛政の三奇人」の一人として知られる高山彦九郎の生涯を、「旅人」としての観点から、国文学者・野間光辰が独特の軽妙洒落な文体で読み解く。

## 「勘違い」だらけの日本文化史

八條忠基著  
四六判・176頁 定価1,760円(税込)  
ISBN978-4-473-04472-3 C0021 ¥1600E

日本文化の常識とされている事柄は、実は、現代人の勘違いや思い込みだらけ。本書では有職故実の史料をもとに、日本文化の意外な事実をひもとく。古代から近代まで、歴史上の偉人や、昔話や伝承、そして『源氏物語』をはじめとした古典文学などにまつわる「勘違い」を73話収録。

## 幻の「カフェー」時代

夜の京都のモダンズム  
斎藤 光著  
四六判・208頁(カラー16頁) 定価2,200円(税込)  
ISBN978-4-473-04411-2 C0021 ¥2000E

明治末に生まれ戦間期に全国で大流行した「カフェー」は、西洋風の飲食と女給の接客が魅力の娯楽空間。本書は京都のカフェー通史を描くことで、日本近代史の知られざる一面を明らかにする。マッチラベル他、貴重図版も多数。

新

歴史・文化

新

新

新

## 伝統芸能

### 十一代目襲名記念 写真集市川海老蔵

A4判・104頁(カラー56頁) 定価3,143円(税込)  
ISBN978-4-473-03172-3 C0074 ¥2857E

電

### 淡交新書 昭和の歌舞伎 名優列伝

石橋健一郎著  
新書判・276頁 定価1,320円(税込)  
ISBN978-4-473-04120-3 C0074 ¥1200E

### 淡交新書 僕らの歌舞伎 先取り! 新・花形世代 15人に聞く

葛西聖司著  
新書判・304頁(カラー16頁) 定価1,540円(税込)  
ISBN978-4-473-04119-7 C0076 ¥1400E

電

### 歌舞伎座の快人

1984年の團十郎、猿之助、仁左衛門、玉三郎、勘三郎  
松島奈巳著  
四六判・256頁 定価1,650円(税込)  
ISBN978-4-473-04249-1 C0074 ¥1500E

### 鼓に生きる

歌舞伎囃子方 田中佐太郎  
田中佐太郎 氷川まりこ著  
四六判・192頁(カラー16頁) 定価2,750円(税込)  
ISBN978-4-473-04275-0 C0076 ¥2500E

### 能面打ち《上・下巻》

堀 安右衛門の作品と技  
文・初代 堀 安右衛門 写真・神田佳明  
A4判変型・上製・208頁(カラー144頁) 各定価8,800円(税込)  
(上) ISBN978-4-473-01897-7 C0076 ¥8000E (下) ISBN978-4-473-01977-6 C0076 ¥8000E

### 能面を打つ

打ち方の基本と型紙  
序・観世清和 初代 堀 安右衛門著 撮影・宮野正喜  
A4判変型・上製・136頁(カラー96頁) 定価5,500円(税込)  
ISBN978-4-473-03465-6 C0076 ¥5000E

### 一歩進めて能鑑賞 演目別にみる能装束

観世喜正 正田夏子著 撮影・青木信二  
A4判・96頁(オールカラー) 定価3,520円(税込)  
ISBN978-4-473-03191-4 C0076 ¥3200E

### 一歩進めて能鑑賞 演目別にみる能装束Ⅱ

観世喜正 正田夏子著 撮影・青木信二  
A4判・104頁(オールカラー) 定価3,520円(税込)  
ISBN978-4-473-03985-9 C0076 ¥3200E

歌舞伎界待望の大型襲名を記念し、新・海老蔵の襲名公演の舞台をはじめ、新之助時代の花ある舞台姿の数々を、選りすぐりの写真でたっぷり紹介。瀬戸内寂聴・マラーホフ・利根川裕谷氏ほかがエッセイを寄稿。

歌舞伎を愛し、研究を続ける著者が、さまざまな資料から、また実際に観た印象から、数多くのエピソードを交えながら名優たちの実像にせまる。十一代目片岡仁左衛門から、六代目中村歌右衛門まで、31人の昭和の歌舞伎の名優列伝。

若手歌舞伎役者総勢15名に、芸と役、家、将来についてなどを聞いたインタビュー集(松也・梅枝・歌昇・萬太郎・巳之助・壺太郎・新悟・右近・廣太郎・種之助・米吉・廣松・隼人・児太郎・橋之助(年齢順、敬称略))。

昭和最後期、百花繚乱の輝きを放っていた歌舞伎界。本書は、大学時代(1984~1988年)に歌舞伎座に通いつめた筆者による回想録。三代目市川猿之助(現・猿翁)を軸に、全24話にて各話で一人の役者&演目を中心に取りあげる。

歌舞伎に欠くことができない音楽「歌舞伎囃子」。男子の後継者に恵まれなかった11世田中傳左衛門(人間国宝)は江戸時代から続く家の芸を愛娘・佐太郎に託す。女人禁制の歌舞伎の世界で歯を食いしばって生き、三人の息子を一流の演奏者として鍛え上げた佐太郎がその半生を振り返る。

室町の面打ち師の心と技を受け継ぐ堀安右衛門の能面を、系統別に上・下二巻に分けて詳解し、能面と能の深いつながり、また貴重な技法を伝える。さらに各巻五面の型紙を原寸で特別収録!!

観世流宗家が復曲能『筥崎』を舞うために新たに依頼された創作能《神功皇后》を中心に、堀安右衛門の近作を紹介。付録として五面の型紙(節木増 銘松風・黒式尉・神功皇后・中将・大癒見)を掲載。

観世流シテ方観世喜正師が、演能でもちいる装束をつけて、スタジオ特撮。著名な30曲の美しい装束写真とともに、演目のあらすじ、装束のみどころ、演者の工夫などを解説。能鑑賞にも役立つ知識を満載。

細部までクリアーに見える大きなスチール写真と、演能中の舞台写真、文章は「あらすじ」と「出立(装束の説明)」、演者の一言コメントの3本立て。30曲の能装束の美しさを堪能するうちに、約束事がわかってくる一冊です。



おもて

## 面からたどる能楽百一番

三浦裕子著 写真・神田佳明 能面・初代 堀 安右衛門  
A5判・240頁(カラ-120頁) 定価2,530円(税込)  
ISBN978-4-473-03197-6 C0076 ¥2300E

## 大倉源次郎の能楽談義

語り・文 大倉源次郎  
A5判・272頁(カラ-32頁) 定価1,980円(税込)  
ISBN978-4-473-04200-2 C0076 ¥1800E

鑑賞の手引き

## 能舞台の主人公たち

権藤芳一著  
A5判・280頁 定価2,200円(税込)  
ISBN978-4-473-03595-0 C0076 ¥2000E

## これならわかる、能の面白さ

林 望著 写真・森田拾史郎  
A5判・216頁 定価1,980円(税込)  
ISBN978-4-473-03326-0 C0076 ¥1800E

淡交新書

## 昭和の能楽 名人列伝

羽田 昶著  
新書判・304頁 定価1,430円(税込)  
ISBN978-4-473-04171-5 C0074 ¥1300E

淡交新書

## 僕らの能・狂言 13人に聞く! これまで・これから

金子直樹著  
新書判・296頁(カラ-16頁) 定価1,540円(税込)  
ISBN978-4-473-04236-1 C0076 ¥1400E

みかたしずか

## 味方玄 能へのいぎない

能役者が伝える能のみかた  
味方 玄著  
B5判・128頁(カラ-96頁) 定価2,750円(税込)  
ISBN978-4-473-03338-3 C0076 ¥2500E

## 能鑑賞二百一番

金子直樹著 写真・吉越 研  
A5判・248頁(カラ-40頁) 定価2,530円(税込)  
ISBN978-4-473-03523-3 C0076 ¥2300E

淡交新書

## 能鑑賞二百六十一番 現行謡曲解題

金子直樹著  
新書判・392頁 定価1,650円(税込)  
ISBN978-4-473-04248-4 C0076 ¥1500E

劇場に行こう

## 能にアクセス

井上由理子著  
A5判・144頁(カラ-64頁・2色刷32頁) 定価1,760円(税込)  
ISBN978-4-473-03129-7 C0374 ¥1600E

能を見るとき気になる能の面(おもて)。現代に蘇る室町の面打ち師・初代堀安右衛門氏の面とともに一曲ずつ丁寧に物語と見どころを重層的に紹介。ほかに類を見ない、能楽鑑賞最適のガイド本。

能を楽しむ要素は身近にたくさんあり、その歴史や文化はあらゆることに繋がっている。本書は、能をもっと知ってほしい、楽しんでほしいと、能楽大倉流小鼓方宗家がわかりやすくかつユニークな視点で語る、能や小鼓の話。

能に登場する44人の主人公(シテ中心に)の人物像をたどり、読みやすく、見識ある文章にまとめた能鑑賞を助ける異色の解説書。主人公の生き様、人間関係、時代背景などを理解することで、各演目への理解がぐんと深まります。

能をこよなく愛するリンボウ先生の指南書。曲の魅力と、自ら稽古をすることで分かった詞章の音楽性、日本語の美しさをたっぷりつづる。森田拾史郎氏のモノクロ写真が、舞姿の深い精神性を一層浮かびあがらせる。

今や伝説となりつつある能楽の昭和の名人を取り上げ、能楽において、どのような人々がどのように活躍したかを資料と実見から掘り下げて紹介。シテ方を中心に、ワキ方・狂言方・囃子方あわせて33名を人物ごとに取り上げる。

能楽師が自らの過去・現在・未来を語る。シテ方からは観世流・片山九郎右衛門と鶴澤光、宝生流・宝生和英、金春流・中村昌弘、金剛流・金剛龍謙、喜多流・友枝雄人。ワキ方からは宝生欣哉。囃子方からは笛方・杉信太郎、小鼓方・成田達志、大鼓方・安福光雄、太鼓方・観世元伯。狂言方からは大蔵流・山本則重、和泉流・野村又三郎。

京都の能楽師・味方玄による能楽鑑賞入門の書。人氣演目『松風』の舞台の表側、裏側を写真で紹介するとともに、面(おもて)、衣装、演目など細部についてもビジュアルに解説。能役者の目からわかりやすく伝える。

現行曲を網羅した念願の手引書誕生! 本書は、舞台上で演じられる機会のある曲を網羅した能鑑賞ガイド。演能機会の多い曲はたっぷり、さらに復曲能や新作能はわかりやすく簡潔に、あらずじと鑑賞のポイントを紹介。

現在上演されている現行曲と定着した復曲能・新作能を収録。あらずじ・みどころに加え、流派・登場人物・舞台となった場所など、基本情報も明記。コンパクトにして充実した内容で、鑑賞の前にも後にも役立つ。

全国の能舞台と薪能、チケットの情報を網羅し、初めて観てもわかりやすい10曲(詞章付)を推薦。「井筒」の舞台に添って能の仕組みや約束を解説。次に観たい15曲のガイドなどファンも納得の入門書。

電

伝統芸能

電

電

## 新 観世宗家能暦

友枝修・観世清和 編集 文・小野幸恵  
A5判・184頁(カラー48頁) 定価3,850円(税込)  
ISBN978-4-473-04408-2 C0074 ¥3500E

日本を代表する古典芸能・能楽の最大流儀、観世流。観世宗家に芸とともに伝承されるしきたりとは何か。本書では、観世宗家の一年を「能暦」をキーワードに、その季節にふさわしい曲、宗家の心得などを紹介。現在の能楽の根底にある不変の心を映し出した一冊。

## 新 もう一度楽しむ能

友枝真也 馬場あき子著  
四六判・256頁(カラー8頁) 定価2,420円(税込)  
ISBN978-4-473-04465-5 C0074 ¥2200E

「能楽シテ方喜多流」の友枝真也氏と、能の評論家でもある歌人馬場あき子氏が、35曲の能に描かれた男・女・神・鬼について語る手引書。本書に書かれた詞章を音読していくうちに、お能のリズムが身に付き、気持ちが入っていく。また専門用語と装束については、友枝氏が演者の立場で解説。

## 夢幻にあそぶ 能楽とはじめ

松村栄子著  
四六判・192頁 定価1,540円(税込)  
ISBN978-4-473-04314-6 C0076 ¥1400E

お能にハマって謡と仕舞の稽古まで始めてしまった芥川賞作家・松村センセの能楽体験記。「この前、お能を観ました。イシバシです」「松村さん、それ、シャッキョウだから。〈石橋〉ね」から始まったお能とのおつき合い。貴方もまずは気負わず、能楽堂へお出かけあれ。

## 狂言鑑賞二百一番

金子直樹著 写真・吉越 研  
A5判・264頁(カラー56頁) 定価2,200円(税込)  
ISBN978-4-473-03261-4 C0076 ¥2000E

現代人にも共通する普遍的な喜怒哀楽に悩み……、身につまされる人々の胸のうち。ストーリー解説と、鑑賞のポイントで構成する曲目紹介を中心に、狂言の基礎知識を盛り込んだ、深く狂言を知りたい人々に向けての一冊。

## 狂言面・鑑賞と打ち方

監修・小林 貴 写真・神田佳明 狂言面制作・岩崎久人  
A4判変型・上製・208頁(カラー144頁) 定価8,800円(税込)  
ISBN978-4-473-03144-0 C0076 ¥8000E

狂言各家および各地の神社などから狂言面の理想とする豊かな笑いと高い品格を保ちえた秀作を集成し、原寸に近いかたちで紹介。また面打ちの過程を詳細に解説し、五面の型紙(福の神・あまのつと 尼乙・ぶあくと 武愚・うらぶき 嘯吹・はんたくと 賢徳)を特別掲載。

## 和伝書

狂言・茂山千五郎家の和らい

監修・茂山千五郎家 クラブSOJA 文・宮辻政夫 写真・上杉 暎  
A5判・208頁(カラー88頁) 定価1,540円(税込)  
ISBN978-4-473-03981-1 C0076 ¥1400E

狂言界最大勢力である茂山千五郎家の「いま」と、狂言の魅力之余すところなく紹介。初めて狂言に触れようとする人のための鑑賞講座や、役者自身の言葉で紹介するお気に入りのお曲なども収録、狂言入門書としても役立つ一冊。

## 野村万蔵の 狂言へござれ

野村万蔵著  
四六判・144頁(カラー16頁) 定価1,650円(税込)  
ISBN978-4-473-04163-0 C0076 ¥1500E

狂言の人気曲13曲を演目ごとに語り口調でわかりやすく解説。各演目のあらすじや歴史、見所はもちろん、演じ手の目から見た曲の魅力や見せ場を紹介。巻末には南原清隆氏との対談や、野村万蔵家歴代の狂言についての芸談も収録。

## なにわの華 文楽へのいざない

人形遣い 桐竹勘十郎

桐竹勘十郎著 写真・ヒロセマリコ 構成・小佐田定雄  
A5判・128頁(カラー32頁) 定価2,200円(税込)  
ISBN978-4-473-03950-7 C0074 ¥2000E

三世桐竹勘十郎は師匠・吉田蓑助より女方の芸を、父・二世勘十郎より男役の芸を受け継いだ、いま最も目が離せない人形遣い。勘十郎の半世を辿りながら、躍動感あふれる舞台写真と文楽の魅力細部を細部にわたり伝える。

淡交新書

## 文楽の男 初世吉田玉男の世界

初世・吉田玉男 山川静夫著 写真・青木信二  
新書判・256頁 定価1,430円(税込)  
ISBN978-4-473-04117-3 C0074 ¥1300E

山川静夫氏と吉田玉男氏との対談のなかでつむぎだされた珠玉の芸談。ゆったりとやわらかな大阪弁で語られる芸への思いや来し方など、文楽ファンにはたまらない魅力あふれる貴重な話を、臨場感あふれる写真とともに。

淡交新書

## 文楽の女 吉田蓑助の世界

吉田蓑助 山川静夫著 写真・青木信二  
新書判・232頁 定価1,430円(税込)  
ISBN978-4-473-04116-6 C0074 ¥1300E

吉田蓑助氏の芸の魅力と、文楽の女たちの思いや、舞台でのありようなど、五十年来の友人である山川静夫氏が余すところなく描きだす。舞台を生き生きと写した図版も秀逸。文楽の女の魅力にあふれた一冊。

## 米朝置土産 一芸一談

監修・桂 米團治  
四六判・288頁 定価1,650円(税込)  
ISBN978-4-473-04079-4 C 0076 ¥1500E

## 笑わせて笑わせて 桂枝雀

上田文世著  
A5判・224頁 定価1,650円(税込)  
ISBN978-4-473-01989-9 C0074 ¥1500E

淡交新書

## 昭和の落語 名人列伝

今岡謙太郎 中川 桂 宮 信明 重藤 暁著  
新書判・328頁 定価1,430円(税込)  
ISBN978-4-473-04288-0 C0076 ¥1300E

淡交新書

## 僕らの落語 本音を語る! 噺家×噺家の対談集

広瀬和生著  
新書判・272頁 定価1,430円(税込)  
ISBN978-4-473-04128-9 C0076 ¥1300E

## 日本の伝統芸能講座 音楽

企画編集・国立劇場 監修・小島美子  
A5判・512頁(カラー16頁) 定価4,180円(税込)  
ISBN978-4-473-03489-2 C0073 ¥3800E 残部僅少

## 日本の伝統芸能講座 舞踊・演劇

企画・編集 国立劇場 監修・服部幸雄  
A5判・上製・528頁(カラー16頁) 定価4,180円(税込)  
ISBN978-4-473-03530-1 C0073 ¥3800E

## 舞うひと

草刈民代×古典芸能のトップランナーたち  
草刈民代著 写真・浅井佳代子  
A5判・208頁 定価1,980円(税込)  
ISBN978-4-473-04194-4 C0076 ¥1800E

## 英訳付き 1冊でわかる日本の古典芸能

中村雅之著 ジェフリー・ハンター訳  
四六判・192頁(カラー16頁) 定価2,090円(税込)  
ISBN978-4-473-03572-1 C0076 ¥1900E

## 美しき雅楽装束の世界

遠藤 徹著 撮影・青木信二  
A4判・96頁(オールカラー) 定価3,520円(税込)  
ISBN978-4-473-04183-8 C0076 ¥3200E

増補改訂版

## 香道蘭之園

校注・尾崎左永子 薫遊舎  
A5判・上製・468頁(カラー8頁) 定価7,150円(税込)  
ISBN978-4-473-03869-2 C3076 ¥6500E

人間国宝の落語家・桂米朝。落語での実績だけではなく、年長の芸人・各界の著名人から話を聞き出すテクニックも秀逸だった。落語界の至宝が、その円熟期に多士済々の面々と渡り合った人気対談番組を再録した対談集。

天才少年と呼ばれた頃や、小米時代の貴重な写真を豊富に収録。空前絶後、再び天才は現れない。伝説の落語家・枝雀の定本となる決定版。見るものを抱腹絶倒させた枝雀は、決して自分の芸に妥協を許さなかった。

笑いの質・噺家の立ち位置の違う上方と江戸の落語をよく知る著者のもと、激動の昭和の時代を駆け抜けた東西を代表する噺家46名を取り上げてそれぞれの生涯と落語の特徴を浮き彫りにしながら紹介。そこから、昭和の落語界の全容を見据える。

人気・実力を兼ね備えた落語家、計4組による対談集。〈桂米團治×柳家花緑〉、〈桃月庵白酒×春風亭一之輔〉、〈春風亭百楽×三遊亭兼好〉、〈柳亭こみち×三遊亭粋歌〉。普段は飄々とした落語家たちの、貴重な芸談が満載。

雅楽、声明から尺八楽、沖縄の古典音楽まで全19章をたて、各分野の研究者が執筆。能・狂言、歌舞伎など、ふだんは舞台芸術として扱われるものもここでは音楽に焦点をあて、体系的かつ総合的にまとめた画期的な一冊。

日本のあらゆる伝統芸能を集大成。雅楽、能、狂言、歌舞伎、文楽はもちろん、延年、幸若舞、沖縄の舞踊・演劇、さらに寄席芸や大道芸までを集大成した画期的な一冊。「日本芸能史年表」「重要無形文化財保持者リスト」を付録。

バレリーナとして活躍し、現在は女優として活動の場を広げている草刈民代さんが、日本舞踊や能狂言、歌舞伎など、古典芸能の第一人者の方々と語った対談集。舞い姿の写真も多数盛り込み、日本の身体芸術の「美」に迫る。

日本語で知って英語で話そう! 「能・狂言」「文楽」「歌舞伎」「雅楽」「神楽」「声明」「日本舞踊」「琉球舞踊」「寄席芸」「日本の楽器」を、初心者向けの簡潔な日本語と、対訳の英語で解説。美しい舞台写真付き。

宮内庁式部職楽部の「舞楽」で着用されている、著名な演目の装束を特別撮影し、舞台写真をまじえて掲載。それぞれの曲目、装束の解説とともに、美しい写真で後世の和服とは異なる新鮮な魅力を紹介。

江戸時代に編集された香道のバイブルを宮内庁書陵部本を底本に翻刻し、校注を加えた『香道蘭之園』(2002年刊行)をベースに、さらに校訂し、注釈をふやし、現在でも実行可能な組香であるかどうかの判断を加えて再刊行。

電

伝統芸能

電

英

竹幽文庫の香道伝書

## 香道調度図・香道籬之菊

矢野 環 岩坪 健 福田智子著

A5判・上製・488頁（カラー24頁） 定価7,150円（税込）

ISBN978-4-473-04369-6 C3076 ¥6500E

電

香道を楽しむための

## 組香入門

谷川ちぐさ著

B5判変型・200頁（カラー40頁） 定価2,200円（税込）

ISBN978-4-473-03846-3 C0076 ¥2000E

## 香道具

典雅と精緻

監修・荒川浩和 編・小池富雄 永島明子

A4判・上製・256頁（カラー156頁） 定価19,800円（税込）

ISBN978-4-473-03195-2 C0072 ¥18000E

## 香木三昧 大自然の叡智にあそぶ

山田眞裕著

A5判・上製・192頁（カラー44頁） 定価2,750円（税込）

ISBN978-4-473-04358-0 C0076 ¥2500E

## 香清話

香に聞く、香を聞く

畑 正高著

A5判・上製・224頁（カラー16頁） 定価1,980円（税込）

ISBN978-4-473-03733-6 C0076 ¥1800E

## いにしへの香り

古典にみる「にほひ」の世界

樋口百合子著

A5判・224頁 定価2,090円（税込）

ISBN978-4-473-03816-6 C0076 ¥1900E

しっかりわかる、

## 煎茶入門

監修・小川後楽

B5判・128頁（カラー96頁） 定価1,980円（税込）

ISBN978-4-473-03659-9 C0076 ¥1800E

江戸時代の香道伝書『香道籬之菊』の中から、和歌と源氏物語に依拠する組香約100種を取り上げ、組香の実践法と和歌との関わりを示す。江戸時代に使われていた香道具の挿絵が美しい『香道調度図』はカラーで収録し、全部を翻刻。

約30種類の組香を春・夏・秋・冬・無季の五つに分類して、それぞれの香の出し方と聞き方に詳細な解説を付記。香筵の進め方も写真で紹介。すでに香道を楽しんでいる方だけでなく、香道に興味のある方にもお勧めの入門書。

奈良・平安以来の文化を背景に、江戸時代に花開いた香道、そして大名婚礼調度に代表される典雅で精緻な香道具の数々。海を渡った海外コレクションを含むそれら香道具の美の極致を紹介。

香木を扱う家に生まれ、香木に囲まれて育ち、半世紀にわたり香木の仕事にかかわってきた筆者が、香木を植物学的に、その香りを理論的に説き起こし、自らの経験をまじえつつ歴史を語る。ひとりでも楽しめる「聞香」の方法も併録。

香と香道の基礎知識はもちろん、中国の古典にたずねる香の源流、平安王朝文学に見る香、桃山・江戸時代の茶書が説く茶席の香、雅な香道具の数々など、香にまつわる豊富な話題を香老舗・松榮堂の主が綴る。

古代の日本人は「香り」に鈍感であった、という定説に疑問を持った著者が、『古事記』『風土記』『日本書紀』『懐風藻』『万葉集』『続日本紀』などの古典文学に記される「香り」について考察し、その真相を解明する。

煎茶席の様子、客の心得（煎茶席に招かれた際、これだけ知っていればOKという最低限の心得を指南）、歴史、手順、使用する煎茶器など、煎茶の魅力をビジュアルでわかりやすく紹介。

## 京 都

### 新版 京都・観光文化検定試験 公式テキストブック

監修・森谷尅久 京都商工会議所編  
A5判・392頁(カラ60頁) 定価2,420円(税込)  
ISBN978-4-473-04098-5 C0026 ¥2200E

#### 一級合格者が語る 「京都検定」の楽しみ方

小林企画事務所編  
A5判・128頁 定価1,320円(税込)  
ISBN978-4-473-03376-5 C0026 ¥1200E

### さらに京都がわかる250問

小嶋一郎 読売新聞京都総局著  
A5判・168頁 定価1,430円(税込)  
ISBN978-4-473-03532-5 C0026 ¥1300E 残部僅少

### 京都 暮らしの大百科

一まつり・伝承・しきたり 12ヵ月一  
監修・梅原 猛 森谷尅久 市田ひろみ 写真・横山健蔵  
A4判変型・上製・512頁(カラ256頁) 定価12,100円(税込)  
ISBN978-4-473-01924-0 C0076 ¥11000E

祇園祭創始一一五〇年記念

### 祇園祭 温故知新 神輿と山鉦を支える人と技

監修・京都市文化市民局文化財保護課  
四六判・288頁(カラ16頁) 定価1,870円(税込)  
ISBN978-4-473-04379-5 C0039 ¥1700E

### 絵画史料が語る祇園祭

戦国期祇園祭礼の様相  
河内将芳著  
A5判・176頁(カラ48頁) 定価1,980円(税込)  
ISBN978-4-473-04037-4 C0021 ¥1800E

### 日蓮宗と戦国京都

河内将芳著  
四六判・280頁(カラ8頁) 定価1,980円(税込)  
ISBN978-4-473-03882-1 C0021 ¥1800E

宿所の変遷からみる

### 信長と京都

河内将芳著  
A5判・168頁(カラ48頁) 定価1,980円(税込)  
ISBN978-4-473-04277-4 C0021 ¥1800E

### 謎解き京都

京をめぐる100の疑問に答えませ  
読売新聞大阪本社編集局編  
四六判・320頁 定価1,760円(税込)  
ISBN978-4-473-04053-4 C0026 ¥1600E

「増補版」から6年ぶりに大幅改訂をし、「新版」として刊行。祇園祭をはじめ、近年の変更に対応し、併せて史跡・社寺や民俗行事を大幅に増補しました。また、図表を増やし、関連項目の参照頁を付すなど、利便性を向上しています。検定受験にはもちろん、京都を学ぶ入口としても最適な一冊。

京都検定の第1回1級試験合格率はわずか4・5%。本書は、6名の合格者が知識の深め方、目のつけどころを伝授。独自の学習方法や学びのコツも公開し、より深く京都を楽しむながら合格するためのヒントを提供。

『もっと京都がわかる250問』の続編。四択のクイズ形式で問題を出题し分かりやすく解説。難しい問題も、解説を読めば納得。読みやすい文章で、さらに楽しく京都にまつわる知識が増える一冊。

京都に伝わる“風習”や“しきたり”、先人の智慧を総集させた価値ある一冊。カラー写真やイラストを豊富に配置した楽しい構成で、京都府域全体の伝統行事などがよくわかる。日々の暮らしにも役立つ様々な情報を付録。

祇園祭創始1150年記念事業として開催されたレクチャーシリーズ「祇園祭 温故知新」の講義内容をもとに、神輿渡御と山鉦巡行を支える様々な人たちが山鉦の復興などこれまで語られなかった祇園祭の深層に迫る。

「歴博甲本洛中洛外図屏風」「上杉本洛中洛外図屏風」「日吉山王・祇園祭礼図屏風」の3点の絵画史料から祇園祭礼部分の拡大写真を大きく載せ、それを文献史料と照らし合わせて解説し、戦国時代の祇園祭の様相に迫る。

織田信長はなぜ日蓮宗の寺院である本能寺を宿所としていたのか。文献史学の立場から語られることの少なかった中世京都における日蓮宗の姿を詳らかにし、戦国時代の京都の実態を浮き彫りにする一冊。

信長は「京都ざらい」だった？ 公家の日記などの当時の史料を通して信長の宿所を丁寧に追うことによって、必要以上に京都と関わりを持とうとしなかった信長の姿が浮き彫りになる。

京都の歴史や伝説・社寺・習俗にまつわる謎、素朴な疑問を、「1章 歴史・史跡」「2章 神社仏閣・信仰」「3章 芸術・文化」「4章 伝説・地名」「5章 年中行事と生活文化」の5章にわけて分析し、解説する一冊。



## 最新 京都美味ガイド

本当におすすめしたいお店 275 軒

写真・文 関谷江里

A5判・112頁(カラー・80頁) 定価1,026円(税込)  
ISBN978-4-473-03739-8 C0026 ¥933E

100万人の読者がいる人気サイトを運営する著者が、全て実際に何度も足を運び、食した上で、自信をもってご紹介する275軒。コース料理の写真も豊富に掲載。「絶対にハズレなし」の京都美食案内の決定版!

## 京都 テイクアウト美味図鑑

開けたらすぐに食べられる

写真・文 関谷江里

A5判・112頁(カラー・96頁) 定価1,026円(税込)  
ISBN978-4-473-03817-3 C0026 ¥933E

『最新京都美味ガイド』に続く第2弾は、ぜったい食べたい選りすぐりのテイクアウト100選。バラエティー豊かで、どれも確実においしい。おみやげに買うのもよし、あれこれ悩まずにすむ便利な一冊。

## 京都の甘いもん

和菓子、洋菓子、甘味にデセール甘くておいしい京都のあれこれ

写真・文 関谷江里

A5判・112頁(オールカラー) 定価1,026円(税込)  
ISBN978-4-473-03855-5 C0026 ¥933E

老舗も気鋭もおり混せて、150軒の165品目+補完情報。写真満載、地図やデータも完備の、京都の新・甘いものコレクション。

## 京都 和菓子めぐり

鈴木宗康 鈴木宗博著

A5判・192頁(オールカラー) 定価1,760円(税込)  
ISBN978-4-473-03944-6 C0026 ¥1600E

四季折々の上生菓子、伝統の御用菓子、素朴な門前菓子やおやつとして楽しめるお饅頭など、色とりどりの京都の和菓子が大集合。菓子舗別に代表名菓を新たに撮影し、最新の情報、MAPとともに80軒の老舗を紹介します。

## 京都人のいつものお昼

柏井 壽著

四六判・112頁(オールカラー) 定価1,100円(税込)  
ISBN978-4-473-04242-2 C0026 ¥1000E

もう一度読みたい

## 京 花背 美山荘の摘草料理

中東吉次著

四六判・288頁(カラー・16頁) 定価1,760円(税込)  
ISBN978-4-473-04273-6 C2077 ¥1600E

町の中心にありながら、オムライスがワンコインで食べられるお店や、京都人がふだん使っている町の食堂を中心に、安くて美味しくて、行列しなくてもいい、そんなお店を52件収録。また、ゆっくり時間をとってのしみたい名店や、テイクアウトできるお弁当などもあわせてご紹介。

山深い京都・花背の里にたたずむ「美山荘」。野山に分け入り草を摘み、料理する日々。その幸せを美山荘前店主が語る。80種の草木や山菜への想いとその調理法を、詩情あふれる文章で綴った『京花背 摘草料理』を復刻。

## 新 京都 喫茶店クロニクル

古都に薫るコーヒーの系譜

田中慶一著

四六判・240頁(カラー・32頁) 定価2,200円(税込)  
ISBN978-4-473-04439-6 C0095 ¥2000E

長年に亘り関西一円のコーヒー店を取材してきた著者が紡ぐ、京都の喫茶店の総論ともいえる一書。独自の喫茶文化を形成してきた京都に受け継がれてきた空間や技術、語るべき情熱や努力、また惜しまれつつも閉店した喫茶店の記憶も含め、「歴史」を軸に、京都のコーヒーの系譜を明らかにする。

## 京都旅行手帳 II

淡交社編集局編

B6判変型・120頁(オール刷) 定価990円(税込)  
ISBN978-4-473-04245-3 C0026 ¥900E

旅の途中で発見した美味しいお菓子、かわいい雑貨屋さんやお店の感想など、お気に入りを書き込んで、自分だけの京都地図がつくれる手帳。電車の切符やレシートも思い出と一緒にしまえる。ビニールカバー付き。

## 京都・魔界への招待

蔵田敏明著

A5判・224頁 定価1,650円(税込)  
ISBN978-4-473-03591-2 C0026 ¥1500E

京都は都であったがゆえに、政争や戦がたえず、人々の哀しみや怨みが降り積もる街でもあった。そしてそこからさまざまな物語が生まれている。そのような暗く華やかな京都の魅力を知る一冊。

## 京都怪談巡礼

堤 邦彦著

A5判・208頁 定価1,760円(税込)  
ISBN978-4-473-04320-7 C0026 ¥1600E

「今から約250年前、鴨川にのっぺらぼうが現れた!」「粟田口での別れ、思いあまった僧は恋人の生首を……」知られざる「京都怪談」をたっぷり味わいつくす一冊。近世日本文学を研究する著者が、とっておきの京都怪談を紹介。



## 京の祭と行事 365 日

写真・星野佑佳 淡交社編集部編  
四六判・336頁(オールカラー) 定価1,980円(税込)  
ISBN978-4-473-04223-1 C0026 ¥1800E

## 右手をご覧くださいませ

バスガイドとめぐる京の旅  
監修・ヤサカ観光バス株式会社  
四六判・264頁 定価1,320円(税込)  
ISBN978-4-473-04000-8 C0026 ¥1200E

## 京都歩きの愉しみ

歴史の舞台はここだ!  
川端洋之著  
四六判・240頁 定価1,760円(税込)  
ISBN978-4-473-03444-1 C0026 ¥1600E

## イラストで学ぶ京都の文化財

淡交社編集部編  
A5判・208頁 定価1,980円(税込)  
ISBN978-4-473-03470-0 C0070 ¥1800E

## 京都の「違和感」

不動産鑑定士の京都体験  
杉本幸雄著  
四六判・256頁 定価1,650円(税込)  
ISBN978-4-473-04262-0 C0026 ¥1500E

## 京都案内の極意

杉原利朗著  
A5判・160頁 定価1,760円(税込)  
ISBN978-4-473-04267-5 C0026 ¥1600E

## 36 時間 わたしの京都観光

12 通りの 1 泊 2 日  
淡交社編集部編  
A5判・224頁(オールカラー) 定価1,980円(税込)  
ISBN978-4-473-04291-0 C0026 ¥1800E

## ショート・ショート・キョート

おおえさき著  
A5判・176頁 定価1,100円(税込)  
ISBN978-4-473-04380-1 C0026 ¥1000E

## 京都派の遺伝子

15人の海外クリエイター  
エバレット・ケネディ・ブラウン著  
四六判・208頁 定価2,200円(税込)  
ISBN978-4-473-04419-8 C0070 ¥2000E

## The Alluring World of Maiko and Geiko

(訳:舞妓と芸妓 魅惑の世界)  
Judith Clancy著  
B5判変型・104頁(オールカラー) 定価1,320円(税込)  
ISBN978-4-473-04059-6 C0026 ¥1200E

京都の祭と行事を一年の流れに沿ってピックアップし、その基本情報を紹介するガイド。各月の冒頭には便利なイベントカレンダーを掲載。行きたいと思ったその日の年中行事が簡単に調べられる便利な一冊。

「まるでバスに乗って観光しているよう」と好評をいただいている本書。京都市内の名所案内はもちろん、「そうだったのか」とひざを打つトリビアや感動秘話など、ガイドさんにもつかわるお話も満載です。

京都の歴史的事件や伝説、物語、人物ゆかりの現場へ案内し、秘められた歴史の謎や不思議を紹介。「それは初耳!」というエピソードも加え、写真と地図、データ等を入れて構成、現地探訪の助けに。

文化財を鑑賞するときに知っているのと役に立つ基礎知識を、わかりやすいイラストとともに学べる文化財鑑賞ガイド。社寺文化財を中心に、建築・庭園・美術・工芸など文化財の基礎知識を簡潔な文章で解説。主要文化財一覧等の資料も収録。

東京在住の不動産鑑定士という独自の視点から、地図や図版・イラストを用いて京都の地理や街の特徴を分析。祇園祭や花街の文化を歴史から紐解いたり、日常的な京都の風景を地勢から読み解き、観光客しか感じない京都の不思議な当たり前を明らかにする一書。

「どうやって京都を案内すれば?」と悩む人へ、現役トップ通訳ガイドの著者が極意を伝授する指南書。外国人の「なぜ?」「どうして?」のシャワーを浴びてきた著者のガイドディングは、外国人だけでなく日本人をも満足させること請け合い。※本書は日本語表記のみ

各界で活躍する著名人を旅人に立て、1泊2日「36時間」の旅として興味のあるテーマで京都を旅してもらい、巡った場所やルートなど、観光バスの行かない私的な京都旅を紹介。グルメ、買い物、アート、史跡、カフェ、人など、12人の「通」な旅人が出会った約120件を掲載。

京都の日常から感じる小さな哲学をぎゅっとつめこんだ、くすっと笑えて、ちょびり沁みるショートショート作品集。京都で暮らすキャラクターの日常を描いた本編のほかに、読み切りマンガ、おさんぽレボを収録。

日本文化研究者・写真家として活躍する京都在住アメリカ人の著者が、京都に暮らす外国人を訪ね、その活動を写真で映し出す。京都を「文化のメッカ」と捉え、外からの目線で「日本人の知らない京都」の姿を語る。

京都の花街の現在の姿を、写真と五花街の関係者へのインタビューを通して英文で紹介。美しさについての東西文化の違いなど、日本的な美についても考察。外国人向けに京都の花街をわかりやすく伝える一冊。

電

電

京  
都

電

電

新

英  
電

## 電 京都花街 ファッションの美と心

文・写真 相原恭子  
A5判・128頁(カラ-80頁) 定価1,650円(税込)  
ISBN978-4-473-03750-3 C0026 ¥1500E

## 京都花街 舞妓と芸妓のうちあけ話

芸・美・遊・恋・文学 うちの奥座敷へようこそ

相原恭子著  
四六判・176頁 定価1,540円(税込)  
ISBN978-4-473-03800-5 C0026 ¥1400E

## 京響と仲間たち

京都市交響楽団ガイドブック

淡交社編集局編  
A5判・98頁(カラ-66頁) 定価1,650円(税込)  
ISBN978-4-473-04186-9 C0073 ¥1500E

華やかな芸妓・舞妓を彩る工芸品の数々。舞妓の髪結いから芸妓の鬘、かんざしやきものなど、美しい工芸品とともにある花街の姿を、様々なエピソードと写真を交えてご紹介。

「一見さんお断り」というお店が少なくなった京都において、今も厳密に「一見さんお断り」なのが京都のお茶屋さん。芸妓さんや舞妓さんがふだんのように過ごしているのか、京都の花街の姿をその歴史と共にご紹介。

日本で唯一自治体直営のオーケストラとして1956年に設立された京都市交響楽団。本書は、岸田繁氏のエッセイ、若手人気小説家・武田綾乃氏のルポ小説、三人の常任指揮者による鼎談、楽団員の声などを通して京響の魅力にせまる。

## 京都を愉しむ

京都を愉しむ

### 京都で見つけるとっておきの紅葉

淡交社編集局編 写真・水野克比古  
A5判・128頁(カラ-80頁) 定価1,540円(税込)  
ISBN978-4-473-03889-0 C0026 ¥1400E

京都ほど日本の秋の美しさを感じられるところはないでしょう。名所といわれるところはどこも人でいっぱいですが、そのほかにも思わず見とれてしまう紅葉はたくさんあります。京都に住んでいる人も納得の紅葉情報が満載です。

京都を愉しむ

### また会いたくなる京の桜

淡交社編集局編 写真・水野克比古  
A5判・128頁(カラ-112頁) 定価1,540円(税込)  
ISBN978-4-473-03939-2 C0026 ¥1400E

桜が花開くのはほんの数日。その数日のために桜は一年かけて力をたくわえます。だからこそ大切にしたい桜との出会い。花の季節でなくても、頁を開けば京の桜とじっくり向き合うことができます。

京都を愉しむ

### 歴史でめぐる 洛中洛外<sup>上</sup> 上京・下京を中心に

井上満郎著 写真・中田 昭  
A5判・128頁(オールカラー) 定価1,760円(税込)  
ISBN978-4-473-04166-1 C0026 ¥1600E

京都市歴史資料館館長・京都検定委員会委員である井上満郎氏が、歴史をキーワードに分かりやすく京都を案内。上・中・下の三巻で刊行。上巻では、上京・下京の市街地を中心にその周辺も案内。四季の写真が彩りを添える。

京都を愉しむ

### 歴史でめぐる 洛中洛外<sup>中</sup> 洛北・洛西

井上満郎著 写真・中田 昭  
A5判・116頁(オールカラー) 定価1,760円(税込)  
ISBN978-4-473-04173-9 C0026 ¥1600E

平安遷都以来、歴史を紡いできた京都。日本の中心であったがゆえに災害や戦乱が絶えず、意外にも古い建造物は市街地にはなく、郊外に多く残っている。中巻では洛北・洛西の史跡を紹介。嵐山嵯峨野・大原・高雄・鞍馬などで、悠久の歴史を偲ぶ。

京都を愉しむ

### 歴史でめぐる 洛中洛外<sup>下</sup> 洛東・洛南

井上満郎著 写真・中田 昭  
A5判・120頁(オールカラー) 定価1,760円(税込)  
ISBN978-4-473-04182-1 C0026 ¥1600E

下巻では洛東・洛南の史跡を紹介。東山や伏見といった観光地をはじめ、鳥羽・宇治などをめぐる。著者ならではの、美しいだけではない秘められた歴史を解き明かしながらめぐってきた洛中洛外の旅。全三巻完結。

京都を愉しむ

### 幕末のその日、京で何が起こったのか

木村武仁著  
A5判・128頁(オールカラー) 定価1,650円(税込)  
ISBN978-4-473-04228-6 C0021 ¥1500E

わずかに数年の間に目まぐるしく歴史が動いた激動の幕末。坂本龍馬や西郷隆盛、新選組の隊士らが命をかけて京都の町を奔走した。当時の京都で起こり、その後の日本の命運をも左右した10大事件を、詳しく、わかりやすく紹介。

京都を愉しむ 「京都一周トレイル」で、東山・北山・西山を歩く  
**京の絶景と名所旧跡めぐり**

監修・京都府山岳連盟  
 A5判・128頁(カラー80頁) 定価1,760円(税込)  
 ISBN978-4-473-03947-7 C0026 ¥1600E

京都を愉しむ  
**菅原道真の史跡をめぐる**

五島邦治著  
 A5判・128頁(カラー112頁) 定価1,760円(税込)  
 ISBN978-4-473-04282-8 C0026 ¥1600E

京都を愉しむ  
**京都 琳派をめぐる旅**

淡交社編集局編  
 A5判・128頁(カラー64頁) 定価1,760円(税込)  
 ISBN978-4-473-04020-6 C0026 ¥1600E

京都を愉しむ  
**もっと知りたい京野菜**

上田耕司著  
 A5判・112頁(カラー96頁) 定価1,540円(税込)  
 ISBN978-4-473-03967-5 C0026 ¥1400E

京都を愉しむ  
**ほっこりやのおばんざい**

松本美智代著  
 A5判・112頁(カラー96頁) 定価1,540円(税込)  
 ISBN978-4-473-04056-5 C0026 ¥1400E

京都を愉しむ  
**京都、なじみのカウンターで**

太田和彦著  
 A5判・128頁(カラー32頁) 定価1,650円(税込)  
 ISBN978-4-473-04028-2 C0026 ¥1500E

京都を愉しむ  
**夏の京都、いただきます。**

柏井 壽著  
 A5判・128頁(オールカラー) 定価1,650円(税込)  
 ISBN978-4-473-04026-8 C0026 ¥1500E

京都を愉しむ  
**歴史でめぐる伏見の旅**

「THE 伏見」編集部編  
 A5判・132頁(カラー114頁) 定価1,650円(税込)  
 ISBN978-4-473-04042-8 C0026 ¥1500E

京都を愉しむ  
**走ろう! 京都** 歴史と風・水を感じる厳選14コース

監修・京都光華ランニングクラブ  
 A5判・112頁(カラー80頁) 定価1,650円(税込)  
 ISBN978-4-473-04180-7 C0026 ¥1500E

京都を愉しむ いにしえに想いをはせる  
**京へと続く街道あるき**

竹内康之著  
 A5判・128頁(オールカラー) 定価1,760円(税込)  
 ISBN978-4-473-04244-6 C0026 ¥1600E

山に囲まれた京都には、数々の名所旧跡が点在している。京都ならではの名所旧跡めぐりと、「東山三十六峰」をはじめとする山歩きを結びつけて京都を楽しむガイド本。安心・安全な18コース設定はコースマップ、アドバイス付き。

京都市内には菅公・菅原道真ゆかりのスポットが多く、加えて、菅公を慕う人々によって作られた「天満宮」も点在している。1000年を経てなお崇敬を受け続ける菅公ゆかりの京都のスポットを、生涯や天神信仰の発生と展開などをまじえながら紹介。

本阿弥光悦や俵屋宗達が生み出し、尾形光琳・乾山兄弟を中心に京都で発展した琳派は後に日本文化の一大潮流となった。本書では、京都に残る琳派所縁の地を案内すると共に、現代の京都に息づく琳派の薫りを紹介する。

京都・錦の八百屋「かね松」主人が34種類の京野菜について、それぞれの魅力、レシピ、買い方・扱い方のコツを紹介。また、京野菜のユニークな形や鮮やかな色合いなど、四季折々の姿を目でも楽しめる一冊。

京都先斗町にたたずむ“ほっこりや”はおばんざいとおでんのお店。おばんざいとは日常の家庭料理のこと。ひと味もふた味もちがうポテサラをはじめ、おどろきレシピの肉じゃがなど、ほっこりやの味の秘密を大公開。

居酒屋のカウンターにはドラマがある。さすらいの居酒屋評論家・太田和彦が京都の名居酒屋で出会った美酒・美味を臨場感たっぷりに描いた名エッセイ。

夏の京都は美味しいものであふれています。鮎や鱧、旬の京野菜をはじめ、夏だからこそ食べたい辛いものやスタミナ料理、ひんやり冷たいお菓子まで、夏の京の美味を、生粋の京都人である著者が厳選して約50軒紹介。

伏見の町を時代ごとにめぐり、「桃山」「深草」「稲荷」「鳥羽」「醍醐」「淀」エリアの歴史や文化を通して、よく知られる場所のほか、今まであまり語られてこなかったスポットを含め、数々の史跡を紹介。

地形や自然環境を生かし、初心者から中級者までが風景を楽しみながら安全に走れる京都ならではのランニングコース14コースを紹介。名所・旧跡など立寄りポイントをマップ上に表すことで、ガイドマップとしての機能も充実。

江戸時代から昭和時代初期の風情を残す隠れた名所・旧跡に寄り道したり、旧宿場町の名物を楽しめる、京都を起点とする街道全14コース(1日で歩ききれぬ距離のみ)をわかりやすいイラストマップとガイドでナビゲート。

電 京都を愉しむ

電

電

京都を愉しむ

## ここが京都のパワースポット

南 尋公 林 和清著

A5判・112頁(カラ-96頁) 定価1,650円(税込)

ISBN978-4-473-03922-4 C0026 ¥1500E

京都には、さまざまなエネルギー(気)が満ちあふれるパワースポットがたくさんあります。易学・運命学研究家の著者が実際に訪れ、パワーを感じた場所を、その土地の持つパワーの種類と併せてピンポイントでお教えます。

## 新撰 京の魅力

新撰 京の魅力

### 京都・異界をたずねて

文・蔵田敏明 写真・角野康夫

A5判・112頁(カラ-64頁) 定価1,650円(税込)

ISBN978-4-473-01741-3 C0326 ¥1500E

異界とは、常識では考えられない、何モノかの、不思議で強烈な力がはたらく聖域につながる場所。千年の都、京都に今ものこる50カ所の異界めぐりは、歴史に生きた人々の真実の心を探る旅となる。

新撰 京の魅力

### 新選組、京をゆく

文・木村幸比古 写真・三村博史

A5判・128頁(カラ-64頁) 定価1,650円(税込)

ISBN978-4-473-01819-9 C0326 ¥1500E

池田屋、壬生の八木邸、蛤御門、島原、御所など、京都を舞台に繰り広げられた新選組の死闘の数々を追う。史跡の写真や資料も多数掲載。誠の道をつらぬいた新選組の足跡が一目でわかる史跡地図と年表も付く一冊。

新撰 京の魅力

### 陰陽道と平安京 安倍晴明の世界

文・川合章子 写真・横山健蔵

A5判・128頁(カラ-64頁) 定価1,650円(税込)

ISBN978-4-473-03116-7 C0326 ¥1500E

桓武天皇が作った都・平安京に込められた意味とは? 陰陽師の眼から平安京を見つめなおし、鬼門、神門と方位等の関係をイラストや図を使って解説。安倍晴明と陰陽道の史跡を徹底ガイドする平安京探訪の決定版。

## 京都 12 か月

京都 12 か月

### 電 1月の京都

淡交社編集部編

A5判・128頁(オールカラー) 定価1,650円(税込)

ISBN978-4-473-04113-5 C0026 ¥1500E

1月といえば「年始めの行事」の数々。初詣だけじゃない、京都ならではの伝統行事が勢揃いです。蠟梅や水仙が香る京都へ来たら、仏像や庭園を見て、フグやかぶに舌鼓を打ち、花びら餅を買って帰りましょう。

京都 12 か月

### 電 2月の京都

淡交社編集部編

A5判・128頁(オールカラー) 定価1,650円(税込)

ISBN978-4-473-04114-2 C0026 ¥1500E

2月といえば「節分祭」。古来旧年の厄を祓う大切な伝統行事です。梅や万作に春の訪れを感じる京都へ来たら、仏像や庭園を見て、鴨や壬生菜に舌鼓を打ち、うぐいす餅を買って帰りましょう。

京都 12 か月

### 電 3月の京都

淡交社編集部編

A5判・128頁(オールカラー) 定価1,650円(税込)

ISBN978-4-473-04115-9 C0026 ¥1500E

3月といえば上巳の節句を彩る「ひな祭り」。京都でしか体験できないひな祭りも多数あります。椿と桃の花が見事な京都へ来たら、仏像や庭園を見て、赤貝や山菜に舌鼓を打ち、ひちぎりを買って帰りましょう。

京都 12 か月

### 電 4月の京都

淡交社編集部編

A5判・128頁(オールカラー) 定価1,650円(税込)

ISBN978-4-473-04104-3 C0026 ¥1500E

4月といえば「桜花祭」と「やすらい祭」。平野神社や哲学の道など、古都を彩る桜の名所が勢揃いです。桜尽くしの京都へ来たら、仏像や庭園を見て、桜鯛やたけのこに舌鼓を打ち、桜餅を買って帰りましょう。

京都 12 か月

## 5月の京都

淡交社編集部編

A5判・128頁(オールカラー) 定価1,650円(税込)  
ISBN978-4-473-04105-0 C0026 ¥1500E

5月といえば「葵祭」。<sup>あひばり</sup>流鏝馬神事や競馬など、葵祭当日に向けて行われる風流な諸行事も見所です。ツツジや杜若が初夏を告げる京都へ来たら、仏像や庭園を見て、鮎やサツキマスに舌鼓を打ち、柏餅を買って帰りましょう。

電

京都 12 か月

## 6月の京都

淡交社編集部編

A5判・128頁(オールカラー) 定価1,650円(税込)  
ISBN978-4-473-04106-7 C0026 ¥1500E

6月といえば宇治の「あがた祭」と「大幣神事」。<sup>たいへい</sup>長雨が茶葉を濡らす季節、宇治川の鶴飼も見所です。きらめく紫陽花に彩られた京都へ来たら、仏像や庭園を見て、穴子やじゅんさいに舌鼓を打ち、水無月を買って帰りましょう。

電

京都 12 か月

## 7月の京都

淡交社編集部編

A5判・128頁(オールカラー) 定価1,650円(税込)  
ISBN978-4-473-04107-4 C0026 ¥1500E

7月といえば「祇園祭」。ひと月かけて行われる祇園祭は、山鉦巡行だけじゃありません。蓮や桔梗が瑞々しい京都へ来たら、仏像や庭園を見て、ハモや賀茂なすに舌鼓を打ち、祇園祭ゆかりの和菓子を買って帰りましょう。

電

京都 12 か月

## 8月の京都

淡交社編集部編

A5判・128頁(オールカラー) 定価1,650円(税込)  
ISBN978-4-473-04108-1 C0026 ¥1500E

8月といえばお盆行事と「五山送り火」。一般に「大文字」と呼ばれる送り火を詳しく紹介します。百日紅が鮮やかな京都へ来たら、仏像や庭園を見て、ウナギや万願寺とうがらしに舌鼓を打ち、夏の涼菓を買って帰りましょう。

電

京都 12 か月

## 9月の京都

淡交社編集部編

A5判・128頁(オールカラー) 定価1,650円(税込)  
ISBN978-4-473-04109-8 C0026 ¥1500E

9月といえば五節句の一つ「重陽」にまつわる諸行事。中でもユニークな八咫鳥伝説に因んだ烏相撲は必見です。彼岸花が咲き乱れる京都へ来たら、仏像や庭園を見て、サンマや落ち鮎に舌鼓を打ち、着せ綿を買って帰りましょう。

電

京都 12 か月

## 10月の京都

淡交社編集部編

A5判・128頁(オールカラー) 定価1,650円(税込)  
ISBN978-4-473-04110-4 C0026 ¥1500E

10月といえば「時代祭」。時代行列が都大路を華麗優美に進みます。秋の日差しに金木犀や秋明菊が輝く京都へ来たら、仏像や庭園を見て、松茸やサバに舌鼓を打ち、栗きんとんを買って帰りましょう。

電

京都 12 か月

## 11月の京都

淡交社編集部編

A5判・128頁(オールカラー) 定価1,650円(税込)  
ISBN978-4-473-04111-1 C0026 ¥1500E

11月といえば「火焚祭」。秋の実りに感謝し、人々の無病息災を願います。銀杏が街を黄金色に染める京都へ来たら、仏像や庭園を見て、グジ(甘鯛)や九条ねぎに舌鼓を打ち、亥の子餅を買って帰りましょう。

電

京都 12 か月

## 12月の京都

淡交社編集部編

A5判・128頁(オールカラー) 定価1,650円(税込)  
ISBN978-4-473-04112-8 C0026 ¥1500E

12月といえば「山科義士まつり」。改めて忠臣蔵の流れがわかる見所満載の祭です。凜とした空気に包まれた竹林が見事な京都へ来たら、仏像や庭園を見て、かしわ(鶏肉)や海老芋に舌鼓を打ち、雪餅を買って帰りましょう。

電



## 奈良を愉しむ

奈良を愉しむ

### 奈良大和路の紅葉

写真・桑原英文 案内・倉橋みどり  
A5判・112頁(カラ-96頁) 定価1,760円(税込)  
ISBN978-4-473-03968-2 C0026 ¥1600E

『万葉集』『小倉百人一首』にも詠われる名所からかくれスポットまで、奈良県全域の紅葉の見どころ約60ヶ所を紹介。奈良ゆかりの作家・学者・宗教者によるエッセイと解説を織り交ぜて、歴史に彩られた「もみじ」を案内します。

奈良を愉しむ

### 奈良大和路 茶の湯逍遙

神津朝夫著  
A5判・112頁(カラ-48頁) 定価1,760円(税込)  
ISBN978-4-473-03984-2 C0026 ¥1600E

奈良市および奈良県内の茶の湯の史跡を奈良時代から現代まで歴史順に案内。ゆかりのある茶人や茶道具、エピソードについて最新の情報とともに解説します。茶道史上、重要な歴史を持つ奈良の茶の湯文化がわかる一冊。

奈良を愉しむ

### 奈良大和路の桜

写真・案内 桑原英文 文・田中利典  
A5判・112頁(カラ-96頁) 定価1,760円(税込)  
ISBN978-4-473-03995-8 C0026 ¥1600E

神社や寺院の境内にある名木、歴史ある地にひっそりと佇む一本桜、吉野山の千本桜等、奈良に点在する桜の名所を奈良在住の写真家の写真で紹介。神職・僧侶・植物学者・歌人の随筆も読み応えの大人のための良質の奈良ガイド。

奈良を愉しむ

### 奈良 四季の花めぐり

エッセイ・道浦母都子 写真・桑原英文  
A5判・112頁(カラ-96頁) 定価1,760円(税込)  
ISBN978-4-473-04081-7 C0026 ¥1600E

奈良の四季は、華やかでありながらどこかしっとりとした落ち着きが感じられる。古社寺の花々、里や路傍にひっそりと咲く花。有名な花名所から地元の人だけが知る花の散歩道まで、美しい写真とともにくまなくご紹介。

奈良を愉しむ

### 大和のたからもの

岡本彰夫著 写真・桂 修平  
A5判・128頁(オールカラー) 定価1,760円(税込)  
ISBN978-4-473-04080-0 C0076 ¥1600E

永年、春日大社の権宮司を勤め、奈良の古文化への深い造詣をもち、大学でも教鞭をとる著者が、奈良ゆかりの美術工芸を近世・近現代の項目中心に40件厳選。美しい写真とともに見て、読んで、奈良の奥深さを味わう一冊。

奈良を愉しむ

### おとなの奈良 心を澄ます旅

写真・堀内昭彦 文・堀内みさ  
A5判・112頁(カラ-96頁) 定価1,760円(税込)  
ISBN978-4-473-04044-2 C0026 ¥1600E

奈良は豊かな自然に恵まれていることから、いにしえからの清浄で靈験あらたかな地も多い。本書はその魅力を、それぞれの場所の空気感を表現した美しい写真と基本ガイドで紹介。奈良の奥深い魅力を味わう旅へといざなう。

奈良を愉しむ

### 奈良の朝歩き、宵遊び

倉橋みどり著  
A5判・112頁(カラ-96頁) 定価1,650円(税込)  
ISBN978-4-473-04118-0 C0026 ¥1500E

奈良の朝の散策のすずめや夕景・夜景の楽しみなどのようにいつでも出かけられる場所をはじめ、季節、日時を限定して行われている行事も紹介。幅のある観光・散策で、より深く奈良を味わいたい人へ贈る案内書。

奈良を愉しむ

### おとなの奈良 絶景を旅する

写真・堀内昭彦 文・堀内みさ  
A5判・112頁(オールカラー) 定価1,760円(税込)  
ISBN978-4-473-04100-5 C0026 ¥1600E

奈良の風景は、ごく自然な景色の中に幾層にも積み重なる文化や歴史的背景を内包しているところが魅力の一つ。風光明媚というだけでなく、奥深い奈良の歴史を瞬時に体感できる場所を取り上げ、美しい写真と基本情報を伝える。

奈良を愉しむ

### 弘法大師空海が歩いた奈良

文・中村秀樹 写真・中村恵理子  
A5判・112頁(カラ-80頁) 定価1,760円(税込)  
ISBN978-4-473-04103-6 C0026 ¥1600E

弘法大師信仰は時を超えて語り継がれ、日本人の心に深く根付いている。奈良もまた仏教と出会い、空海が研鑽と修行を重ねた地として関係が深い場所。本書は弘法大師ゆかりの地を、史実・伝承を交えて紹介する。



## 旅

## 野生めぐり

列島神話の源流に触れる 12 の旅

石倉敏明 田附 勝著

四六判・260頁(カラ-84頁) 定価2,200円(税込)

ISBN978-4-473-04045-9 C0095 ¥2000E 残部僅少

## 駅弁女子

日本全国旅して食べて

なかだえり著

A5判・128頁(カラ-80頁) 定価1,430円(税込)

ISBN978-4-473-03870-8 C0076 ¥1300E

大和路のとおき おき トレッキングコース 18

## いにしえをめぐる 奈良の山歩き里あるき

竹内康之著

A5判・128頁(カラ-80頁) 定価1,760円(税込)

ISBN978-4-473-04025-1 C0026 ¥1600E

関東週末旅

## 御朱印トレッキング

監修・公益社団法人 東京都山岳連盟

A5判・128頁(カラ-96頁) 定価1,760円(税込)

ISBN978-4-473-04207-1 C0026 ¥1600E

湖北・湖東・湖南・湖西をめぐる山々

## 「琵琶湖」の絶景を望む 近江の山歩き 16 選

竹内康之著

A5判・112頁(カラ-80頁) 定価1,760円(税込)

ISBN978-4-473-04088-6 C0026 ¥1600E

日本各地の聖地・民俗を、気鋭の人類学者と写真家が旅した記録。秩父・青梅に広がるオオカミ信仰の山、宮城県を中心に伝わる土の仮面「カマガミ」などを訪ねた道行きを、二人の想像力に満ちた対話と、論考・写真で追体験する。

約100点の駅弁をイラストと軽妙なコメントで紹介。みんな大好き駅弁から、ご当地駅弁、ユニークパッケージの駅弁、電車型駅弁、駅弁女子グッズ、ちょっとマニアックな駅弁の注文の仕方・受け取り方等々。駅弁と旅の話題満載。

奈良大和路の趣ある風景や名所旧跡を、山歩き里あるきしながらたずねる京阪神から日帰りで楽しめる奈良盆地周辺の超初心者から中級者向けの全18コースを紹介。歩くからこそ見えてくる奈良の魅力満載のガイド書。

コースマップなどの登山情報まで載った御朱印ガイドブック。【掲載12件：東京/高尾山(城山)・御岳山、神奈川/大山・鎌倉、埼玉/子の権現・宝登山、千葉/鋸山、群馬/妙義山、茨城/筑波山・加波山、山梨/身延山・富士山】

「絶景」「自然」「歴史」の三拍子揃った関西の山歩きの本場「近江」のコースを紹介。滋賀の盟峰・伊吹山、信仰の山、歴史を感じさせる山城をたずねるコースなど魅力的なコース設定で、湖国・滋賀の山歩きを提案。

電

旅

## 小説・随筆・文芸

## 平和のために、みんな一緒

千 玄室著

四六判・上製・240頁 定価 1,980円(税込)  
ISBN978-4-473-03893-7 C0095 ¥1800E

卒寿を迎えてなお、世界を駆けめぐり大活躍中の裏千家十五代家元・千玄室大宗匠が、自らの若き日を振り返るとともに、日本人が本来の心を取り戻し、次代へ伝える大切さなど、祖国日本への熱い想いを綴る。

## 生かされている喜び

千 玄室著

四六判・上製・224頁 定価 1,760円(税込)  
ISBN978-4-473-03334-5 C0076 ¥1600E

1969年に刊行された、『茶に生きる心』の復刻版。当時46歳の鵬雲斎大宗匠が15代裏千家家元の立場からよりよき茶道への道しるべとしての心と生き方を、自身の真情と情熱を込めてあらわされた、茶道の真髄を伝える一冊。

## 千玄室対談集 国を想う

京都、日本、そして世界へ

千 玄室編

四六判・上製・336頁 定価 1,980円(税込)  
ISBN978-4-473-03273-7 C0070 ¥1800E

「私の中の京都」をはじめとする三つのテーマをもとに、村田純一、森光子、瀬戸内寂聴、緒方貞子など多彩なゲスト20名を迎えて日本のあるべき姿を語り合う、世界平和を希求して茶道行脚を続ける鵬雲斎大宗匠の対談集。

## 千玄室対談集 道を拓く

ひとすじの道に生きる

千 玄室編

四六判・上製・356頁 定価 1,980円(税込)  
ISBN978-4-473-03307-9 C0070 ¥1800E

「わが人生のとき」をはじめとする三章で構成。片岡仁左衛門、井上八千代、坂田藤十郎、池坊由紀、伊達公子、平山郁夫、津本陽氏ら各界からの21名のゲストが、鵬雲斎大宗匠との対談の中で自らの人生を振り返る。

## 京都あちこち独り言ち

千 宗室著

四六判・上製・212頁(カラー20頁) 定価 1,760円(税込)  
ISBN978-4-473-03598-1 C0095 ¥1600E

裏千家家元として、また京都を代表する文化人として多忙な日々を送る著者のエッセイ集。季節感を大切に茶人の眼と感覚を通して、「わが街」京都や、旅、日々の暮らし、世相などについて、時にすどく時にユーモラスに筆を進める。

## 小川日記

一某月某日一

千 宗之著

四六判・208頁 定価 1,650円(税込)  
ISBN978-4-473-01606-5 C0095 ¥1500E 残部僅少

茶道裏千家は、京都の上京区、“小川通り”に面してある。裏千家の若宗匠として公務に東奔西走する中で、季節の移ろいを豊かな感性で鋭くとらえ身近な生活を綴りつつ、人生の彩りの中に真の生き方を見つめる。

## エンプティの時間

伊住政和遺文集

伊住政和著 伊住弘美編

四六判・232頁(カラー8頁) 定価 1,980円(税込)  
ISBN978-4-473-03150-1 C0095 ¥1800E

茶道家元の次男として生まれ、自らの立場と茶道の新たな使命の狭間に生きた伊住政和氏の遺文集。身辺風景の見事な活写、数々の伝統文化を巡る的了得体験談、俳句への想いなど、若き才能が残した素晴らしい贈り物。

## 電 猿の眼

僕ノ愛スル器たち

市川猿之助著 写真・道 忠之

A5判・上製・144頁(カラー96頁) 定価 2,200円(税込)  
ISBN978-4-473-04058-9 C0095 ¥2000E

歌舞伎俳優・四代目市川猿之助の骨董コレクションを、自身のエッセイとともにまとめた一冊。はじめて買った川喜田半泥子の茶碗やぶち割ってしまった魯山人の徳利など、思い入れのある品々を新規撮影し収録。

## 新 飛石を渡れば

一色さゆり著

四六判・288頁 定価 1,980円(税込)  
ISBN978-4-473-04421-1 C0093 ¥1800E

不動産会社に勤める星那は、従姉に頼まれて亡くなった祖母の茶道書を整理することに。稽古場に通いながら少しずつ自分の働き方、生き方を見つめ直していく星那。中編小説と12の短編ストーリーで楽しむ、茶道・お稽古物語。

つぎぬけ  
**天使突抜一丁目** —着物と自転車と—

通崎睦美著 写真・中川忠明  
A5判変型・160頁(カラー48頁) 定価 1,650円(税込)  
ISBN978-4-473-01950-9 C0070 ¥1500E

アンティーク着物の着こなしで人気のマリンバ奏者・通崎睦美さん。斬新な音のアーティストが綴る、普段の京都の美的生活エッセイ集。銘仙などを着こなした四季折々のポートレートや小物のカラー写真をちりばめた一冊。



**天使突抜367**

通崎睦美著  
A5判・144頁(カラー48頁) 定価 1,540円(税込)  
ISBN978-4-473-03728-2 C0095 ¥1400E

著者の向かいの路地の長屋が売りに出された。住所は「天使突抜367」。築年数もわからない傾きかけた長屋のリフォームに集まったのは友人・知人のアーティストたち。完成までの奮闘を綴ったエッセイ。



**中国詩人烈伝**

人生のヒントをくれる型破りな10賢人

諸田龍美著  
四六判・224頁 定価 1,870円(税込)  
ISBN978-4-473-04395-5 C0098 ¥1700E

李白、曹操、白楽天……。紀元前から近代まで、中国文学史の中でも凄烈な逸話を遺した10人の最強詩人を、ユーモアたっぷりの会話文形式で紹介。漢詩の原文・書き下し文・解説も充実。漢詩を学び始める第一歩としてもおすすめ。

香りエッセイ30年  
**かおり風景 全3巻**

監修・香老舗松栄堂「香・大賞」実行委員会編  
四六判・3巻セット・ケース入・総852頁 定価 1,980円(税込)  
ISBN978-4-473-04086-2 C0095 ¥1800E

1985年(昭和60)より、京都の香老舗松栄堂が香りに関するエッセイを公募している「香(かおり)・大賞」。30周年を記念し、これまでの入選作と、審査委員各氏のエッセイをまとめた。香りの記憶をつづった436編は436の人生を語り、そのあゆみを生き生きと証言している。

恋も仕事も日常も  
**和歌と暮らした日本人**

浅田 徹著  
四六判・192頁 定価 1,760円(税込)  
ISBN978-4-473-04327-6 C0092 ¥1600E

古代から今まで連続と伝わる和歌文化。日本人が和歌とどのように触れ合ってきたのかを探り、現代生活にも通じる親しみやすい内容で和歌の文化史をたどる。簡明な文章とイラストでわかりやすく解説。



**平安女子は、みんな必死で恋してた**

イタリア人がハマった日本の古典  
イザベラ・ディオニシオ著  
四六判・256頁 定価 1,760円(税込)  
ISBN978-4-473-04407-5 C0095 ¥1600E

文学オタクの著者が日本の古典文学を読みとくエッセイ。『枕草子』『和泉式部日記』『竹取物語』など、誰もが一度は教科書で習った有名古典作品を「個性的な女性たちが、恋に、出世に奮闘する平安オムニバス」として読みなおす。



**明解 源氏物語五十四帖**

あらすじとその舞台  
池田弥三郎 伊藤好英著  
四六判・240頁 定価 1,650円(税込)  
ISBN978-4-473-03518-9 C0091 ¥1500E

全五十四帖を網羅する明解かつ的確なあらすじと、物語の舞台となった場所をめぐる、国文学者・池田弥三郎氏の遺した名解説を復刻。源氏物語の紡がれた時代に生きた人々(「源氏びと」)の息吹きがありありと感じられる一冊。



しやざきつき  
**且坐喫茶**

いしいしんじ著  
四六判変型・上製・200頁 定価 1,870円(税込)  
ISBN978-4-473-04051-0 C0095 ¥1700E

今は亡き茶道の師匠から人生の全てを学んだ著者が、一亭一客の茶事・茶会のなかで茶を喫した経験を通し、日本人の美意識、亡き師匠の思い出を綴ったエッセイ集。作家・いしいしんじの美しい言葉が、茶室のなかでつむぎ出される。



能楽ものがたり  
**稚児桜**

澤田瞳子著  
四六判・256頁 定価 1,870円(税込)  
ISBN978-4-473-04359-7 C0093 ¥1700E

第163回直木賞候補作。能の曲目のストーリーを下敷きにした8編の時代小説集。「やま巡り一山姥」「小狐の剣一小鍛冶」「稚児桜一花月」「鮎一国栖」「狐師とその妻一善知鳥」「大臣の娘一雀雲山」「秋の扇一斑女」「照日の鏡一葵上」。



室町もののけ草紙  
**天魔の所業、もつての外なり**

岩井三四二著  
四六判・216頁 定価 1,760円(税込)  
ISBN978-4-473-04201-9 C0093 ¥1600E

応仁の乱の元凶? 稀代の悪女? 時は室町時代後期、8代将軍足利義政の妻・日野富子を中心に描かれた時代短編小説集。妻に翻弄される男、天魔の降臨を喰う男、母の呪縛から逃れようとする男、天狗になろうとした男……。男たちの運命が、一人の女によって狂い始める。



**新** 遺したい味

わたしの東京、わたしの京都

平松洋子 姜 尚美著

四六判・216頁(カラ-104頁) 定価1,980円(税込)  
ISBN978-4-473-04453-2 C0095 ¥1800E

きものめぐり

## 誰が袖わが袖

青木奈緒著

四六判・256頁(カラ-40頁) 定価2,420円(税込)  
ISBN978-4-473-04130-2 C0076 ¥2200E

## 平成遺産

武田砂鉄 最果タヒ みうらじゅん プレイディみかこ

栗原 康 田房永子 川添 愛著 写真・川島小鳥

四六判・224頁(カラ-16頁) 定価1,760円(税込)  
ISBN978-4-473-04298-9 C0095 ¥1600E

## 日本文化を語る

竹内佐和子著

四六判・180頁(カラ-16頁) 定価1,980円(税込)  
ISBN978-4-473-04322-1 C0070 ¥1800E**新** 日本の感性と東洋の叡智

中村順一著

四六判・264頁 定価1,980円(税込)  
ISBN978-4-473-04473-0 C0070 ¥1800E

## 美しい日本語の風景

中西 進著

A5判・160頁(カラ-76頁) 定価2,200円(税込)  
ISBN978-4-473-03442-7 C0095 ¥2000E 品切れ**新** 季語の科学

尾池和夫著

四六判・296頁(カラ-16頁) 定価2,090円(税込)  
ISBN978-4-473-04458-7 C0092 ¥1900E

東京在住の平松洋子さんと京都在住の姜尚美さんが、自分のまちの「遺したい味(店)」を教えあつた2年にわたる往復書簡。“食”と“まち”に関心を寄せてきた2人が、手紙を通じて味の源流を考え、綴った記録。

祖母で作家の幸田文の薫陶を受け、幼少期よりきものに親しんできた著者。染め・織りの手仕事から最新鋭のデジタルプリントきものまで、きもの現場をたずね、その仕事やきものこれからをひもとく紀行エッセイ。

これまで平成論を語ることのなかつた7人があえて平成にフォーカスして語る、一筋縄ではいかない現代社会文化論。いわゆる重大事件の解説ではない、それぞれが「完全主観」の平成を語ることによって時代の空気に迫る1冊。

「侘び寂び」「もののははれ」といった日本文化の深淵に関心を持ち、異文化を論理的に認識しようとする外国人に向けた言葉を探すすべての人へ。端的に日本文化を知りたい人、急ぎ日本を理解する必要がある海外赴任者、留学生などにもお薦めの一冊。

元外交官の筆者が、世界的にも稀な独特の文化をもつ日本を独自に分析。日本人が元来もっていた特性＝「日本の感性」と、中国をはじめとするアジア圏から輸入された思想や風習＝「東洋の叡智」がどう絡み合つて文化形成がなされたか、その経緯を整理した一冊。

言葉の裏には、たくさんのドラマが隠されている。日本人なら知っておきたい日本語の本当の姿が、味わい深い文章のなかから見えてくるはず。万葉学の第一人者、中西進が案内する日本語の世界を、井上博道の美しくてなつかしい写真とともに紹介。

季語は活断層地帯である京都をはじめ、各地の地形や気候の特性、日本列島と地球と宇宙のダイナミックなつながりのもとに成り立っている。本書は時候・天文・地理・生活・行事・動物・植物についての100以上の様々な季語を、地球科学者の視点で明快に解説。

## 料理・グルメ

### おしえて! 辻留さん

茶懐石のワザをいかす毎日ごはん

平 晴彦著

A5判・112頁(オールカラー) 定価1,540円(税込)  
ISBN978-4-473-04091-6 C2077 ¥1400E

茶懐石の出張料理を専門にしている「京都 辻留」が、料理をつくる際に普段から行っているワザやコツを家庭料理に役立てられる、47品のレシピを紹介。ちょっとしたひと工夫で、いつもとは違うひと品を、ご家庭でもつくってみましょう。

電

### 京都 半兵衛麩のやさしいお麩レシピ

玉置万美著

A5判・80頁(オールカラー) 定価1,026円(税込)  
ISBN978-4-473-03840-1 C2077 ¥933E

京のしにせがご紹介する、お麩を使ったレシピ集。定番の使い方だけでなく、ピザやチーズフォンデュやスイーツにも「もっちり・さくさく」のお麩が大活躍。調理のコツや、京都ならではのおもてなし料理もご紹介。

電

西川玄房和尚の

### キッチンでつくる精進料理

西川玄房著 写真・横山智隆

B5判・128頁(カラー・112頁) 定価2,090円(税込)  
ISBN978-4-473-03757-2 C2077 ¥1900E

毎日の食事を考えて簡単にキッチンでつくれる精進料理と、記念日などにも喜ばれる豪華な精進料理もおひろめ。季節別・食材別・料理別を一体とした献立を心がけた、精進料理が楽しくつくれるレシピ本。

電

こころもからだもきれいになる

### やさしい精進料理

西川玄房著

B5判変型・112頁(オールカラー) 定価1,870円(税込)  
ISBN978-4-473-04055-8 C2077 ¥1700E

精進料理はじつはかんたんで、旬の素材を無駄なく使うお財布にもやさしい料理。永年精進料理の普及につとめてきた玄房和尚による、日々の食事にすぐにとりいれることができる、おいしくてからだにもやさしい決定版レシピ。

電

西川玄房和尚の

### 精進料理でつくるデザートおやつ

西川玄房著 写真・横山智隆

B5判変型・72頁(オールカラー) 定価1,320円(税込)  
ISBN978-4-473-03842-5 C2077 ¥1200E

体にも心にもやさしく工夫された、旬の野菜や、豆腐・乾物・穀類、お釈迦さまも食された乳製品を使って、季節を大切にす心、材料の持ち味を生かす心で、精進料理の材料でつくる美味しくヘルシーで驚きのおやつ。

電

### 淡口しょうゆで仕上げるとびぎりの和食

監修・上野修三 協力・ヒガシマル醤油

B5判・88頁(オールカラー) 定価1,540円(税込)  
ISBN978-4-473-03844-9 C0077 ¥1400E

料理上手に淡口(うすくち)しょうゆは必需品。大阪料理界の第一人者・上野修三氏を監修に、その活用法を教えるレシピ集。ワンランク腕を上げたいすべての人へ。淡口しょうゆで、あなたの料理や食生活が変わる!

料理・  
グル  
メ

### 京つけもの西利のおいしいレシピ

京つけもの西利著

A5判・112頁(カラー・96頁) 定価1,485円(税込)  
ISBN978-4-473-04462-4 C2077 ¥1350E

発酵食品が免疫力をアップさせる食品として注目を浴びている昨今、乳酸菌を含むお漬物もおすすめ。健康によく、時短でおいしい38品のレシピを紹介。多忙な人に贈る健康的な食生活のススム。

新

### 京都・宇治 山政小山園 おうちでかんたん ごちそう抹茶ドリンク

山政小山園著

B5判変型・96頁(オールカラー) 定価1,650円(税込)  
ISBN978-4-473-04461-7 C2077 ¥1500E

京都・宇治の老舗製茶問屋、山政小山園が提案する、かんたんで、おいしくて、満足感のある「ごちそう」抹茶ドリンク。「抹茶シナモンチャイ」「抹茶黒蜜タピオカミルクティー」や、「抹茶わらび餅しるこ」「抹茶ティラミスラテ」など、個性豊かなドリンクレシピを多数掲載。

新

### あんこのおやつカレンダー

あずきあんこのできる洋風レシピ30

坂田阿希子著

B5判・64頁(オールカラー) 定価1,430円(税込)  
ISBN978-4-473-03414-4 C0077 ¥1300E

全メニューに「あんこ」を使った新味およつものレシピ本。あんトリュフ、あんラスク、あずきのチーズケーキなど、ありそうでなかったあんこおやつ30日分を、日めくりカレンダー調に楽しく紹介。

電

## 趣味・生活

新  
英

外国人とわかりあうために

## 英語で伝える日本のマナー

小笠原敬承著

四六判・184頁(2刷16頁) 定価1,870円(税込)  
ISBN978-4-473-04418-1 C0076 ¥1700E

小笠原流礼法入門

## 見てまなぶ 日本人のふるまい

小笠原敬承著

B5判・144頁(オールカラー) 定価2,934円(税込)  
ISBN978-4-473-03729-9 C2076 ¥2667E

## 親子でまなぶ 礼儀と作法

小笠原敬承著

B5判・80頁(カラー64頁) 定価1,760円(税込)  
ISBN978-4-473-04289-7 C0026 ¥1600E

小笠原流礼法入門

## 日本人のこころとかたち

小笠原敬承著

四六判・224頁 定価1,650円(税込)  
ISBN978-4-473-04196-8 C2076 ¥1500E

淡交新書

## なぜ日本人は「のし袋」を使うのか?

齋藤和胡著

新書判・192頁 定価1,320円(税込)  
ISBN978-4-473-04150-0 C0070 ¥1200E

淡交新書

## 子供を祝う 端午の節句と雛祭

是澤博昭著

新書判・208頁 定価1,320円(税込)  
ISBN978-4-473-04021-3 C0070 ¥1200E

モダンと粋を愉しむ

## 田中翼のアンティーク着物コレクション

田中 翼著

B5判変型・104頁(オールカラー) 定価1,760円(税込)  
ISBN978-4-473-04057-2 C0076 ¥1600E

## きものまるわかりBOOK

準備、手入れとしまい方、TPOまで

監修・泉二弘明

AB判・72頁(オールカラー) 定価1,430円(税込)  
ISBN978-4-473-03429-8 C0077 ¥1300E

伝えておきたい嗜みごと

## 美しい着物、美しい人

木村 孝著

A5判・168頁(カラー96頁) 定価1,980円(税込)  
ISBN978-4-473-03534-9 C0076 ¥1800E

外国人はもちろん、作法の知識に乏しい日本人にも向け、「なぜ日本人は挨拶の時にペコペコ頭をさげるの?」「なぜ心付けのチップを渡す際に紙に包むの?」といった一問一答形式で、その特徴的な習慣を解説。

美しい姿勢とお辞儀の仕方、個人宅訪問・ビジネス・冠婚葬祭でのマナー、和食・洋食のいただき方など、現代に即した礼法を写真とイラストでまなんで、女性はより美しくエレガントに、男性はより凛々しくスマートに。

小笠原流礼法宗家の著者が指導する本書は、保護者の方が子どもと一緒に読め、美しい立居ふるまいを楽しみながら身につけるためのテキスト。子どものうちから身につけておきたい作法や所作のポイントを、わかりやすく親しみやすいイラストで解説。

TPOが多様化する現代において、歴史ある小笠原流礼法から礼儀作法の根幹を学ぶ入門書。本書一冊で、姿勢やことば遣いといった礼儀作法の基礎からビジネスマナー、年中行事まで幅広く学べる、まさに「日本人の教科書」。

この独特な日本の文化「のし袋」の「のし」とはいったい何なのか。広くあたり前のように使われている「のし袋」に込められた意味や由来、海外との比較など、「のし袋」に関する疑問や約束事について、わかりやすく解説。

子供を祝う端午の節句や雛祭が現在のような形で生活に定着するのは、江戸時代も半ばになってから。子供の健やかな成長を願い、人形をつくり、節句を楽しんだ江戸時代の人々の生活文化と心性を、挿図を見ながらたどります。

明治・大正・昭和初期(戦前まで)にかけて制作された、モダンで洗練されたデザインのアンティーク着物。本書は田中翼氏が、自らのコレクションに帯・帯留・半衿をコーディネートして作り上げた世界観と、その魅力を紹介。

これからきものを自分で買って、着てみよう、と思いついた人に向けて、準備の詳細からきものにまつわる常識、お手入れの仕方まで、一冊でまるごとわかるよう解説。コーディネートからTPOまで男女あわせて参考になる一冊。

本物のお洒落とは。品格とは。今だからこそ伝えおくべき、きものにまつわる約束事やしきたりの数々。四季折々の行事の中で、礼節の場で、そして日々の暮らしの中でも生きる、指導的エッセイ集。きもの初心者にも理解しやすいよう、巻末には用語解説付き。

趣味・生活

電

電



きもの しきたりと着こなし  
**礼装・盛装・茶席のきもの**

木村 孝著 撮影・世良武史  
A5判・168頁(カラー96頁) 定価1,980円(税込)  
ISBN978-4-473-03675-9 C0076 ¥1800E

包む・贈る・暮らす・飾る

**ふろしき 自由自在**

森田知都子著  
A5判・80頁(カラー64頁) 定価1,320円(税込)  
ISBN978-4-473-03976-7 C0077 ¥1200E

包む楽しさ・結ぶよこび

**ふろしきに親しむ**

森田知都子著  
B5判・96頁(カラー48頁・2色別16頁) 定価1,540円(税込)  
ISBN978-4-473-01828-1 C0077 ¥1400E

くらしを楽しむ

**四季の花結び**

田中年子著  
B5判・112頁(カラー96頁) 定価1,760円(税込)  
ISBN978-4-473-03252-2 C0077 ¥1600E

飾って楽しめる **木彫入門**

自然のぬくもり 暮らしの中に  
監修・早瀬百合子  
B5判・112頁(カラー80頁) 定価2,420円(税込)  
ISBN978-4-473-03428-1 C0071 ¥2200E

**拓本入門**

採拓の基礎から裏打まで  
藪田夏秋著  
B5判・128頁(カラー48頁) 定価2,420円(税込)  
ISBN978-4-473-04283-5 C0076 ¥2200E

**表装生活**

思い出の書や写真を、自分で掛軸にしてみよう  
監修・麻殖生素子 指導・石曾根和佳子  
B5判・96頁(オールカラー) 定価1,980円(税込)  
ISBN978-4-473-03662-9 C0076 ¥1800E

**楽しく描く日本画入門**

写生から制作まで  
監修・大野俊明  
B5判・112頁(カラー80頁) 定価1,760円(税込)  
ISBN978-4-473-03863-0 C2071 ¥1600E

**ウイスキー アンド シネマ**

琥珀色の名脇役たち  
武部好伸著  
四六判・216頁 定価1,650円(税込)  
ISBN978-4-473-03923-1 C0074 ¥1500E

**ウイスキー アンド シネマ 2**

心も酔わせる名優たち  
武部好伸著  
四六判・224頁 定価1,650円(税込)  
ISBN978-4-473-04205-7 C0074 ¥1500E

大正・昭和・平成の三代、きものにつきあってこられた著者・木村孝さんにしか語れない「しきたりと着こなし」のバイブル。茶席のきものは色無地と帯との取り合わせを中心に写真でていねいに紹介。

包む・贈る・運ぶ・暮らす・飾る……。基本の結び方からふろしきを楽しみながらおしやれに活用する方法を伝授。防災にも役立てられる情報も満載。ふろしきの包み方の基本と応用をコンパクトにまとめた入門書。

ふろしきの基本的な包み方から伝統の粋にとらわれない新しい包み方・結び方・使い方で61種類、写真とイラストで紹介、英語訳も付してていねいに解説する。日本の伝統美溢れるふろしきのあるライフスタイルを提案。

江戸時代の故実家、伊勢貞丈が著わした『結記』などから、すぐれた結びを復元掲載するとともに、現代に息づく美しい結び方約12種を解説。くらしの中で楽しめる花むすびの応用例と基本10種の結び方も紹介。

彫刻刀1本でできる線彫りから、立体彫刻の醍醐味が味わえる丸彫り、和の伝統文様、毎年楽しめる干支や節句の置物を制作。オリジナル作品の制作に役立つ花や動物モチーフの図案も多数収録。

二千年前に中国で生まれた複製技術、拓本。その歴史や種類について簡単に紹介するとともに、正しい採拓の手順や準備、拓本を保管するための裏打の技法などを詳しく解説。拓本をまったく知らない人にもおすすめしたい入門書。

掛軸の簡単なつくり方を、豊富な写真でわかりやすく解説。命名書、足形、写真……「掛軸」のイメージからかけ離れた身近な素材を用いて、生活の中で楽しんでみませんか？

絵手紙や色紙・短冊から、風景、静物画の作品作りまでを丁寧に手ほどき。膠、胡粉の使い方や筆づかいの基礎も細やかに解説。また実際に岩絵具で四季の風物を描いてゆく工程を紹介するなど、技法を中心とした入門書。

古今東西のあらゆる映画に登場し、物語を絶妙に引き立てる名脇役、ウイスキー。本書ではウイスキーが存在感を示す映画47作品を取り上げ、軽妙な文章とイラストで見どころを紹介。映画とウイスキーの楽しさも倍増！

古今東西の映画とウイスキーの素敵な関係、再び！グラスの水ならぬ、心をとろかすようなウイスキーの名ショット×47本+1。ウイスキーが登場する映画を取り上げ、その味わいどころを紹介するエッセイ第二弾。

電

英

電

趣味・生活

電

電

電

イラストでわかる

## ニッポンのサイズ図鑑

淡交社編集局編 原作・石川英輔  
四六判・164頁(2刷) 定価1,650円(税込)  
ISBN978-4-473-04367-2 C0021 ¥1500E

イラストをふんだんに使った親しみやすい造本で、多様な豊かな単位の文化をわかりやすく伝える。構成は、各単位ごとに項目を立て、その単位の歴史背景やメートル法との比較換算などについて詳しく解説。

英

電

英訳付きニッポンの名前図鑑 和食・年中行事

An Illustrated Guide to Japanese Cooking and Annual Events  
監修・服部幸應 イラスト・末吉詠子  
A5判変型・160頁(オールカラー) 定価1,540円(税込)  
ISBN978-4-473-04181-4 C0077 ¥1400E

蕎麦湯をつぐあの容器の名前は? 身の回りには、日本人でも意外と知らないモノだらけ。和食と伝統行事にまつわる名前を集め、バイリンガルブックとして名前の英訳に英語解説を掲載。さらっと説明できると鼻が高い情報が満載。

英

英訳付きニッポンの名前図鑑 和服・伝統芸能

An Illustrated Guide to Japanese Traditional Clothing and Performing Arts  
監修・市田ひろみ イラスト・末吉詠子 淡交社編集局編  
A5判変型・160頁(オールカラー) 定価1,540円(税込)  
ISBN978-4-473-04195-1 C0077 ¥1400E

結婚式でよく見る、「あの」黒い和服の名前は? など、日本人として知っておきたい和服と伝統芸能にまつわる名前を集め、バイリンガルブックとして英名や英語での解説まで掲載。さらっと説明できると鼻が高い情報満載。

英

英訳付きニッポンの名前図鑑 日本建築・生活道具

An Illustrated Guide to Japanese Traditional Architecture and Everyday Things  
監修・山本成一郎 イラスト・末吉詠子 淡交社編集局編  
A5判変型・144頁(オールカラー) 定価1,540円(税込)  
ISBN978-4-473-04237-8 C0077 ¥1400E

「葛籠」ってどんなもの? どうやって床の間を英語で説明する? 知っておきたい日本建築と生活道具にまつわる名前を集めた、日本語でも英語でもわかるバイリンガルブック。名前の英訳に英語での解説まで掲載。

新

英

イラスト&amp;英語でガイド 世界に教えたい日本のごはん

WASHOKU An Illustrated Guide to Japanese Food

沢田眉香子編 イラスト・川村淳平 翻訳・リース恵実  
B5判変型・112頁(カラー96頁) 定価1,870円(税込)  
ISBN978-4-473-04437-2 C0077 ¥1700E

クールで不思議な和食の知識と美味しさを英語を添えてイラスト図解。寿司やお米のような王道トピックスに加えて、発酵食、関西と関東の味の差、フードツーリズムなど、日本の英語学習者やビジネスマン向けに「日本のごはん文化を英語で語れる」ようになる手引書。

電

## 陰陽五行でわかる日本のならわし

長田なお著  
A5判・144頁(オールカラー) 定価1,320円(税込)  
ISBN978-4-473-04279-8 C0076 ¥1200E

なぜ、着物の前あわせは「右前」にするの? 本書は、そういった日本のならわしの「なぜ?」を陰陽五行によって解き明かす。図とイラストを使って、はじめての人にもわかりやすく紹介。

電

## 懐紙で包む、まごころを贈る

長田なお著  
A5判・80頁(オールカラー) 定価1,540円(税込)  
ISBN978-4-473-04038-1 C0077 ¥1400E

のし紙、のし袋、お年玉包みや祝い箸包み、お祝い事に使われるごま塩包みなど、お手軽な懐紙を使った折形31種類のつくり方を紹介。ちょっとした心付けやおもてなしの際にうってつけ。水引の結び方9種類も収録。

## 暮らしの室礼十二か月

季節の心をかたちにして  
山本三千子著  
B5判変型・96頁(カラー96頁) 定価1,760円(税込)  
ISBN978-4-473-03412-0 C0077 ¥1600E

「室礼」とは、年中行事にちなんで「もの」を室内に飾って、その心を表すこと。本書では、毎月の行事の由来をおさらいし、マンション暮らしでもできる室礼を提案。日常に四季の恵みを感じるひとときを。

新

## 郷土玩具ざんまい

瀬川信太郎著  
四六判・208頁(オールカラー) 定価1,980円(税込)  
ISBN978-4-473-04436-5 C0076 ¥1800E

ゆるすぎる顔のだるま、絶妙にデフォルメされた招き猫、ヤンチャな姿で踊る福助。福岡の郷土玩具店「山響屋(やまびこや)」の店主が古今のおもしろい郷土玩具を縦横無尽に紹介するビジュアルブック。九州を中心に、北は北海道から南は沖縄まで、全国の個性派郷土玩具約350点が大集合。

## 超入門! ニッポンのまちのしくみ

「なぜ? どうして?」がわかる本  
監修・福川裕一 イラスト・青山邦彦  
A5判・184頁(オール2刷) 定価1,540円(税込)  
ISBN978-4-473-04299-6 C0030 ¥1400E

てっぺんが斜めに切れているビルや、高層ビルの足下につくられたオープンスペース。町には法のルールによって「必然的にそうなった」建物や場所がある。そういった身近だけど実はよくわかっていない「まちのしくみ」にスポットをあて、チャット形式でわかりやすく解説。

## 淡交ムック

淡交ムック

### 禪入門 禅僧から学ぶ ころろ・修行・歴史

監修・細川晋輔

A4判・128頁(オールカラー) 定価1,980円(税込)

ISBN978-4-473-02130-4 C9415 ¥1800E 雑誌コード 66021-30

雲水修行や禅僧の作法、坐禅の方法に始まり、禅の歴史まで紐解く。見どころの「ある僧堂の一日」では、修行僧の知られざる暮らしを紹介。「仏教としての禅」を深く知りたい人向けの内容。

淡交ムック

### 山伏入門

監修・宮城泰年

A4判・136頁(カラ-88頁) 定価2,750円(税込)

ISBN978-4-473-02107-6 C9415 ¥2500E 雑誌コード 66021-07

世界遺産に登録された熊野・大峰山の奥駈修行を中心に、山伏の修行の数々、宗派による装束や歴史の違い、誰でも体験できる山伏修行のガイドなど、修験道の基礎知識を分かりやすくビジュアルで紹介。

淡交ムック

### 京都の古社寺 知っておけば3倍たのしい

淡交社編集局編 末木文美士 石川登志雄著

A4判・120頁(オールカラー) 定価1,320円(税込)

ISBN978-4-473-02120-5 C9426 ¥1200E 雑誌コード 66021-20

京都の古社5件と古寺40件を創建年順に配置して、各社寺の歴史と参拝ガイド、境内図を掲載。時代別の宗教史も織り込みました。本書を一読してから巡拝すれば、充実感と満足度アップまちがいなし。

淡交ムック

### 奈良の古社寺 知っておけば3倍たのしい

淡交社編集局編 巻頭エッセイ・河瀬直美 解説・千田 稔

A4判・120頁(オールカラー) 定価1,320円(税込)

ISBN978-4-473-02123-6 C9426 ¥1200E 雑誌コード 66021-23

奈良の古社寺の由緒を知ってから境内に立つと、その歴史の厚みに圧倒されるとともに、時を重ねていまそこにある伽藍や山々に深く思いを寄せることができる。古社5件と古寺42件を地域別に掲載した役立つ社寺ガイド。

淡交ムック 歴史を知れば3倍たのしい

### 鎌倉の古社寺

淡交社編集局編 巻頭エッセイ・橋本麻里 解説・末木文美士

A4判・120頁(オールカラー) 定価1,430円(税込)

ISBN978-4-473-02126-7 C9426 ¥1300E 雑誌コード 66021-26

鎌倉エリアとその周辺の古社寺35件をボリュームたっぷりに紹介。コラムや人物伝を交えながら、詳しく解説。鎌倉仏教の成り立ちから神社仏閣の豆知識までをこの一冊で網羅できる、鎌倉古社寺ガイドの決定版。

淡交ムック

### 大きくてよくわかる京都の御朱印

梓 結実著

A4判・120頁(オールカラー) 定価1,320円(税込)

ISBN978-4-473-02124-3 C9426 ¥1200E 雑誌コード 66021-24 残部僅少

京都ならではの季節を感じられる御朱印、各宗派の教えにふれられる御朱印、読経や写経など御朱印本来のありかたを経ていただける御朱印など、京都を旅してぜひ拝受したい限定御朱印が満載。

淡交ムック

### まだまだあります京都の御朱印Ⅱ

梓 結実著

A4判・128頁(オールカラー) 定価1,320円(税込)

ISBN978-4-473-02139-7 C9426 ¥1200E 雑誌コード 66021-39

『大きくてよくわかる 京都の御朱印』に続く第二弾。わかりやすさはそのまま、今回はさらに墨書や印、押画が印象的な御朱印や、各社寺の行事にもなる期間限定の御朱印を満載。コアなファンも満足のいく内容。

淡交ムック

### 大きくてよくわかる東京の御朱印

久能木紀子著 淡交社編集局編

A4判・120頁(オールカラー) 定価1,320円(税込)

ISBN978-4-473-02132-8 C9426 ¥1200E 雑誌コード 66021-32

定番どころだけでなく、社寺の特別行事や季節・月ごとに変わる特別な「限定御朱印」の情報も多く掲載。東京都内の神社約40件、お寺約25件、計約65件の社寺情報を収録。御朱印賑コレクションや御朱印をもらう場所など情報満載。

淡交ムック

### 日本百観音霊場

西国三十三所・  
坂東三十三所・  
秩父三十四所

写真・文 溝縁ひろし 淡交社編集局編

A4判・160頁(オールカラー) 定価1,650円(税込)

ISBN978-4-473-02147-2 C9426 ¥1500E 雑誌コード 66021-47

御朱印ブームの原点ともいえる西国三十三所・坂東三十三所・秩父三十四所の三大霊場。100ヶ所をすべて巡拝した写真家・溝縁ひろし氏の写真とともに、歴史と見どころを紹介。

淡交ムック

**願えば叶う 京都の神社ガイド**

梓 結実著

B5判・112頁(オールカラー) 定価1,320円(税込)

ISBN978-4-473-02141-0 C9426 ¥1200E 雑誌コード 66021-41

京都には神社が数多くある。上賀茂神社や下鴨神社、八坂神社、伏見稲荷大社のような大きな神社もあれば、ひっそりと佇んでいるような小さな神社(祠)も。京都市内を中心に、各所に鎮座する神社を、ご利益ごとくわけて紹介。

淡交ムック

**60歳からのゆるり京都旅**

淡交社編集局編

A4判・112頁(オールカラー) 定価1,760円(税込)

ISBN978-4-473-02136-6 C9426 ¥1600E 雑誌コード 66021-36

急がない頑張らない、ゆっくり楽しむ街歩きを紹介。京都で深める「和の学び」/ごはんは肩のこらない店で/大人を癒す京都の町…など、また行きたくなる大人の京都ガイド。バリアフリー情報なども掲載。

淡交ムック

**ここが見どころ 京都の名園**

鳥賀陽百合著 写真・水野克比古

A4判・120頁(オールカラー) 定価1,320円(税込)

ISBN978-4-473-02129-8 C9426 ¥1200E 雑誌コード 66021-29

日本庭園に隠されたさまざまな仕掛けを知ると、今まで見えなかったものが見えてくる。京都の名園44箇所それぞれの観賞ポイントをわかりやすく紹介。著者の「ここを見てほしい」がみつかった、京都のビジュアル名園鑑賞ガイド。

淡交ムック

**祭りに、名所に、美味しいもん 春の京都**

淡交社編集局編

B5判・128頁(オールカラー) 定価1,320円(税込)

ISBN978-4-473-02143-4 C9426 ¥1200E 雑誌コード 66021-43

「春」をテーマに3月・4月・5月の京都を紹介。毎日のように行なわれる「祭り」や色とりどりに街を染める「花」、春だからこそ食べられる「美味しいもん」、お土産にはとっておきの「京小物」など、京都の春を楽しめる一冊。

淡交ムック

**おとなが学ぶ 京都の大学活用ガイド**

淡交社編集局編

B5判・128頁(オールカラー) 定価1,760円(税込)

ISBN978-4-473-02142-7 C9426 ¥1600E 雑誌コード 66021-42

学生以外の誰もが、京都の大学を活用し、学び続けるためのガイド。ミュージアムや図書館などの利用可能な施設や制度、講座テーマなどを大学別に紹介し、生涯学習やセカンドキャリアに便利一冊。

淡交ムック

**京都 紙と文具 ガイド&スクラップブック**

淡交社編集局編

B5判変型・112頁(オールカラー) 定価1,540円(税込)

ISBN978-4-473-02148-9 C9426 ¥1400E 雑誌コード 66021-48

京都には紙や文具好きが“高まる”モノを扱うお店がたくさん。伝統の老舗から話題の新店までたっぷりご紹介。便箋に、ペンに、インクに、マスキングテープに、活版印刷に。出会ったモノを記録できるスクラップページ付き。

電

**マンガ ぼくらの京都**

淡交社編集局編

B5判・224頁 定価990円(税込)

ISBN978-4-473-02140-3 C9479 ¥900E 雑誌コード 66021-40

淡交社創立70周年企画「ぼくらの京都」マンガコンテストの受賞作品をまとめたコミックムック。京都を表す10のキーワードの中から紡がれた珠玉の作品集。

淡交ムック

**京都人が「肉」と言ったら、それは牛肉。**

淡交社編集局編

B5判・112頁(オールカラー) 定価1,430円(税込)

ISBN978-4-473-02144-1 C9426 ¥1300E 雑誌コード 66021-44

京都には和洋を問わず旨い牛肉を食べさせる店がひしめき合い、全国から食通が集まるメッカでもある。京都が誇る牛肉の名店をジャンルごとに紹介するガイドブック。「牛肉」を通して京都が見えてくる一冊。

淡交ムック 迷ったらココ!

**わたしの京都グルメガイド**

淡交社編集局編

B5判・112頁(オールカラー) 定価1,018円(税込)

ISBN978-4-473-02138-0 C9426 ¥925E 雑誌コード 66021-38

この一冊で、京都のお店選びに迷わない!「友達・同僚と」「家族と」「恋人と」「ひとりで」と、それぞれのシチュエーションに最適なお店を紹介。具体的な悩みに合わせて探せる、便利なグルメガイド。

淡交ムック

**京都の極上弁当。 KYOTO BENTO GUIDE**

松本希子著

B5判変型・112頁(オールカラー) 定価1,430円(税込)

ISBN978-4-473-02146-5 C9426 ¥1300E 雑誌コード 66021-46

憧れのお店の味がリーズナブルに楽しめる上に、ホテルなどで気兼ねなくゆっくり味わえるお弁当のガイドブック。桜や紅葉を眺めながら、歌舞伎の幕間に……と京都のお弁当の楽しみ方は無限大。

英

淡交ムック

**京都のおいしいパン屋さん** 観光地から歩いていける80軒

淡交社編集局編

B5判変型・120頁(オールカラー) 定価998円(税込)

ISBN978-4-473-02127-4 C9426 ¥907E 雑誌コード 66021-27

京都の観光スポットから歩いていけるおいしいパン屋さんを紹介するガイドブック。下鴨神社や二条城、錦市場などの人気観光地を中心に、京都人が愛するパン屋さんを多数掲載。各エリアのわかりやすいアクセスマップ付き。

淡交ムック

**KYOTO COFFEE STANDARDS**

監修・執筆 田中慶一 淡交社編集局編

B5判変型・112頁(オールカラー) 定価1,018円(税込)

ISBN978-4-473-02135-9 C9426 ¥925E 雑誌コード 66021-35

京都人に古くから愛される老舗珈琲店をはじめ、味わい深い喫茶空間を提供してきた純喫茶、新進気鋭のコーヒースタターや行列のできるコーヒースタター専門店など、実際に訪れられる名店・人気店をカテゴリー別に掲載。

淡交ムック

**京都パフェガイド** まるごと1冊、パフェ100軒。

淡交社編集局編

B5判変型・112頁(オールカラー) 定価1,018円(税込)

ISBN978-4-473-02131-1 C9426 ¥925E 雑誌コード 66021-31

100軒もの魅力的なパフェをエリア別に紹介。「この近くで、パフェが食べられるお店はないかな?」「飲み会終わりにも開いてるお店は?」「食事もパフェも、1軒で済ませたい」など、様々なシーンで役立つ一冊。

淡交ムック カラダのために知っておきたい

**漢方と薬膳の基礎知識**

監修・松田久司

B5判・128頁(オールカラー) 定価1,650円(税込)

ISBN978-4-473-02145-8 C9447 ¥1500E 雑誌コード 66021-45

漢方の中心的な考え方に始まり、漢方と薬膳の基本、また体質や症状に合わせた一般的な生薬の説明や、専門家おすすめの気軽な薬膳メニューも紹介。ルポマンガも掲載し、漢方や薬膳が気軽に日常生活に取り込めるよう工夫。

淡交ムック

**現代湯治 全国泉質別温泉ガイド**

監修・日本温泉学会

B5判・128頁(オールカラー) 定価1,430円(税込)

ISBN978-4-473-02134-2 C9426 ¥1300E 雑誌コード 66021-34

ストレス解消やリラックス効果が期待される「現代湯治」。湯治の歴史や正しい入浴方法の解説とともに、日本全国の厳選100湯を10種類の泉質別に紹介。疾病や外傷の快復に適した療養泉が分かる!

淡交ムック

**日本画の「値段」** 京都画壇の見方・買い方

川崎正継著

B5判・184頁(カラー176頁) 定価2,200円(税込)

ISBN978-4-473-02112-0 C9471 ¥2000E 雑誌コード 66021-12

明治から今日までの京都画壇は深い精神性の上に独自の画風を築き上げてきた。本書は、京都の老舗画商「鐵齋堂」主人・川崎正継氏が京都画壇を中心に100名の物故画家の作風・特徴・魅力・相場などを紹介。収録図版総数380余点!

淡交ムック・ゆうシリーズ

**草木染めをしてみませんか**

工房で、キッチンで

AB判・112頁(カラー96頁) 定価1,870円(税込)

ISBN978-4-473-02080-2 C9476 ¥1700E 雑誌コード 66020-80

草木染めきもの作家の山崎桃麿さんを訪ね、草木染めのいろはを学ぶとともに、日本各地の染めの里を探訪。もっと気軽に親しみたい人のために、キッチンでできる草木染めのハウツーも紹介する。

淡交ムック・ゆうシリーズ 週末の手習い①①

**はじめての篆刻入門**

監修・真鍋井蛙

AB判・112頁(カラー80頁) 定価2,090円(税込)

ISBN978-4-473-02106-9 C9471 ¥1900E 雑誌コード 66021-06

文字、印材、刀法など、初心者に必要な基礎知識をわかりやすく説明し、さらに、書画の落款印、手紙の封緘印、蔵書印から、器物や衣服への利用法まで、日常生活におけるさまざまな印のアレンジを提案します。

淡交ムック

**たずねる・わかる 聖徳太子**

古谷正覚 千田 稔 石川知彦 中村秀樹著

A4判・120頁(カラー112頁) 定価1,650円(税込)

ISBN978-4-473-02151-9 C9426 ¥1500E 雑誌コード 66021-51

日本文化の黎明期だった飛鳥時代の政治・外交、文化・芸術、宗教など幅広い分野において業績をのこした聖徳太子。近畿地方を中心とした太子ゆかりの寺社史跡、太子像、伝説・伝承、関連人物や日本仏教への影響などについて紹介。

淡交ムック 御利益&amp;健康ゲット

**関東・七福神 ハイキング**

監修・執筆 山と七福神めぐりを愛する会

A5判・128頁(オールカラー) 定価1,540円(税込)

ISBN978-4-473-02152-6 C9426 ¥1400E 雑誌コード 66021-52

町なかの寺社だけでなく、山あいや郊外の寺社なども含めた「ハイキング要素」に着目し、ご利益を得ながら楽しく歩き、ちょっとしたトレッキング気分を味わえる関東圏のおすすめコース12件+αを紹介。



新

淡交ムック

# 大きくてよくわかる全国の御城印 + 武将印

淡交社編集局編

A4判・120頁(オールカラー) 定価1,540円(税込)

ISBN978-4-473-02153-3 C9426 ¥1400E 雑誌コード 66021-53

御城印とは城主の家紋印などをあしらった「登城記念証」のこと。本書は全国99の城をテーマ別にセレクト。ガイド情報とともに、美しい、力強い、珍しい182の御城印を紹介。城の歴史、御城印・武将印の見方がわかる解説付き。



# 書名索引

## あ

愛染明王を彫る…………… 74  
 愛蔵版 御朱印巡礼…………… 85  
 A CHANOYU VOCABULARY 英語版 実用・茶道用語辞典 …… 66  
 安倍晴明の世界（新撰 京の魅力）…………… 100  
 阿弥陀如来を彫る…………… 73  
 阿弥陀如来〔立像〕を彫る…………… 74  
 在原業平（日本の旅人）…………… 88  
 あんこのおやつカレンダー…………… 107

## い

生かされている喜び…………… 104  
 イサム・ノグチの空間芸術…………… 77  
 伊住政和遺文集 エンプティの時間…………… 104  
 伊勢神宮（日本の古社）…………… 85  
 一億人の茶道教養講座（淡交新書）…………… 52  
 一億人の茶道講座 心を耕す（淡交新書）… 52  
 1月の京都（京都12か月）…………… 100  
 市川海老蔵 写真集…………… 90  
 1日5分 茶の湯の歴史…………… 45  
 一盃からピースフルネスを…………… 26  
 1冊でわかる日本の古典芸能 英訳付き… 93  
 一週間で読めるくずし字 古今集・新古今集… 79  
 逸話に学ぶ茶室と露地（淡交新書）…………… 53  
 いにしへの香り…………… 94  
 いにしえをめぐる 奈良の山歩き里あるき …… 103  
 イラスト&英語でガイド 世界に教えたい  
 日本のごはん WASHOKU …… 110  
 イラストで覚える！ 茶の湯英単語 …… 42  
 イラストで学ぶ京都の文化財…………… 97  
 イラストでわかる茶懐石のいただき方 …… 40  
 イラストでわかるニッポンのサイズ図鑑… 110  
 イラストでわかる水屋の準備と後かたづけ …… 31  
 イラスト伝記 スティーブ・ジョブズ…………… 77  
 色えんぴつで塗るかわいい和菓子…………… 38  
 陰陽五行（淡交別冊第63号）…………… 61  
 陰陽五行でわかる日本のならわし…………… 110

## う

ウイスキーアンドシネマ…………… 109  
 ウイスキーアンドシネマ2…………… 109

ウィリアム・ド・モーガンとヴィクトリアンアート… 77  
 淡口しょうゆで仕上げるとびきりの和食… 107  
 歌・花・香と茶道（茶道教養講座3） …… 49  
 美しい着物、美しい人…………… 108  
 美しい日本語の風景…………… 106  
 美しいものを、美しく…………… 76  
 美しき雅楽装束の世界…………… 93  
 内外の日々 千家今日庵…………… 27  
 梅棹忠夫の「日本人の宗教」…………… 84  
 裏千家学園公開講座・PELシリーズ…………… 49  
 裏千家今日庵歴代《全14巻》《特別巻》… 18~19  
 裏千家十一代 玄々斎の茶と時代（淡交別冊第78号）… 63  
 裏千家茶道—茶箱の鑑賞と点前…………… 36  
 Urasenke Chadō Textbook …… 42  
 裏千家茶道—七事式の手引き…………… 36  
 裏千家茶道—立礼の点前と茶事…………… 36  
 裏千家茶道教科 点前編《全17巻》…………… 8~9  
 裏千家茶道 点前教則《全25巻》…………… 4~6  
 裏千家茶道 点前教則 七事式《全8巻》… 7  
 Urasenke Tea Procedure Guidebook  
 1. Introductory Level…………… 6  
 2. Usucha Tea Procedure…………… 6  
 3. Koicha Tea Procedure …… 6  
 裏千家の四季…………… 27  
 漆の美・中村宗哲家の歴代…………… 28

## え

榮西〔臨済宗〕（京都・宗祖の旅）…………… 86  
 英語DE茶の湯…………… 43  
 英語で伝える茶の湯の銘100…………… 42  
 英語版 実用・茶道用語辞典 A CHANOYU VOCABULARY …… 66  
 [英文] 裏千家茶道 点前教則  
 1. 入門 割稽古・客の心得…………… 6  
 2. 薄茶点前 風炉・炉…………… 6  
 3. 濃茶点前 風炉・炉…………… 6  
 英文 裏千家茶道文化入門 Urasenke Chadō Textbook …… 42  
 英訳付き 1冊でわかる日本の古典芸能…………… 93  
 英訳付き ニッポンの名前図鑑  
 日本建築・生活道具…………… 110  
 和食・年中行事…………… 110  
 和服・伝統芸能…………… 110

英訳付 What Is Zen? 禅ってなんだろう…	43
永樂家 京焼の精華…	28
笑顔こぼれるデコ和菓子…	39
駅弁女子…	103
絵解き「江戸名所百人美女」江戸美人の粋な暮らし…	75
江戸→ TOKYO なりたちの教科書…	88
江戸→ TOKYO なりたちの教科書2～4…	88
干支の茶道具（淡交別冊第46号）…	59
園芸有毒植物図鑑…	81
エンペティの時間 伊任政和遺文集…	104
演目別にみる能装束…	90
演目別にみる能装束Ⅱ…	90

## お

おうちでかんたんごちそう抹茶ドリンク…	107
おうちで作る和菓子レシピ12か月…	39
王朝のかたち…	87
大きくてよくわかる京都の御朱印（淡交ムック）…	111
大きくてよくわかる全国の御城印+武将印（淡交ムック）…	114
大きくてよくわかる東京の御朱印（淡交ムック）…	111
大倉源次郎の能楽談義…	91
大樋長左衛門窯の陶芸…	28
大神神社（日本の古社）…	85
All about Rikyu…	57
岡倉天心 茶の本（現代語でさらりと読む茶の古典）…	51
小笠原流礼法入門 日本人のこころとかたち…	108
小笠原流礼法入門 見てまなぶ 日本人のふるまい…	108
小川日記—某月某日—…	104
お稽古ノート 炉編/風炉編…	47
おしえて！ 辻留さん…	107
おしゃれさんの茶道はじめて物語…	48
おしゃれさんの茶道はじめて物語2 りゅうぐう編…	48
おしゃれさんの茶道はじめて物語3 ひなまつり編…	48
おしゃれさんの茶道はじめて物語4 たけとり編…	48
おしゃれさんの茶道はじめて物語5 うめのせんにん編…	48
お茶事…	36
お茶事ができる懐石レシピ（淡交ムック）…	56
「お茶事」をしてみませんか（淡交ムック・茶の湯入門シリーズ）…	57
お茶をはじめよう…	47
おてがる茶花ガーデニング…	40
おとなが学ぶ京都の大学活用ガイド（淡交ムック）…	112
おとなの奈良 心を澄ます旅（奈良を愉しむ）…	102
おとなの奈良 絶景を旅する（奈良を愉しむ）…	102
オノ・ヨーコ 頭の中で組みたてる絵…	77
面（おもて）からたどる能楽百一番…	91
親子で学ぶ クロスワード和の歳時記…	41
親子でまなぶ礼儀と作法…	108

織部（淡交別冊第44号）…	59
尾張の茶…	45
御粽司・川端道喜とわたし…	38
女の子のための現代アート入門…	78

## か

海外の茶道【茶道学大系 別巻】…	24
絵画史料が語る祇園祭…	95
外国人とわかりあうために 英語で伝える日本のマナー…	108
外国人に茶道を伝える英会話例文集…	42
外国人は日本文化の「側」を知りたがっているのか（淡交新書）…	53
懐紙で包む、まごころを贈る…	110
懐石と菓子【茶道学大系4】…	24
書いて覚える利休百首…	47
香りエッセイ30年 かおり風景《全3巻》…	105
学力をのばす美術鑑賞 ヴィジュアル・シンキング・ストラテジーズ…	77
花月風雅集（改訂版）…	36
籠と竹のよもやまばなし…	31
籠花入と竹花入…	30
飾って楽しめる木彫入門…	109
春日大社（日本の古社）…	85
面画でみる禅画入門…	43
金塚晴子さんとつくる茶席の和菓子 茶の湯DVDブック…	12
歌舞伎座の快人…	90
壁掛け利休道歌…	47
花木真寫…	72
鎌倉の古社寺（淡交ムック）…	111
金と金工品（茶道教養講座10）…	50
窯別ガイド日本のやきもの《全11巻》…	71
神屋宗湛日記（茶書古典集成5）…	25
亀屋伊織の仕事…	38
賀茂社（日本の古社）…	85
賀茂御祖神社…	85
カラダのために知っておきたい漢方と薬膳の基礎知識（淡交ムック）…	113
唐物（淡交別冊第75号）…	62
唐物茶碗（茶の湯の茶碗）…	21
唐物と日本のわび（淡交新書）…	53
韓国のやきもの…	72
観世宗家能暦…	92
かんたん 金つくろいブック…	73
関東・七福神 ハイキング（淡交ムック）…	113
「勘違い」だらけの 日本文化史…	89

## き

祇園祭 温故知新…	95
季語の科学…	106
奇祭巡礼…	84

木地の茶道具 (淡交別冊第45号) ..... 59  
 季節の花を入れる ..... 40  
 季節を遊ぶ ねりきり和菓子 ..... 39  
 北村美術館 四季の茶道具 ..... 41  
 喫茶の歴史 (茶道教養講座2) ..... 49  
 キッチンでつくる精進料理 ..... 107  
 キッチンでつくる茶席の和菓子 ..... 38  
 きちんときもの手ほどき帖 (淡交ムック) ..... 57  
 きものまるわかりBOOK ..... 108  
 きものめぐり 誰が袖わが袖 ..... 106  
 境界 ..... 70  
 京菓子和琳派 ..... 77  
 京菓子のしおり 塩芳軒 季節のいろどり ..... 38  
 京響と仲間たち ..... 98  
 狂言鑑賞二百一番 ..... 92  
 狂言面・鑑賞と打ち方 ..... 92  
 京つけもの西利のおいしいレシピ ..... 107  
 京都あちこち独り言ち ..... 104  
 京都歩きの愉しみ ..... 97  
 京都案内の極意 ..... 97  
 京都・異界をたずねて (新撰 京の魅力) ..... 100  
 京都怪談巡礼 ..... 96  
 京都花街 ファッションの美と心 ..... 98  
 京都花街 舞妓と芸妓のうちあけ話 ..... 98  
 京都 紙と文具 (淡交ムック) ..... 112  
 郷土玩具ごんまい ..... 110  
 京都・観光文化検定試験公式テキストブック 新版 ..... 95  
 京都喫茶店クロニクル ..... 96  
 京都 暮らしの大百科 ..... 95  
 京都迎賓館 ..... 69  
 「京都検定」の楽しみ方 ..... 95  
 KYOTO COFFEE STANDARDS (淡交ムック) ..... 113  
 京都写真館 ..... 80  
 京都・宗祖の旅シリーズ ..... 86  
 京都12か月シリーズ ..... 100~101  
 京都・炭屋の茶の湯ごよみ 風韻余滴 ..... 55  
 京都人が知らない京町家の世界 ..... 69  
 京都人が「肉」と言ったら、それは牛肉 (淡交ムック) ..... 112  
 京都人のいつものお昼 ..... 96  
 京都 辻留 季節の煮物腕 ..... 39  
 京都 テイクアウト美味図鑑 ..... 96  
 京都で見つけるとおきの紅葉 (京都を愉しむ) ..... 98  
 京都、なじみのカウンターで (京都を愉しむ) ..... 99  
 京都の甘いもん ..... 96  
 京都の「違和感」 ..... 97  
 京都のおいしいパン屋さん (淡交ムック) ..... 113  
 京都の空間遺産 ..... 76

京都の極上弁当。(淡交ムック) ..... 112  
 京都の古社寺 (淡交ムック) ..... 111  
 京都派の遺伝子 ..... 97  
 京都パフェガイド (淡交ムック) ..... 113  
 京都 半兵衛麩のやさしいお麩レシピ ..... 107  
 京都/KYOTO 本城直季写真集 ..... 80  
 京都・魔界への招待 ..... 96  
 京都名筆散歩 ..... 79  
 京都旅行手帳II ..... 96  
 京都 琳派をめぐる旅 (京都を愉しむ) ..... 99  
 京都 和菓子めぐり ..... 96  
 京都を愉しむシリーズ ..... 98~100  
 京の遺伝子・職人II ..... 75  
 京の絶景と名所旧跡めぐり (京都を愉しむ) ..... 99  
 京の茶の湯 (淡交別冊第60号) ..... 61  
 京の町家案内 ..... 69  
 京の町家 杉本家 ..... 69  
 京の祭と行事365日 ..... 97  
 京 花背 美山荘の摘草料理 (もう一度読みたい) ..... 96  
 京へと続く街道あるき (京都を愉しむ) ..... 99  
 京焼 伝統と革新 ..... 71  
 京焼の美 (淡交別冊第30号) ..... 58  
 京友禅ぬりえ ..... 75  
 截金 ..... 74  
 裂地爛漫 ..... 29  
 極 茶の湯釜 ..... 28  
 吟松庵 茶道具よもやま噺 ..... 31  
 近代数寄者の茶会記 ..... 45  
 近代数寄者の名茶会三十選 ..... 45  
 近代茶人の肖像 (淡交新書) ..... 53  
 近代の茶室と数寄屋 ..... 68

く

空海 [真言宗] (京都・宗祖の旅) ..... 86  
 9月の京都 (京都12か月) ..... 101  
 草木染めをしてみませんか (淡交ムック・ゆうシリーズ) ..... 113  
 口切茶事のこころみ ..... 36  
 久保修 切り絵画家の半生 ..... 78  
 熊野、修験の道を往く ..... 85  
 組香入門 ..... 94  
 暮らしの室礼十二か月 ..... 110  
 くらべて覚える風炉の茶道具 炉の茶道具 ..... 31  
 グランド・ティー・マスター ..... 26  
 黒田正玄と竹の茶道具 千家十職 ..... 28

け

ケアの時代 「負の感情」とのつき合い方 ..... 84

決定版 御朱印入門	85
決定版 日本の雛人形	73
ゲルハルト・リヒター写真論／絵画論	77
玄峻想	76
原色陶器大辞典	66
現代語でさらりと読む茶の古典シリーズ	51
現代湯治 全国泉質別温泉ガイド (淡交ムック)	113
現代の数寄 (淡交別冊第51号)	60
現代花菖蒲図鑑	81
源流茶話 (現代語でさらりと読む茶の古典)	51

## こ

光悦考	27
工芸の見かた・感じかた	75
香合 (淡交別冊第52号)	60
皇室と茶の湯	45
香清話	94
香道具	94
香道調度図・香道籬之菊	94
香道蘭之園 増補改訂版	93
香と茶の湯《PELシリーズ》	49
弘法大師空海が歩いた奈良 (奈良を愉しむ)	102
香木三昧	94
高麗青磁・李朝白磁へのオマージュ	72
高麗茶碗	29
5月の京都 (京都12か月)	101
五感で楽しむ蓮図鑑	81
極彩色絵巻	78
ここが京都のパワースポット (京都を愉しむ)	100
ここが見どころ京都の名園 (淡交ムック)	112
ここから学ぶ 茶室と露地	69
御朱印巡礼 愛蔵版	85
御朱印トレッキング	103
御朱印入門 決定版	85
五節句に遊ぶ (淡交別冊第65号)	61
古染付と祥瑞	71
古典で旅する茶の湯 八〇〇年史	46
古典と楽しむ茶花	40
子供を祝う 端午の節句と雛祭	108
古筆鑑定必携	79
これで大丈夫 禅語百科	43
これならわかる、能の面白さ	91
今月使いたい茶席の和菓子270品	38
今日庵文庫本三冊名物記	26

## さ

茶道 (さどう) ……茶道 (ちゃどう) を参照

西行 (日本の旅人)	88
最新 園芸・植物用語集	81
最新 京都美味ガイド	96
最澄 [天台宗] (京都・宗祖の旅)	86
佐々木三昧が語る茶事・茶会の心得	55
サミーとサルルのはじめてのおまっちゃ	48
更紗	75
さらに京都がわかる250問	95
猿の眼	104
3月の京都 (京都12か月)	100
36時間 わたしの京都観光	97

## し

The Alluring World of Maiko and Geiko	97
4月の京都 (京都12か月)	100
四季の花結び	109
四季をよそおう折形	72
四国の仏像	83
地藏菩薩を彫る	74
7月の京都 (京都12か月)	101
七事式の手引き—裏千家茶道—	36
実践取り合わせのヒント (全12巻) [淡交テキスト]	14
実践! はじめての茶会	36
知って得する茶道のいろは (淡交新書)	53
実用 覚えておきたい客の所作 1・2	34
実用 自分でつくる茶懐石 1~5	35
実用 茶懐石の頂き方と作法	40
実用 茶事 1~4	34
実用 茶事 応用編 1~3	34
実用 茶道具のあつかい 1~6	33
実用 茶道用語辞典	66
実用 灰形をつくる 1~5	32~33
実録 天誅組の変	87
仕覆の愉しみ (淡交別冊第64号)	61
且坐喫茶	105
十一代目襲名記念写真集市川海老蔵	90
10月の京都 (京都12か月)	101
11月の京都 (京都12か月)	101
充実 茶掛の禅語辞典	66
12月の京都 (京都12か月)	101
聚光院 大徳寺塔頭	43
精進料理 (淡交別冊第36号)	58
精進料理でつくるデザートおやつ	107
正倉院 あぜくら通信	87
小品絵画の魅力	75
昭和の歌舞伎 名優列伝 (淡交新書)	90
昭和の能楽 名人列伝 (淡交新書)	91

昭和の落語 名人列伝 (淡交新書) …… 93  
 ショート・ショート・キョート …… 97  
 初期の和漢茶書 (茶書古典集成1) …… 25  
 初心者のための茶花の入れ方 …… 40  
 女性と茶の湯のものがたり …… 45  
 「初歩の点前」《全3巻》DVD …… 11  
 書を味わう …… 79  
 知られざる目利き 白酔庵吉村観阿 …… 44  
 新選組、京をゆく (新撰 京の魅力) …… 100  
 新撰 京の魅力シリーズ …… 100  
 神饌 供えるところ …… 85  
 新版 一行物 禪語の茶掛《上・下巻》… 43  
 新版 京都・観光文化検定試験公式テキストブック … 95  
 新版 古寺巡礼京都  
 第一期《全20巻》  
 1 東 寺 …… 82  
 2 浄瑠璃寺 …… 82  
 3 東福寺 …… 82  
 4 三千院 …… 82  
 5 六波羅蜜寺 …… 82  
 6 醍醐寺 …… 82  
 7 禪林寺 …… 82  
 8 相國寺 …… 82  
 9 天龍寺 …… 82  
 10 曼殊院 …… 82  
 11 銀閣寺 …… 82  
 12 延暦寺 …… 82  
 13 平等院 …… 82  
 14 鞍馬寺 …… 82  
 15 神護寺 …… 82  
 16 知恩院 …… 82  
 17 大徳寺 …… 82  
 18 妙法院・三十三間堂 …… 82  
 19 萬福寺 …… 82  
 20 西本願寺 …… 82  
 新版 古寺巡礼京都  
 第二期《全20巻》  
 21 金閣寺 …… 83  
 22 仁和寺 …… 83  
 23 建仁寺 …… 83  
 24 南禅寺 …… 83  
 25 法界寺 …… 83  
 26 清水寺 …… 83  
 27 泉涌寺 …… 83  
 28 大覚寺 …… 83  
 29 智積院 …… 83  
 30 青蓮院 …… 83

31 妙心寺 …… 83  
 32 高山寺 …… 83  
 33 龍安寺 …… 83  
 34 等持院 …… 83  
 35 法然院 …… 83  
 36 西芳寺 …… 83  
 37 高台寺 …… 83  
 38 寂光院 …… 83  
 39 清涼寺 …… 83  
 40 東本願寺 …… 83  
 新版 古寺巡礼奈良《全10巻》  
 1 法隆寺 …… 84  
 2 長谷寺 …… 84  
 3 東大寺 …… 84  
 4 西大寺 …… 84  
 5 興福寺 …… 84  
 6 室生寺 …… 84  
 7 當麻寺 …… 84  
 8 唐招提寺 …… 84  
 9 薬師寺 …… 84  
 10 新薬師寺 …… 84  
 新版・茶道具鑑賞便利帳 …… 31  
 新版 茶道大辞典 …… 66  
 新版・茶道美術手帳 …… 46  
 新版 茶の湯読本 …… 26  
 新版 茶花大事典 …… 66  
 新版 点前編《全36巻》[淡交テキスト]… 17  
 親鸞 [浄土真宗] (京都・宗祖の旅) …… 86  
 心理学者の茶道発見 (淡交新書) …… 52

す

図案からデザインへ近代京都の図案教育 …… 76  
 図解 茶の湯人物案内 …… 44  
 菅原道真の史跡をめぐる (京都を愉しむ) …… 99  
 好きです、近江の仏像 …… 74  
 数寄の名脇役 茶の裂 …… 29  
 鈴木宗保 茶の湯隨想 (もう一度読みたい) …… 54  
 鈴木理策: 熊野・雪・桜 …… 80  
 硯箱の美 …… 75  
 図説・茶室の歴史 …… 68  
 炭道具入門 (淡交別冊第74号) …… 62  
 炭と灰 (淡交別冊第39号) …… 59  
 住吉大社 (日本の古社) …… 85

せ

千家十職 黒田正玄と竹の茶道具 …… 28  
 千文室 あゆみ草 …… 26

千玄室対談集 国を想う	104
千玄室対談集 道を拓く	104
戦国おもてなし時代	88
全国茶の湯の旅 西日本編 東日本編 保存版データ集	57
千宗旦 (淡交別冊第32号)	58
煎茶道具 名品集	72
煎茶入門	94
禅とジブリ	84
禅入門 (淡交ムック)	111
千利休 (茶道教養講座5)	49

## そ

造化自然	81
総合藝術としての茶道と易思想	27
贈答のしきたりと茶の湯の手紙	37
続・茶席の会話集	37
続・茶の湯の手紙文例集	37
続 良寛遺墨集	72

## た

大徳寺塔頭 聚光院	43
大徳寺とその塔頭 (淡交別冊第68号)	62
澤庵	82
卓上日めくり ころろを励ます禅語	43
拓本入門	109
たずねる・わかる 聖徳太子 (淡交ムック)	113
田中翼のアンティーク着物コレクション	108
棚の扱いと鑑賞《全12巻》[淡交テキスト]	16
谷口吉郎建築作品集	68
谷口吉生の建築 Yoshio Taniguchi Architect	68
楽しく描く日本画入門	109
玉水焼	27
淡交新書	52~54
淡交テキスト	13~17
淡交ハンドブックシリーズ	55~56
淡交別冊	58~63
淡交ムック	56~57, 111~114
淡交ムック・ゆうシリーズ	113
淡交臨時増刊	57

## ち

茶 (淡交別冊第41号)	59
茶入 (淡交別冊第47号)	60
茶会記に親しむ《全12巻》[淡交テキスト]	14
茶会記を読み解く	45
茶懐石 美しい盛りつけのポイント	40
茶懐石の器づかい (淡交別冊第66号)	61

茶会の覚え帳	47
茶会の取合せ〈風炉〉(淡交別冊第26号)	58
茶会の取合せ〈炉〉(淡交別冊第28号)	58
茶会のよろこび「拜見」の基礎知識	31
茶会を楽しむ (淡交別冊第31号)	58
茶籠と茶箱 (淡交別冊第43号)	59
茶粥・茶飯・奈良茶碗	46
茶器とその扱い	32
茶経・喫茶養生記・茶録・茶具図贊 (現代語でさらりと読む茶の古典)	51
茶室集成	68
茶室手づくりハンドブック	69
茶室に学ぶ	68
茶室の名席ハンドブック	56
茶室を感じる	69
茶室をつくった	68
茶室をつくる (淡交別冊第49号)	60
茶室・露地【茶道学大系6】	24
茶室露地大事典	66
茶事・茶会【茶道学大系3】	24
茶事・茶会 (茶道教養講座6)	50
茶杓の魅力 (淡交別冊第69号)	62
茶趣12カ月ハンドブック	55
茶趣をひろげる歳時記百科	67
茶趣をめぐる十二の旅 茶友のもてなし	41
茶書は語る (茶道教養講座16)	50
茶人ごよみ (淡交別冊第37号)	59
茶人のたしなみ 和歌・俳句に学ぶ (淡交新書)	54
茶席からひろがる漢詩の世界	43
茶席で話す英会話	42
茶席で役立つ禅語ハンドブック	55
茶席の会話集	37
茶席の菓子《全12巻》[淡交テキスト]	15
茶席のきもの 風炉の季節 (淡交ムック)	56
茶席のきもの 炉の季節 (淡交ムック)	56
茶席のきもの入門 茶の湯DVDブック	12
茶席の香	28
茶席の雪月花	32
茶席の禅語句集	43
茶席の禅語くずし字辞典	67
茶席の禅語大辞典	67
茶席の蒔絵 (淡交別冊第76号)	62
茶窓間話 (現代語でさらりと読む茶の古典)	51
茶道お稽古おさらい帖 薄茶点前	47
茶道お稽古おさらい帖 濃茶点前	47
茶道学大系《全11巻》	23~24
茶道具が語る年中行事	41
茶道具鑑賞便利帳・新版	31



- 茶道具と銘十二カ月…………… 32  
 茶道具に見る 日本の文様と意匠…………… 32  
 茶道具のかたづけ方の基本…………… 35  
 茶道具の鑑賞と基礎知識…………… 31  
 茶道具の世界《全15巻》…………… 22~23  
 茶道具の手入れ—お道具屋さんに聞く—… 31  
 茶道具の箱と箱書…………… 32  
 茶道具の美工・作家名鑑…………… 28  
 茶道具の銘のはなし…………… 31  
 茶道具ハンドブック…………… 55  
 茶道具百科《全6巻》…………… 19~20  
 茶道辞典…………… 66  
 茶道史ゆかりの地を歩く（淡交新書）… 54  
 茶道大辞典 新版…………… 66  
 茶道入門 決定版（淡交ムック）…………… 56  
 茶道の稽古場 役立つ100の知恵（淡交新書）… 53  
 茶陶の創成（茶陶の美）…………… 20  
 茶陶の美《全3巻》…………… 20  
 茶道の歴史【茶道学大系2】…………… 23  
 茶道美術手帳 新版…………… 46  
 茶道BOOK（淡交ムック）…………… 56  
 茶道文化検定公式問題集1…………… 63  
 茶道文化検定公式問題集2《1級・2級用》《3級・4級用》… 63  
 茶道文化検定公式問題集3《1級・2級用》… 63  
 茶道文化検定公式問題集3《3級・4級用》… 64  
 茶道文化検定公式問題集4《1級・2級》《3級・4級》… 64  
 茶道文化検定公式問題集5《1級・2級》《3級・4級》… 64  
 茶道文化検定公式問題集6《1級・2級》《3級・4級》… 64  
 茶道文化検定公式問題集7《1級・2級》《3級・4級》… 64  
 茶道文化検定公式問題集8《1級・2級》… 64  
 茶道文化検定公式問題集8《3級・4級》… 65  
 茶道文化検定公式問題集9《1級・2級》《3級・4級》… 65  
 茶道文化検定公式問題集10《1級・2級》《3級・4級》… 65  
 茶道文化検定公式問題集11《1級・2級》《3級・4級》… 65  
 茶道文化検定公式問題集12《1級・2級・3級・4級》… 65  
 茶道文化論【茶道学大系1】…………… 23  
 茶道用語辞典 実用…………… 66  
 茶と漆のかたち（茶道教養講座11）…………… 50  
 茶道を深める…………… 46  
 茶と文芸【茶道学大系9】…………… 24  
 茶庭・小庭づくり…………… 70  
 茶のあかり（淡交別冊第42号）…………… 59  
 茶能歳時記…………… 41  
 茶の漆（淡交別冊第67号）…………… 61  
 茶の掛物（茶道教養講座7）…………… 50  
 茶の裂地入門…………… 29  
 茶の裂地名鑑…………… 29  
 茶の古典【茶道学大系10】…………… 24  
 茶の仕覆と袋もの…………… 30  
 茶の匠…………… 69  
 茶の美術【茶道学大系5】…………… 24  
 茶の袋物…………… 29  
 茶の結び 茶の湯DVDブック…………… 12  
 茶の結び緒…………… 30  
 チャノユ！…………… 47  
 茶の湯あいうえお（淡交新書）…………… 52  
 茶の湯足運びブック（淡交ムック）…………… 57  
 茶湯一会集（現代語でさらりと読む茶の古典）… 51  
 茶の湯英会話…………… 42  
 茶の湯菓子イラストブック…………… 39  
 茶の湯釜を知る（淡交別冊第72号）…………… 62  
 茶の湯がわかる本  
   改訂版 茶道文化検定公式テキスト3級… 63  
 茶の湯ごよみ 炉の季節／風炉の季節… 41  
 茶の湯実践講座 正午の茶事 炉編…………… 10  
   正午の茶事 風炉編…………… 10  
   夜咄の茶事…………… 10  
   朝茶事…………… 10  
   茶花の入れ方…………… 10  
   風炉の灰形…………… 10  
   辻留 茶懐石 炉編…………… 10  
   辻留 茶懐石 風炉編… 10  
   水屋の心得…………… 10  
   客の心得…………… 10  
   茶道具の心得と扱い…………… 10  
   棚物の心得と扱い…………… 10  
 茶湯人物ハンドブック…………… 56  
 茶の湯DVDブック 金塚鞠子さんとつくる茶席の和菓子… 12  
   茶席のきもの入門… 12  
   茶の結び…………… 12  
 茶の湯手づくりBOOK茶杓・共筒…………… 30  
   竹花入…………… 30  
   おけいこ着・水屋着… 30  
   手びねりの茶碗… 30  
   茶席の籠…………… 30  
 茶の湯と陰陽五行…………… 27  
 茶の湯と易と陰陽五行…………… 27  
 茶の湯と絵画（淡交別冊第57号）…………… 60  
 茶の湯と禪（淡交別冊第48号）…………… 60  
 茶の湯と科学【茶道学大系8】…………… 24  
 「茶の湯と出会う」《全2巻》DVD…………… 12  
 茶の湯と日本文化…………… 46  
 茶の湯と仏教…………… 46  
 茶の湯と物語（淡交別冊第71号）…………… 62

茶の湯 取り合わせのくふう (もう一度読みたい) …	54
茶の湯と和歌 (淡交別冊第53号) ……………	60
茶の湯の逸話……………	44
茶の湯の科学入門……………	46
茶の湯の釜……………	28
茶の湯のことば……………	46
茶の湯の茶碗《全5巻》……………	21
茶の湯の手紙お手本帖……………	37
茶の湯の手紙文例集……………	37
茶の湯のトリビア (淡交新書) ……………	54
茶の湯の羽箒……………	31
茶の湯の曲物……………	28
茶の湯の銘 季節のことば (淡交新書) …	52
茶の湯の銘 禅のことば (淡交新書) ……	52
茶の湯の銘 物語のことば (淡交新書) …	52
茶の湯の銘 和歌のことば (淡交新書) …	52
茶の湯の銘大百科……………	67
茶の湯百人一首 (淡交新書) ……………	53
茶の湯ブンガク講座 (淡交新書) ……………	54
茶の湯 銘と和歌《全12巻》〔淡交テキスト〕…	14
茶の湯六カ国語会話……………	42
茶の湯を愛したお殿さま (淡交新書) ……	53
茶の湯をまなぶ本 改訂版 茶道文化検定公式テキスト 1級・2級 …	63
茶の湯をはじめの本 改訂版 茶道文化検定公式テキスト 4級 …	63
茶箱の鑑賞と点前一裏千家茶道……………	36
茶花《全12巻》〔淡交テキスト〕……………	16
茶花がたり……………	40
茶花大事典 新版……………	66
茶花づかい (淡交別冊第40号) ……………	59
茶花の文化史……………	41
茶花ハンドブック 風炉編 ……………	55
茶花ハンドブック 炉編 ……………	55
茶飯釜の楽しみ……………	36
茶話指月集 江岑夏書 (現代語でさらりと読む茶の古典) …	51
茶話と逸話 (茶書古典集成13) ……………	25
茶碗を愉しむ (淡交別冊第50号) ……………	60
茶を好んだ人 (茶道教養講座4) ……………	49
中国・韓国 やきものと茶文化をめぐる旅 (淡交新書) ……	53
中国詩人烈伝……………	105
中国・朝鮮古陶磁の見かた、選びかた……………	72
中国朝鮮の陶磁器 (茶道教養講座9) ……	50
鳥獣戯画のヒミツ……………	75
長閑堂記 茶道四祖伝書 (抄) (現代語でさらりと読む茶の古典) …	51

## つ

つくってみたい茶席の和菓子十二か月……………	38
辻留 季節の点心をつくる《全12巻》〔淡交テキスト〕…	15
辻留 辻嘉一 懐石の手ほどき (もう一度読みたい) …	54
辻留の盛り付け……………	39
鼓に生きる……………	90
椿をいける……………	40

## て

定本 樂歴代……………	27
DVD 「初歩の点前」《全3巻》……………	11
DVD 「茶の湯と出会う」《全2巻》……………	12
DVD 「点前を楽しむ」《全2巻》……………	11
DVD 「涼を見つける」《全2巻》……………	11
点前の準備……………	35
天下の茶道具、鑑定士・中島の眼……………	29
天使突抜一丁目……………	105
天使突抜367……………	105
伝統文化 (茶道教養講座1) ……………	49
天皇になつた皇女たち……………	87
天魔の所業、もつての外なり……………	105
伝来の茶道具 (淡交別冊第55号) ……………	60

## と

東京 桜100花……………	81
東京 「多叉路」 散歩……………	88
道元 [曹洞宗] (京都・宗祖の旅)……………	86
刀装具……………	74
透明和菓子ごよみ……………	39
堂本印象 創造への挑戦……………	76
東洋の茶【茶道学大系7】……………	24
床の間を知る (淡交別冊第62号) ……………	61
飛石を渡れば……………	104
トラりんと学ぶ日本の美術① 王朝の雅 ……	76
トラりんと学ぶ日本の美術② 神仏への祈り …	76
トラりんと学ぶ日本の美術③ 暮らしの意匠 …	76
トラりんと学ぶ日本の美術④ 異国への憧れ …	76

## な

なぜ、これがアートなの?……………	77
なぜ日本人は「のし袋」を使うのか? (淡交新書) ……	108
謎解き京都……………	95
夏の京都、いただきます (京都を愉しむ) ……	99
棗 (淡交別冊第54号) ……………	60
名前がきれいに書ける! 筆ペン・ペン字手習帳…	79
奈良 四季の花めぐり (奈良を愉しむ) ……	102

奈良の朝歩き、宵遊び（奈良を愉しむ）… 102  
 奈良の古社寺（淡交ムック）…………… 111  
 奈良の古墳…………… 87  
 奈良 大和路 茶の湯逍遙（奈良を愉しむ）… 102  
 奈良 大和路の紅葉（奈良を愉しむ）…………… 102  
 奈良 大和路の桜（奈良を愉しむ）…………… 102  
 奈良大和路の年中行事…………… 87  
 奈良を愉しむシリーズ…………… 102  
 南方録…………… 44  
 南方録（覚書・減後）（現代語でさらりと読む茶の古典）… 51  
 南方録の行方…………… 44  
 南方録を読む…………… 44

に

新島八重 ハンサムな女傑の生涯…………… 87  
 2月の京都（京都12か月）…………… 100  
 日蓮宗と戦国京都…………… 95  
 日蓮〔日蓮宗〕（京都・宗祖の旅）…………… 86  
 日本園芸界のパイオニアたち…………… 81  
 日本画の「値段」（淡交ムック）…………… 113  
 日本史のなかの茶道…………… 45  
 日本人のこころとかたち…………… 108  
 日本全国ごみ旅（淡交ムック）…………… 56  
 日本茶の歴史（茶道教養講座14）…………… 50  
 日本刀工 刀銘大鑑…………… 74  
 日本人形之美…………… 73  
 日本の感性と東洋の叡智…………… 106  
 日本の古社《全6巻》…………… 85  
 日本の旅人 在原業平／西行…………… 88  
 日蓮／高山彦九郎／菅江真澄…………… 89  
 日本の伝統芸能講座 音楽…………… 93  
 日本の伝統芸能講座 舞踊・演劇…………… 93  
 日本の陶磁器（茶道教養講座8）…………… 50  
 日本の美 茶の美 THE ART OF TEA …… 41  
 ニッポンの名前図鑑 日本建築・生活道具 英訳付 …… 110  
 ニッポンの名前図鑑 和食・年中行事 英訳付 …… 110  
 ニッポンの名前図鑑 和服・伝統芸能 英訳付 …… 110  
 ニッポンのまちのしくみ…………… 110  
 日本の民俗信仰を知るための30章 …… 84  
 日本のやきもの《全11巻》窯別ガイド …… 71  
 日本百観音霊場（淡交ムック）…………… 111  
 日本文化を語る…………… 106  
 乳房の文化論…………… 88  
 庭いじりの楽しみとコソ…………… 70  
 庭の小鳥…………… 80  
 仁清・乾山（淡交別冊第59号）…………… 61  
 仁清 金と銀…………… 71

ね

願えば叶う 京都の神社ガイド（淡交ムック）…………… 112  
 ねこじたなのにお茶がすき…………… 48  
 年譜でたどる 琳派400年…………… 72

の

能楽ことはじめ…………… 92  
 能楽ものがたり 稚児桜…………… 105  
 能鑑賞二百一番…………… 91  
 能鑑賞二百六十一番…………… 91  
 能と茶の湯《PELシリーズ》…………… 49  
 能にアクセス（劇場に行こう）…………… 91  
 能舞台の主人公たち…………… 91  
 能面打ち〈上・下巻〉…………… 90  
 能面を打つ…………… 90  
 遺したい味…………… 106  
 信長と京都…………… 95  
 野村万蔵の 狂言へござれ …… 92

は

灰と灰形…………… 32  
 バイリンガル茶の湯BOOK …… 42  
 バイリンガル日本茶BOOK …… 42  
 バイリンガル利休百首 …… 42  
 幕末維新伝…………… 87  
 幕末維新の師弟学…………… 87  
 幕末のその日、京で何が起こったのか（京都を愉しむ）… 98  
 幕末・明治の工芸…………… 74  
 箱書で学ぶくずし字の基礎…………… 32  
 「はじめて茶会に招かれました。」…………… 37  
 はじめての茶の湯（淡交ムック）…………… 56  
 はじめての篆刻入門（淡交ムック・ゆうシリーズ）… 113  
 走ろう！京都（京都を愉しむ）…………… 99  
 8月の京都（京都12か月）…………… 101  
 花入（淡交別冊第58号）…………… 61  
 はな、茶の湯に出会う…………… 47  
 花の果て、草木の果て…………… 81  
 花の和菓子のつくりかた…………… 38  
 花結び—美しい紐あそび—…………… 30  
 春の京都（淡交ムック）…………… 112

ひ

干菓子250…………… 38  
 毘沙門天を彫る（仏像彫刻）…………… 73  
 雛人形と武者人形…………… 73  
 百万人の茶道コーチング講座（淡交新書）… 52

表装生活	109
瓢亭の点心入門	39
広場	70
「琵琶湖」の絶景を望む 近江の山歩き16選	103
びわ湖百八霊場公式ガイドブック	85
ひんやり夏和菓子	39

## ふ

風興集	26
風流紳士録 (もう一度読みたい)	54
福島磨崖仏、鎮魂の旅へ	83
福本繁樹作品集	78
袋物手づくりBOOK	30
伏見稲荷大社 (日本の古社)	85
藤森照信×山口晃 探検! 東京国立博物館	75
藤森照信×山口晃 日本建築集中講義	70
復刻 伊勢貞丈「包結記」	72
仏像さんを師とせよ	73
仏像彫刻—鑑賞と彫り方	73
仏像彫刻 愛染明王を彫る	74
阿弥陀如来を彫る	73
地藏菩薩を彫る	74
毘沙門天を彫る	73
阿弥陀如来 [立像] を彫る	74
不動明王を彫る	74
ふろしき自由自在	109
ふろしきに親しむ	109
文楽の男 (淡交新書)	92
文楽の女 (淡交新書)	92
文楽へのいざない	92

## へ

平安女子は、みんな必死で恋してた	105
平成遺産	106
平成茶道記	45
平成のちゃかぼん 有斐斎弘道館 茶の湯歳時記	41
米朝置土産 一芸一談	93
平和のために、みんな一緒	104
ベテラン店長がおしえる、きものラクチン着付け術 (淡交ムック)	57

## ほ

鵬雲斎千宗室好物聚成《全5巻》《別巻》	26
「包結記」復刻 伊勢貞丈	72
法然 [浄土宗] (京都・宗祖の旅)	86
ほーむめいど茶懐石でおもてなし	40
僕らの歌舞伎 (淡交新書)	90
僕らの能・狂言 (淡交新書)	91

僕らの落語 (淡交新書)	93
ポケット 茶人必携	46
ほっこりやのおぼんざい (京都を愉しむ)	99
ほんとうに使いやすい茶室をつくる	68

## ま

MY茶の湯NOTEBOOK	47
舞うひと	93
また会いたくなる京の桜 (京都を愉しむ)	98
まだまだあります京都の御朱印II (淡交ムック)	111
松浦武四郎の生涯	88
松尾大社 神秘と伝承	85
松平不味 (淡交別冊第73号)	62
幻の「カフェー」時代	89
マボロシの茶道具図鑑	29
まんが茶会入門	37
まんがで学ぶ 利休の逸話	44
マンガ ぼくらの京都 (淡交ムック)	112
万葉の恋	79
万葉の四季	79

## み

味方玄 能へのいざない	91
右手をご覧くださいませ	97
水指 (淡交別冊第77号)	62
水屋しごと《全12巻》[淡交テキスト]	15
水屋でみる夢 料理人の茶懐石	39
水屋の研究	69
見てまなぶ 日本人のふるまい	108
壬生狂言 鑑賞ガイド	84
民芸運動と建築	70

## む

夢境 北大路魯山人の作品と軌跡	71
無法庵 花往来	81

## め

明解 源氏物語五十四帖	105
名画を読み解くアトリビュート	77
明治の刺繍絵画 名品集	74
名水 (淡交別冊第34号)	58
名僧の書	79
名茶室の工夫	69
名物裂 (淡交別冊第35号)	58
名物裂ハンドブック	55
名物茶入の物語	29
名物茶入の履歴書 (淡交新書)	54

も

もう一度楽しむ能…………… 92  
 もう一度読みたいシリーズ…………… 54～55  
 もしも茶会のお話をつとめることになったら。… 37  
 もしも茶会の正客に招かれたら。…………… 37  
 もっと知りたい京野菜（京都を愉しむ）… 99  
 百の手すさび…………… 28  
 桃山の茶陶（茶陶の美）…………… 20  
 モローとルオー…………… 77  
 森清範法話集 こころの姿…………… 83  
 文様の名の物語…………… 75  
 文様を読む…………… 32

や

やきもの百科…………… 71  
 やきものを知る12のステップ《全12巻》[淡交テキスト]… 13  
 やさしい精進料理…………… 107  
 野生めぐり…………… 103  
 大和のたからもの（奈良を愉しむ）…………… 102  
 山上宗二記（現代語でさらりと読む茶の古典）… 51  
 山伏入門（淡交ムック）…………… 111

ゆ

有職の色彩図鑑…………… 73

よ

よくわかる茶道の歴史…………… 45  
 横浜洋館散歩…………… 70  
 よ・みる・掛ける茶席の掛物《全12巻》[淡交テキスト]… 13

ら

樂ってなんだろう—樂焼創成—…………… 27

り

利休（淡交別冊第29号）…………… 58  
 利休大事典…………… 66  
 利休道歌に学ぶ《PELシリーズ》…………… 49  
 利休と七哲（淡交別冊第61号）…………… 61  
 利休と戦国武将…………… 44  
 利休の逸話…………… 44  
 利休のかたち…………… 27  
 利休の美意識（淡交別冊第70号）…………… 62  
 利休の風景…………… 44  
 利休百首ハンドブック…………… 55  
 良寛遺墨集 全三巻…………… 72  
 「涼を見つける」《全2巻》DVD…………… 11

立礼で茶会（淡交別冊第38号）…………… 59  
 立礼と野点のくふう十二月月…………… 36  
 立礼の点前と茶事—裏千家茶道—…………… 36  
 龍安寺石庭…………… 70

れ

喉禽抄…………… 76  
 礼装・盛装・茶席のきもの…………… 109  
 歴史でめぐる伏見の旅（京都を愉しむ）… 99  
 歴史でめぐる 洛中洛外㊶（京都を愉しむ）… 98  
 歴史でめぐる 洛中洛外㊷（京都を愉しむ）… 98  
 歴史でめぐる 洛中洛外㊸（京都を愉しむ）… 98

ろ

6月の京都（京都12か月）…………… 101  
 60歳からのゆるり京都旅（淡交ムック）… 112  
 露地のきまり…………… 70

わ

和菓子職人 一幸庵 水上力…………… 38  
 和歌と暮らした日本人…………… 105  
 わかりやすい高麗茶碗のはなし…………… 29  
 わかりやすい茶の湯の文化…………… 46  
 「和漢のさかいをまぎらかす」（淡交新書）… 53  
 和食と懐石（茶道教養講座15）…………… 50  
 わたしの京都グルメガイド（淡交ムック）… 112  
 私の履歴書 谷口吉生…………… 68  
 What Is Chanoyu? 茶の湯ってなに? … 43  
 和伝書…………… 92  
 わび…………… 80  
 和物と海外陶磁（茶陶の美）…………… 20  
 菓の力…………… 73  
 笑わせて笑わせて桂枝雀…………… 93

# 監修者及び著者名索引

## あ

相原恭子(あいはらきょうこ)…………… 98  
 青木 淳(あおきあつし)…………… 83  
 青木信二(あおきしんじ)…………… 90, 92, 93  
 青木奈緒(あおきなお)…………… 106  
 青木 宏(あおきひろし)…………… 71  
 青山邦彦(あおやまくにひこ)…………… 110  
 赤瀬川原平(あかせがわげんぺい)…………… 82  
 赤沼多佳(あかぬまたか)…………… 20, 21, 46  
 阿川佐和子(あがわさわこ)…………… 83  
 秋元松代(あきもとまつよ)…………… 89  
 秋山宗和(あきやまそうわ)…………… 36  
 浅井佳代子(あさいかよこ)…………… 93  
 浅井京子(あさいきょうこ)…………… 43  
 浅田次郎(あさだじろう)…………… 82  
 浅田 徹(あさだとおる)…………… 105  
 朝山一玄(あさやまいちげん)…………… 43, 55  
 網代智等(あじろちとう)…………… 84  
 梓 結実(あずさゆみ)…………… 111, 112  
 麻生文雄(あそうぶんのう)…………… 82  
 阿部宗正(あべそうせい)…………… 49  
 安部龍太郎(あべりゅうたろう)…………… 82  
 阿部龍文(あべりゅうぶん)…………… 83  
 アメリア・アレナス…………… 77  
 綾村捷子(あやむらししょうこ)…………… 47  
 荒川浩和(あらかわひろかず)…………… 94  
 荒木真喜雄(あらかまきお)…………… 72  
 有馬頼底(ありまらいてい)…………… 43, 66, 67, 82, 83

## い

飯島照仁・宗照(いじまてるひと・そうしょう)…………… 34, 53, 69  
 飯田一雄(いいたかかずお)…………… 74  
 飯星景子(いいはしけいこ)…………… 83  
 井口海仙(いぐちかいせん)…………… 26, 42, 66  
 池田 巖(いけだいわお)…………… 22, 23  
 池田瓢阿(いけだひょうあ)…………… 28, 30, 31, 54  
 池田弥三郎(いけだやさぶろう)…………… 105  
 池田彌三郎(いけだやさぶろう)…………… 88  
 池本 朗(いけもとあきら)…………… 37  
 生駒あさみ(いこまあさみ)…………… 87  
 イザベラ・ディオニシオ…………… 105

井沢元彦(いざわもとひこ)…………… 83  
 いしいしんじ…………… 105  
 石上純也(いしがみじゅんや)…………… 70  
 石川英輔(いしかわえいすけ)…………… 110  
 石川九楊(いしかわきゅうよう)…………… 79  
 石川登志雄(いしかわとしお)…………… 111  
 石川知彦(いしかわともひこ)…………… 113  
 石川祐一(いしかわゆういち)…………… 70  
 石倉敏明(いしくらとしあき)…………… 103  
 石崎泰之(いしざきやすゆき)…………… 71  
 石曾根和佳子(いしそねわかこ)…………… 109  
 石塚 修(いしづかおさむ)…………… 54, 55  
 石橋健一郎(いしばしけんいちろう)…………… 90  
 伊住宗晃 [伊住政和]…………… 11, 104  
 (いずみそうこう, いずみまさかず)  
 伊住禮次朗(いずみれいじろう)…………… 27  
 泉田玉堂(いずみだぎょくどう)…………… 72  
 泉田宗健(いずみだそうけん)…………… 82  
 伊住弘美(いずみひろみ)…………… 104  
 泉本宗悠(いずみもとそうゆう)…………… 40  
 市川猿之助(いちかわえんのすけ)…………… 104  
 市田ひろみ(いちだひろみ)…………… 56, 95, 110  
 五木寛之(いつきひろゆき)…………… 82  
 一色さゆり(いっしきさゆり)…………… 104  
 伊藤郁太郎(いとういくたろう)…………… 72  
 いとうせいこう…………… 84  
 伊藤嘉章(いとうよしあき)…………… 71  
 伊藤好英(いとうよしひで)…………… 105  
 稲月ちほ(いなつきちほ)…………… 38  
 稲畑汀子(いなはたていこ)…………… 67  
 乾 剛(いぬいつよし)…………… 71  
 井上 治(いのうえおさむ)…………… 49  
 井上章一(いのうえしょういち)…………… 83  
 井上隆雄(いのうえたかお)…………… 26  
 井上満郎(いのうえみつお)…………… 98  
 井上由理子(いのうえりこ)…………… 91  
 井上りこ(いのうえりこ)…………… 39  
 猪熊兼樹(いのくまかねぎ)…………… 87  
 猪谷 聡(いのたにさとし)…………… 70  
 今江祥智(いまいよしとも)…………… 48  
 今岡謙太郎(いまいおかけんたろう)…………… 93



今谷 明(いまたにあきら)…………… 83  
 今橋理子(いまはしりこ)…………… 72  
 入江宗敬(いりえそうけい)…………… 31, 35, 36  
 岩井三四二(いわいみよじ)…………… 105  
 岩崎久人(いわさきひさと)…………… 92  
 岩城秀親(いわしろしゅうしん)…………… 83  
 岩田明子(いわたあきこ)…………… 51  
 岩坪 健(いわつぼたけし)…………… 94

う

上杉 遥(うえずぎはるか)…………… 92  
 上田耕司(うえたこうじ)…………… 99  
 上田文世(うえたぶんせい)…………… 93  
 上西節雄(うえにしせつお)…………… 71  
 上野修三(うえのしゅうぞう)…………… 107  
 上村恭子(うえむらきょうこ)…………… 87  
 上村貞郎(うえむらていろう)…………… 83  
 鵜飼光昌(うかいこうしょう)…………… 83  
 烏賀陽百合(うがやゆり)…………… 112  
 内田篤呉(うちだとくご)…………… 75  
 梅棹忠夫(うめさおただお)…………… 84  
 梅原 猛(うめはらたけし)…………… 82~84, 95  
 浦上 満(うらがみみつる)…………… 72  
 裏千家インターナショナルアソシエーション …… 42

[UIA] (ゆーあいえー)

え

英賀千尋(えいがちひろ)…………… 44  
 永樂善五郎(えいらくぜんごろう)…………… 28  
 NHK プロモーション …… 77  
 エバレット・ケネディ・ブラウン…………… 97  
 MOA 美術館(えむおーえーびじゅつかん) …… 71  
 遠藤 徹(えんどうとおる)…………… 93

お

尾池和夫(おいけかずお)…………… 106  
 おおえさき…………… 97  
 大木 明(おおきあきら)…………… 41  
 大倉源次郎(おおくらげんじろう)…………… 91  
 大澤和子(おおさわかずこ)…………… 29, 30  
 大澤実千世(おおさわみちよ)…………… 30  
 太田和彦(おおたかずひこ)…………… 99  
 太田清史(おおたきよし)…………… 28, 49  
 太田宗達(おおたそうたつ)…………… 41  
 大谷光真(おおたにこうしん)…………… 82  
 大谷暢顯(おおたにちょうけん)…………… 83  
 大塚宗香(おおつかそうこう)…………… 32

大槻倫子(おおつきのりこ)…………… 71  
 大西清右衛門(おおにしせいえもん)…………… 28, 31  
 大野玄妙(おおのげんみょう)…………… 84  
 大野俊明(おおのとしあき)…………… 109  
 大野雅司(おおのまさし)…………… 73  
 大橋弼峰(おおはしいつぼう)…………… 73  
 大橋康二(おおはしこうじ)…………… 71  
 大場 修(おおばおさむ)…………… 69  
 大場秀章(おおばひであき)…………… 81  
 大樋長左衛門(おおひちやうざえもん)…………… 28  
 大森正夫(おおもりまさお)…………… 76  
 大矢實圓(おおやじつえん)…………… 84  
 大屋孝雄(おおやたかお)…………… 83  
 小笠原敬承齋(おがさわらけいしやうさい) …… 108  
 岡 達也(おかたつや)…………… 76  
 岡野弘彦(おかのひろひこ)…………… 85  
 丘 真奈美(おかまなみ)…………… 85  
 岡本彰夫(おかもとあきお)…………… 102  
 岡本浩一(おかもとかういち)…………… 46, 52, 69  
 岡本哲志(おかもとさとし)…………… 88  
 岡 佳子(おかよしこ)…………… 71  
 小川後楽(おがわこうらく)…………… 72, 94  
 小川千恵(おがわちえ)…………… 83  
 小河正行(おがわまさゆき)…………… 70  
 荻窪 圭(おぎくぼけい)…………… 88  
 小木曾善龍(おぎそぜんりゅう)…………… 82  
 沖本克己(おきもとかつみ)…………… 43  
 奥平俊六(おくだいらしゅんろく)…………… 72  
 尾崎佐永子(おぎさきえこ)…………… 93  
 小佐田定雄(おさださだお)…………… 92  
 長田なお(おさだなお)…………… 110  
 長田 弘(おさだひろし)…………… 83  
 小澤宗香(おざわそうこう)…………… 56  
 小澤宗誠(おざわそうせい) …… 31, 37, 40, 56, 57  
 小田榮一(おだえいいち)…………… 22, 23, 32  
 小野塚幾澄(おのづかきくちょう)…………… 84  
 小野幸恵(おのさちえ)…………… 92  
 オノ・ヨーコ…………… 77

か

「香・大賞」実行委員会(かおりたいしやうじつこういんかい) …… 105  
 加来耕三(かくこうざう)…………… 44, 87  
 葛西聖司(かさいせいじ)…………… 90  
 笠嶋忠幸(かさしまただゆき)…………… 79  
 梶田真章(かじたまんしやう)…………… 83  
 柏井 壽(かしわいひさし)…………… 96, 99  
 勝冶真美(かつやまみ)…………… 77

桂 修平(かつらしゅうへい)……………	102
桂 米團治(かつらよねだんじ)……………	93
加藤賀津三(かとうかづみ)……………	71
加藤唐九郎(かとうとうくろう)……………	66
金澤宗也(かなざわそうや)……………	10
金子直樹(かねこなおき)……………	91, 92
金子 拓(かねこひらく)……………	88
兼築信行(かねちくのぶゆき)……………	79
金塚晴子(かねづかはるこ)……………	12, 38
鎌田東二(かまたとうじ)……………	84
神居文彰(かみいもんしょう)……………	82
神谷宗儀(かみやそうちょう)……………	45, 56
賀茂御祖神社(かもみおやじんじや)……………	85
河内将芳(かわうちまさよし)……………	95
唐澤昌宏(からさわまさひろ)……………	71
川合章子(かわいあきこ)……………	100
川勝承哲(かわかつじょうてつ)……………	83
川勝 幸(かわかつみゆき)……………	38
川上弘美(かわかみひろみ)……………	82
川崎純性(かわさきじゅんしょう)……………	82
川崎正継(かわさきまさつぐ)……………	75, 113
川島小鳥(かわしまことり)……………	106
川島智生(かわしまともお)……………	70
河瀬直美(かわせなおみ)……………	111
川添 愛(かわぞえあい)……………	106
河野裕子(かわのゆうこ)……………	84
川端知嘉子(かわばたちかこ)……………	38
川端洋之(かわばたひろゆき)……………	97
川村淳平(かわむらじゅんぺい)……………	110
姜尚美(かんさんみ)……………	106
姜敬淑(かんぎょんすく)……………	72
観世清和(かんぜきよかず)……………	90, 92
観世喜正(かんぜよしまさ)……………	90
神田佳明(かんだよしあき)……………	90~92

き

北川宗澄(きたがわそうちょう)……………	40
北野宗道(きたのそうどう)……………	41
北見宗幸(きたみそうこう)……………	41
北見雅子(きたみまさこ)……………	57
北村四郎(きたむらしろう)……………	72
北村徳齋(きたむらとくさい)……………	29
木塚久仁子(きづかくにこ)……………	54
紀野一義(きのかずよし)……………	89
木下明日香(きのしたあすか)……………	32
木下 収(きのしたおさむ)……………	41
木村明美(きむらあけみ)……………	42

木村栄美(きむらえみ)……………	49
木村幸比古(きむらさちひこ)……………	87, 100
木村三郎(きむらさぶろう)……………	77
木村 孝(きむらたか)……………	12, 75, 108, 109
木村武仁(きむらたけひと)……………	98
木村未来(きむらみき)……………	76
木村幸夫(きむらゆきお)……………	30
木村至宏(きむらよしひろ)……………	85
京つけもの西利(きょうつけものにしり)…	107
京都光華ランニングクラブ(きょうとこうからんにんぐくらぶ)…	99
京都国立博物館(きょうとこくりつはくぶつかん) ……	76
京都市文化市民局文化財保護課(きょうとしぶんかしみんきょくぶんかざいほごか) …	95
京都商工会議所(きょうとしょうこうかいぎしよ)…	95
京都造形芸術大学アート・コミュニケーション研究センター…	77
京都府山岳連盟(きょうとふさんがくれんめい)…	99
京都府立堂本印象美術館……………	76
(きょうとふりつどうもといんしょうびじゅつかん)	
清 真知子(きよしまちこ)……………	35, 38
桐浴邦夫(きりきこくにお)……………	68
桐竹勘十郎(きりたけかんにじゅうろう)…	92

く

久我なつみ(くがなつみ)……………	82
草刈民代(くさかりたみよ)……………	93
草野満代(くさのみつよ)……………	83
くすはら順子(くすはらじゅんこ)……………	48
工藤員功(くどうかずよし)……………	73
久能木紀子(くのきのりこ)……………	111
久保 修(くぼしゅう)……………	78
熊倉功夫(くまくらいさお)……………	44, 45
隈 研吾(くまけんご)……………	70
熊本 隆(くまもとたかし)……………	71
倉斗宗覚(くらかずそうかく)……………	11
蔵田敏明(くらたとしあき)……………	96, 100
倉橋みどり(くらはしみどり)……………	85, 102
クラブ SOJA (くらぶそーじゃ) ……	92
栗原 康(くりはらやすし)……………	106
グレッチェン・ミトワ……………	43
黒田正玄(くろだしょうげん)……………	28, 31
黒田宗光(くろだそうこう)……………	31, 53
桑原英文(くわばらえいぶん)……………	102
蕨遊舎(くんゆうしや)……………	93

け

迎賓館京都事務所(げいひんかんきょうとじむしょ)…	69
玄侑宗久(げんゆうそうきゅう)……………	82

こ

小池一夫(こいけかずお)…………… 37  
 小池富雄(こいけとみお)…………… 94  
 神津朝夫(こうずあさお)… 25, 45, 46, 51, 102  
 河野元昭(こうのもとあき)…………… 72  
 香老舗松栄堂(こうろうほしょうえいどう)… 105  
 国立劇場(こくりつげきじょう)…………… 93  
 小嶋一郎(こじまいちろう)…………… 95  
 五島邦治(ごしまくにはる)…………… 99  
 小島美子(こじまとみこ)…………… 93  
 小島正芳(こじままさよし)…………… 72  
 児玉 清(こだまきよし)…………… 83  
 後藤紘一良(ごとうこういちろう)…………… 40  
 後藤新治(ごとうしんじ)…………… 77  
 小林 責(こばやしせき)…………… 92  
 小林実千世(こばやしみちよ)…………… 29, 30  
 小堀光詮(こぼりこうせん)…………… 82  
 小堀泰巖(こぼりたいがん)…………… 83  
 小山裕久(こやまひろひさ)…………… 39  
 是澤博昭(これさわひろあき)…………… 73, 108  
 権藤芳一(ごんとうよしかず)…………… 91  
 一般財団法人今日庵(こんにちあん) ……63~65  
 今日庵業幹部(こんにちあんぎょうていぶ)… 16, 36  
 今日庵文庫(こんにちあんぶんこ)…………… 19

さ

齋藤和胡(さいとうかずこ)…………… 108  
 齋藤 光(さいとうひかる)…………… 89  
 斉藤吉一(さいとうよしかず)…………… 40  
 最果タヒ(さいはてたひ)…………… 106  
 佐伯快勝(さえぎかいしょう)…………… 82  
 坂田阿希子(さかたあきこ)…………… 107  
 左方郁子(さかたいくこ)…………… 86  
 佐方宗礼(さかたそうれい)…………… 55  
 狭川宗玄(さがわそうげん)…………… 84  
 櫻井信也(さくらいしんや)…………… 50  
 佐々木三味(ささきさんみ)…………… 32, 36, 55  
 ささめやゆき…………… 48  
 定家亜由子(さだいえあゆこ)…………… 76  
 さだまさし…………… 84  
 佐藤健一郎(さとうけんいちろう)…………… 73  
 佐藤令直(さとうりょうぢ)…………… 83  
 佐藤留実(さとうるみ)…………… 75  
 「THE 伏見」編集部(ざふしみへんしゅうぶ)… 99  
 更科源藏(さらしなげんぞう)…………… 88  
 澤田瞳子(さわだとうこ)…………… 105

澤田ふじ子(さわだふじこ)…………… 86  
 沢田眉香子(さわだゆかこ)…………… 110

し

椎野昌宏(しいのまさひろ)…………… 81  
 ジェシー・ハートランド…………… 77  
 ジェフリー・ハンター…………… 43, 93  
 鹿谷 勲(しかたにいさお)…………… 46, 85  
 信樂香仁(しがらきこうにん)…………… 82  
 重藤 暁(しげふじぎょう)…………… 93  
 茂山千五郎家(しげやませんごろうけ)…………… 92  
 島尾 新(しまおあらた)…………… 53  
 清水 弘(しみずひろし)…………… 81  
 清水 稔(しみずみのる)…………… 77  
 志村ふくみ(しむらふくみ)…………… 82  
 下泉恵尚(しもいずみけいしょう)…………… 83  
 下坂玉起(しもさかたまき)…………… 31  
 下重暁子(しもじゅうあきこ)…………… 83  
 下瀬信雄(しもせのぶお)…………… 71  
 十文字美信(じゅうもんじびしん)…………… 80  
 聚光院(じゅこういん)…………… 43  
 Judith Clancy (ジュディス クランシー) …… 97  
 珠寶(しゅほう)…………… 81  
 正田夏子(しょうだなつこ)…………… 90  
 白波瀬宗幸(しらはせそうこう)…………… 32  
 白幡洋三郎(しらはたようさぶろう)…………… 80  
 新郷英弘(しんごうひでひろ)…………… 50  
 新崎隆子(しんざきりゅうこ)…………… 42  
 陣内秀信(じんないひでのぶ)…………… 70  
 申翰均(しんはんぎゅん)…………… 29

す

末木文美士(すえきふみひこ)…………… 84, 111  
 末 宗廣(すえそうこう)…………… 66  
 末吉詠子(すえよしえいこ)…………… 110  
 菅原信海(すがわらしんかい)…………… 82  
 杉原利朗(すぎはらとしろう)…………… 97  
 杉本一樹(すぎもとかずき)…………… 87  
 杉本賢正(すぎもとけんせい)…………… 71  
 杉本秀太郎(すぎもとひでたろう)…………… 69, 83  
 杉本幸雄(すぎもとゆきお)…………… 97  
 杉山絵美(すぎやまえみ)…………… 77  
 鈴木皓詞(すずきこうし)…………… 46  
 鈴木宗康(すずきそうこう)…………… 96  
 鈴木宗博(すずきそうはく)…………… 96  
 鈴木宗保(すずきそうほ)…………… 54  
 鈴木敏夫(すずきとしお)…………… 84

鈴木知之(すずきともゆき)…………… 70  
 砂原秀遍(すなはらしゅうへん)…………… 82  
 角野康夫(すみのやすお)…………… 100

せ

清高院月蓮(せいこういんげつれん)…………… 79  
 瀬川信太郎(せがわしんたろう)…………… 110  
 関谷宗中(せきねそうちゅう)…………… 27  
 関谷江里(せきやえり)…………… 96  
 関谷徳衛(せきやとくえ)…………… 72  
 瀬戸内寂聴(せとうちやくちょう)…………… 82, 83  
 世良武史(せらたけし)…………… 75, 109  
 仙石泰山(せんごくたいざん)…………… 82  
 千 宗左(せんそうさ)…………… 66  
 千 宗室 [14代] (せんそうしつ) …… 26, 36  
 千 宗室 [15代/千 玄室] (せんそうしつ, せんげんしつ) …… 8~10, 17, 23, 26, 36, 41, 42, 56, 66, 104  
 千 宗室 [16代] (せんそうしつ) …… 4~7, 11, 12, 17, 18, 27, 42, 82, 104  
 千 宗之(せんそうし)…………… 10, 17, 37, 104  
 千 宗守(せんそうしゅ)…………… 66  
 善田のお代(ぜんたのおよ)…………… 71  
 千田 稔(せんだみのる)…………… 111, 113  
 千 登三子(せんとうみこ)…………… 27

た

大道雪代(だいでうゆきよ)…………… 73, 74  
 平 晴彦(たいらはるひこ)…………… 39, 107  
 高井 潔(たかいきよし)…………… 70  
 貴木まいこ(たかぎまいこ)…………… 40  
 高城弘一(たかしろういち)…………… 79  
 高田明浦(たかだみょうほ)…………… 82  
 高取忠彦(たかとりただひこ)…………… 70  
 高野 澄(たかのきよし)…………… 86  
 高橋英一(たかはしえいいち)…………… 39  
 高橋絹子(たかはしきぬこ)…………… 42  
 高橋忠彦(たかはしただひこ)…………… 24, 25, 51  
 高畑公紀(たかはたきみのり)…………… 81  
 高家啓太(たかやけいた)…………… 38  
 瀧澤智明(たきざわちみょう)…………… 83  
 高城修三(たきしゅうざう)…………… 82  
 滝田 栄(たきたさかえ)…………… 84  
 竹内佐和子(たけうちさわこ)…………… 106  
 竹内順一(たけうちじゅんいち)…………… 21, 51  
 竹内康之(たけうちやすゆき)…………… 99, 103  
 武田砂鉄(たけださてつ)…………… 106

竹西寛子(たけにしひろこ)…………… 83  
 竹貫元勝(たけぬきもとかつ)…………… 43  
 武部好伸(たけべよしのぶ)…………… 109  
 竹前 朗(たけまえあきら)…………… 69, 70  
 竹本千鶴(たけもとちづ)…………… 46  
 橘 倫子(たちばなみちこ)…………… 32  
 田附 勝(たつきまさる)…………… 103  
 立松和平(たてまつわへい)…………… 82, 84  
 田中昭光(たなかあきみつ)…………… 81  
 田中慶一(たなかけいいち)…………… 96, 113  
 田中佐太郎(たなかざたろう)…………… 90  
 田中 徹(たなかとおる)…………… 81  
 田中年子(たなかとしこ)…………… 109  
 田中利典(たなかとしのり)…………… 102  
 田中秀隆(たなかひでたか)…………… 23, 51  
 田中ひろみ(たなかひろみ)…………… 74  
 田中真人(たなかまこと)…………… 87  
 田中 翼(たなかよく)…………… 108  
 田辺聖子(たなべせいこ)…………… 83  
 谷 晃(たにあきら)…………… 21, 24, 25, 29, 43, 45, 46, 53  
 谷内弘照(たにうちこうしょう)…………… 82  
 谷川ちぐさ(たにがわちぐさ)…………… 94  
 谷口吉生(たにぐちよしお)…………… 68  
 谷端昭夫(たにはたあきお)…………… 23, 45, 51  
 種田道一(たねだみちかず)…………… 49  
 田房永子(たぶさえいこ)…………… 106  
 田渕正敏(たぶちまさとし)…………… 37  
 玉置万美(たまおきまみ)…………… 107  
 玉蟲敏子(たまむしさとこ)…………… 72  
 田村善次郎(たむらぜんじろう)…………… 73  
 だるま商店(だるましじょうてん)…………… 78  
 俵屋吉富(たわらやよしとみ)…………… 39  
 淡交社(たんこうしゃ)…………… 57  
 淡交社建築部(たんこうしゃけんちくぶ) …… 68  
 淡交社編集局(たんこうしゃへんしゅうきょく) …… 10, 12~16, 19, 20, 27~40, 42, 44, 46, 47, 52, 55~57, 66, 67, 69, 70, 85, 96~98, 100, 101, 110~114  
 檀 ふみ(だんふみ)…………… 82

ち

ちい茶な会(ちいちなかい)…………… 30  
 千葉 望(ちば のぞみ)…………… 38  
 一般社団法人茶道裏千家淡交会総本部国際部 6, 42  
 (いっぼんしゃだんほうじんちやどうらせんけたんこうかいそうほんぶこくさいぶ)  
 茶道資料館(ちやどうしりょうかん) …… 26, 31, 63~65

(財)茶道文化振興財団(ちゃどうぶんかしんこうざいだん)… 63

つ

通崎睦美(つうぎきむつみ)…………… 105  
 塚本洋太郎(つかもとようたろう)…………… 66  
 辻 嘉一(つじかいち)…………… 54  
 辻 義一(つじよしかず)…………… 10  
 土橋 豊(つちはしゆたか)…………… 81  
 筒井紘一(つついひろいち)…………… 24, 25, 41,  
 44~46, 51, 53, 66, 67  
 筒井曜子(つつひようこ)…………… 41  
 堤 邦彦(つつみくにひこ)…………… 96  
 坪井俊映(つばいしゆんえい)…………… 82  
 坪内稔典(つぼうちとしのり)…………… 83

て

寺尾健一(てらおけんいち)…………… 71

と

東海大光(とうかいだいていこう)…………… 83  
 東京国立近代美術館工芸課…………… 75  
 (とうきょうこくりつぎんだいびじゆつかんこうげいか)  
 東京国立博物館(とうきょうこくりつはくぶつかん)… 75  
 (公社)東京都山岳連盟(とうきょうとさんがくれんめい)… 103  
 東京都写真美術館(とうきょうとしやしんびじゆつかん)… 80  
 東京美術青年会(とうきょうびじゆつせいねんかい)… 31  
 同志社同窓会(どうししやどうそうかい)… 87  
 徳留大輔(とくだめだいすけ)…………… 21  
 戸田勝久(とだかつひさ)…………… 24, 44  
 戸田宗安(とだそうあん)…………… 28  
 友枝真也(ともえだしんや)…………… 92  
 鳥居満智栄(とりいまちえ)…………… 39

な

内藤直子(ないとうなおこ)…………… 74  
 永井郁子(ながいいくこ)…………… 48  
 永井宗圭(ながいそうけい)…………… 40  
 永井路子(ながいみちこ)…………… 82  
 永井百合子(ながいゆりこ)…………… 30  
 中尾宗勢(なかおそうせい)…………… 32  
 中川 桂(なかがわかつら)…………… 93  
 中川忠明(なかがわたただあき)…………… 105  
 永島明子(ながしまあきこ)…………… 94  
 中島誠之助(なかじませいのすけ)…………… 29, 71  
 中島久枝(なかじまひさえ)…………… 38  
 永島福太郎(ながしまふくたろう)…………… 66  
 中田 昭(なかつたあきら)…………… 98

中田定観(なかつたじょうかん)…………… 84  
 なかだえり…………… 103  
 中西貴美子(なかにしきみこ)…………… 80  
 中西 進(なかにしすすむ)…………… 106  
 中ノ堂一信(なかのどうかずのぶ)…………… 71  
 長野 裕(ながのゆたか)…………… 22  
 中東吉次(なかひがしよしつぐ)…………… 96  
 中部義隆(なかべよしたか)…………… 72  
 中牧弘充(なかまきひろちか)…………… 84  
 中村昭夫(なかむらあきお)…………… 71  
 中村恵理子(なかむらえりこ)…………… 102  
 中村 幸(なかむらさち)…………… 50, 54  
 中村史朗(なかむしろう)…………… 79  
 中村順一(なかむらじゆんいち)…………… 106  
 中村宗哲(なかむらそうてつ)…………… 28  
 中村利則(なかむらとしのり)…………… 24, 69  
 中村秀樹(なかむらひでき)…………… 102, 113  
 中村文峰(なかむらぶんぼう)…………… 83  
 中村昌生(なかむらまさお)…………… 66, 68  
 中村雅之(なかむらまさゆき)…………… 93  
 中村義明(なかむらよしあき)…………… 69  
 並木誠士(なみぎせいし)…………… 72, 76  
 奈良宗久(ならそうきゆう)…………… 12

に

西川玄房(にしかわげんぼう)…………… 107  
 西川 孟(にしかわもう)…………… 69  
 西田宏子(にしだひろこ)…………… 71  
 西山明彦(にしやまみょうげん)…………… 84  
 日本温泉科学会(にほんおんせんかがくかい)… 113  
 日本陶芸倶楽部(にほんとうげいくらぶ)… 30  
 乳房文化研究会(にゅうぼうぶんかけんぎゆうかい)… 88

ね

の

野上忠男(のがみただお)…………… 73  
 野の花 司(ののはなつかさ)…………… 40  
 野間光辰(のまこうしん)…………… 89  
 野村朋弘(のむらともひろ)…………… 49  
 野村万蔵(のむらまんぞう)…………… 92  
 野本陣房(のもとてるふさ)…………… 85

は

芳賀幸四郎(はがこうしろう)…………… 43  
 芳賀 徹(はがとおる)…………… 83  
 橋村萬象(はしむらばんしょう)…………… 28

橋本麻里(はしもとまり)……………	111
橋本素子(はしもともとこ)……………	50
長谷川祐子(はせがわゆうこ)……………	78
羽田 昶(はたひさし)……………	91
畑 正高(はたまさたか)……………	28, 94
羽田美智子(はだみちこ)……………	11
八條忠基(はちじょうただもと)……………	73, 89
蜂谷宗玄(はちやそうげん)……………	28
服部幸雄(はっとりゆきお)……………	93
服部幸應(はっとりゆきお)……………	110
はな……………	47
パナソニック汐留ミュージアム……………	77
馬場あき子(ばばあきこ)……………	92
濱崎加奈子(はまさきかなこ)……………	41, 77
濱田琢司(はまだたくじ)……………	70
濱本宗俊(はまもとそうしゅん)……………	36
林 和清(はやしかずぎよ)……………	100
林 駒夫(はやしこまお)……………	73
林 達雄(はやしたつお)……………	71
林 望(はやしのぞむ)……………	91
林 美木子(はやしみきこ)……………	87
早瀬百合子(はやせゆりこ)……………	109
原田一敏(はらだかずとし)……………	28
原田茂弘(はらだしげひろ)……………	50
張替清司(はりかいきよじ)……………	50
半田孝淳(はんだこうじゅん)……………	82

## ひ

東伏見慈晃(ひがしふしみじこう)……………	83
ヒガシマル醤油(ひがしまるしょうゆ)……………	107
氷川まりこ(ひかわまりこ)……………	90
樋口百合子(ひぐちゆりこ)……………	79, 94
久松真一(ひさまつしんいち)……………	44
日向 進(ひゅうがすすむ)……………	68
平田精耕(ひらたせいこう)……………	82
平松洋子(ひらまつようこ)……………	106
平山郁夫(ひらやまいくお)……………	84
広瀬和生(ひろせかずお)……………	93
ヒロセマリコ……………	92
びわ湖百八霊場会(びわこひゃくはちれいじょうかい)……………	85

## ふ

フィリップ・ヤノウィン……………	77
福川裕一(ふくかわゆういち)……………	110
福島 修(ふくしまおさむ)……………	50
福島慶道(ふくしまけいどう)……………	82
福田智子(ふくだともこ)……………	94

福本繁樹(ふくもとしげき)……………	78
福のり子(ふくのりこ)……………	77
藤井寛清(ふじいかんせい)……………	86
藤井宗悦(ふじいそうえつ)……………	33~35
藤田秀岳(ふじたしゅうがく)……………	83
藤田庄市(ふじたしょういち)……………	85
藤田朱雀(ふじたすざく)……………	79
藤田治彦(ふじたはるひこ)……………	70
藤野幸子(ふじのさちこ)……………	40
富士正晴(ふじまさはる)……………	88
藤本義一(ふじもとぎいち)……………	83
藤本壮介(ふじもとそうすけ)……………	70
藤森照信(ふじもりてるのぶ)……………	70, 75
藤原東演(ふじわらとうえん)……………	43
舟久保 藍(ふなくぼあい)……………	87
冬川智子(ふゆかわともこ)……………	47
降矢哲男(ふりやてつお)……………	50
古谷正覚(ふるやししょうかく)……………	113
ブルース・濱名宗整(はまなそうせい)……………	42
ブレイディみかこ……………	106
ブレケル・オスカル……………	42

## へ

ヘルベルト・プルチョウ……………	26
------------------	----

## ほ

北條秀司(ほうじょうひでじ)……………	84
彭 丹(ほうたん)……………	53
ポール・ヴァレー……………	24
保科眞智子(ほしなまちこ)……………	43
星野佑佳(ほしのゆか)……………	97
細川晋輔(ほそかわしんすけ)……………	111
細野透(ほそのとおる)……………	70
堀内昭彦(ほりうちあきひこ)……………	102
堀内 誠(ほりうちまこと)……………	38
堀内みぎ(ほりうちみぎ)……………	102
堀内國彦(ほりのうちくにひこ)……………	24, 46
堀部公允(ほりべこういん)……………	55
堀 安右衛門(ほりやすえもん)……………	90, 91
本城直季(ほんじょうなおき)……………	80

## ま

麻殖生素子(まいおもとこ)……………	109
前田圭介(まえだけいすけ)……………	69
前端雅峯(まえはたがほう)……………	31
町田宗隆(まちだそうりゅう)……………	41
松尾大社(まつおたいしゃ)……………	85



松尾敏男(まつおとしお).....	76
松尾宏也(まつおひろや).....	71
松尾芳樹(まつおよしき).....	76
松木裕美(まつぎひろみ).....	77
松島奈巳(まつしまなみ).....	90
松田久司(まつだひさし).....	113
松原 史(まつばらふみ).....	74
松久佳遊(まつひさかゆう).....	73, 74
松久宗琳佛所(まつひさそうりんぶっしょ) ...	73, 74
松久真や(まつひさまや).....	74
松村栄子(まつむらえいこ).....	92
松村實昭(まつむらじっしょう).....	84
松本希子(まつもときこ).....	112
松本艸風(まつもとそうふう).....	79
松本路子(まつもとみちこ).....	75, 81
松本美智代(まつもとみちよ).....	99
真鍋井蛙(まなべせいあ).....	113
真野響子(まやきょうこ).....	82
黛まどか(まゆずみまどか).....	82
まりこふん.....	87

み

三浦和子(みうらかずこ).....	29
みうらじゅん.....	82, 106
三浦裕子(みうらひろこ).....	91
三笠景子(みかさけいこ).....	27
味方 玄(みかたしずか).....	91
水上 力(みずかみちから).....	38
水野克比古(みずのかつひこ).....	98, 112
溝縁ひろし(みぞぶちひろし).....	111
三田富子(みたとみこ).....	37, 54
道浦母都子(みちうらもとこ).....	82~84, 102
南 尋公(みなみひろこ).....	100
消 忠之(みなもとただゆき).....	41, 104
源 豊宗(みなもととよむね).....	72
壬生寺(みぶでら).....	84
MIHO MUSEUM (みほみゆーじあむ) ...	28
三村博史(みむらひろし).....	100
宮川禎一(みやかわていいち).....	75
宮城泰年(みやぎたいねん).....	111
宮武慶之(みやたけよしゆき).....	44, 50
宮辻政夫(みやつじまさお).....	92
宮 信明(みやのぶあき).....	93
宮野正喜(みやのまさき).....	73, 90
宮元政治(みやもとまさはる).....	75
三好和義(みよしかずよし).....	85

む

村井康彦(むらいやすひこ).....	46
村上翠琴(むらかみすいてい).....	79
村田理如(むらたまさゆき).....	74

め

目片宗弘(めかたそうこう).....	28, 31, 41
--------------------	------------

も

泉二弘明(もとじこうめい).....	108
百瀬明治(ももせめいじ).....	86
森川春乃・春容(もりかわはるの・そうしゅん) ...	32, 40
森 清範(もりせいはん).....	83
森田宗圓(もりたそうえん).....	41
森田知都子(もりたちづこ).....	109
森田拾史郎(もりたとしろう).....	91
森谷英俊(もりやえいしゅん).....	84
森谷勉久(もりやかつひこ).....	95
森 恭彦(もりやすひこ).....	52, 54
諸田龍美(もろたたつみ).....	43, 105

や

八尾嘉男(やおよしお).....	44, 49, 53
八木 透(やぎとおる).....	84
ヤサカ観光バス株式会社.....	97
(やさかかんこうばすかぶしきがいしゃ)	
八坂寿史(やさかひさし).....	73
矢野 環(やのたまき).....	29, 94
矢野正善(やのまさよし).....	39
藪田夏秋(やぶたかしゅう).....	109
矢部良明(やべよしあき).....	22, 23
山折哲雄(やまおりてつお).....	83
山上直子(やまがみなおこ).....	27
山川静夫(やまかわしずお).....	92
山口 晃(やまぐちあきら).....	70, 75
やまさき拓味(やまさきたくみ).....	37
山崎武也(やまさきたけや).....	53
山田 和(やまだかず).....	71
山田和市(やまだかずいち).....	38
山田貞夫(やまださだお).....	72
山田順子(やまだじゅんこ).....	75
山田法胤(やまだほういん).....	84
山田眞裕(やまだまさひろ).....	94
山と七福神めぐりを愛する会 (やまとしちふくじんめぐりをあいするかい) ...	113

山野愛子ジェーン(やまのあいこじえーん)……	12
山藤宗山(やまふじそうざん)……………	10
山政小山園(やままさこやまえん)……………	107
山本成一郎(やまもとせいいちろう)……………	110
山本兼一(やまもとけんいち)……………	44
山本三千子(やまもとみちこ)……………	110
山本 命(やまもとめい)……………	88
山本良介(やまもとりょうすけ)……………	75

## ゆ

夢枕 猿(ゆめまくらばく)……………	82
--------------------	----

## よ

横内 茂(よこうちしげる)……………	41
横尾忠則(よこおただのり)……………	83
横田八重美(よこたやえみ)……………	44
横山健蔵(よこやまけんぞう)……………	95, 100
横山智隆(よこやまともたか)……………	107
吉岡幸雄(よしおかさちお)……………	84
吉越 研(よしこしけん)……………	91, 92
吉田玉男(よしだたまお)……………	92
吉田襲助(よしだみのすけ)……………	92
吉村典子(よしむらのりこ)……………	77
依田 徹(よだとおる)……………	29, 45, 49, 53
読売新聞大阪本社編集部……………	95
(よみうりしんぶんおおさかほんしやへんしゅうぎょく)	
読売新聞京都総局(よみうりしんぶんきょうとそうぎょく)……	95

## ら

楽 篤人(らくあつんど)……………	27
楽 直入(らくじきにゅう)……………	21, 27
楽 吉左衛門 [15代] (らくきちざえもん)……	22, 27, 68
楽美術館(らくびじゅつかん)……………	27
ランディー・チャネル宗榮(そうえい)……	42
リース恵実(えみ)……………	110

## わ

渡部 巖(わたなべいわお)……………	71
渡辺芳郎(わたなべよしろう)……………	71

千宗室 著

お稽古の復習に必携のシリーズ！

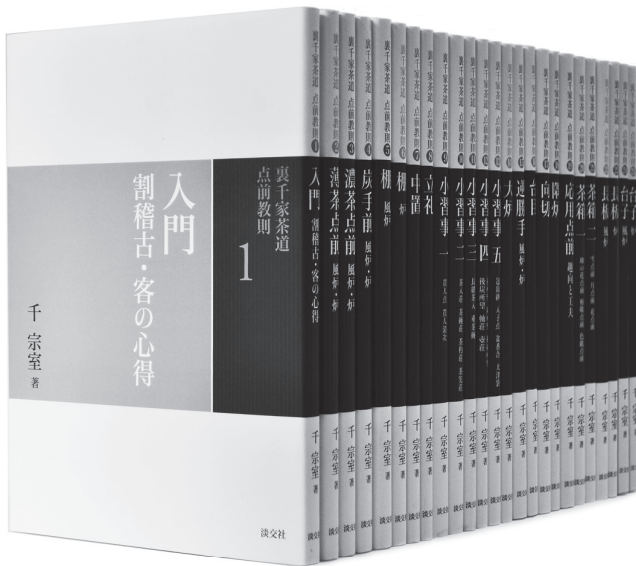
# 裏千家茶道

# 点前教則 全33巻

裏千家茶道点前教則 ラインナップ

- 第1巻 入門 割稽古・客の心得
- 第2巻 薄茶点前 風炉・炬
- 第3巻 濃茶点前 風炉・炬
- 第4巻 炭手前 風炉・炬
- 第5巻 棚 風炉
- 第6巻 棚 風炉
- 第7巻 中置
- 第8巻 立礼
- 第9巻 小習事一
- 第10巻 小習事二
- 第11巻 小習事三
- 第12巻 小習事四
- 第13巻 小習事五
- 第14巻 大炉
- 第15巻 逆勝手 風炉・炬
- 第16巻 台目
- 第17巻 向切
- 第18巻 隅炉
- 第19巻 応用点前 趣向と工夫
- 第20巻 茶箱一
- 第21巻 茶箱二
- 第22巻 長板 風炉
- 第23巻 長板 風炉
- 第24巻 台子 風炉
- 第25巻 台子 風炉
- 第26巻 七事式一
- 第27巻 七事式二
- 第28巻 七事式三
- 第29巻 七事式四
- 第30巻 七事式五
- 第31巻 七事式六
- 第32巻 七事式七
- 第33巻 七事式八

●一冊から購入いただけます。



- ◆ B5判 120×176頁(オールカラー)
- ◆ 各巻定価2,200円(本体2,000円)

<4~7 頁に掲載>

## 電子書籍

あんこのおやつカレンダー	107
いい仕事してます 「開運！ なんでも鑑定団」 スタジオライブ	※紙本絶版
一億人の茶道教養講座（淡交新書）	52
一億人の茶道講座 心を耕す（淡交新書）	52
1月の京都（京都12か月）	100
イラストでわかる茶懐石のいただき方	40
イラストでわかる ニッポンのサイズ図鑑	110
イラストでわかる水屋の準備と後かたづけ	31
色の名の物語	※紙本絶版
陰陽五行でわかる日本のならわし	110
ウイスキー アンド シネマ	109
ウイスキー アンド シネマ 2	109
歌・花・香と茶道（茶道教養講座3）	49
美しい着物、美しい人	108
美しいものを、美しく	76
英語DE茶の湯 こんなとき、どうする？！	43
駅弁女子	103
絵解き「江戸名所百人美女」江戸美人の粋な暮らし	75
江戸→TOKYO なりたちの教科書	88
江戸→TOKYO なりたちの教科書 2	88
江戸→TOKYO なりたちの教科書 3	88
岡倉天心 茶の本（現代語でさらりと読む茶の古典）	51
おしえて！ 辻留さん	107
おしゃれさんの茶道はじめて物語	48
おしゃれさんの茶道はじめて物語 2 りゅうぐう編	48
おしゃれさんの茶道はじめて物語 3 ひなまつり編	48
お茶事ができる懐石レシピ（淡交ムック）	56
お茶の先生に教わる きちんときもの手ほどき帖（淡交ムック）	57
おてがる茶花ガーデニング	40
外国人に茶道を伝える英会話例文集 Explaining Tea Ceremony Through English Conversation	42
外国人は日本文化の「何」を知りたがっているのか（淡交新書）	53
懐紙で包む、まごころを贈る	110
会食力	※紙本絶版
歌舞伎座の快人	90
歌舞伎のかくし味	※紙本絶版
かんたん 金つくりブック	73
北村徳齋の仕事 裂地爛漫	29
キッチンでつくるお祝いの茶席菓子	※紙本絶版
キッチンでつくる精進料理	107
キッチンでつくる茶席の和菓子	38
京都案内の極意	97
京都花街 ファッションの美と心	98
京都、なじみのカウンターで（京都を愉しむ）	99
京都猫町ブルース	※紙本絶版
京都 半兵衛麩のやさしいお麩レシピ	107

茶道心講 茶道を深める	46
京都みやげ一冊いかがどす?	※紙本絶版
京の遺伝子・職人	※紙本絶版
京の祭と行事365日	97
クイズ 茶人の常識100 教養編	※紙本絶版
クイズ 茶人の常識100 茶会記読み書き編	※紙本絶版
9月の京都(京都12か月)	101
熊野、修験の道を往く	85
組香入門	94
恋も仕事も日常も 和歌と暮らした日本人	105
5月の京都(京都12か月)	101
ここから学ぶ 茶室と露地	69
古典で旅する茶の湯八〇〇年史	46
猿の眼	104
3月の京都(京都12か月)	100
The Alluring World of Maiko and Geiko	97
4月の京都(京都12か月)	100
7月の京都(京都12か月)	101
知って得する 茶道のいろは(淡交新書)	53
実用 自分でつくる茶懐石1	35
実用 茶懐石の頂き方と作法	40
且坐喫茶	105
10月の京都(京都12か月)	101
11月の京都(京都12か月)	101
12月の京都(京都12か月)	101
精進料理でつくるデザートおやつ	107
正倉院 あぜくら通信	87
ショート・ショート・キョート	97
昭和の歌舞伎 名優列伝(淡交新書)	90
昭和の能楽 名人列伝(淡交新書)	91
昭和の落語 名人列伝(淡交新書)	93
初心者のための茶花の入れ方	40
新版 茶道よもやま話	※紙本絶版
新版 茶の湯読本	26
図解 茶の湯人物案内	44
すべての山を登れ。	※紙本絶版
禅とジブリ	84
贈答のしきたりと茶の湯の手紙	37
続・茶の袋物	※紙本絶版
高砂流「創の書」文字あそび	※紙本絶版
拓本入門	109
田中翼のアンティーク着物コレクション	108
茶懐石 美しい盛りつけのポイント	40
茶趣12ヵ月ハンドブック	55
茶席で話す英会話	42
茶席で役立つ禅語ハンドブック	55
茶席の会話集	37
茶席の禅語くずし字辞典	67
茶道具しまい方の基本	※紙本絶版
茶道具ハンドブック	55

茶道心講Ⅱ 茶道に憧れる	※紙本絶版
茶道の稽古場 役立つ100の知恵 (淡交新書)	53
茶の仕覆と袋もの	30
茶の袋物	29
チャノユ!	47
茶の湯あいうえお (淡交新書)	52
茶湯一会集 (現代語でさらりと読む茶の古典)	51
茶の湯と日本文化	46
茶の湯の手紙文例集	37
茶の湯の銘 季節のことば (淡交新書)	52
茶の湯百人一首 (淡交新書)	53
茶の湯ブンガク講座 (淡交新書)	54
茶馬古道の旅	※紙本絶版
茶花ハンドブック 炉編	55
茶話指月集 江岑夏書 (現代語でさらりと読む茶の古典)	51
茶を好んだ人 (茶道教養講座4)	49
長闇堂記 茶道四祖伝書 (抄) (現代語でさらりと読む茶の古典)	51
つくってみたい茶席の和菓子十二か月	38
「手仕事」で夢をかなえる女性たち	※紙本絶版
天使突抜一丁目	105
天使突抜 367	105
電子レンジで簡単! 季節を遊ぶ ねりきり和菓子	39
電子レンジで簡単! ひんやり夏和菓子	39
電子レンジで手軽にカンタン! おうちで作る和菓子レシピ12か月	39
伝統文化 (茶道教養講座1)	49
東京「多叉路」散歩	88
どこからそう思う? 学力をのばす美術鑑賞 ヴィジュアル シンキング ストラテジーズ	77
謎深き庭 龍安寺石庭	70
夏の京都、いただきます。(京都を愉しむ)	99
南方録 (覚書・滅後) (現代語でさらりと読む茶の古典)	51
2月の京都 (京都12か月)	110
ニッポンの名前図鑑 和食・年中行事	110
ニッポンの名前 和の暮らしモノ図鑑	※紙本絶版
日本ザンテイ世界遺産に行ってみた。	※紙本絶版
日本茶の歴史 (茶道教養講座14)	50
能楽ものがたり 稚児桜	105
能鑑賞二百六十一番	91
能舞台の主人公たち	91
パイリンガル茶の湯BOOK	42
パイリンガル日本茶BOOK	42
はじまりはじまり 絵本劇場へどうぞ	※紙本絶版
「はじめて茶会に招かれました。」	37
8月の京都 (京都12か月)	101
花の和菓子づくりかた	38
人もペットも気をつけたい 園芸有毒植物図鑑	81
藤森照信×山口晃 探検! 東京国立博物館	75
藤森照信×山口晃 日本建築集中講義	70
平安女子は、みんな必死で恋してた イタリア人がハマった 日本の古典	105
平成のちゃかぼん 有斐斎弘道館 茶の湯歳時記	41
僕らの落語 (淡交新書)	93



ほっこりやのおばんざい（京都を愉しむ）	99
まんがで学ぶ 利休の逸話	44
マンガ ぼくらの京都	112
右手をご覧くださいませ	97
見る、育てる、味わう 五感で楽しむ蓮図鑑	81
無法庵 花往来	81
明解 源氏物語五十四帖	105
名物裂ハンドブック	55
やさしい精進料理	107
利休の風景	44
利休百首ハンドブック	55
礼装・盛装・茶席のきもの	109
6月の京都（京都12か月）	101
和紙博物誌	※紙本絶版

### 電子書籍について

☆淡交社の書籍は一部電子化しています。

電子化されている書籍は書籍紹介ページにもその旨を表記しています。

☆電子化されているタイトルのうち、絶版になっている書籍は、この目録には掲載されていません。当社ホームページもしくは各電子書店の紹介を参照ください。

☆当社の電子書籍は下記の電子書店からお求めいただけます。

各電子書店の説明をよくご確認のうえご利用ください。

#### 【販売電子書店】

iBooks / 紀伊屋書店Kinoppy / Kindle (Amazon) / BOOK☆WALKER / Book Live! / honto / 楽天kobo / セブンネットショッピング/ブックパス/Reader Store

※書店によって取り扱いのない場合があります。

※価格は紙の本と異なる場合があります。また、同タイトルの電子書籍でも書店により価格が異なる場合があることをご承知おきください。

#### 【電子書籍の探し方】

1. 購入を希望する上記電子書店名を検索します(書店によって対応端末や各種条件が異なります。サイト内の説明をよくご覧ください)。
2. 目的の書名や著者名などを、各電子書店サイトの検索窓に入力して検索します。  
(「淡交社」で検索していただくと、その書店で販売中の小社電子書籍が一覧できます。)
3. ご希望の書籍が見つからない場合は他の電子書店をお試しください。
4. 目的の電子書籍が見つかったら、ご自身の電子端末に対応しているかなどをよくお確かめのうえご購入ください。

※詳しい購入方法や、操作の方法などにつきましては各電子書店へお問い合わせください。

淡交社ホームページ 電子書籍一覧ページ ➡

書籍の詳細をご確認いただけます。





月刊 茶道誌

# 淡交

『淡交』は裏千家茶道の機関誌であるとともに、茶道を中心とする日本文化の総合研究誌として、高く評価されています。茶の湯をたしなむ人たちはもちろん、日本の伝統と芸術を愛する人たちにとって、この充実した内容、興味深く香り高い読物の数々は、大いに喜んでいただけるものと信じています。

定価880円(本体800円)  
〈毎月28日発売〉

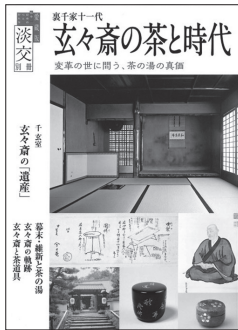


茶のある暮らし

# なごみ

茶道の極めて普的な新しいスタイルの月刊誌です。和＝なごみの心は茶の心であり、今日ほどこの和の心を必要とする時代はありません。本誌は時代の変化のきびしさの中で和の心を喜び、日常のくらしをていねいに大切に生きていただく、そうした願いをこめています。

定価880円(本体800円)  
〈毎月28日発売〉



## 淡交 別冊・愛蔵版

国際化が進む現代社会の中で、日本人としてここぞ見つめ直したい日本文化。本誌は、あらゆる日本文化の集大成である茶の湯を中心に、広く日本の心とかたちの真髄に迫った雑誌です。愛蔵版の名にふさわしく、毎号一つのテーマのもとに徹底した特集を構成。ビジュアルで楽しい誌面づくりをめざしています。

定価1,760円(本体1600円)  
〈不定期発刊〉

## 淡交テキスト

裏千家茶道を学ぶ方たちへ、毎年いろいろな角度からテーマを選んでお届けしています。点前編をはじめ、茶事・茶会・茶道具・茶花・懐石など、いつも手元に置いて役立てていただける実用的なシリーズとして、これからも、基礎から応用まで、茶道を学ぶ楽しみが増すような本づくりをめざしてゆきます。

定価660円(本体600円)  
〈毎月1日頒売〉

茶道美術図書出版



www.tankosha.co.jp

淡交社は茶道を中心とした出版業を主軸としながら、  
茶室・茶庭の設計・施工、茶道具・和装品・和雑貨の販売、  
カルチャー教室・旅行の企画運営まで、  
日本文化発展のため、幅広く事業を展開しています。



www.book.tankosha.co.jp

月刊誌「淡交」「なごみ」「淡交テキスト」「淡交別冊」はじめ  
茶道・美術教養図書の最新情報などを随時更新しています。

### 京都本社

〒603-8588 京都市北区堀川通鞍馬口上ル



京都営業部直通

075(432)5156 Fax: 075(432)5152

編集局直通

075(432)5161 Fax: 075(414)2166

### 東京支社

〒162-0061 東京都新宿区市谷柳町39-1 菅屋ビル



東京営業部直通

03(5269)7941 Fax: 03(5269)7949

編集局直通

03(5269)1691 Fax: 03(5269)7114

出版を通じてより美しく価値あるものの創造に努力する



[www.tankosha.co.jp](http://www.tankosha.co.jp)